



始



特206
375

用節六二

東京株式取引所一般取引員
長期・短期・實物・國債取引員

株式會社 玉塚商店

東京市日本橋區江戸橋一ノ五

電話日本橋 (24)

代表

二一〇一 二一〇四

代表

二一〇二 二一〇三 二一〇四 二一〇五 二一〇六 二一〇七 二一〇八 二一〇九

代表

二一〇一 二一〇二 二一〇三 二一〇四 二一〇五 二一〇六 二一〇七 二一〇八 二一〇九

代表

二一〇一 二一〇二 二一〇三 二一〇四 二一〇五 二一〇六 二一〇七 二一〇八 二一〇九

市外通話 東京 專用 九八〇六

發信 略號 (タ) 又ハ (タマ)

受信 略號 (ニホンバシタマツカ)

日本橋郵便局私書函第二號

神武天皇即位紀元二千六百

西曆紀元一千九百四十四年

昭和十五年(庚辰年)

四方拜	元始祭	新年宴會	紀元節	春季皇靈祭	神武天皇祭	天皇節	秋季皇靈祭	神嘗祭	明治節	新嘗祭	大正天皇祭	大 祭 祝 日
一月一日	一月三日	一月五日	二月十一日	三月二十一日	四月三日	四月二十九日	九月二十三日	十月十七日	十一月三日	十一月二十三日	十二月二十五日	

昭和十六年
日曜表

一月	二月	三月
五日	二日	二日
十二日	九日	九日
十九日	十六日	十六日
廿六日	廿三日	廿三日
卅一日	卅一日	卅一日

昭和十五年
日曜表

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
七日	四日	三日	七日	五日	二日	七日	四日	一日	六日	三日	一日
十四日	十一日	十四日	十一日	十四日	十一日	十四日	十一日	十四日	十一日	十四日	十一日
廿一日	十八日	廿一日	十八日	廿一日	十八日	廿一日	十八日	廿一日	十八日	廿一日	十八日
廿八日	廿五日	廿八日	廿五日	廿八日	廿五日	廿八日	廿五日	廿八日	廿五日	廿八日	廿五日
卅一日	廿九日	卅一日	廿九日	卅一日	廿九日	卅一日	廿九日	卅一日	廿九日	卅一日	廿九日

用前大六

三

合

正

商

商

商

東京府大田區府一丁目

昭和十五年
一月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 廿一 廿二 廿三 廿四 廿五 廿六 廿七 廿八 廿九 三十 卅一

營業案内

萬人向の證券利殖

資金が或額に達すればそれから後は巧みに之れを運用利殖して行く事が造産法の要訣とする所であります。實際一分や二分の利子の違ひは、百圓二百圓の資金に對して一年には何程でもありませんが、それが十年となり二十年となれば驚くべき差額を生じます。そこで現代に於ける資金利殖法は決して二三に止まりませんが、或物は非常に利率が低かつたり、或物は特別の知識経験を必要としたり、或物は又資金の固定久しきに及んで流通甚だ不圓滑であつたりしてなか／＼萬人向の利殖法と稱し得るものが見當りません。獨り此間にあつて容易に何人にも實行されて、且其の處分流通が極めて自由な理想的の資金利殖法と云へば有價證券——公債、社債、株式の賣買乃ち之れであります。

有價證券の賣買は、實物取引と清算取引との二つの方法があります。實物取引は代金引替に債券なり株式なりの實物を受渡して直ちに賣買を完了する取引。之れに對して清算取引は僅少の證據金で賣買を契約し、一定期日の到來する迄は實物の受渡を行ふ事なく、且其の期間中には都合に依つて何時でも轉賣買戻しが自由に出來ると云ふ至つて便利な取引であります。東京株式取引所内には株式市場の外に國債市場が立つてゐて株式は勿論公債の清算取引も行はれど程大量の注文でも迅速に消化されます。

證券利殖の有利なる事に就て尙一言申添へて置きますが、近時打續く金融緩慢に依つて金利の低下著るしく銀行定期預金利子は現在（昭和十四年十一月）三分三厘、信託預金利子も之れに準じて漸次低下して參りました。一方證券の利廻はどんな所にあるか

と申せば最近生産力擴充に伴ふ低金利政策の強化に伴ふて所謂物買人氣の擡頭から證券市價が著るしく昂騰し自然利廻の低下を來す事になりましたが、然し之れを預金利子等に比較すれば頗る有利になつて居ります。國債地方債は勿論、社債株式の一流物も安全確實なる投資物として十分信用を拂ひ得るものでありますのに銀行預金其他に比べて常に好利廻にある事は、資金の運用利殖に苦心しつゝある人々に向つて好個の參考資料を提供するものではありませんまいか。

當店の歴史

當店は明治二十四年先代玉塚榮次郎の創立に係り、大正八年業務の擴張に伴つて從來の個人經營を株式會社組織に改め、同十四年二代目玉塚榮次郎が商科大學を卒へて社長に就き、十五年四月主務大臣より法人取引員の免許を得て爾來新社長董督の下に逐年業務を擴張して今日に及んでをります。

創業間もなく日清戰爭が起り、それより十年を経て國運を賭せる日露戰爭の大波瀾を送り、其後歐洲大戰より大正九年の凄慘なる財界恐慌に遭遇し、更に大正十二年關東大震災の受難時代、續いて昭和二年の金融恐慌、一昨年來の支那事變等幾多の洗練を受ける事將に五十年、此間曾て一度の蹉跌もなく一路發展の歴史を閲して今日に至り、年毎に業務の伸張を來しつゝあることは、皆之れ各位御眷顧の賜物として益々親切と信用を期する次第であります。

今や歐洲第二次大戰の火蓋は切られて吾が輸出產業界は頓みに活況を呈して居ります。隨つて其れ等會社の株式は戰局の進展に伴ひて、今後益々投資家の注目を惹く事と思ひます。

證券取引は申迄もなく信用を主とするものでありますから取引を開始されるに際して第一に御注意を要する事は、賣買を委託すべき取引員の撰擧であります。それには其店の創立以來今日に至る迄の歴史を一通り御覽になれば大體御撰擧を誤まるやうな事は

あるまいと存じます。ついでながら一口に取引員と云つても一般取引員たるの外に短期、實物、國債等總ての取引員を兼ねてゐる店もあれば、短期實物だけの取引員と云ふやうなものもあつて一律に見る事が出来ません。此點も十分御承知置きが必要であります。

當店役員

取締役社長	玉塚榮次郎
取締役	鈴木次郎
取締役	水谷直吉
取締役	青木善五郎
取締役	中村謙巳
取締役	南理文
監査役	大加山兵治

當店の營業科目

當店は一般取引員たるの外に短期、實物、國債の各取引員を兼ね、其の營業科目は公債、社債の引受及募集の代理行爲、株式の引受募集及公債、社債、株式の賣買、清算實物取引、金融仲介其他有價證券に關する凡らゆる業務を網羅し、長期清算部、短期清算部、實物部、債券部、金融仲介部、並に調査部の六個の機關が全體の業務を分掌して居ります。

尙申上げて置きます事は、未だ當店と御取引のない方の中には、御注文の數量の大小に依つて御取扱上に甲乙の隔てがあるやうに御考へになる方も、稀れにはあるかのやうに承はりますが、左様な御懸念は全然謂れない事でありませぬ。當店は創業以來今日まで終始一貫大衆主義を以て進んで参り、全國到る所に多數の顧客を有する事を以て特色とし誇りとし、將來も之れを以て不易の方

針と致して益々大衆主義の發揮に努力しまする事は申迄もありません、従つて株式清算取引であれば十株から、實物取引であれば一株から喜んで賣買御注文を御受け致します。多數御注文であるからどう、少數御注文であるから斯うと云ふやうな甲乙を付けた御取扱は、創業以來の當店の精神に背く所として入念の注意を致して居ります。此點特に各位の御諒解を願つて置きます。以下當店營業の概要を記して御高覽に供へますが、不備不悉の點も少なからぬ事と存じますから其れ等に就ては御問合に從つて詳細御答申上します。

天保錢主義八常

當店先代玉塚榮次郎は、昔八厘錢として通用した天保錢に處世の要諦が潜んでゐる事を考へ付き、進んで天保錢會と云ふものを起して全國的に其の主義を普及する爲めに半生の心血を注いだのであります。天保錢主義八常は即ち之れを要約したもので、當店は常に此精神を體して、堅實なる營業を行つて居ります。

- ◇反省 己を天保錢と思ひ、智徳才能の足らざる人間と思ひて、慢心憤怒不平など起さぬ事。
- ◇向上 己を天保錢と思ひ、二分の不足を思ひて當百の人間にならんと奮闘努力する事。
- ◇抑制 己を天保錢と思ひ、己の慾の十分を願はず、八分目に満足して二分は將來に預け置くものと思ふ事。
- ◇貯蓄 己を天保錢と思ひ、常に収入の八分目にて生活し、二分の餘裕は後々の爲に蓄ふる事。
- ◇節約 己を天保錢と思ひ、八厘ほどの端錢も凡て寶と思ひて輕々しく扱はぬ事。
- ◇堅忍 己を天保錢と思ひ、何事も一時に十分の功を思はず、急がず撓まず、一分二分と着實に進む事。
- ◇理財 己を天保錢と思ひ、金の用ふべき場合を能く辨へ、無益の金を惜み、有益に使ふ金を惜まぬ事。

◇精勵 己を天保錢と思ひ、己の今日あるを喜び、一日一生のつもりにて業務に勤むる事。

取引所の營業

株式取引所は有價證券の公定相場を作り其の賣買流通を圓滑ならしめるが爲めに設置せらるるもので、

(一) 一般株式の實物賣買 (二) 株式の長期清算賣買(即ち長期取引)

(三) 特定株式の短期清算賣買(即ち短期取引) (四) 公債社債の實物清算賣買

等を行つて居ります。取引所は休日を除くの外、毎日午前と午後二回立會を開いて賣買を行ひ公定相場を作るのですが、午前の立會を前場又は本場と稱へ午後の立會を後場と申して居ります。

立會時刻

前場

後場

長期清算取引 午前九時より

午後一時より

實物及短期取引 午前八時五十分より

午後零時五十分より

國債取引 午前九時三十分より

午後一時より

尤も相場が激變したり若しくは出來高が非常に多い等のために前場の立會が長時間に亘るときは後場の立會時間が遅れ、稀れには臨時休業をします事もあります。

休日及休會

大祭日

祝日

日曜日

年首三日間

年 末 一 長期 清算 市場 三日間
— 實物、短期、國債各市場 二日間

長期清算市場は毎月受渡當日と其の前日の後場休會（前場だけ中先立會、當限休）實物、短期國債市場は不休。但土曜日は各市場共前場限り。
年始發會、年末納會並に取引所紀念日（十月一日）は前場限り立會、後場休會。

長期清算取引

株式の長期清算取引は、必らず一般取引員の手を経て行ふべきもので、當店は規定の手數料に依り最も御便宜に其の御委託に應じて居ります。之れに要する證據金表及約定書は御申越次第御送り致しますから初めての御取引は、此の約定書と規定の證據金を添へて御注文を御願ひ致します。

長期清算取引の最長期限は三ヶ月で之れを一ヶ月宛の三限制とし、期限の近きものより順次「當限」、「中限」、「先限」と稱し、各限の月末受渡日に於て株式實物受渡の契約の下に、一定の證據金を預入するだけで各自の見込に依り買付又は賣付を爲すのですが、若し其の受渡期日に賣付してある株式を引渡したくないか又は買付してある株式を引取る事を欲しない場合は受渡期日の前々日の前場迄に賣付株を買戻し、若しくは買付株を轉賣すれば完全に其の取引を決済する事が出来ます。かゝる場合には最初買ひ（又は賣り）たる値段と轉賣（又は買戻し）したる値段とを比較して、自己の利益となり居れば其の差益を受取り、損失となり居れば其の差損を支拂ふのです、此の株式現品の受渡を行はなくとも、差金受授に依りて何時でも自由に其の賣買を結了し得る事が、清算取引の一大妙味と云ふべきであります。普通轉賣は賣埋、買戻しは買埋と稱して居ります。

此の轉賣買戻しの方法を、もつと簡略に説明すれば

- 一、最初は實株望みで買付しても都合に依つては引取らなくともよい。
- 二、自己の持株が値下りしさうに思はれた時は一旦賣付て置いて受渡期日前に買戻し、差金だけを收得して株券は其儘手許に引込める事が出来る。
- 三、其株券を所有して居らなくとも將來の下落を見越して賣付の注文をする事が出来る。
- 四、前途値上りすべきものと思へば、其實株を引取る考はなくとも買付注文を出す事が自由である。

御注文書は明瞭に

御注文書は左記の如く簡単な様式で株式銘柄、限月、數量、賣買、値段、有効期間等を極めて明瞭に御記入を願ひます。

注 文 書	(何日迄有效)
何々株式	何十何百株
何月 限(買付)又ハ(賣埋)	
指値何百十圓又ハ成行	
年 月 日	何 某

建株と賣買單位 長期清算取引の建株は取引所株、紡績人絹株、砂糖株、鐵道電力株、銀行保險造船株、製紙製織釀造株、セメント肥料製粉株、鑛業漁業製作興業株其他各種の株式二百餘種に上つて居ります。清算取引は總て十株二十株と云ふやうに十株

單位の賣買であつて、十株未満又は十二株とか十八株とかの端數の付く賣買は出来ません。

指値と成行 御注文の際値段の御指定あるものを指値注文と云ひ、別に値段の御指定なきものを成行注文と申します。當店にては指値注文に對しては次の例に依つて御取扱致します。(イ)以上以下、何百圓以上とか何十圓以下とかの御注文であれば何れも其の主たる値段を用ひます。たとへば百圓以上又は百圓以下とある時は上下共其の百圓を用ひるの意味であります。(ロ)掘み見計らひ等の御注文に對しては、買は其の御指定の値段より上へ十錢、賣は下へ十錢を見計らひて用ひます。(ハ)臺 何圓臺或は何百圓臺の御注文は、買は其の主たる値段より以上九十錢迄を、賣は主たる値段迄を用ひます。(ニ)寄付と大引 寄付との御注文なれば寄付にて、大引との御注文なれば大引にて、寄引と御指圖の時は寄付大引に適宜に分數して賣買致します。

成行注文に對しては其時の相場の成行に従ひ、努めて思召に副ふやうに取扱ひますが多くの場合成行注文は寄付にて賣買することになつて居ります。尤も御注文の數量が多い時は適宜寄付と大引とに分けて賣買を致すこともあります。

乗換と兩建 當限を先限又は中限に御乗換の節、指値或は値納御指定の向もありませんが、變動し易い相場の事で豫定の結果を收め得るや否やは疑問でありますから、乗換に値納の御指定は御断り申上げ、すべて成行にて御下命を願ふ事に致して居ります。又先きの賣買株を手仕舞せず、更に賣買を試みて兩方の株を据え置く事を望まれる場合は、特に兩建として御明示下さい。

取消と訂正 前注文の御變更又は御取消の際は必ず其の株式銘柄、限月、賣買等を御明記の上、訂正或は取消と御指圖を願ひます。株式銘柄の御記入なく單に前注文全部取消とか前の指値訂正とか云ふやうに訂正取消の意味がハッキリしない時は御注文二重に出來して、御迷惑となる事があるかも知れません。尙數種御注文の内「一二種出來の上は他は取消」と云ふやうな御指圖は兎角間違の種でありますから斯様の御注文は御受けせぬ事に致して居ります。

有効期限 多數の御注文書の中には往々有効期限の御記入なきものを御見受け致します。之れは是非何日前場限とか、後場限

とか、若しくは何月何日迄とか御忘れなく御記入を願ひます。何等の御指定がない時は、出合迄として其月末(其月の最終立會)まで用ひる事に致します。最終立會終了後到着の分に對しては翌月中御用ひする事になつて居ります。又何日間用ひよとの御注文は着信の日より起算し期限満了日が休會であつても加算する事に一定して居ります。尙申上げて置きます事は、決算期に相當する限月の受渡は、期日を繰上げて行ひまする關係上、自然納會も繰上となりますから、其月に當る建玉の轉賣買戻し又は乗換に付ては特に御注意を願ひます。

重複した御注文 一度御出しになつた御注文は期限の切れる迄、若し又中途御訂正の御申越があれば其の御訂正の値段、期限等總て仰の儘に御用ひする事になつて居ります。然るに同一の建玉に對して何等の御断りもなく二度三度と紛らはしき御注文を追つ掛けて御出しになると自然其玉が重複して御迷惑になる事が有ります。斯かる場合當店では其責を負ひませんから十分御注意を願ひます。電報略號と宛名 電報にて御注文の際發信人略號を使用される事は、偶々略號同一の事より御互に迷惑する場合がありますから必らず御姓名をハッキリ御記入下さい。當店略號名宛は「ニホンバシタマツカ」と御書きを願ひます。尙電報書面等總ての通信は清算部の用件なれば長期清算部、短期清算部宛、實物部の用件なれば實物部宛に必らず宛名を別々に御記入を願ひます。清算實物其他の用件を混同されては敏活を期し難き事は素より往々間違を生ずる事になりますから特に御注意を御願ひ致します。私書函の利用 當店宛の郵便物は總て私書函の御利用を希望致します。同時に私書函番號は必らず御忘れなく御記載を御願ひ申上ます。

記 載 例

日本橋郵便局
私書函第二號

日本橋郵便局私書函第二號

玉塚商店

日本橋郵便局私書函第二號

東京市日本橋區江戸橋一ノ五

玉塚商店

三例の内何れに依られても差支御座いません。

證據金に就て

證據金は賣買契約の履行を保證する爲に御注文と同時に御預入を願ふものであつて、現金の外取引所規定の有價證券にても差支ありませんが取扱上の便宜から成るべく現金に御願ひして居ります。若し規定の有價證券を現金の代用として御預入の際は（記名式のものに限り）、必らず第一表の委任状及之れに附帶する承諾證書に記名調印の上御添附を願ひます。尙證據金は株價の騰落に依り時々變更致しますもので御請求次第其時々之の證據金表を御送り致します。新規取引の御注文は、總て證據金を受取つてから御用ひする事になつて居ります。單に御送金の御通知だけでは御用ひせぬ事と御承知を願ひます。

追證據金 市場に賣付又は買付ある株式の相場が變動して證據金の半額以上損計算となりたる場合（例へば一株に對して十圓の證據金を入れてある場合其株の相場が逆に五圓方變動ありたる時）には其半額の御追加を願つて不足を補填する事になつて居ります。之れを追證據金又は追敷と申します。

追證據金は最も迅速に御入金を願ひます。萬一遅延の場合は止むを得ず建株の全部又は一部を適宜手仕舞する事になるかも知れません。而して御預入の證據金（又は代用證券）を以て其損失を補ひ、尙不足を生ずる際は更に御請求致す事になります。

尤も追證據金御預入後相場が約定當時の御値段以上に復歸した場合には御請求次第御返戻致します。

増證據金 相場の變動が激甚であるか、又は受渡に圓滿を缺く虞れのある場合には取引所に於て賣方買方の双方に對して普通證據金以外の増證據金を徴収する事があります。若し斯様な場合が生じましたなら之れ亦早速御入金を御願ひ致します。但増證據金は遠隔の土地に御住ひの御方は豫じめ證據金を餘分に御預入下されば双方頗る好都合であります。然し相場の波瀾が大きい場合又は遠隔の土地に御住ひの御方は豫じめ證據金を餘分に御預入下されば双方頗る好都合であります。

證據金の不足 證據金不足の場合、御送金と同時に御注文を御出しになつても現に着金する迄は其の御注文を御用ひせぬ場合もある事と豫じめ御含み置を願ひます。

精算勘定と受渡

精算勘定 清算取引は轉賣買戻しが頗る簡單に出来るだけに其の計算も何等の面倒がありません。乃ち今日前場に手仕舞になつたものは明日、後場に手仕舞した分は明後日精算勘定をする事になつて居りますが、當店にては特に各位の御便宜を圖り、御請求に依りて手仕舞後は直ちに精算する事にして居ります。之れと同時に御損金は速かに御入金を御願ひ致します。萬一御延滞の場合には受託契約準則に依り御立替金百圓に付日歩四錢の割合を以て延滞利子を申受けします。精算勘定御請求の場合には豫ねて當店より差上げて置いた證據金請取證、又は代用品請取證、賣買報告書等一切を御添付の上御申越を願ひます。

受渡 當限の賣建玉又は買建玉で納會までに何等御指圖のないものは現品受渡を爲されるものと見做して其の手配を致し

ます。御受株の時は之れに相當する代金（證據金を差引いて、若し代用證券を預入してある場合は其證券は御返却致しますから現金で全部御送付の事）及手数料を。御渡株の時は其の株券に賣渡委任狀を添へて、どちらも遅くも受渡の前々日正午迄に當店へ到着するやう御送付を願ひます。そして委任狀は成るべく十株に對して一枚宛御添付を願ひます。百株券又は五十株券一枚の場合は前以て御通知を希望致します。

御受株は受渡當日御渡しすべきものではありませんが、株券及委任狀の分割等の事情の爲め多少延引する場合もある事と豫じめ御諒承下さい。

繰上受渡。決算期及び増資期日等の關係上或株式に限り當限の受渡日が月末より早く行はれる事があります。これを繰上受渡と申し數日後に其株式の名義書換が停止になり増資新株式の引受及び配當金の受領者等を決定致します。此の場合當店に於ては株券名義を書換の上御渡しする様取計つて居りますから、買受人に於かれましては必ず委任狀の御送付を願ひます。（委任狀並に承諾證書、名義書換等に關する事は實物取引の項に掲載してあります。）

賣買手数料 賣買委託手数料表は卷末に掲載してあります。

御送金の手續

銀行送金小切手 御送金には銀行送金小切手が一番御便利且安全です。即ち貴地銀行へ御出になり、當店を受取人とする横線送金小切手を御請求になつてそれを御郵送下されば宜しいのです。

銀行當座振込 貴地方の御取引銀行へ御出になつて當店の取引銀行當座口へ拂込を御依頼になりますと、銀行では爲替尻受入副報告書を御渡し致しますから其報告書を當店へ御送り願ひます。副證の到着と同時に御注文を御用ひ致します。

郵便振替貯金 最寄郵便局へ御出になり當店の振替貯金口座に御拂込下さいまして至極簡便で御座いますが、唯振替貯金に依る御送金は、着金が遅延して折角の御注文も御期待に背く事が往々ありますから御急ぎの場合は成るべく銀行當座振込又は横線小切手の御利用を御願ひ申上ます。

此外郵便爲替、電信爲替に依る御送金でも一向差支のない事は申上る迄も御座いません。

當店の主なる取引銀行

第一銀行兜町支店、三井銀行日本橋支店、安田銀行本店、安田銀行小舟町支店、住友銀行東京支店、住友銀行日本橋支店、第百銀行本店、三菱銀行日本橋通町支店、野村銀行東京支店、第四銀行東京支店、三和銀行東京支店、愛知銀行東京支店。

當店の振替貯金口座

東京 二〇四九〇番

取引上の必要事項

御取引に關する必要な事項は別項の説明に依つて既に一通り御承知になつた事と存しますが尙ほ其中から特に御注意を願ひたい事項を茲に摘録して一層取引の正確を期したいと思ひます。

一、御注文は成るべく簡單明瞭に御記載を願ひます。注文用紙は御申越次第御送附申上ます。

一、電報御注文には必らず御姓名を明記される事。電文の誤に依りて生じた事柄に對しては當店其責を負ひません。

- 一、御指値注文の期日御指定なきものは其月の最終立會まで用ひます。
- 一、前注文の指値訂正又は取消の場合は必ず銘柄及株数をハッキリと御記入願ひます。
- 一、限月の御記入は、當、中、先とせず必ず何月限と御記入を願ひます。今月の先物は來月になれば中物となるので往々之れが間違となる事があります。特に月變り前後に此の間違が多いやうですから御注意を願ひます。
- 一、御注文書の宛名は其の内容に依つて長期部、短期部又は實物部と部宛に御記載を願ひます。單に玉塚商店宛であると往々受付が各部を持廻つてゐる内に時間が経つて其日の立會に間に合はぬ場合もあります。
- 一、未だ御注文書が到着しないのに取消電報の方が先に到着する事がありますが斯かる場合は何日附手紙又は葉書で申込んだ某株注文取消と御明記を願ひます。
- 一、長期、短期、實物等の御注文を同一電報で御申越の場合は其の電文中に判然と區劃を附するやうに願ひます。
- 一、御注文出來の報告書は必ず御一覽下され萬一御注文と相違の點があつた場合は直ちに其の理由を記して御照會を願ひます。電話の通じない遠隔の方は成るべく電報で御照會を希望致します。

短期清算取引

短期取引とは短期清算取引の略稱で從來の清算取引を長期とし、之れに對して受渡期間の短き爲め短期取引と名づけられたものであります。其の取引の方法は以前行はれたギ取引と略ぼ同様で、先づ立會の始めに賣方と買方とが互に値段を糺り合ひ、双方合致した所で拆が這入り、寄付相場と云ふものが定まります。其後はザラ場と稱して立會時間中引續き間斷なく賣買が行はれ、其の出來値段が變る毎に發表されます。かくて最終に至り又々双方の糺り合ひが始まりて茲に大引相場が定まるのでありますから、賣

買委託者は右立會時間中は隨時賣買が出來ますが、唯寄付大引を除くザラ場に於ては例令御指値の付く事があつても實際に賣買の出來ぬ場合が往々ある事と御諒解を御願ひして置きます。

受渡期日 短期取引は當日受渡をするのが原則であります。三十日を越えざる期間内は一定の手續に依つて之れを翌日に繰延べ、翌日又同様の手續をして次第に延長し行く事が出來ます。かくて賣買成立の日より三十日以内に轉賣買戻しをしなければ三十日目には實株の受渡を爲すべきではありませんが其時に乗替賣買をすれば更に三十日間、三十日間と何處迄も延長して行く事が出來ます。尤も三十日目には一應其差金計算をして戴く事になつて居ります。

繰延日歩 短期取引には繰延料と云ふものがあります。普通買方が賣方に對して受株を繰延べて行く爲めに其買付代金に相當する日歩を拂ふので之れを順日歩と申しますが、若し受株希望者が多くして渡株が不足を生じた場合は賣方の方から買方に對して渡株を延期して貰ふ意味で繰延料を拂はねばなりません。之れを逆日歩と申します。尙繰延料は其時々々の市場の状態に應じて、新東株十株に付順十五錢とか新鐘紡逆十錢とか云ふ風に取引所及代行會社短期組合委員等の間で定める事になつて居ります。

證據金其他 短期取引は長期取引よりも委託證據金や賣買手數料が比較的少額であります。御注文書に有効期日の御指定なきものは長期取引と同様其月中用ひる事に致し若し其月中に出來せざる時は一旦取消す事に致しますから改めて御注文を御願申上ます。要するに短期取引は當日受渡をするのが原則ではあります。特に受株とか渡株とかの御申出がない限り、繰延べて行くものとして一般的の御取扱を致して居りますから右御承知を願つて置きます。豫め御注文の際受渡をするとか繰延をするとかの御申添があれば尙更結構です。精算勘定其他は總て長期取引と同様の御取扱をするものと御承知下さい。

(賣買手數料表は卷末に掲載してあります。)

建株の種類

短期取引の建株は時々變更致しますが現在(十四年十一月)は、新東株、大新株、鐘紡株、新鐘紡株、新帝人株、

新東洋レーヨン株、三菱重工、日本鑛業、滿洲重工、日立製作、北海炭鑛、日本石油、東京電燈、郵船、郵船新株、麥酒新株、日魯漁業、日本鋼管、日本曹達、日糖新株、滿鐵株、新水産株、小倉製鋼、鹽水港製糖、ラサ工業の二十四種となつて居ります。

株式實物取引

株式實物取引は申迄もなく代金引替に直ちに現品の受渡を終了する取引であつて、清算取引とは違ひ十株單位の規定がなく、一株から幾株でも御取扱致します。實物賣買の御注文は清算取引の場合と同様、株式銘柄、數量、賣買値段等を明細に御したゝめになつて御申越下されば御指圖通り賣買致します。尤も玉塚日報には日々標準値段を掲げてはありますが、絶えず變動してゐる相場の中ではあり、且つ相手方の有無等に依り、多少標準値段とは相違する場合も、往々ある事と御承知を願ひます。猶名義書換停止後、配當付又は配當落として賣買され、及新株割當決定以後に新株付又は新株落として賣買される事がありますから御注文の際は特に此事を御明記願ひます。

手付と口錢 賣買の履行を確實にする爲め御注文の際は前以て代金の二三割程度の手付金を御預入願ひます。又實物取引は、普通は總て賣買共に當方の口錢を籠めた値段を申上るものでありますから、特に御相談する外は賣買の成立後別に手数料請求等の事は御座いません。

受渡代金 御賣渡の分は賣渡委任状を添えて株券御納入次第代金を御送り致します。荷爲替で御送付の分は直ちに受拂ひ致します。御買受の分に對しては代金到着次第現品を御送り致しますが、荷爲替御希望の方には手付金を差引いた額に對し早速荷爲替を取組み御送りします。尙實物取引の受渡について御承知を願つて置きたい事は、取引所で行はれる實物賣買の受渡期日は賣買約定の日より起算して十五日であります。従て御注文に依り取引所で買付けた場合は受渡期日まで待たなければならず、自然御買受株

の御入手が多少遅れる場合もありますから豫め御承知置きを願ひます。

委任状の作り方

委任状は清算實物の取引に最も必要なものでありますから別記の雛型に依り間違なく御作成を願ひます。記入文字の書誤り、脱字、印鑑の相違等は勿論少しの間違があつても無効になりますから入念の御注意を願ひます。左に委任状作製上の注意事項を擧げますと、

- 一、株式の銘柄は略稱を用ひず必ず株式會社何々銀行株式、何々株式會社株式と楷書で御記載の事、即ち株式會社の四字を入れる事と、株式と書くべき所を株券と書かぬ事であります。但日本銀行、横濱正金銀行、朝鮮銀行だけは株式會社の四字を入れてはならぬ事になつて居ります。
 - 二、新株は必ず何々株式會社株式と記載する事。
 - 三、株數を示す一二三十の數字は必ず壹貳參拾と書く事。
 - 四、株式の賣渡人が未成年者、妻等の場合は親族會議、夫等の同意を得たる事を證明する書面(所轄裁判所の決定書)を添付する事。但未成年者の場合親權者が父なる時は之を要しません。
 - 五、委任状には年月日を記入せざる事。
 - 六、買受委任状には住所記入の事。
- 若し當店に作製を御委託の場合は成るべく記名捺印だけに止めて株式名其他は御記入なきやう希望致します。さすれば當方に於て御指圖の條項を記入し遺漏なく御取扱致します。

名義書換の手續

總て御買受になつた株式は、直ちに名義の書換を行ふ事が肝要であります。若し書換が遅延すれば配當金受取其他の權利に關して困難を來すことがあります。書換手續は名義書換請求書に印鑑二通及賣渡人の委任狀(第一表)を添へ、書換手数料と共に其の會社に御提出になれば宜しいのです。土地遠隔で郵送を要する時は其の郵税をも添付の事。尙ほ名義書換請求書及印鑑用紙は各會社其の様式を異にしますから名義書換の節は其の會社へ用紙を御請求になつて、其の用紙で御作製の方が便利です。

(第一表)普通委任狀

配當受取委任狀

貳 錢
印 紙
印 委任狀

一拙者倫
ヲ部理代人ト相定
メ左ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事

候ニ付名義書換其他總テ代印ヲ以
テ調理之事
右委任狀仍而如件

何 之 某印

參 錢
印 紙
印 承諾證書

右拙者所有ノ處實ニ於テ他へ賣物トシテ御
差入ノ義承諾致候然ル上ハ實權實行ニ因ル該
賣物名義書換ニ就テハ毫モ異議無之候

仍テ承諾證書如件

何 之 某印

貳 錢
印 紙
印 委任狀

一拙者ノ名義ヲ以テ
代人ト相定メ左ノ權限ノ事ヲ代理爲致候事
一昭和 年配當金受領其他之ニ關スル一
切ノ件

右代理委任狀仍而如件

何 之 某印

實 物 金 融

右の手續が御面倒ならば便宜上當店に於て一切御取扱申上ます。其節は買受人の名義書換委任狀及會社指定の印鑑用紙に御捺印になつたものを御添付願ひます。用紙は御請求次第御送付申上ます。書換料は申受ける事になつて居ります。

東京株式取引所に於ては、實物取引振興の目的を以て昭和十二年八月十日より附帶業務として、新に實物金融を行ふ事になりました。依て當店に於ても各位の御希望に依り左記要綱の通り其の受渡資金の御立替に應ずる事となりました。金融株の銘柄は玉塚日報を御覽になればお判りになります。各位の御利用を希望致します。

貸 付 條 件

期間 貸付期間は三十日を以て一期とします。但滿期日の際乗換手数料を支拂ひ、期間を延長する事が出來ます。
頭 金 金融を希望せらるゝ方は申込と同時に擔保として其の申込金額の二割以上を御預入願ひます。現金の外代用證券でも御受け致します。

利息 御融通金に對する利息は毎日取引員組合に於て決定發表致しますが、其の標準は概ね百圓に付一錢五厘以上に置き、御立替した時の標準を以て期間内の利息とし、滿期日若くは御賣渡しになつた時に御計算申上げます。
乗換手数料 期間延長に要する乗換手数料は左の通りです。

二十五圓未滿 一株に付
五十圓未滿 同

十四錢
十八錢

増擔保 金融を受けられて居る株式が期間内に擔保金の半額以上値下りした場合は、其の半額だけの増擔保(現金又は代用證券)を入れて戴く事になつて居ります。

賣渡 金融を受けて居る期間内でも都合に依つて其の株式を賣渡す事は御隨意です。

投物としての公債社債

安全確實なる一般的の投資物として近時著るしく世人の注目を惹いて参りましたものは公債社債の類であります。支那事變の發生以來公債の發行高は激増し、之が消化は國民の一致協力を要する所であります。當店も亦引受募集の代理店として其の消化に微力を竭して居ります。申上る迄もなく、公債社債には一定不動の利子が付き、公債は勿論、社債と雖も假令其の銀行なり會社なり成績が偶ま不良に陥るやうな事があつても配當金とは違つて毫も影響を受けるものではなく、従つて確實有利なる資金殖法として債券の民衆化といふ事が一種の流行語の如く、益々社會の各階級に普及しつゝある次第です。中には一二社債の償還不能説などから多少の懸念を挿む人も生じたやうに傳へられますが、斯様な事は稀有の例で、之れを以て一般社債の信用を疑ふやうな事は總ての銀行、總ての信託會社に對しても亦た不安を抱かすには居られなくなる道理であると申さねばなりません。

公債社債には其の償還期が數十年の長期に亘るものと三五年の短期物といろ／＼あり、國債地方債には種々の特典があり、社債は其の利廻りに於て銀行信託預金などより餘程上位にあります。當店は多年之等の賣買に従事する外に其の引受募集の代理行爲も致して居りますが、當店取扱の社債類は何れも有力會社の物ばかりで、投資物として有利なる事はもちろん、其の安全率に於ても

大銀行の預金等に比較して少しも遜色を見ざる所であります。

而して當店は社債應募の各位に對して、當店の收受する手数料を特に割戻す事もあります。應募金額の多少に不拘何卒陸續御用命を願上ます。

尙公債社債類は總て裸値段を申上ます。即ち前の利札支拂日から當日までの経過利子を加算して御受渡を願ふことになつて居ります。故に假令一ヶ月御持ちになつても確實に一ヶ月の利子を御受取になる事が出来るのであります。

公社債の清算取引

公債社債の賣買は、以前は實物取引に限られて居りましたが、大量取引、コール資金の證券化、其他種々の關係から實物取引だけでは多くの不便不備を免れませぬので、大正十四年十一月から實物の外に長期清算取引も行ふ事となりました。公社債長期清算取引は賣買期限が二ヶ月、二十日限の三期制で毎日午前と午後とに立會を開き其の賣買受渡方法等總て株式清算取引に準じて居ります。上場銘柄は國債の外地方債社債の主なるもの並に四分利佛貨公債等で、賣買單位は邦貨額面一萬圓。佛貨一萬法となつて居ります。此の制度の實施に依りて金融市場と債券市場とは一層密接な關係となつて、益々債券界の進歩發達を促して居ります。各位に於かれても此の便利な機關を十分御利用下さる事を希望致します。

金融の仲介

近頃有價證券の需要が益々増大するに伴ひ、一方之等の證券に對して簡單迅速に金融の便を開くことが極めて必要を感じるに至りました。もちろん有價證券に對する金融は、普通銀行に於ても行つて居りますが、それには種々の制限があつて擔保證券の撰擇

が嚴密を極め、なかなか簡單に應じては呉れず、且つ其の貸付の金額も、あまりにこちらの希望と隔りがあつて頗ぶる不満足を免れない事は日常私共の耳にする所であります。當店の金融仲介部は深く此點を考慮する所あつて、銀行など、比へては出来るだけ擔保品の範圍を廣くし、御融通額も成るべく各位の御希望に副ふやうに致し、利子も之れに準じて、精々勉強して何所までも『各位の爲の金融部』の標語を實現して行く方針であります。當金融部で御相談に應ずる擔保品は、國債、地方債、社債、株式等あらゆる有價證券に及んで數量、金額の大小に拘はらず最も手軽に御取扱致します。尙擔保に入れたる證券が値上りの場合は、之れを清算、實物市場に賣繋かれ、其の受渡も簡單で、少しも手数を要しません。有價證券の運用利殖は此の簡單迅速なる金融の便に依つて一層妙味を發揮し得るものと信じ、續々各位の御利用を希望する次第であります。尙當店を通じて、清算實物取引に依つて御買受になつた株式の金融、並に御賣繋株の代金を期日前に御取得になりたいと言ふ方に對しては、特に御便宜の御相談を申上ます。株式取引所にも早受渡制度といふものが行はれて居りますが當金融部に御相談下さる方が却て御便利かと存じます。御不明の點に就ては親しく御來店の上、又は書面で御尋ねあれば詳細御答へ申上ます。

調査部の利用

當店調査部は常に各種銀行會社の内容、各種事業の消長、證券市場の形勢、其他一般財界の事情について研究調査を行つて居ります。従つて投資物の撰擇について御迷ひの方、若くは或種の證券に對する市場の人氣其他に關して疑問を抱かれる方は、直接御來店になるなり御書面なりにて當部へ御問合があれば、種々の機關を通じて蒐集し得たる材料に基き、誠實に當部の見る所を御答へ申上ます。尙ほ當部では一般各位の御參考として毎月二回各會社の營業狀態、債券界の趨勢並に利廻り等を収録した『玉塚旬報』を發行して居ります。どなたでも御申越次第贈呈致します。

右の外清算取引を始め一般證券賣買に御經驗の乏しい方に對しては、當調査部は最も忠實なる御相談相手として、出来るだけ御便宜を圖ることになつて居ります。まだ一度も證券市場を覗かれたことのない方でも當部を御利用になれば、容易に賣買をお試みになれます。經驗がないからと御躊躇なさる方は、是非一度當部へ御照會を希望致します。

其他の營業事項

利札買入
應じます。

内地及び外國に於て發行された吾國公債社債の利札はもちろん諸外國公債の利札でも支拂期日前に賣買の御相談に

取立事務
公債社債の元利金並に株式配當金の取立を始め、株券名義書換代辯、荷爲替取組又は荷受の代理等も取扱ひます。

本文印刷後十四年下期決算判明せるもの

(並に其他追加)

鐵道電軌

阪和電氣鐵道 一分増配の四分。
 阪神急行電鐵 十四年下期決算利益金三百七十萬八千円、利益率一割三分五厘、配當一割据置。
 阪神電氣鐵道 九分据置。
 山陽電氣鐵道 一分増配の七分。
 南海鐵道 十四年下期決算利益金三百一萬三千円、利益率一割二分六厘、配當一割据置。
 京阪電氣鐵道 十四年下期決算利益金三百三十七萬四千円、利益率一割一分四厘、配當一分増配の五分。
 大阪電氣鐵道 十四年下期決算利益金三百三十三萬一千円、利益率一割三分四厘、配當八分据置。
 江ノ島電氣鐵道 十四年十月一株に付十七円半拂込徴収。

參宮急行電鐵 十四年下期決算利益金八十九萬八千円、利益率五分八厘、引續き無配。十五年一月一日關西急行電鐵との合併を實施する。
 東武鐵道 十四年下期決算利益金三百十萬八千円、利益率一割六分六厘、配當一分増配の八分。
 朝鮮鐵道 十四年上期決算利益金百二十六萬五千円、利益率一割四分三厘、配當八分据置。

海運・通信運輸

日本郵船 七分据置外に特配一分日清汽船 社長堀新辭任し、村田實藏會長に新任。
 日本海運 十四年十一月新一株に付十八円七十五銭拂込徴収。
 北日本汽船 十四年十一月新一株に付十二円半拂込徴収。
 石原産業海運 一割据置。
 大阪交通 一分増配の七分。
 日本通運 政府株五分、民間株七分据置。

東京合同運送 七分据置。

紡績・人絹・麻・毛糸

中央紡績 十四年下期決算利益金二十七萬一千円、利益率一割八分一厘、配當七分据置。
 豊田紡績 十四年下期決算利益金八十六萬一千円、利益率一割四分七厘、配當八分据置。
 日東紡績 十四年下期決算利益金三百二十六萬円、利益率二割九分五厘、配當一割二分据置。
 庄内川レヨン 十四年下期利益金五十三萬七千円、利益率二割三分九厘、配當七分据置。
 旭ベンベルグ 一割据置。
 太陽レヨン 社長田村駒治郎辭任し、後任は塚脇敬二郎。
 第二帝國人絹 一割二分据置。
 倉敷絹織 一割据置。
 日滿亞麻紡績 十四年上期決算利益金五十二萬八千円、利益率一割四分一厘、配當九分据置。
 錦華毛糸 七分据置。

製糖・製菓・煙草・水産

明治製糖 十四年下期利益金九百三十五萬一千円、利益率四割一分四厘、配當一割二分据置。
 臺灣製糖 一割二分据置。
 森永製菓 十四年下期決算利益金九十八萬四千円、利益率二割三分二厘、配當八分据置。
 明治製菓 十四年下期決算利益金九十六萬五千円、利益率一割九分一厘、配當八分据置。
 滿洲煙草 十四年十一月一株に付十五円拂込徴収。
 大日本鹽業 十四年十二月新一株に付二十五円拂込徴収。

同年十一月百五十萬円増資二分の一拂込徴収。

鑛業製鍊

日本鑛業 一割二分据置。
 日曹鑛業 十四年下期決算利益金百八十四萬八千円、利益率一割四分八厘、配當二分減の一割。

石炭

東滿洲産業 十四年十一月一株に付二十五円拂込徴収。
 日本炭業 一割据置。

石油

日本石油 大村一藏取締役任に新任 十四年下期利益金九百七十三萬円、利益率二割四分三厘、配當八分据置。
 旭石油 十四年十二月新一株に付十二円半拂込徴収。

製鐵製鋼

小倉製鋼 十四年十二月新一株に付十二円半拂込徴収。
 大同製鋼 十四年下期決算利益金二百二萬一千円、利益率二割三分二厘、配當九分据置。十四年十二月新一株に付十円拂込徴収。
 滿洲鑛物 十四年十二月新一株に付二十円拂込徴収。
 日本ステンレス 十四年十一月新一株に付十二円半拂込徴収。
 小島電氣製鋼 重役及大株主變更(會長)高田儀三郎(常務)陶山繁雄(取締役)岩根精一(監査役)門倉清裕。
 以上各就任。以下大株主。
 小島嘉六六、〇〇〇 石原産六、三〇〇
 新榮産業五、〇〇〇 高田運三、五〇〇
 仁壽生命三、〇〇〇 儀三郎三、五〇〇
 大森繁二、三〇〇

電氣機械

富士電機製造 十四年十月一千萬円増資、四分の一拂込徴収。

日立製作所 玉河久雄監査役に新任。一割二分据置。十五年一月新一株に付十二円半拂込徴収。
 住友電氣工業 十四年十月二十萬円増資、第一回拂込一株に付三十七円半。
 明電舎 十四年十一月新一株に付十五円半拂込徴収。
 神戸電機製作所 十四年十月新一株に付十二円半拂込徴収。
 東京芝浦電氣 十四年十二月新一株に付三十七円半拂込徴収。
 古河電氣工業 十四年十二月一日新一株に付十二円半拂込徴収。
 東海電機製造 十四年十二月一日新一株に付十二円半拂込徴収。

車輛・原動機

トヨタ自動車工業 初配當五分、十四年十月新一株に付十二円半拂込徴収。
 日本鐵工 十四年十二月舊一株に付十二円半拂込徴収。
 岡本工業 十四年十二月新一株に付十二円半拂込徴収。

工作機・精密機

豊田自動織機 八分据置。
 島津製作所 十四年十二月新一株に付十二円半拂込徴収。
 田中機械製作所 一割二分据置。
 栗本鐵工所 一割据置。十四年十一月九百萬円増資決定。
 立川飛行機 十四年十二月一日第一、第二新各一株に付十二円半拂込徴収。
 住友金屬工業 九分据置。十四年十月一億円増資、第一回拂込一株に付十二円半据置。
 日本光學工業 十五年一月五百萬円増資、第一回拂込二十五円。
 大隈鐵工所 十四年十一月新一株に付十二円半拂込徴収。

雜製作

日本コンクリートポール 十四年十二月一株に付五円拂込徴収。
 帝國製紙 十四年十月新一株に付二十五円拂込徴収。

宮製鋼所 十四年十月新一株に付十二円半拂込徴収。

護謨

昭和護謨 十四年下期利益金九十九萬八千円、利益率二割八分六厘、配當一割据置。

皮革

日本皮革 十四年下期利益金百三萬五千円、利益率四割一分四厘、配當一割据置。

肥料

日本窒素肥料 十四年十月新一株に付十二円半拂込徴収。
 ラサ工業 十四年下期利益金三百九十一萬一千円、利益率二割九厘、配當一割二分据置。

製藥

三共 十四年十二月新一株に付十二円半拂込徴収。

雜化學

昭和電工 十四年下期利益金七百七十四萬九千円、利益率二割六分、配當一割据置。

商事

神樂生糸 一分増配の七分。
 拓殖投資

拓殖投資

東洋拓殖 十五年一月新一株に付十二円半拂込徴収。

同 十月：三、四八六・一六〇
同 十一月：三、四八六・一六〇
同 十二月：三、四八六・一六〇
同 一三、四八六・一六〇
同 一四、四八六・一六〇
同 一五、四八六・一六〇

【株主】 十四年は九月まで
一三、四八六・一六〇
一四、四八六・一六〇
一五、四八六・一六〇
一六、四八六・一六〇
一七、四八六・一六〇
一八、四八六・一六〇

東邦電力株式會社

東京市麹町區丸の内一ノ六
電話 丸の内 三六六一六六番

【設立】 明治三十八年十一月
【營業種目】 電燈電力供給、鐵道
軌道營業。

【供給區域】 愛知縣、岐阜縣、靜岡
縣、三重縣、京都府、奈良縣、和歌山
縣、兵庫縣、徳島縣、福岡縣、長崎縣
佐賀縣、熊本縣(二十四市二百五十
八町千八百四十四村)

【資本】 拂込済：三六、〇〇〇、〇〇〇
拂込資本金二億六千六百萬圓の處
十四年六月東邦證券保有を合併し
持株を償却し二億六千六百萬圓とな
る。

【株主】 (五〇〇)……………五、三三〇、〇〇〇
以下東邦證券保有合併前の決算に
據る。
【株主】 四、九九九【異動】 三、九九九株
【積立及繰越金】……………一、九五〇、五〇〇

【主要負債】 社債……………一、五〇〇、〇〇〇
内、米貨債(弗)……………六、〇三三、〇〇〇
【設備費】……………三、四九〇、〇〇〇
内、電氣鐵道設備……………三、三三三、〇〇〇
建設工事勘定……………一、一五七、〇〇〇

【設備能力】
水力發電(キロ)……………三、三九、九〇〇
火力發電(キロ)……………一、一、五〇〇
購入電力(キロ)……………三、六六、七九
取付電燈數(燈)……………六、三三〇、四九
電力供給(馬力)……………六、四四、六七
電熱供給(キロ)……………五、一八、三
參宮二見線(料)……………三、四、八三
朝熊線(料)……………五、〇〇〇
和歌山線(料)……………三、三〇〇

【擴張計畫】 西樺太工業(炭業資
本金五百萬圓)東亞製鐵(資本金三
百萬圓)第二ステンレス(資本金千
五百萬圓)東亞電力(資本金千
圓)等を設立し、多角經營に乗り
出す豫定。

【純財産】 總資産……………一、八、三三三、〇〇〇
内、外部負債……………一、七、七、七、九〇〇
差引、純財産……………一、六、五五五、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、二
【近年の成績】 堅實決算で資産内

容充實。しかし問題は今後にある
電力供給が崩壊になるからである
日本發送電の供給電源に制限があ
るので、従つて當社の小賣販賣益
にも制限が加はれる。十四年上期利
益中には日發への出資差益七百八
十三萬圓を含む。

【設立】 明治三十九年十月
【擴張計畫】 伊吹發電所(五、三〇〇キ
ロ)は十四年七月末、草野川發電
所(三、三〇〇キロ)は同十月末、彌山
發電所(三、〇〇〇キロ)は同九月末、川
合發電所(三、〇〇〇キロ)は十五年七
月末何れも竣工の豫定。現在申請
中の發電計畫は十六ヶ所、十一萬
九千五百二十キロに及ぶ。

【供給區域】 大阪、京都、兵庫、奈
良、和歌山、滋賀、岐阜、三重。
【資本】 公稱……………一、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、九、五五五、〇〇〇
新(三、〇〇〇)……………一、八、〇〇〇

【株主】 舊(三、〇〇〇)……………一、八、〇〇〇
【積立及繰越金】……………一、二、五〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債……………一、〇〇〇、〇〇〇
内、米貨債(弗)……………三、三、七、〇〇〇
借入金……………三、〇、〇〇〇

【設備費】……………三、三〇〇、〇〇〇
外に建設勘定……………五、四七、〇〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……………一、三〇、五五
火力發電(キロ)……………一、〇〇〇、〇〇〇
購入電力(キロ)……………一、一、五〇〇
供給電力(馬力)……………九、七、八八

【投資會社】 日本發送電、朝鮮電
力、三陟鐵道、三陟開發、華中水
電、北支那開發、中支那振興、東
亞電力、宇治電燈、宇治電ビル、
今津發電。
右投資額……………一、五、〇、〇〇〇

【擴張計畫】 伊吹發電所(五、三〇〇キ
ロ)は十四年七月末、草野川發電
所(三、三〇〇キロ)は同十月末、彌山
發電所(三、〇〇〇キロ)は同九月末、川
合發電所(三、〇〇〇キロ)は十五年七
月末何れも竣工の豫定。現在申請
中の發電計畫は十六ヶ所、十一萬
九千五百二十キロに及ぶ。

【供給區域】 東京、神奈川、大阪、
京都、兵庫、岐阜、愛知、富山、鳥取。
【資本】 公稱……………三、六、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、三、〇〇〇、〇〇〇
新(三、〇〇〇)……………三、八、〇〇〇

【株主】 舊(三、〇〇〇)……………三、八、〇〇〇
【積立及繰越金】……………一、七、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債……………一、七、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、七、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………二、一〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、三

【設備費】……………三、三〇〇、〇〇〇
外に建設勘定……………五、四七、〇〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……………一、三〇、五五
火力發電(キロ)……………一、〇〇〇、〇〇〇
購入電力(キロ)……………一、一、五〇〇
供給電力(馬力)……………九、七、八八

【投資會社】 日本發送電、朝鮮電
力、三陟鐵道、三陟開發、華中水
電、北支那開發、中支那振興、東
亞電力、宇治電燈、宇治電ビル、
今津發電。
右投資額……………一、五、〇、〇〇〇

【株主】 三、〇〇〇【異動】 三、〇〇〇株
【積立及繰越金】……………一、九六六、〇〇〇
【主要負債】 社債……………九、〇三三、〇〇〇
内、米貨債(弗)……………六、〇三三、〇〇〇
借入金……………三、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形……………一、一九七、〇〇〇

【純財産】 總資産……………一、三、〇、五、七〇〇
内、外部負債……………一、一、七、七、九〇〇
差引、純財産……………一、一、八、七、八〇〇
對拂込資本割合……………一、二
【近年の成績】 十三年三月決算か
ら成績低下してゐる。然し七分配
當は信用されてゐる。十四年九月
決算では發送電へ出資した差益一
千九十六萬圓と開西共同火力の解
散利益百四十萬圓が利益として加
はる。大部分償却に向けられるが
現行配當率に不安はない。十四年
九月決算配當據置。開西電力合併
決議。

【設立】 明治三十九年十月
【擴張計畫】 伊吹發電所(五、三〇〇キ
ロ)は十四年七月末、草野川發電
所(三、三〇〇キロ)は同十月末、彌山
發電所(三、〇〇〇キロ)は同九月末、川
合發電所(三、〇〇〇キロ)は十五年七
月末何れも竣工の豫定。現在申請
中の發電計畫は十六ヶ所、十一萬
九千五百二十キロに及ぶ。

【供給區域】 大阪、京都、兵庫、奈
良、和歌山、滋賀、岐阜、三重。
【資本】 公稱……………一、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、九、五五五、〇〇〇
新(三、〇〇〇)……………一、八、〇〇〇

【株主】 舊(三、〇〇〇)……………一、八、〇〇〇
【積立及繰越金】……………一、二、五〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債……………一、〇〇〇、〇〇〇
内、米貨債(弗)……………三、三、七、〇〇〇
借入金……………三、〇、〇〇〇

山陽電 一〇、三九五 第一生命五、〇〇〇
 氣道 八、〇〇〇 帝國生命三、〇〇〇
 大倉組 八、〇〇〇 阪本 三、〇〇〇
 岡崎本店 三、〇〇〇 阪本 三、〇〇〇
 【決算】三、九月【總會】四、十月
 【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
 【株價】十四年は九月まで
 舊株 新株
 十一年 五、二一四・七
 十二年 四、五一一・六 三、二一八・〇
 十三年 四、八一六・八 二、〇七一・八
 十四年 五、三一五・八 三、一一九・〇

舊昭和電力

(十四年十月卅一日日本)
 (發送電へ吸収され解散)
 東京麹町區丸ノ内一ノ六
 電話 丸ノ内 一七三九番
 大阪出張所 北區京是町一
 【設立】昭和元年十二月
 【營業種目】電力卸賣
 【資本金】公稱 五〇,〇〇〇,〇〇〇
 拂込 三〇,〇〇〇,〇〇〇
 【株數】(三七・五) 八〇〇,〇〇〇
 【株主】………三 異動 一、三三株
 【積立及繰越金】………六五,〇〇〇

【主要負債】社債………一五,〇〇〇,〇〇〇
 借入金………一,〇〇〇,〇〇〇
 【設備費】………三,〇〇〇,〇〇〇
 内、發送設備………三,〇〇〇,〇〇〇
 建設工事假勘定………七,三三三・七〇〇
 【設備能力】
 水力發電(キロワット)………五、六二〇
 電力供給(キロワット時)………一九、七三三
 購入電力(キロワット時)………八、〇三七
 【投資會社】飛州木材其他。
 右投資額………七、七〇〇
 【擴張計畫】福井縣大野郡五箇村
 下打波發電所(五〇キロ)及富山
 縣東礪波郡上平村に、小原發電所
 (四五、〇〇〇キロ)工事中。
 【純財産】總資産………五、〇八、三〇〇
 内、外部負債………三、七〇〇,〇〇〇
 差引、純財産………一、三八八,三〇〇
 對拂込資本割合………一、〇〇
 【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年十月………一、一五五 〇・七 〇・五
 十三年四月………一、一五二 〇・七 〇・五
 同 十月………一、一七三 〇・七 〇・五
 十四年四月………一、一五六 〇・七 〇・五
 【發電所】富山縣祖山發電所、福

滿洲電業株式會社

井縣東勝原發電所。
 【重役】(副社長)村瀨末一(事務)
 小原喜三郎(取締役)田川信男、
 窪田四郎(常任監査役)下出民義
 (監査役)寺田甚吉。
 【大株主】日本發送電………五、一六〇
 大同土………三、三三〇 乾汽船………一、〇〇〇
 地興業………三、三三〇
 【決算】四、十月【總會】五、十一月
 【名義書換】一枚五錢【新券】五十錢

【株主】………三、九〇〇【異動】七、五五株
 【積立及繰越金】………一〇、八三三、〇〇〇
 【主要負債】社債………四、三〇〇,〇〇〇
 短期借入金………五、〇〇〇,〇〇〇
 【設備費】………一五、八四〇,〇〇〇
 内、發送設備………七、九七〇,〇〇〇
 變配電設備………四、五五〇,〇〇〇
 【設備能力】
 火力發電(キロワット)………三〇、六九
 取付電燈數(燈)………三、一五、九七
 電力供給(キロワット時)………三、七、四三
 電熱供給(キロワット時)………一、九〇三
 【投資會社】瓦房店電燈、大石橋
 電燈、開原電氣、大同電氣、邸宅
 屯電業、教化電業、北安電業、前
 郭旗電業、滿洲里電業、依蘭電業
 西鮮合同電氣、滿洲電氣化學工業。
 右投資額………一〇、三〇〇,〇〇〇
 【擴張計畫】阜新、西安、通化、鶴
 崗等の炭田地方に火力發電所を建
 設し、全滿を走貫する送電幹線に
 より之等の電源を連結し低廉且豐
 富なる電力供給計畫を著々實施中
 【純財産】總資産………三、三、七、一、六〇〇
 内、外部負債………一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
 差引、純財産………三、三、七、一、六〇〇

對拂込資本割合………一、三
 【近年の成績】成績逐次躍進、需
 要が急激に増加するからである。
 資産價値も充分行はれ、今後の増
 配も可能視される。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年六月………三、九七 〇・七 〇・六
 同 三月………三、八九 〇・八 〇・六
 同 十月………四、八四 〇・八 〇・六
 同 三月………四、八四 〇・八 〇・六
 十四年六月………五、五五 一・〇三 〇・七
 【特色】火力發電オンリー。撫順
 炭礦、昭和製鋼所、本溪湖煤鐵公
 司に於ける特殊發電設備と、これ
 に附帶する電燈電力を除いて全滿
 の電氣事業を統一する。
 【發電所】三十九ヶ所。
 【重役】(社長)丁鑑修(副社長)山
 崎元幹(常務)大津留昭、啓彬、石橋
 米一(取締役)岡雄一郎、大磯義勇、
 趙壽芳(監査役)高橋貫一、鍾毓。
 【大株主】滿洲興業銀行 八、四三、九三三
 滿洲國 經濟部 五、〇〇〇,〇〇〇
 滿洲中 一〇三、五九
 新 特別市 八、六、九五
 朝鮮銀行 六、〇〇〇 東洋拓殖 四、〇六九

九州水力電氣株式會社

福岡市大字庄、電話西七五番
 東京出張所 麹町區丸ノ内
 三ノ二、電話丸ノ内七〇八番
 【設立】明治四十四年四月
 【供給區域】大分縣、福岡縣
 【資本金】公稱 一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
 拂込 七〇,〇〇〇,〇〇〇
 【株數】舊(五〇・〇) 一、七〇〇,〇〇〇
 新(三三・五) 八八〇,〇〇〇
 【株主】一〇、一八九【異動】三九、三三株
 【積立及繰越金】………一〇、七〇〇,〇〇〇
 【主要負債】
 社債………一、九四〇,〇〇〇
 長期借入金………二、一〇〇,〇〇〇
 短期借入金………二、七〇〇,〇〇〇
 【設備費】………八、八四五、〇〇〇
 内、發送設備………五、〇六一、〇〇〇
 變配電設備………三、四九六、〇〇〇
 建設工事假勘定………三、〇九三、〇〇〇

【設備能力】
 水力發電(キロワット)………一〇一、八三三
 火力發電(キロワット)………一〇、〇〇〇
 購入電力(キロワット)………九、九三〇
 取付電燈數(燈)………一、〇三、八八三
 電力供給(キロワット時)………一、四、五、八
 動力供給(キロワット時)………一、七、〇、九
 【投資會社】九州保全、九州電軌、
 九州送電、神都電氣興業、延岡電氣
 昭和電燈、九州電氣工業、福岡電車
 別府大分電燈、日本發送電、其他
 九社。
 右投資額………六〇、〇〇九、〇〇〇
 【擴張計畫】大分縣に四ヶ所(計
 二、四三〇キロ)、宮崎縣に一ヶ所(一、
 六〇〇キロ)の發電所設置計畫有り。
 【純財産】總資産………一、五、九、九、八〇〇
 内、外部負債………一、一、二、五、五、〇〇〇
 差引、純財産………四、七、四、三〇〇
 對拂込資本割合………一、〇〇
 【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年七月………四、八三三 一・六 〇・七
 十三年五月………五、一〇九 一・三 〇・七
 同 七月………五、四七五 一・三 〇・七
 十三年五月………五、三三三 一・〇九 〇・七

【電燈電力】九州水力電氣・延岡電氣・大日本電力

大日本電力株式會社

東京市京橋區銀座四ノ三
 電話 京橋 六六七一七番
 【設立】大正八年十月
 【供給區域】北海道、秋田、山形、
 福島、茨城、栃木。
 【資本金】公稱 一〇八,〇〇〇,〇〇〇
 拂込 八〇,〇〇〇,〇〇〇
 【株數】舊(五〇・〇) 一、三六、一〇〇
 新(三三・五) 五三三、九〇〇
 新(三三・〇) 三三三、〇〇〇
 新(三三・五) 八、〇〇〇
 【株主】………七、五九九【異動】七、六八七株
 【積立及繰越金】………二、七、六、九〇〇
 【主要負債】社債………四、三〇〇,〇〇〇
 短期借入金………七、七〇〇,〇〇〇
 【設備費】………一〇八、八五五、〇〇〇
 内、發送設備………六九、七三三、〇〇〇
 建設工事假勘定………九、五三三、〇〇〇
 【設備能力】
 水力發電(キロワット)………一〇七、〇〇〇
 火力發電(キロワット)………五、一九一
 購入電力(キロワット時)………三、三、五、五
 取付電燈數(燈)………一、二、三、〇、〇〇〇
 電力供給(キロワット時)………一、四、七、〇、〇〇〇

對拂込資本割合………一、三
 【近年の成績】成績逐次躍進、需
 要が急激に増加するからである。
 資産價値も充分行はれ、今後の増
 配も可能視される。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年六月………三、九七 〇・七 〇・六
 同 三月………三、八九 〇・八 〇・六
 同 十月………四、八四 〇・八 〇・六
 同 三月………四、八四 〇・八 〇・六
 十四年六月………五、五五 一・〇三 〇・七
 【特色】火力發電オンリー。撫順
 炭礦、昭和製鋼所、本溪湖煤鐵公
 司に於ける特殊發電設備と、これ
 に附帶する電燈電力を除いて全滿
 の電氣事業を統一する。
 【發電所】三十九ヶ所。
 【重役】(社長)丁鑑修(副社長)山
 崎元幹(常務)大津留昭、啓彬、石橋
 米一(取締役)岡雄一郎、大磯義勇、
 趙壽芳(監査役)高橋貫一、鍾毓。
 【大株主】滿洲興業銀行 八、四三、九三三
 滿洲國 經濟部 五、〇〇〇,〇〇〇
 滿洲中 一〇三、五九
 新 特別市 八、六、九五
 朝鮮銀行 六、〇〇〇 東洋拓殖 四、〇六九

【投資會社】 北電興業、東部證券、旭瓦斯其他。

右投資額……一八〇、〇〇〇

【擴張計畫】 北海道に眞勸別發電所(六、四〇〇キロ)、福島縣に古道川發電所(二、三〇〇)建設中。

【純財産】 總資産……一五、五三、七〇〇

内、外部負債……一、九三、八〇〇

差引、純財産……一三、五九九、九〇〇

對拂込資本割合……一〇、一六

【近年の成績】 他社に比し収益の増加旺盛、八分配當は除裕含み、何れは電力管理圈内に入るも固定資産が悪くないから先行安泰の見込

決算期 利益金 利益率 配當率

十一年五月……五、五九一、一〇〇

十二年五月……五、五九一、一〇〇

十三年五月……五、五九一、一〇〇

十四年五月……五、五九一、一〇〇

【特色】 北海道及東北の電力開發に優先的地位を有する。電力管理を免れてゐる。

【重役】 (社長) 穴水熊雄(常務) 寛正太郎、橋本萬之介、穴水嘉三郎、

【取締役】 田中榮八郎、小野耕一、矢島富造、堀内弟助、大川鐵雄、(監査役) 小野連三、岡野喜太郎。

【大株主】 北電興業……一、五八、八六六

早川電力……一、五八、八六六

東部證券……一、五八、八六六

大川合名……一、五八、八六六

富岡鐵兵……一、五八、八六六

旭瓦斯……一、五八、八六六

【決算】 五、十一月、總會六、十二月、株價 十四年は九月まで

【名義書換】 一枚五錢、新券三十錢

【設備費】 建設工事假助定……一、三〇〇、〇〇〇

【設備能力】 水力發電(キロ)……一、三〇〇、〇〇〇

内、二、七〇〇キロは十四年七月完成

火力發電(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

購入電力(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

取付電燈數(燈)……一、九三、三九七

電力供給(キロ)……一、九三、三九七

小口電力供給(馬力)……一、〇〇〇、〇〇〇

電熱供給(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

【投資會社】 廣電證券、日本發送電、其他。

右投資額……一、〇〇〇、〇〇〇

【擴張計畫】 黒坂發電所(一、〇〇〇、〇〇〇)

【純財産】 總資産……一三、五五、六〇〇

内、外部負債……一、九三、八〇〇

差引、純財産……一一、六一八、八〇〇

對拂込資本割合……一〇、一六

【近年の成績】 成績向上、電力管理の影響をカパーする爲電氣機械器具の製作に進出。十四年上期利益金は發送電へ現物出資格差償却金十萬二千圓を含む。

決算期 利益金 利益率 配當率

十一年五月……三、九〇一、一〇〇

十二年五月……三、九〇一、一〇〇

十三年五月……三、九〇一、一〇〇

十四年五月……三、九〇一、一〇〇

【特色】 廣島、吳、三原三市を中心とする工業地帯を勢力範圍に置き、其の爲電燈電力の急激なる需要増に應ずる。

【發電所】 五泊、下山、加計等水力發電所二十三ヶ所、火力發電所二ヶ所。

【重役】 (社長) 鈴木貫一、(副社長) 稻葉實(常務) 牧田孫太郎、(取

締役) 廣島直彌、澤原精一、島津壽吉、坂口武市、井原外助、井東茂兵衛、熊已義徳、戸田宗三郎、木村平八、松本榮一郎、坂口平兵衛、織田史郎、太刀掛正一、(監査役) 川村文夫、小川幸一、守屋義直。

【大株主】 廣電證券……一、三、八〇〇

坂口合名……一、三、八〇〇

島本幸助……一、三、八〇〇

東電證券……一、三、八〇〇

木村同族……一、三、八〇〇

井原外助……一、三、八〇〇

舊備銀行……一、三、八〇〇

【決算】 五、十一月、總會六、十二月、株價 十四年は九月まで

【名義書換】 一枚十錢、新券五十錢

【設備費】 建設工事假助定……一、三〇〇、〇〇〇

【設備能力】 水力發電(キロ)……一、三〇〇、〇〇〇

内、二、七〇〇キロは十四年七月完成

火力發電(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

購入電力(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

取付電燈數(燈)……一、九三、三九七

電力供給(キロ)……一、九三、三九七

小口電力供給(馬力)……一、〇〇〇、〇〇〇

電熱供給(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

【投資會社】 廣電證券、日本發送電、其他。

右投資額……一、〇〇〇、〇〇〇

【擴張計畫】 黒坂發電所(一、〇〇〇、〇〇〇)

廣島電氣株式會社

廣島市小町三番地
電話中 四五〇〇番
東京出張所 日本橋區通二ノ七

矢作水力株式會社

名古屋市東區東片端町三ノ三
東京支店 龜町區丸ノ内海上
ビル 電話丸ノ内 二〇七七番

田那龍谷村、福井縣大野郡五箇村、下穴馬村、動力供給は二十五馬力以上岡崎市、愛知縣下蒲郡町、西尾町、矢作町、百馬力以上は岡崎市、長野縣。

【資本金】 公稱……一、〇〇〇、〇〇〇

拂込……一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……一、〇〇〇、〇〇〇

新(一〇〇)……一、〇〇〇、〇〇〇

優先(五〇〇)……一、〇〇〇、〇〇〇

【株主】 七、七七一 異動 七、七七一株

【積立及繰越金】……一、〇〇〇、〇〇〇

【主要負債】 社債……一、〇〇〇、〇〇〇

借入金……一、〇〇〇、〇〇〇

【設備費】……一、〇〇〇、〇〇〇

内、建設工事助定……一、〇〇〇、〇〇〇

【設備能力】 水力發電(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

購入電力(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

取付電燈數(燈)……一、〇〇〇、〇〇〇

電力供給(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

動力供給(馬力)……一、〇〇〇、〇〇〇

【投資會社】 金城證券、矢作工業、矢作製鐵、白峯電氣、三信鐵道、日清紡績、東亞電力興業、華中水電、中央電力、日本發送電、中部合同

【右投資額】……一、〇〇〇、〇〇〇

【擴張計畫】 和知野川發電所(六、四〇〇キロ)工事十四年末竣工豫定。

【純財産】 總資産……一、〇〇〇、〇〇〇

内、外部負債……一、〇〇〇、〇〇〇

差引、純財産……一、〇〇〇、〇〇〇

對拂込資本割合……一〇、一六

【近年の成績】 決算期 利益金 利益率 配當率

十一年九月……一、〇〇〇、〇〇〇

十二年九月……一、〇〇〇、〇〇〇

十三年九月……一、〇〇〇、〇〇〇

十四年九月……一、〇〇〇、〇〇〇

【特色】 中京工業地帯の大口電力供給を確保。

【發電所】 矢作川水系七ヶ所、天龍川水系六ヶ所、九頭川水系二ヶ所、手取川水系三ヶ所、計一九ヶ所

【重役】 (社長) 福澤駒吉(副社長) 成瀬正忠(常務) 久留島通彦、後藤一藏、小山柳一(取締役) 高木得三、川崎友之介、下出義雄、村瀬末一

京都電燈株式會社

京都市下京區鹽小路通烏丸西入 電話下五二・八三三番

【設立】 明治二十年十一月

【營業種目】 電燈、電力、電熱の供給、電線、自動車運輸業兼營

【供給區域】 京都、兵庫、滋賀、福井

石田新一郎、櫻木亮三、鹿島國秀、高橋正忠(監査役) 岸義男、乙部融、小坂順造。

【大株主】 金城證券……一、〇〇〇、〇〇〇

電力一、〇〇〇、〇〇〇 伊那電氣一、〇〇〇、〇〇〇

千代田……一、〇〇〇、〇〇〇 東邦電力一、〇〇〇、〇〇〇

生命……一、〇〇〇、〇〇〇 東京海……一、〇〇〇、〇〇〇

第百銀行……一、〇〇〇、〇〇〇 上野……一、〇〇〇、〇〇〇

日本電氣……一、〇〇〇、〇〇〇 三菱信託……一、〇〇〇、〇〇〇

【決算】 三、九月 總會四、十月

【名義書換】 一枚二錢、新券二十錢

【株價】 十四年は九月まで

【設備費】 建設工事假助定……一、〇〇〇、〇〇〇

【設備能力】 水力發電(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

内、二、七〇〇キロは十四年七月完成

火力發電(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

購入電力(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

取付電燈數(燈)……一、〇〇〇、〇〇〇

電力供給(キロ)……一、〇〇〇、〇〇〇

動力供給(馬力)……一、〇〇〇、〇〇〇

【投資會社】 日本發送電、東亞電力興業、北支那開發、中支那振興、華中水電其他。

右投資額……一、〇〇〇、〇〇〇

【擴張計畫】 發電所三ヶ所、變電

【決算】四・十月、總會【五・十一月】
【名義書換】一枚十銭【新券】三十銭
【株價】十四年は九月まで
【株主】 舊株 新株
十三年：五九、五一、四〇〇 一八、四一、二三四
十二年：五八、八一、五〇五 二〇、三一、二五〇
十一年：六二、三三、五五六 二六、五二、三〇九

長津江水電株式會社

京城府黄金町一ノ二一八
電話本局 七一一番
【設立】昭和八年五月
【營業種目】電力卸賣
【資本金】拂込済……………七〇,〇〇〇,〇〇〇
【株主】(五〇〇)……………一、五〇〇,〇〇〇
【積立及繰越金】……………三、五五五、五〇〇
【主要負債】借入金……………四〇,〇一〇、〇〇〇
【設備費】……………六〇,九三三、六〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……………三、七〇〇,〇〇〇
【投資會社】朝鮮送電、端豐鐵道、朝鮮鴨綠江水力發電、滿洲鴨綠江水力發電。

右投資額……………三、九三三、〇〇〇
【擴張計畫】虛川江第一、第二、第三、第四發電所目下工事中にして、第一、第二は十四年末發電開始の豫定。第一期工事一七、〇〇〇キロは十六年中に完成の豫定。第二期は十七年中に完成の豫定。
【純財産】總資産……………三、七〇〇,〇〇〇
内、外部負債……………三、七〇〇,〇〇〇
差引、純財産……………〇、〇〇〇,〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
七年四月……………三、七九一、一三〇 七〇
同 十月……………三、三三三 七〇
八年四月……………四、七六六 七〇
【發電所】長津江(四ヶ所)
【重役】(社長)野口遼(常務)久保田豊(取締役)白石宗城、横地靜夫、佐藤時彦、玉置正治、林道太郎(監査役)大島英吉、荻生傳、時安一郎。
【大株主】日本窒素肥料一、五六、〇〇〇
各重役外に株主二名以上百株宛。
【決算】四・十月、總會【五・十一月】
【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭

東信電氣株式會社

東京市京橋區寶町一ノ七
電話 京橋 二三一五番
【設立】大正六年八月
【營業種目】電力卸賣
【資本金】公稱……………一〇三、五五五、〇〇〇
拂込……………六八、八三三、七五〇
新(三五)……………一、三六三、〇〇〇
【株主】(三五)……………一、三六三、〇〇〇
【積立及繰越金】……………六、五五五、四〇〇
【主要負債】社債……………七、〇〇〇,〇〇〇
短期借入金……………六、七〇〇,〇〇〇
【設備費】……………七、九三六、五〇〇
内、建設工事助定……………三、三三三、三〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……………二、九、五〇〇
内阿賀野川筋新發電所(五、五〇〇キロ)は十四年七月竣成。
電燈取付數(燈)……………三、四八
供給電力(キロ)……………三、五、七〇〇
【投資會社】舊昭和肥料、東京電

燈、日本電力、舊日本電工、舊大同電力、東邦電力、群馬水電、厚川電力、信濃水電、草津電鐵其他
右投資額……………三〇、五五五、〇〇〇
【擴張計畫】阿賀野川筋山郷發電所(三、五〇〇キロ)近く着工の豫定。
【純財産】總資産……………一〇三、四七五、五〇〇
内、外部負債……………三三、三六六、三〇〇
差引、純財産……………七〇、一〇九、二〇〇
對拂込資本割合……………六八
【近年の成績】
【設立】大正元年八月
【營業種目】電力卸賣
【資本金】公稱……………一〇三、五五五、〇〇〇
拂込……………八、一五五、二五〇
新(三五)……………一三〇、五〇〇
【株主】(三五)……………一三〇、五〇〇
【積立及繰越金】……………一〇六、九〇〇
【主要負債】社債……………二、五〇〇,〇〇〇
借入金……………一、三〇〇,〇〇〇

川筋五ヶ所、阿賀野川筋二ヶ所、吾妻川筋五ヶ所。
【重役】(社長)鈴木忠治(副社長)森義和(専務)浦山助太郎、(常務)石渡吉治(取締役)高橋保、廣瀬爲久、鈴木三郎助、鈴木長治、竹内直彦、小坂順造、入澤一郎(監査役)高梨新三郎、宮口竹雄、太刀川平治、白勢量作、川崎友之介。
【大株主】東電證券……………三、九六九
以の案……………一、八〇五 森興業……………三、三三三
本舖……………一、〇〇〇 川崎信託……………六、八〇〇
帝國生命……………三、〇〇〇 第一生命……………三、〇〇〇
【決算】三・九月、總會【四・十月】
【名義書換】一枚十銭【新券】三十銭
【株價】十四年は九月まで
【株主】 舊株 新株
十三年：六、八、一、五〇 七〇、〇、一、八
十二年：六、八、一、五〇 七〇、〇、一、八
十一年：七、五、二、六〇 七〇、〇、一、八

熊本電氣株式會社

熊本市市屋今町四六番地
電話 熊本 三三〇一五番
【設立】明治四十二年六月

【供給區域】熊本、福岡、長崎、大分。
【資本金】公稱……………五、五〇〇,〇〇〇
拂込……………四、六七五、〇〇〇
新(三五)……………五五五、〇〇〇
【株主】(三五)……………五五五、〇〇〇
【積立及繰越金】……………三、六三三、六〇〇
【主要負債】短期借入金……………三、七〇〇,〇〇〇
【設備費】……………三、八八〇,〇〇〇
内、建設助定……………三、六二二、五〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……………五、四六三
火力發電(キロ)……………四、〇〇〇
購入電力(キロ)……………七、五〇〇
取付電燈數(燈)……………七、五、七一一
電熱供給(キロ)……………三、一、一七
電力供給(キロ)……………七、九、七、七
【投資會社】鹿児島電氣、球磨川電氣、九州電力、九州火力發電、山鹿水力電氣、竹田水電、馬見原水力電氣、東海電氣製造、大阿蘇觀光道其他。
右投資額……………四、五、五、五〇〇
【擴張計畫】球磨川水系五木川第一發電所(三、〇〇〇キロ)建設工事中。

【純財産】總資産……………三、七〇〇,〇〇〇
内、外部負債……………四、八、七、〇〇〇
差引、純財産……………四、八、七、〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇
【近年の成績】
【設立】大正元年八月
【營業種目】電力卸賣
【資本金】公稱……………一〇三、五五五、〇〇〇
拂込……………八、一五五、二五〇
新(三五)……………一三〇、五〇〇
【株主】(三五)……………一三〇、五〇〇
【積立及繰越金】……………一〇六、九〇〇
【主要負債】社債……………二、五〇〇,〇〇〇
借入金……………一、三〇〇,〇〇〇

【設備費】……………三、七〇〇,〇〇〇
内、建設工事助定……………三、三三三、三〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……………二、九、五〇〇
火力發電(キロ)……………三、五
購入電力(キロ)……………七、五
取付電燈數(燈)……………一、三、六、八
電力供給(キロ)……………二、六、三
【投資會社】日興電力、昭和製煉、有價證券投資額……………三、七、六〇〇
【擴張計畫】宮崎縣嶺ノ口發電所一萬キロ十四年十月完成。同縣村所發電所六千五百キロ十六年十月完成。同縣大桑發電所六千キロ工事計畫有り。
【純財産】總資産……………一四、三三三、九〇〇
内、外部負債……………四、八、七、〇〇〇
差引、純財産……………九、四、七、九〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
二年十月……………三、九〇 一〇
三年四月……………三、九六 一〇
四年四月……………三、九六 一〇
【特色】熊本電氣の仔會社。

【發電所】大塚、白水龍以下八ヶ所。
【重役】(社長)中島爲喜(副社長)坂内義雄(取締役)黒岩常平、小野辰太、兒玉藤之助、高島愛之、長谷川太郎吉、柳瀬松喜、上妻博、加納豊英、増井千之助、菊池英彦(常任監査役)山内猛熊(監査役)山内哲正、武田爲次、長野簡悟、杉原惟敬。
【大株主】熊本電氣……………一三、三、三三
黒岩常平……………三、八〇〇 井岸銀行……………三、六〇〇
坂内義雄……………三、四〇〇 横山新助……………三、四〇〇
【決算】四・十月、總會【五・十一月】
【名義書換】一枚十銭【新券】廿五銭

【設立】大正五年六月
【供給區域】岡山、広島、兵庫
【資本金】公稱……………五、〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三、九、一〇、〇〇〇

中國合同電氣株式會社

岡山市上西川町一五番地
電話岡山六七三一一三四番
東京事務所 日本橋區茅場町一丁目 電話茅場町三三番
【設立】大正五年六月
【供給區域】岡山、広島、兵庫
【資本金】公稱……………五、〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三、九、一〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……六四、四〇〇
 新(三〇〇)……四、〇〇〇
 新(三〇〇)……四、〇〇〇
 十四年八月鳥取電燈合併五百萬圓増資、以下合併前拂込資本金三千五百七十五萬圓の決算に據る。

【株主】 四六九〇 異動 六、七三三株
【積立及繰越金】……六、一五五、〇〇〇
【主要負債】 社債……一〇、〇〇〇、〇〇〇
 借入金……四、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】……四、〇〇〇、〇〇〇
【設備能力】……四、〇〇〇、〇〇〇
 水力發電(キロ)……三、四九三
 火力發電(キロ)……九〇〇
 購入電力(キロ)……三、一八九
 取付電燈數(燈)……九三、九一九
 電力供給(キロ)……九三、九一九
 電熱供給(キロ)……七、七五五
【擴張計畫】 岡山縣勝山町の既設第二發電所の放水を利用し、出力四九〇キロの發電所建設を企て、近く認可を得て着工の豫定。

【純財産】 總資産……七、五、八、四〇〇
 内、外部負債……三、六、八、〇〇〇
 差引、純財産……三、八、〇、四〇〇
 對拂込資本割合……三、八、〇、四〇〇

【近年の成績】 三幡發電所、網干發所計七萬一千五百キロ及送電線五、二八料を日本發送電へ出資せるも影響輕微。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 十五年五月……三、三三三 割
 同 七月……三、三三三 割
 十五年五月……三、三三三 割
 同 七月……三、三三三 割
 十五年五月……三、三三三 割
 同 七月……三、三三三 割

【特色】 廣島電氣、山陽中央水電と共に中國電力界を三分す。發展を日されてある橋州工業地帯を控へ前途有望。

【重役】 (社長) 牛尾健治(專務) 榮谷藤十郎(取締役) 乾利一、清水榮次郎、藤岡慶治郎、石谷良造、井上周、土居脩治、濱西傳次(監査役) 有本立、吉村薫男、今井茂次、木原通一、梅田雄三。

【大株主】 山陽中央水電 三〇、〇三三
 牛尾 一三、〇四一 鳥取電燈 三、三三三
 合資 一三、〇四一 日本電 三、七〇〇
 姫岡證券 九、九〇〇 球磨 三、七〇〇
 坂野 一、七三六 牛尾健治 五、七〇〇
【決算】 五月十一日 總會 六月十二日

臺灣電力株式會社

【名義書換】 一枚五錢(新券)二十錢
【株價】 十四年は九月まで
 舊株 新株(三五)
 十一年……六〇一五〇 一五、二二三
 十二年……六〇一五〇 一五、二二三
 十三年……六〇一五〇 一五、二二三
 十四年……七〇三三三 一五、二二三

【積立及繰越金】……四、七五、一〇〇
【主要負債】……三、〇三、〇〇〇
【設備費】……三、〇三、〇〇〇
【設備能力】……三、〇三、〇〇〇
 水力發電(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 火力發電(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 購入電力(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 取付電燈數(燈)……三、〇三、〇〇〇
 電力供給(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 電熱供給(キロ)……三、〇三、〇〇〇
【投資會社】 臺灣瓦斯、臺灣電化、日本アルミニウム、福大公司。

【擴張計畫】 圓山(二六五〇キロ)新龜山(二六五〇キロ)兩發電所工事を十四年六月着手。松山製鐵試驗工場は十四年四月火入を行ひ製鐵開始す。

【純財産】 總資産……一、四、〇三、〇〇〇
 内、外部負債……八、七、〇〇〇
 差引、純財産……六、二、六〇〇
 對拂込資本割合……六、二、六〇〇
 預金及現金……一、三、五八、〇〇〇

【近年の成績】 堅實決算により資産内容充實、八分配當は今一息である。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 十五年六月……三、七七一 割
 同 七月……三、七七一 割
 十五年六月……三、七七一 割
 同 七月……三、七七一 割
 十五年六月……三、七七一 割
 同 七月……三、七七一 割

【特色】 臺灣の電燈電力事業を殆ど一手に引受けてある半官半民の臺灣國家會社。民間配當が八分に達するまで政府へは配當せず。

【發電所】 (水力) 日月潭(十萬キロ) 天送埤(八千六百キロ) 以下十ヶ所。(火力) 北部火力、杉山火力、高雄第二火力。

【重役】 (社長) 林安繁(理事) 熊澤外茂吉、後藤廣二、野口敏治、林將治(監事) 後宮信太郎、八條隆正。

【大株主】 臺灣總督府……三、四〇、〇〇〇
 交通局鐵道職員共濟組合……一〇、〇〇〇
 帝國生命 九、九〇〇 日本生命 九、〇〇〇
 救濟團 二、〇〇〇 明治生命 〇、〇〇〇
 第一生命 八、八〇〇 臺灣銀行 七、七六六
【決算】 六月十二日 總會 八月二月

鬼怒川水力電氣株式會社

【株價】 十四年は九月まで(舊株)
 十年五、七 一四、九五 十二年六、五 一四、八〇
 十年五、八 一五、〇〇 十年六、六 一五、三三

【設立】 明治四十二年十月
【營業種目】 電力卸賣
【資本金】 公稱……四、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……三、七、七、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……三、七、七、〇〇〇
 新(三〇〇)……三、七、七、〇〇〇
【株主】 八、七三三 異動 五、〇六六株
【積立及繰越金】……三、七、七、〇〇〇
【主要負債】……三、七、七、〇〇〇
【設備費】……三、七、七、〇〇〇
【設備能力】……三、七、七、〇〇〇
 水力發電(キロ)……三、七、七、〇〇〇
 購入電力(キロ)……三、七、七、〇〇〇
【投資會社】 鬼怒川興業、日本發送電。

【近年の成績】 十四年上期は日本發送電出資分の格差損八十三萬五千円を生じて一分減配になつたが下期からは小田急、帝都電鐵、玲瓏金山等投資會社からの増益が見込まれるから十五年上期は増配するものと觀測される。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割

【特色】 日本發送電へ財産出資し、ため投資會社の色彩が濃厚。

【發電所】 下流、放水口、竹ノ瀨、中岩。

【重役】 (社長) 利光鶴松(副社長) 利光學一(常務) 上杉松太郎、利光永松(取締役) 石川實、吉村憲吉、藤江周輔、小菅小之助(監査役) 須田宣、池邊稻生。

【大株主】 鬼怒川興業……一、六、三三〇

伊豫鐵道電氣株式會社

【設立】 明治二十年九月
【營業種目】 電燈電力供給、鐵道軌道、土地建物、運送取扱。
【供給區域】 愛媛、徳島。
【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
 新(三〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
【株主】 九、〇〇〇 異動 三、〇〇〇株

【積立及繰越金】……四、七五、一〇〇
【主要負債】……三、〇三、〇〇〇
【設備費】……三、〇三、〇〇〇
【設備能力】……三、〇三、〇〇〇
 水力發電(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 火力發電(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 購入電力(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 取付電燈數(燈)……三、〇三、〇〇〇
 電力供給(キロ)……三、〇三、〇〇〇
 電熱供給(キロ)……三、〇三、〇〇〇
【投資會社】 播原水力、弘形電氣、杉山合同運送、杉山自動車。

【近年の成績】 十四年上期利益中には日本發送電へ出資設備差益百三十萬六千六百円を含む。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割
 十五年五月……一、五五〇 一、三三三 割

山陽中央水電株式會社

【設立】 大正八年七月
【擴張計畫】 兵庫、岡山、廣島。
【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 堅實決算により資産内容充實、八分配當は今一息である。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 十五年六月……三、七七一 割
 同 七月……三、七七一 割
 十五年六月……三、七七一 割
 同 七月……三、七七一 割
 十五年六月……三、七七一 割
 同 七月……三、七七一 割

【電燈電力】 鬼怒川水力電氣・伊豫鐵道電氣・山陽中央水電

【電燈電力】 新潟電力・長野電氣

【株主】 七〇〇〇 異動 七〇、五九株
 【積立及繰越金】 三、五三、八〇〇
 【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
 長期借入金 八、三〇〇、〇〇〇
 短期借入金 一、八〇〇、〇〇〇
 【設備能力】 一、一八、七〇〇
 水力発電(キロ) 三、〇〇〇
 火力発電(キロ) 八、〇〇〇
 取付電燈(燈) 六九、六三三
 電力供給(馬力) 一、六、六三三
 【投資會社】 中國合同電氣、山陽中央電氣、日本發送電其他。
 右投資額 三、八八、五〇〇
 【純財産】 九三、七五、八〇〇
 内、外部負債 三〇、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 四三、七五、八〇〇
 對拂込資本割合 一、一五元
 【近年の成績】 電力供給地帯が漸次工業地帯化したため當社の豊富な電力設備を活動させるのはこれからである。借金が多過ぎる。十四年上期利益金中には日發への出資評價損百二十二萬一千六百円の償却を含む。

【資本金】 拂込済 三〇、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 舊五〇〇〇 四七、〇〇〇
 新五〇〇〇 三〇、〇〇〇
 十三年十月新一株に付八円、十四年六月同十円拂込徴収、拂込済となる。以下五月未決算に據る。
 【株主】 三、五〇〇 異動 一九、五七株
 【積立及繰越金】 三、五三、八〇〇
 【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
 借入金 一、八〇〇、〇〇〇
 【設備能力】 一、一八、七〇〇
 水力発電(キロ) 三、〇〇〇
 火力発電(キロ) 八、〇〇〇
 取付電燈(燈) 六九、六三三
 電力供給(馬力) 一、六、六三三
 電力供給(キロ) 一、五、八〇〇
 【投資會社】 新潟電鐵、新潟電氣工業、東信電氣、東亞電力興業、日本發送電其他。
 右投資額 三、八八、五〇〇
 【擴張計畫】 早出川、仙見川、加治川、胎内川等に付き發電所建設工事認可申請中。同時に舊發電所出力増加(六三キロ)工事申請中
 【純財産】 總資産 四三、七五、八〇〇
 内、外部負債 三〇、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一三、七五、八〇〇
 對拂込資本割合 一、一五元
 【近年の成績】 黒谷川水力電氣、御藏入電氣及東電の野澤區城等を譲渡して供給區域増加す。特に大口電力の需要増進し増益著し。八分配當は餘裕を残す。十二年上期は特配二分を加ふ。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 五年五月 三、〇〇〇 一、〇六 一、〇〇
 同 七月 一、九〇〇 一、〇七 〇、八〇
 五年五月 三、〇〇〇 一、〇三 〇、八〇
 同 七月 三、三〇〇 一、〇三 〇、八〇
 五年五月 三、〇〇〇 一、〇三 〇、八〇
 【特色】 裏日本最大の電力會社。
 【發電所】 水力十七ヶ所、火力二ヶ所。
 【重役】 (社長) 白野量作(事務) 山縣一(常務) 畑時雄(取締役) 田巻堅太郎、田代三久、中野四郎太、中野欽治、藤田簡吉、古島安二、竹

【株主】 二、〇〇〇 異動 常任監査役 飯村俊二(監査役) 井手徳一、高桑権一、倉澤亦實、松木弘、片山三男三。
 【株主】 東邦電力 一、九三、六三三
 白鷺合名 一、五〇〇
 中野組 一、〇〇〇
 新潟野澤電氣 一、〇〇〇
 帝國生命 一、〇〇〇
 中野興業 一、〇〇〇
 二宮孝順 一、〇〇〇
 市島徳厚 一、〇〇〇
 白野正徳 一、〇〇〇
 徳太郎 一、〇〇〇
 明治生命 一、〇〇〇
 【決算】 五、十一月 總會 六、十二月 名義書換 一枚五錢 新券 三十錢 株價 十四年九月(舊) 一、八八見當

新潟電力株式會社

新潟市上大川前通五番町
 電話 三二一八〇番
 【設立】 明治四十年六月
 【供給區域】 新潟縣及福島縣下二市二十八町百八十三箇村。

長野電氣株式會社

長野市吉田町八六八番地
 電話 長野四三五七、九番
 【設立】 昭和十二年三月
 【供給區域】 長野、群馬、新潟(二市二九町一九五ヶ村)。
 【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込 三、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇) 三三、〇〇〇
 新(三五五) 一六、〇〇〇
 新(三五五) 一八〇、〇〇〇
 【株主數】 六、七五

【積立及繰越金】 四、三六、六〇〇
 【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
 借入金 七、四七、七〇〇
 【設備能力】 三、〇〇〇
 水力発電(キロ) 三、〇〇〇
 購入電力(キロ) 一、〇〇〇
 取付電燈(燈) 七、七、七、七
 電力供給(キロ) 一、〇〇〇
 動力供給(馬力) 一、〇〇〇
 電熱供給(キロ) 一、〇〇〇
 【投資會社】 長電證券、信越窒素肥料、梓川電力、東京電燈、東信電氣、日本發送電、北支那開發、東亞電力興業、華中水電其他。
 右投資額 一、一七、五〇〇
 【純財産】 總資産 一、〇〇〇、〇〇〇
 内、外部負債 一、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一、〇〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合 一、一三三
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 決算期 再割 割
 五年三月 一、〇〇〇 一、〇〇 〇、〇〇
 同 九月 一、七五 一、六 〇、〇
 五年三月 一、七五 一、七 〇、〇
 【發電所】 清水瀧、西野、高瀧(二)

【株數】 (五〇〇) 六五、〇〇〇
 【株主】 八、五五 異動 三、三三株
 【積立及繰越金】 三、五三、八〇〇
 【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
 借入金 一、八〇〇、〇〇〇
 【設備能力】 一、一八、七〇〇
 水力発電(キロ) 三、〇〇〇
 火力発電(キロ) 八、〇〇〇
 取付電燈(燈) 六九、六三三
 電力供給(馬力) 一、六、六三三
 電力供給(キロ) 一、五、八〇〇
 【投資會社】 新潟電鐵、新潟電氣工業、東信電氣、東亞電力興業、日本發送電其他。
 右投資額 三、八八、五〇〇
 【擴張計畫】 早出川、仙見川、加治川、胎内川等に付き發電所建設工事認可申請中。同時に舊發電所出力増加(六三キロ)工事申請中
 【純財産】 總資産 四三、七五、八〇〇
 内、外部負債 三〇、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一三、七五、八〇〇
 對拂込資本割合 一、一五元
 【近年の成績】 黒谷川水力電氣、御藏入電氣及東電の野澤區城等を譲渡して供給區域増加す。特に大口電力の需要増進し増益著し。十二年上期は特配二分を加ふ。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 五年五月 三、〇〇〇 一、〇六 一、〇〇
 同 七月 一、九〇〇 一、〇七 〇、八〇
 五年五月 三、〇〇〇 一、〇三 〇、八〇
 同 七月 三、三〇〇 一、〇三 〇、八〇
 五年五月 三、〇〇〇 一、〇三 〇、八〇
 【特色】 裏日本最大の電力會社。
 【發電所】 水力十七ヶ所、火力二ヶ所。
 【重役】 (社長) 白野量作(事務) 山縣一(常務) 畑時雄(取締役) 田巻堅太郎、田代三久、中野四郎太、中野欽治、藤田簡吉、古島安二、竹

【株主】 一、六〇〇 異動 一、一七株
 【積立及繰越金】 三、五三、八〇〇
 【主要負債】 借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
 【設備能力】 一、一八、七〇〇
 水力発電(キロ) 三、〇〇〇
 購入電力(キロ) 常時 一、〇〇〇
 取付電燈(燈) 七、七、七、七
 電力供給(キロ) 一、〇〇〇
 電熱供給(キロ) 一、〇〇〇
 【投資會社】 札幌送電、樺太電氣、

【電燈電力】 日本海電氣・北海水力電氣

日本海電氣株式會社

北海水力電氣株式會社

【設立】 大正十五年十一月
 【營業種目】 電力供給、電氣機械の販賣、電氣化學工業品の製造、殖林業、鐵道運輸業。
 【供給區域】 札幌市、小樽市及附近
 【資本金】 拂込済 三、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇) 六三、〇〇〇
 【株主】 一、六〇〇 異動 一、一七株
 【積立及繰越金】 三、五三、八〇〇
 【主要負債】 借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
 【設備能力】 一、一八、七〇〇
 水力発電(キロ) 三、〇〇〇
 購入電力(キロ) 常時 一、〇〇〇
 取付電燈(燈) 七、七、七、七
 電力供給(キロ) 一、〇〇〇
 電熱供給(キロ) 一、〇〇〇
 【投資會社】 札幌送電、樺太電氣、

【設立】 大正十五年十一月
 【營業種目】 電力供給、電氣機械の販賣、電氣化學工業品の製造、殖林業、鐵道運輸業。
 【供給區域】 札幌市、小樽市及附近
 【資本金】 拂込済 三、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇) 六三、〇〇〇
 【株主】 一、六〇〇 異動 一、一七株
 【積立及繰越金】 三、五三、八〇〇
 【主要負債】 借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
 【設備能力】 一、一八、七〇〇
 水力発電(キロ) 三、〇〇〇
 購入電力(キロ) 常時 一、〇〇〇
 取付電燈(燈) 七、七、七、七
 電力供給(キロ) 一、〇〇〇
 電熱供給(キロ) 一、〇〇〇
 【投資會社】 札幌送電、樺太電氣、

株主 五、六三三 異動 一八、九其株
積立及繰越金 一、四三三、〇〇〇
主要負債 社債 一、六〇〇、〇〇〇
 長期借入金 一、六〇〇、〇〇〇
 短期借入金 八、〇五〇、〇〇〇
設備費 一、〇七五、〇〇〇
 内、發送電設備 一、〇七五、〇〇〇
 建設工事假勘定 九、三〇一、九〇〇
設備能力
 水力發電(キロ) 一、七、九〇〇
 購入電力(キロ) 一、〇〇〇、〇〇〇
 取付電燈數(燈) 一、〇〇〇、〇〇〇
 電力供給(キロ) 一、〇〇〇、〇〇〇
 動力供給(馬力) 一、〇〇〇、〇〇〇
投資會社 川根電力築道其他。
 有價證券投資額 一、〇〇〇、〇〇〇
純財産 總資産 一、〇〇〇、〇〇〇
 内、外部負債 一、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一、〇〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇%
近年の成績
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 制
 十二年五月 一、七三三 二、一九
 同 十二月 一、二五五 二、一六
 十三年五月 一、二六六 二、一六
 同 十二月 一、二六六 二、一六

同 十二月 一、三三三 一、四三
重役 (會長) 森村市左衛門(事務) 紫木晃治(常務) 彭城嘉津馬(取締役) 日比谷平左衛門、山口喜三郎、八塚秀二郎、川崎榮助、高橋謙逸、三好秀真(監査役) 磯田秀夫、池田常二、木村平右衛門。
大株主 九州保全 一、二、九三三
 第一生命 一、〇〇〇 日比谷 一、九一五〇
 浦電氣 一、三、三三三 帝國生命 一〇、〇〇〇
 岩崎久彌 九、〇〇〇 住友信託 七、五三三
 森村市 六、六六六 川崎榮助 六、〇〇〇
 左衛門 六、六六六
決算 五、十一月 總會 六、十二月 總會
名義書換 一枚十錢 新券 三十錢
株價 十四年は九月まで
 舊株 株 新株 株
 十二年 一、三三三 一、三三三
 十三年 一、三三三 一、三三三
 十四年 一、三三三 一、三三三

京濱電力株式会社
 東京市芝區田村町一丁目一
 電話銀座一三八二一八四番
 設立 大正十年六月

營業種目 電力卸賣。
資本金 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
 拂込 一、〇〇〇、〇〇〇
株數 舊(五〇〇) 一、〇〇〇
 新(五〇〇) 一、〇〇〇
株主 二、六三三 異動 七、六株
積立及繰越金 一、九〇〇、〇〇〇
主要負債 社債 一、〇〇〇、〇〇〇
 短期借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
設備費 一、〇〇〇、〇〇〇
設備能力
 水力發電(キロ) 一、〇〇〇、〇〇〇
 電力供給(キロ) 一、〇〇〇、〇〇〇
投資會社 東京電燈、甲府電力、日本發送電。
 右投資額 一、〇〇〇、〇〇〇
純財産 總資産 一、〇〇〇、〇〇〇
 内、外部負債 一、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一、〇〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇%
近年の成績 營業狀態極めて順調、日本發送電へ現物出資は百五十萬二千九百円の小額、差益二十萬一千六百円は十四年上期利益金に加算す。
 株價 十四年は九月まで
 舊株 株 第二新株 株
 十二年 一、〇〇〇 一、〇〇〇
 十三年 一、〇〇〇 一、〇〇〇
 十四年 一、〇〇〇 一、〇〇〇

瓦斯一晝夜
 製造能力(立方米) 一、〇〇〇、〇〇〇
 電車營業線(杆) 一、〇〇〇、〇〇〇
 乘合自動車營業線(杆) 一、〇〇〇、〇〇〇
擴張計畫 送電設備大擴張中。
純財産 總資産 一、〇〇〇、〇〇〇
 内、外部負債 一、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一、〇〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇%
近年の成績 十四年四月春川電氣、同二月五屋自動車部、同六月松島自動車買収。産金業、重工業勃興に伴ひ動力の需要旺盛にして成績益々興隆に向ふ。
決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 制
 十二年六月 一、〇〇〇 一、〇〇
 同 十二月 一、〇〇〇 一、〇〇
 十三年六月 一、〇〇〇 一、〇〇
 同 十二月 一、〇〇〇 一、〇〇
 十四年六月 一、〇〇〇 一、〇〇
特色 火力發電専門、諸事業地は朝鮮の經濟中心地に在り。
重役 (社長) 大橋新太郎(専務) 武者鎌三(常務) 見目徳太(取締役) 池澤敬三、石坂泰三、福島甲子三、

四國水力電氣株式會社
 香川縣仲多度郡多度津町
 電話多度津三六・四〇番
 設立 明治三十一年九月
營業種目 電燈電力、瓦斯供給、コークス、コールドール、電車。
資本金 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
 拂込 一、〇〇〇、〇〇〇
株數 舊(五〇〇) 一、〇〇〇
 新(五〇〇) 一、〇〇〇
株主 一、〇〇〇 異動 一、〇〇株
積立及繰越金 一、〇〇〇、〇〇〇

設備費 一、〇〇〇、〇〇〇
設備能力
 内、電燈設備 一、〇〇〇、〇〇〇
 瓦斯部設備 一、〇〇〇、〇〇〇
 化學工場設備 一、〇〇〇、〇〇〇
取付電燈數(燈) 一、〇〇〇、〇〇〇
電力供給(キロ) 一、〇〇〇、〇〇〇
電力其他(キロ) 一、〇〇〇、〇〇〇
投資會社 琴平電鐵、北支那開發其他。
純財産 總資産 一、〇〇〇、〇〇〇
 内、外部負債 一、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一、〇〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇%
近年の成績
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 制
 十二年五月 一、〇〇〇 一、〇〇
 同 十二月 一、〇〇〇 一、〇〇
 十三年五月 一、〇〇〇 一、〇〇
 同 十二月 一、〇〇〇 一、〇〇
 十四年五月 一、〇〇〇 一、〇〇
重役 (會長) 武田謙(専務) 田中隆(取締役) 福澤駒吉、大西虎之助、藤田榮、高橋正忠、合田健吉、景山薫、柴川恒一郎(監査役) 藤田忠左

中央電氣株式會社
 高田市大町二丁目七番地
 電話高田三三〇・三四・三三番
 東京事務所京橋三片倉ビル
 設立 明治三十九年八月
供給區域 新潟縣、長野縣(二市十二町八十八ヶ村)
資本金 拂込 一、〇〇〇、〇〇〇
株數 舊(五〇〇) 一、〇〇〇
 新(五〇〇) 一、〇〇〇
株主 一、〇〇〇 異動 一、〇〇株
積立及繰越金 一、〇〇〇、〇〇〇

主要負債 社債 一、〇〇〇、〇〇〇
 長期借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
 短期借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
設備費 一、〇〇〇、〇〇〇
設備能力
 内、建設工事假勘定 一、〇〇〇、〇〇〇
投資會社 日本スタンレス、朝日化學工業、東亞電力興業、中央電氣工業其他。
純財産 總資産 一、〇〇〇、〇〇〇
 内、外部負債 一、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産 一、〇〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇%
近年の成績
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 制
 十二年五月 一、〇〇〇 一、〇〇
 同 十二月 一、〇〇〇 一、〇〇
 十三年五月 一、〇〇〇 一、〇〇
 同 十二月 一、〇〇〇 一、〇〇
 十四年五月 一、〇〇〇 一、〇〇
重役 (社長) 今井五介(専務) 國友末藏、瀧黒幸市(取締役) 大田黒重五郎、山本彦太郎、高島順作、玉井義太郎、小坂順造、片倉兼太郎、武居由太郎、池田六衛(監査役) 高

橋亨二、武田德三郎、田中大五郎、高美實五郎。

【大株主】 梓川電力……五、八〇〇
昭和興業……七〇〇 片倉生命……七、九〇〇
山本彦太郎……六、〇〇〇 片倉合名……六、〇〇〇
西澤合資……五、七〇〇 安藤一……五、〇〇〇
【決算】五、十一月「總會」六、十二月「名義書換」一枚十錢「新券」三十錢
【株價】十四年十月……六、四〇〇見當

揖斐川電氣株式會社

東京市麹町區有樂町二ノ九
有ニビル 電話九ノ内四九二

【設立】 大正元年十一月
【營業種目】 電力卸賣、電燈電力
一般供給、炭素製品、カーバイド、石灰窒素肥料、珪素鐵。

【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、三〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……三、〇〇〇
新(三三三)……三、〇〇〇
【株主】……異動「西三三三株」
【積立及繰越金】……一、七九、〇〇〇
【主要負債】 社債……一、六〇〇、〇〇〇
借入金……一、一〇〇、〇〇〇

【設備費】……三、二九、〇〇〇
内、發送電設備……一四、三三、〇〇〇
建設工事假勘定……四、五〇〇、〇〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……三、〇〇〇
内、二、〇〇〇キロは十四年末竣工。
【擴張計畫】 別會社の輕合金稻澤工場擴張に着手。
【純財産】……一、一〇〇、〇〇〇
總資産……一、一〇〇、〇〇〇
内、外部負債……一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……一〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 化學工業に進出し、新興新業會社の色彩加はる。炭礦、輕合金事業の擴張、膨脹過渡期に在り、前途興味多し。
【決算期】 利益金 利益率 配當率
三年五月……九、九一、〇〇〇
同 七月……八、八六、〇〇〇
三年五月……九、九一、〇〇〇
同 七月……八、八六、〇〇〇
【發電所】 岐阜縣揖斐川筋四ヶ所
【重役】 (社長) 久留島政治 (取締役) 立川廣、柳橋實五郎、佐々田徳、

南鮮合同電氣株式會社

京城府黃金町一 朝鮮ビル
電話本局六二七一 東京出
張所 本郷區湯島三組町三

【設立】 大正七年八月
【營業種目】 電燈電力、瓦斯供給、電鐵及乘合自動車。
【供給區域】 慶尙南及北道、忠清南及北道、全羅南及北道、江原道及

【設備費】……一、二五〇、〇〇〇
取付電燈數(燈)……六、九七、七五
動力裝置(馬力)……六、七〇
電熱裝置(キロ)……三、九〇
電鐵營業料數(釜山)……三、二七
自動車營業料數(釜山)……三、二七
【投資會社】 出雲電氣、華中水電、北支那開發、中支那開發、朝鮮電力、東亞電力興業。
右投資額……一、二五〇、〇〇〇

【重役】 (會長) 香椎源太郎(社長) 小倉武之助(副社長) 松井邑次郎、古谷脩一(常務) 飯倉文甫、佐久間權次郎、増田定吉、樋口虎三、青柳八百造、小瀬守次郎(取締役) 内田六郎、梅崎延太郎、張櫻相、追間房太郎、石津龍輔、菊谷茂吉(監査役) 裏松友光、高草美代藏、倉重理良、村上直助、竹内清次郎。
【大株主】 大光興業……三、三五
大邱商會……三、三五

出雲電氣株式會社

朝鮮信託 八、七〇〇 古谷脩 一、八、〇〇〇
朝鮮貯蓄 七、三〇〇 香椎源太郎……六、八〇〇
【名義書換】一枚十錢「新券」三十錢
【決算】三、九月「總會」四、十月

松江市母衣町一 一五番地
電話 一四、四〇〇番
東京事務所 丸ノ内三ノ一

【設立】 明治四十四年十一月
【供給區域】 島根縣、山口縣一部。
【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、四〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……三、〇〇〇
新(三三三)……三、〇〇〇
【株主】……異動「八、六六株」
【積立及繰越金】……一、七九、〇〇〇
【主要負債】 社債……一、六〇〇、〇〇〇
【設備費】……三、二九、〇〇〇
内、發送電設備……一四、三三、〇〇〇
建設工事假勘定……四、五〇〇、〇〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……三、〇〇〇
火力發電(キロ)……一、〇〇〇
取付電燈數(燈)……三、〇〇〇

【設備費】……三、二九、〇〇〇
内、發送電設備……一四、三三、〇〇〇
建設工事假勘定……四、五〇〇、〇〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……三、〇〇〇
火力發電(キロ)……一、〇〇〇
取付電燈數(燈)……三、〇〇〇

日本水電株式會社

鹿兒島市武町五〇一番地
電話 三五〇・四二・五三五番

【設立】 大正七年十一月
【營業種目】 電燈電力、瓦斯供給。
【供給區域】 鹿兒島縣下十郡
【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、三〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……三、〇〇〇
新(三三三)……三、〇〇〇
【株主】……異動「一、二八株」
【積立及繰越金】……一、七九、〇〇〇
【主要負債】 社債……一、六〇〇、〇〇〇
借入金……一、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】……三、二九、〇〇〇

【設備費】……三、二九、〇〇〇
内、瓦斯設備……五、五〇、〇〇〇
工作所設備……七、七〇、〇〇〇
建設工事假勘定……四、〇〇、〇〇〇
【設備能力】
水力發電(キロ)……六、〇〇〇
火力發電(キロ)……八、〇〇〇
購入電力(キロ)……一〇、〇〇〇
取付電燈數(燈)……三、〇〇〇
供給電力(大口)……一〇、〇〇〇
供給電力(小口)……一〇、〇〇〇
瓦斯一晝夜(立方尺)……三、〇〇〇
製造能力(立方尺)……三、〇〇〇
【投資會社】 宮崎瓦斯、延岡瓦斯、靜岡瓦斯、都城瓦斯、唐津瓦斯、清水瓦斯、奈良瓦斯、笠砂電氣、古仁屋水電、南國電機、旭絹織。
右投資額……一、三〇〇、〇〇〇
【擴張計畫】 小規模發電所二ヶ所建設中。
【純財産】 總資産……三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……一、九〇〇、〇〇〇
差引、純財産……一、一〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
【近年の成績】
【決算期】 利益金 利益率 配當率
三年七月……九、九一、〇〇〇
再 割 九、〇

黒部川電力株式會社

富山市櫻橋通り一番地
電話富山二六一九 東京支店丸ノ内帝國生命ビル

【設立】 大正九年三月
【營業種目】 電力卸賣、電燈供給。

【供給區域】新潟縣西頸城郡三ヶ村
 【資本金】公稱……………一、八〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、五〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……………一〇、〇〇〇
 新(三〇〇)……………一〇、〇〇〇
 【株主】…天、異動……………ナシ
 【積立及繰越金】……………四三、〇〇〇
 【主要負債】借入金……………二、六〇〇、〇〇〇
 【設備費】……………三、五〇〇、〇〇〇
 【設備能力】
 水力發電(キロ)……………七、〇〇〇
 購入電力(キロ)……………一三、〇〇〇
 電力供給(キロ)……………二〇、〇〇〇
 取付電燈數(燈)……………七、八〇〇
 【投資會社】富山電氣ビルヂン
 右投資額……………三、〇〇〇
 【擴張計畫】大所川第三發電所(六、〇〇〇キロ)實施認可申請中。
 【純財産】總資産……………一、五〇〇、〇〇〇
 内、外部負債……………一、三〇〇、〇〇〇
 差引、純財産……………二〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇〇〇
 【近年の成績】四分配當繼續、十三年下期利益金五十九萬六千六百円、利益率八分七厘。
 【發電所】黒部川水系(大ヶ所)海

川上流(二ヶ所)同中流、下流、姫川第六、大所川、小龍川。
 【重役】(社長)山田昌作(専務)神吉英三(常務)福田俊(取締役)坂内義雄、近藤誠次、洞村協輔、樋爪謙太郎、大藤新太郎、織部次右衛門、新田與一(監査役)青木善四郎、野村與留市。
 【株主】…電氣化學工業(一九、五〇〇日本海電氣……………一七、〇〇〇)
 【決算】三、九月【總會】四、十月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

全額拂込済となる。以下拂込前(拂込資本金千五百八十二萬七千二百円)の決算に據る。
 【株主】…一、一〇三【異動】…三、三九株
 【積立及繰越金】……………一、四三、八〇〇
 【主要負債】社債……………六、九〇〇、〇〇〇
 長期借入金……………三、四〇〇、〇〇〇
 短期借入金……………三、三〇〇、〇〇〇
 【設備費】……………九、四三、〇〇〇
 【設備能力】
 火力發電(キロ)……………一、九三三
 電力供給(キロ時)……………三、二〇三
 取付電燈數(燈)……………四、〇〇〇
 軌道(杆)……………一、〇〇〇
 自動車路線(杆)……………三、六
 瓦斯一装置(立方米)……………二、八八
 製造能力……………三、八八
 【投資會社】朝鮮送電。
 右投資額……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【純財産】總資産……………三、六九、五〇〇
 内、外部負債……………一、八三三、〇〇〇
 差引、純財産……………一、八六六、五〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇〇〇
 【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 同 三月……………六、八 一、〇
 同 六月……………九、五 一、〇
 同 九月……………一、五三 一、〇
 同 十二月……………一、七九 一、〇
 【重役】(會長)香椎源太郎(社長)今井頼次郎(常務)岡谷修二、難波彌一、金正浩、神保信吉、龜山猛治、永木茂一(取締役)倉知鐵吉、松井昌次郎、鈴木種一、崔增漢、加藤誠治郎、田村忠一、福島英朝、上内彦策、津守豊治、樋口虎三、横田虎之助、稻葉善之助。
 【株主】…平壤府……………七〇、〇〇〇
 東洋拓殖……………一〇、〇〇〇
 滿洲電業……………八〇、〇〇〇
 朝鮮銀行……………五、〇〇〇
 朝鮮貯蓄……………六、〇〇〇
 【決算】六、十二月【總會】七、一月
 【名義書換】一枚五錢【新券】二十錢

【資本金】公稱……………一、七三〇、〇〇〇
 拂込……………一、〇六七、五〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……………一〇、〇〇〇
 第一新(三〇〇)……………三、〇〇〇
 第二新(二〇〇)……………六、〇〇〇
 第三新(三〇〇)……………五、〇〇〇
 【株主】…天、異動……………一、三六三株
 【積立及繰越金】……………六、七、〇〇〇
 【主要負債】社債……………四、八〇〇、〇〇〇
 借入金……………五、九三三、〇〇〇
 【設備費】……………三、〇三三、〇〇〇
 内、建設工事勘定……………四、〇〇
 【設備能力】
 水力發電(キロ)……………四、一五八
 購入電力(キロ)……………一、九〇〇
 取付電燈數(燈)……………三、三三三
 電力供給(馬力)……………七、七
 大口(キロ)……………六、七
 電熱供給……………一、五八
 【投資會社】太陽商事、千曲電
 右投資額……………二、六、〇〇〇
 【純財産】總資産……………三、六、〇〇〇
 内、外部負債……………二、三、〇〇〇
 差引、純財産……………一、三、〇〇〇

西鮮合同電氣株式會社

朝鮮平壤府船橋里四六
 電話 四二〇一 番
 【設立】大正八年五月
 【營業種目】電燈電力一般供給、電力、乘合自動車。
 【供給區域】黃海、平南、平北三道一圖並に京畿道及江原道の一部。
 【資本金】拂込済……………一、七、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………三、三九株
 十四年八月第一新一株に付七円半、第二新一株に付二十円拂込徴收、

信州電氣株式會社

東京市京橋區京橋三片倉ビル
 電話 京橋 八〇二九 番
 【設立】明治三十一年十一月
 【營業種目】電燈、電力一般供給、電氣化學工業。

大井川電力株式會社

東京市麹町區丸の内一ノ六
 電話 丸の内 四三三・四三三番
 【設立】大正十三年六月
 【營業種目】電力卸賣。
 【資本金】公稱……………一、六五〇、〇〇〇
 拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】優先(五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇
 舊(三〇〇)……………三〇〇、〇〇〇
 新(三〇〇)……………三〇〇、〇〇〇
 【株主】…天、異動……………七、九九株
 【積立及繰越金】……………三、九三、〇〇〇
 【主要負債】借入金……………四、〇〇〇、〇〇〇
 【設備費】……………一、六六、六〇〇
 【設備能力】
 水力發電(キロ)……………六、二〇〇
 供給電力(キロ時)……………一、七、八七四
 【投資會社】大井川鐵道。
 右投資額……………六、六、〇〇〇
 【純財産】總資産……………一、八三〇、〇〇〇
 内、外部負債……………四、三三、〇〇〇
 差引、純財産……………一、三九七、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇〇〇
 【近年の成績】期を逐て收益増加

庄川水力電氣株式會社

東京市麹町區内幸町二ノ一
 電話 銀座 四一九五 一九八番
 【設立】大正八年九月
 【營業種目】電力卸賣、流水運搬
 【資本金】拂込済……………一、五〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………三〇〇、〇〇〇
 【株主】…天、異動……………四、七株
 【積立及繰越金】……………六、九、七〇〇
 【主要負債】社債……………三、六〇〇、〇〇〇
 借入金……………四、〇〇〇、〇〇〇
 【設備費】……………三、八、八〇〇
 【設備能力】水力發電(キロ)……………七、〇〇〇
 出力全部を日本發送電へ供給。
 【純財産】總資産……………三、六九、五〇〇
 内、外部負債……………一、七、五〇〇、〇〇〇
 差引、純財産……………一、九四、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇〇〇
 【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 同 三月……………九、二 一、〇
 同 六月……………一、〇三 一、〇
 同 九月……………一、〇三 一、〇
 同 十二月……………一、〇三 一、〇
 【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
 【株數】十四年十月(新)三、八見當

朝鮮送電株式會社

京城府黃金町一朝鮮ビル
 電話 本局 四三〇・五三〇番
 【設立】昭和九年五月
 【營業種目】電力特定供給。
 【資本金】公稱……………一、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………九、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………三〇〇、〇〇〇
 【株主】…天、異動……………三〇〇株
 【積立及繰越金】……………五、八、九〇〇
 【主要負債】短期借入金……………一〇、三三三、〇〇〇
 【設備費】……………一、三三三、〇〇〇
 【設備能力】
 水力發電(キロ)……………一〇〇、〇〇〇

【電燈電力】 高岡電燈・多摩川水力電氣・梓川電力

對拂込資本割合... 【近年の成績】 決算期 利益金 利益率 配當率... 【供給區域】 富山縣(高岡市外八十八ヶ町村)...

高岡電燈株式會社

高岡市源町一〇一番地 電話二五・六三・六五〇番 【設立】 明治三十六年八月

同 十二月... 【供給區域】 東京府西多摩郡、山梨縣北都留郡... 【資本金】 公稱... 【株數】...

多摩川水力電氣株式會社

東京市東區區銀座西四ノ五 電話京橋 六九二・六〇五四番 【設立】 大正十二年七月

茲吉、清水惠太郎... 【大株主】 東電證券... 【設立】 大正十三年十二月

梓川電力株式會社

東京市龜町區丸ノ内二ノ二 電話 丸ノ内 三三七一九番 【設立】 大正十三年十二月

越前電氣株式會社

福井縣今立郡鯖江町清水五一 【設立】 明治四十一年九月... 【資本金】 公稱... 【株數】...

【近年の成績】 決算期 利益金 利益率 配當率... 【供給區域】 東京府西多摩郡、山梨縣北都留郡...

九州火力發電株式會社

(舊九州共同火力發電) 東京市日本橋區室町二ノ一 電話 日本橋 三三一三番 【設立】 昭和十年一月

【重役】 (會長) 尾形次郎(常務) 平井宣英(取締役) 林新作、田邊又之助、田代壽雄、福井正治、坂本健一、川島親生(監査役) 辻備一郎、石野斐夫... 【設立】 明治十年十月

南海水力電氣株式會社

和歌山縣海南市日方、〇三〇 【設立】 明治十年十月... 【供給區域】 海南市外三十四ヶ町村

【電燈電力】 越前電氣・九州火力發電・南海水力電氣

朝鮮電力株式會社

京城府太平通一ノ一九
電話 本局 三六七一八番

購入電力(キロ)……………不詳
取付電燈數(燈)……………三八八
電力供給 小口(馬力)……………三八八
同 大口(キロ)……………三八八
電熱供給(キロ)……………三六
【投資會社】 東邦電力、東京電燈、
日本電力、阪神電氣、日本發送電。
右投資額……………三六、四〇〇
【純財産】……………三六、四〇〇
總資産……………三六、四〇〇
内、外部負債……………三六、四〇〇
差引、純財産……………三六、四〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇
【近年の成績】 十四年上期利益金
二十五萬三千三百圓、利益率一割
四分四厘強。配當率九分八厘。
【重役】(社長) 上山市兵衛(取
締役) 木村博三、御前七郎、右衛門、
玉置傳三郎、上山勘太郎(監査役)
森田善次、御前慶造。
【大株主】 上山市兵衛……………八、三三
上山殖産……………八、三三 森田善次……………五、〇〇
英一郎……………三、〇〇 勸太郎……………三、〇〇
御前七郎……………三、〇〇 木村博三……………三、〇〇
右衛門……………三、〇〇 木村博夫……………三、〇〇
【決算】 六・十二月 【總會】 七・一月

朝鮮鴨綠江水力發電株式會社

十四年上期三分五厘配當。
【發電所】 江原道寧越郡下東面正
陽里。

【炭礦】 江原道寧越郡北面醫院里
【重役】 (社長) 小倉武之助(專務)
井上清、市吉崇浩(取締役) 香椎源
太郎、古谷修一、石津龍輔、松井昌
次郎、上内彦策、青柳直臣(監査役)
裏松友光、樋口虎三、青柳八百造、
澤田豊丈。
【大株主】 朝鮮合同電氣……………三〇、〇〇
南朝鮮……………三〇、〇〇 東洋……………一〇、〇〇
水力電氣……………一〇、〇〇 拓殖……………一〇、〇〇
日電證券……………一〇、〇〇 發送電……………一〇、〇〇
【決算】 二・八月 【總會】 三・九月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢

東北電燈株式會社

長津江三〇、〇〇〇 東洋拓殖三〇、〇〇〇
朝鮮發送電……………一〇〇、〇〇〇
【決算】 六・十二月 【總會】 七・一月
【名義書換】 一枚廿錢【新券】 五十錢

して各二分の一の権利義務を有す
【設立】 昭和十二年九月
【資本金】 公稱……………五〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………五〇、〇〇〇、〇〇〇
【株主數】 (三七)……………一、〇〇〇、〇〇〇
【計畫概要】 鴨綠江水力開發を企
て事業は所要資本金を日滿半額宛
出資する日滿共同の經營下に置か
れる。鴨綠江を七ヶ所即ち水豊、
義州、清原、擬安、益城、厚昌、臨江
に堰堤を設け、大發電所を建設す
るものにして、目下工事本據を平
安北道朔州郡九曲面水豊洞に置き
岩々進捗中、完成の暁は常時七十
萬キロの大電力を供給する豫定で
ある。日本側の資本系統は日本窒
素肥料及東洋拓殖である。
【投資會社】 平北鐵道、鴨北鐵道、
滿洲鴨綠江航運、朝鮮鴨綠江航運
右投資額……………三〇、〇〇〇、〇〇〇
【重役】 (社長) 野口邊(常務) 久保
田豊、陳恒(取締役) 佐方文次郎、德
摺額(監査役) 大島英吉、村尾重孝、
永井四郎、恩崎。
【大株主】 滿洲國政府……………五〇、〇〇〇、〇〇〇

華中水電株式會社

華中水電株式會社
上海北四川路阿瑞里二號

【投資會社】 東北送電。
右投資額……………一五〇、〇〇〇
【純財産】 總資産……………七、〇〇九、七〇〇
内、外部負債……………一、七〇七、七〇〇
差引、純財産……………五、三〇二、〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇
【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
十五年六月……………三、六一 一・五 七・〇
同 七月……………三、九一 一・七 七・〇
同 八月……………三、九一 一・七 七・〇
同 九月……………三、九一 一・七 七・〇
同 十月……………三、九一 一・七 七・〇
同 十一月……………三、九一 一・七 七・〇
同 十二月……………三、九一 一・七 七・〇
【重役】 (社長) 小林久治(專務) 米
倉清五郎(常務) 及川一雄(取締役)
谷井文藏、佐藤鐵郎、中島徳治、伊
藤二郎、熊谷半兵衛、辻山右平、山
口重次郎、後藤一藏(監査役) 星廉
平、萩田基助。
【大株主】 伊藤治郎……………三、六九
伊藤清武……………一、〇〇 菅野靜……………一、〇〇
加藤金次郎……………一、〇〇 小野圭吉……………一、〇〇
【決算】 六・十二月 【總會】 七・一月

【設立】 昭和十三年六月
【營業種目】 上海に於ける電燈、
電力、電熱の供給。水道供給。
【資本金】 公稱……………五〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………五〇、〇〇〇、〇〇〇
【株主數】……………一〇、〇〇〇、〇〇〇
支那側現物出資……………五〇、〇〇〇、〇〇〇
日本側現金出資……………五〇、〇〇〇、〇〇〇
【事業概況】 支那側は上海租界外
市區近郊の電氣水道を本會社
に現物出資し、日本側は現金出資
をなす。
營業地域は上海市南北、中心區、南
市、浦東、真茹及吳淞である。南北
地發電所三、五〇〇キロ一基、南市發
電所二、五〇〇キロ一基、南市發
電所一、五〇〇キロ一基、三、〇〇〇キロ一
基、浦東發電所六、〇〇〇キロ一基、以上
悉く修理成り既に發送電を行つて
ゐる。
水道施設は南北、南市、浦東の三箇
所に別れ、その水管延長は南北百
七十六軒、南市百十六軒、浦東三軒
に及び、毎月の送水量三百萬立方
米以上に達す。
【重役】 (常務) 青木節(取締役) 盛
恩、堀江勝巳、須藤清(監査役)
王學農、油谷恭一。

東亞電力興業株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ八
電話丸ノ内二五一・二六一番
北京事務所北京東交民巷中間

【設立】 昭和十一年十二月
【營業種目】 支那に於ける電氣事
業の經營投資。
【資本金】 公稱……………五〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、二五〇、〇〇〇
【株主數】 舊……………一〇〇、〇〇〇
新……………一、一五〇、〇〇〇
【事業概況】 當社の主要事業は投
資にして十四年三月末の概況は次
の如くである。
天津電業に對する投資貸付金は百
三十三萬圓に達す。同社は三萬キ
ロの火力發電所を有し、紡績其他
諸工場に電力を供給しつゝあり。
將來は塘沽方面の築港計畫と相俟
ち工業用動力の需要増加に應ず。
冀東電業に對する投資貸付金は三

十三萬六千八百圓に達す。同社は
火力發電七百七十キロ、受電千三
百キロの設備を有し、電燈取付數
六萬四千燈に及ぶ。近く滿支國境
方面の金鐵開發に着手する筈。
冀東電業には百萬圓投資す。同社
は資本金六百萬圓全額拂込済にし
て日本と冀東政府各半額出資。日
本側に對しては配當六分に達する
まで優先權が認めらる。七千四百
八十キロの發電設備の下に張家口
大同、宣化、厚和、包頭の五都市で
事業經營を行つてゐるが、順次地
域を大し、更に炭礦開發用動力
を供給するため大同に一萬五千キ
ロ、龍煙に一萬キロの發電設備を
十五年未完成する豫定である。本
社は張家口。
齊魯電業 本社は濟南に在り、資
本金四百萬圓(半額拂込)日支合辦
の會社である。東亞電力は五十萬
圓を投資してゐる。發電設備七千
七百キロ、供給區域には紡績、製粉
製紙等の諸工場がある。將來は津
浦線沿線に進出する計畫を有す。
芝罘電業 十四年二月設立。本社

を煙臺市(俗に芝罘)に置く。資本
金二百萬圓の日支合辦會社にして
拂込額百二十萬圓、内三十萬圓を
東亞電力が負擔す。四千二百キロ
の發電設備を有し、山東の海岸地
方の電氣事業を經營するものであ
る。
【重役】 (代表取締役) 松根宗一、
高桑確一(取締役) 池尾芳藏、今井
五介、石川芳次郎、井上周、太宰孫
九、中島爲喜、熊仁義徳、山田昌作、
八坂秀二郎、松永安左門、小坂順
造、小倉武之助、白駒昌作、鈴木忠
治、林安繁、牛尾健治、小林一三、福
澤吉吉、大木熊雄、堀田次郎。
【大株主】 東邦電力……………八、六六〇
東京電燈……………八、六六〇
以下……………三、〇〇〇 株主 新滿電力、東信
電氣、大日本電力、熊本電氣、矢作
水力、九州水力電氣、廣島電氣
日本電力……………三、〇〇〇
宇治川……………三、〇〇〇
中國合……………三、〇〇〇
同電氣……………三、〇〇〇
日本海……………三、〇〇〇
同電氣……………三、〇〇〇
山陽中……………三、〇〇〇
中央電……………三、〇〇〇
【決算】……………三月 【總會】……………四月

東京瓦斯株式會社

東京市麹町丸の内海上ビル
電話 丸の内區01-10番

【設立】 明治十八年十月
【供給區域】 東京市(江戸川區小岩町を除く)北多摩郡の大部、神奈川(川崎市の大部、横浜市の一部)埼玉(川口市の大部)。

【資本金】 公稱 一五〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込 一五〇,〇〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇) 一,〇〇〇,〇〇〇
新(五〇〇) 一,〇〇〇,〇〇〇
十四年九月新一株に付十二円半拂込徴收、以下拂込前の決算に據る
【株主】 九七三三 異動 一、ナシ
【積立及繰越金】 一五、二八〇,〇〇〇
【主要負債】
支拂手形 一六、〇〇〇,〇〇〇
【製造設備費】 一六、〇〇〇,〇〇〇
能力一立方米當(円) 一三、二二二
外に興業費未決算 七、三三六、一〇〇
【製造能力】
一晝夜(立方米) 一、二二六、〇〇〇
【取扱高】 (十四年上期) 一、〇〇〇,〇〇〇
【製造高(熱位)】 九三、〇三三、三三三

【買入高(熱位)】 一〇、九四、六三三
【販賣高(熱位)】 一五、八三三、〇四二
【投資會社】 東京瓦斯副産、東京瓦斯化學工業。
右投資額 九、〇〇〇,〇〇〇

【擴張計畫】 鶴見製造所の能力擴充に着手。自動車用ガソリン代用として五千カロリーの熱ガスの供給を企畫す。
【純財産】 總資産 一四、四八、一〇〇
内、外部負債 一四、七〇、一八〇
差引、純財産 一三、〇四、三三〇
對拂込資本割合 一三、〇四、三三〇

【近年の成績】 設備一ばいの操業に對し愈々擴張に着手す。石炭代の昂騰でコスト高なるも、副産品の増收でカバーされるので八分配當維持の見込み。
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十一年三月 六、七〇 一、〇〇 〇・〇
十二年六月 六、六〇 一、〇〇 〇・〇
同 三月 七、四〇 一、〇〇 〇・〇
十三年六月 七、五〇 一、〇〇 〇・〇
同 三月 八、一五 一、〇〇 〇・〇
十四年六月 九、六五 一、〇〇 〇・〇

【大株主】 東京瓦斯證券 三五、七〇七
帝國生命 八、〇〇〇 明治生命 五、四九
第一生命 四、〇〇〇 内國貯蓄 三、七
千代田 三、七〇〇 富國徴兵 三、六
安田生命 三、三〇〇 三井生命 三、四
第百銀行 三、〇〇〇 日本徴兵 三、三
岩崎清七 二、四二五 松平頼壽 二、三
【決算】 六、十二月 總會 七、一月
【名義書換】 一枚五錢(新券)二十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
十一年 九、七〇 一、三三 一、九
十二年 一〇、〇〇 一、三〇 一、六
十三年 七、七〇 一、三〇 一、六
十四年 七、三二 一、五五 一、八

大阪瓦斯株式會社

大阪市東區平野町五ノ一
電話 北區 四六、四六番

【設立】 明治三十年四月
【供給區域】 淀川以南の大阪市及北河内郡五町十一村、中河内郡一市二町十二村、南河内郡三町四村

【資本金】 公稱 一五〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込 一五〇,〇〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇) 一,〇〇〇,〇〇〇
第一新(五〇〇) 一,〇〇〇,〇〇〇
第二新(五〇〇) 一,〇〇〇,〇〇〇
十四年四月第二新一株に付十二円半拂込徴收。
【株主】 一、〇〇〇〇 異動 一、〇〇〇
【積立及繰越金】 一六、〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】
支拂手形 一四、〇〇〇,〇〇〇
【製造設備費】 一四、〇〇〇,〇〇〇
能力一立方米當(円) 九、七
【製造能力】
一晝夜(立方米) 一、〇〇〇,〇〇〇
【取扱高】 (十四年下期) 一、〇〇〇,〇〇〇
【投資會社】 堺瓦斯。

右投資額 一、〇〇〇,〇〇〇
【純財産】 總資産 一三、〇四、三三〇
内、外部負債 一六、〇四、三三〇
差引、純財産 一、〇〇〇,〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇〇〇,〇〇〇
預金及現金 一、〇〇〇,〇〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十二年六月 三、六一 一、〇〇 〇・〇
同 三月 三、八二 一、〇〇 〇・〇
十三年六月 四、〇三 一、〇〇 〇・〇
同 三月 四、一四 一、〇〇 〇・〇
十四年六月 四、三六 一、〇〇 〇・〇

【大株主】 (會長)片岡直方(専務)横山、股井節男(取締役)外山捨造、今村幸男、山内貞、下村明、柳田松太郎(常任監査役)清水太郎(監査役)松方正雄、渡邊一男。
【決算】 六、十二月 總會 七、一月

神戸瓦斯株式會社

神戸市湊東區相生町五ノ一七三
電話 湊川 一三三 一五番

【設立】 明治三十一年六月、
【供給區域】 神戸市、西宮市及武庫郡大半、川邊郡一部。

【資本金】 公稱 一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込 一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇) 一,〇〇〇,〇〇〇
新(一三三) 一,〇〇〇,〇〇〇
【株主】 一、〇〇〇〇 異動 一、〇〇〇
【積立及繰越金】 一、〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】
借入金 一、〇〇〇,〇〇〇
支拂手形 一、〇〇〇,〇〇〇
【製造設備費】 一、〇〇〇,〇〇〇
能力一立方米當(円) 一、〇〇〇,〇〇〇

【製造能力】
一晝夜(立方米) 一、〇〇〇,〇〇〇
【販賣高】
十四年上期(立方米) 一、〇〇〇,〇〇〇
【投資會社】 尼崎瓦斯、日本染工、帝國燃料興業、北支那開發、中支那振興、帝國コークス、大上海瓦斯。
右投資額 一、〇〇〇,〇〇〇

【擴張計畫】 遊休中の瓦斯爐を除き新式のコークス爐を据付けコークス月三千噸、ガス一晝夜能力十萬立方米増産工事實施中、十五年五月完成豫定。
【純財産】 總資産 一、〇〇〇,〇〇〇
内、外部負債 一、〇〇〇,〇〇〇
差引、純財産 一、〇〇〇,〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇〇〇,〇〇〇

【近年の成績】 工業用大口瓦斯及コークスの消費増大し、収益大いに擧る。製造設備擴張後一割配當不安なし。
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十一年六月 一、〇〇 一、〇〇 〇・〇
同 三月 一、〇〇 一、〇〇 〇・〇
十二年六月 一、〇〇 一、〇〇 〇・〇
同 三月 一、〇〇 一、〇〇 〇・〇
十三年六月 一、〇〇 一、〇〇 〇・〇

【瓦斯】 神戸瓦斯・東邦瓦斯

東邦瓦斯株式會社

名古屋市熱田區御器所町字高繩手三〇 電話 瑞穂三三三
【設立】 大正十一年六月

【名義書換】 一枚十錢(新券)二十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
十一年 九、〇〇 一、〇〇 一、〇
十二年 九、〇〇 一、〇〇 一、〇
十三年 八、〇〇 一、〇〇 一、〇
十四年 八、〇〇 一、〇〇 一、〇

【營業種目】 瓦斯供給、コークス
【供給區域】 名古屋市並接續町村一宮市、半田市。
【資本金】 公稱 一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込 一〇〇,〇〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇) 一,〇〇〇,〇〇〇
新(一三三) 一,〇〇〇,〇〇〇
【株主】 一、〇〇〇〇 異動 一、〇〇〇
【積立及繰越金】 一、〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】 社債 一、〇〇〇,〇〇〇
【製造設備費】 一、〇〇〇,〇〇〇
能力一立方米當(円) 一、〇〇〇,〇〇〇
【製造能力】
一晝夜(立方米) 一、〇〇〇,〇〇〇
【取扱高】 (十四年上期) 一、〇〇〇,〇〇〇

【擴張計畫】 名古屋市港區に熱田製造所建設中、製造能力一晝夜十萬二千立方米。仔會社東邦化學工業に於て石炭液化事業に進出の筈
【純財産】 總資産 一、〇〇〇,〇〇〇
内、外部負債 一、〇〇〇,〇〇〇

【大株主】 東邦電力 一、〇〇〇,〇〇〇
東邦瓦斯 一、〇〇〇,〇〇〇
明治生命 一、〇〇〇,〇〇〇
千代田 一、〇〇〇,〇〇〇
東邦殖産 一、〇〇〇,〇〇〇
【決算】 三、九月 總會 四、十月

【名義書換】一枚五錢【新券】五十錢
 【株價】十四年は九月まで
 舊株 新株
 十一年…五〇一〇〇 九〇一〇〇
 十二年…四九一〇〇 九〇一〇〇
 十三年…四八一〇〇 九〇一〇〇
 十四年…四七一〇〇 九〇一〇〇

九州瓦斯株式會社

小倉市板橋二二七四ノ一
 電話 二四三五—三三七番
 【設立】昭和四年二月
 【供給區域】小倉、門司、八幡、戸畑、若松、島原。
 【資本金】公稱…四、〇〇〇、〇〇〇
 拂込…三、三〇〇、〇〇〇
 【株數】(四〇〇) 再割 割
 【株主】…五五 異動…一、五〇〇株
 【積立及繰越金】…七六、〇〇〇
 【製造設備費】…三、三三、〇〇〇
 能力一立方米當(圓)…五〇・七
 【製造能力】
 一晝夜(立方米)…六五、七五〇
 【販賣高】
 十四年上期(立方米)三、三三、一五五

京都瓦斯株式會社

京都市下京區中堂寺坊城町
 二三(千木通五條下ル)
 電話 下八六〇〇—〇八番
 【設立】明治四十二年十一月
 【供給區域】京都市外十三ヶ町。
 【資本金】公稱…一、六〇〇、〇〇〇
 拂込…一、三〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇) 新(三〇〇) 再割 割
 【株主】…三三 異動…三、三九株
 【積立及繰越金】…三、〇六、六〇〇
 【製造設備費】…一、五、六、七〇〇
 能力一立方米當(圓)…六・二五
 【製造能力】
 一晝夜(立方米)…三、五、六、七
 【取扱高】十四年上期(立方米)
 生産高…一、六、六、一、五五
 販賣高…一、一、一、一、七〇
 【投資會社】帝國燃料興業其他。
 有價證券投資額…一、七、五、〇〇
 【純財産】總資産…一、八、四、〇〇〇
 内、外部負債…一、一、〇、〇〇〇
 差引、純財産…七、四、〇〇〇
 對拂込資本割合…一、一、〇〇

廣島瓦斯電軌株式會社

廣島市大手町三ノ二四
 電話 三四八〇—一八四番
 【設立】明治十二年十月
 【營業種目】瓦斯、鐵道、土地、運送、乘合自動車。
 【供給區域】吳市、廣島市、尾道市、加計郡、御調郡の一部。
 【資本金】公稱…一、三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込…一、〇、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇) 新(三〇〇) 再割 割
 【株主】…三三 異動…三、三九株
 【積立及繰越金】…三、〇六、六〇〇
 【主要負債】社債…一、六、九、〇〇〇
 【製造設備費】…一、五、六、七〇〇
 能力一立方米當(圓)…六・二五
 【製造能力】
 一晝夜(立方米)…三、五、六、七
 【取扱高】十四年上期(立方米)
 生産高…一、六、六、一、五五
 販賣高…一、一、一、一、七〇
 【投資會社】帝國燃料興業其他。
 有價證券投資額…一、七、五、〇〇
 【純財産】總資産…一、八、四、〇〇〇
 内、外部負債…一、一、〇、〇〇〇
 差引、純財産…七、四、〇〇〇
 對拂込資本割合…一、一、〇〇

【擴張計畫】阿賀炭製造所に於て炭炭爐十二門の増設並にハンジ一ル製造計畫實施中。
 【純財産】
 總資産…三、三、五、五、〇〇〇
 内、外部負債…一、〇、六、五、〇〇〇
 差引、純財産…二、二、九、〇〇〇
 對拂込資本割合…一、一、〇〇

南滿洲瓦斯株式會社

大連市西通一七番地
 電話(二)八一八一番
 【設立】大正十四年七月
 【供給區域】大連
 【資本金】拂込済…一、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇) 再割 割
 【株主】…五五 異動…一、五〇〇株
 【積立及繰越金】…一、四、七、五、〇〇〇
 【主要負債】支拂手形…一、六、〇〇、〇〇〇
 【生産設備費】…一、三、四、〇〇〇
 能力一立方米當(圓)…七・三〇
 【製造能力】一晝夜(立方米)七三、〇〇〇
 【販賣高】
 十三年下期(立方米)二、〇、六、七、九四
 【投資會社】滿洲瓦斯、十三年下期決算に於て四十五萬八千三百圓の利益金を計上し八分配當をなせり。拂込資本金八百萬圓。
 右投資額…八、〇〇〇、〇〇〇
 【純財産】總資産…一、四、〇、七、九、〇〇〇
 内、外部負債…二、一、七、九、〇〇〇

【株價】十四年十月
 舊株…七〇 新株…八七見當
 【近年の成績】
 差引、純財産…二、八、四、〇〇〇
 對拂込資本割合…一、一、〇〇

西部瓦斯株式會社

福岡市千代町二ノ六一
 電話福岡東五三〇〇・五九番
 【設立】昭和五年十二月
 【供給區域】福岡市、長崎市、熊本、市、佐世保市。
 【資本金】公稱…一、〇〇〇、〇〇〇
 拂込…五、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇) 再割 割
 【株主】…五五 異動…三、八、五、五株
 【積立及繰越金】…八、七、四、〇〇〇
 【製造設備費】…四、五、四、〇〇〇
 能力一立方米當(圓)…三・七〇
 【製造能力】
 一晝夜(立方米)…七三、〇〇〇
 【販賣高】
 十四年上期(立方米)二、五、六、四、三三
 【投資會社】東邦瓦斯證券、九州瓦斯、帝國コークス、帝國燃料興業。
 右投資額…七、七、〇〇〇
 【純財産】總資産…六、五、七、〇〇〇
 内、外部負債…四、九、四、〇〇〇
 差引、純財産…一、六、二、〇〇〇
 對拂込資本割合…一、一、〇〇

【近年の成績】
 差引、純財産…一、八、一、〇〇〇
 對拂込資本割合…一、一、〇〇

浪速瓦斯株式會社

大阪府三島郡吹田町三〇〇
 事務所 大阪東淀川區上
 東之町四 電話北共七番
 【設立】大正十一年四月
 【供給區域】大阪市内新淀川以北
 豊中市、池田市、阪急寶塚線及新京阪沿線。
 【資本金】公稱…六、〇〇〇、〇〇〇
 拂込…五、五〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(〇〇).....六〇,〇〇〇
 新(三七).....六〇,〇〇〇
 十四年五月新一株に付十二円半拂込徴収。
 【株主】.....三五三 異動.....五、二五株
 【積立及繰越金】.....六、二五〇
 【主要負債】.....八、六〇〇
 支拂手形.....八、六〇〇
 【製造設備費】.....五、七六、二〇〇
 能力一立方米當(円).....六、三三、九
 【製造能力】.....五、七六、二〇〇
 一晝夜(立方米).....五、七六、二〇〇
 【販賣高】.....六、四九、四三三
 十四年上期(立方米)六、四九、四三三
 【投資會社】 浪速瓦斯證券、帝國
 コークス。
 右投資額.....三、六、二五〇
 【擴張計畫】 五十萬立方呎瓦斯溜
 一基増設中、發生爐五門(能力七、
 六五立方米)及精製裝置増設中。
 【純財産】.....七、〇九、〇〇〇
 内、外部負債.....九、五〇、八〇〇
 差引、純財産.....六、一四、二〇〇
 對拂込資本割合.....一、七
 【近年の成績】 成績向上し七分配

當安定す。然し固定資産高き爲當
 分増配は望み薄と見られる。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 三年五月.....三五三 一、三三
 同 七月.....三五三 一、三三
 三年五月.....三五三 一、三三
 同 七月.....三五三 一、三三
 四年五月.....三五三 一、三三
 同 七月.....三五三 一、三三
 【特色】 阪急鐵道の仔會社。供給
 地は市外地が多く、瓦斯料金割高。
 【重役】 (社長)上田寧(常務)堀田
 宗一(取締役)松丸蔚、戸田一、丹
 波種次(監査役)川端信次郎、井
 上福胤。
 【大株主】 阪神急行電鐵.....七、一、四〇〇
 大日本.....三、〇〇〇
 池田.....三、〇〇〇
 武田.....三、〇〇〇
 浪速瓦斯.....三、〇〇〇
 浪速瓦斯.....三、〇〇〇
 浪速瓦斯.....三、〇〇〇
 浪速瓦斯.....三、〇〇〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【擴張計畫】 一枚十錢【新券】三十錢
 【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
 置計畫中。
 【純財産】.....三、七九、〇〇〇
 内、外部負債.....四、三三、六〇〇
 差引、純財産.....三、三〇、四〇〇
 對拂込資本割合.....一、二

【近年の成績】 需要量激増した、
 め製造所の全般的擴張を行つて
 る。九分配當の決算は餘裕含みと
 なり、従つて増配も不可能ではな
 い。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 三年五月.....三五三 一、三三
 同 七月.....三五三 一、三三
 三年五月.....三五三 一、三三
 同 七月.....三五三 一、三三
 四年五月.....三五三 一、三三
 同 七月.....三五三 一、三三
 【特色】 營業地盤の中心は横須賀
 一円に亘り、同地方は全供給瓦斯
 の八割を占む。
 【重役】 (社長)河西豊太郎(常務)
 須田政道(取締役)根津啓吉、鎮目
 泰甫、小林中、金丸二郎、高田源八、
 (監査役)原邦造、吉田義輝、山田昌
 吉、河西三九郎。
 【大株主】 根津合名.....一、三、一〇〇
 嘉一郎.....一、三、一〇〇 富國徴兵.....一、三、一〇〇
 萬興業.....九、三〇〇 河西.....五、八〇〇
 福島茂富.....四、五〇〇 森田とめ.....三、九〇〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【擴張計畫】 一枚十錢【新券】五十錢
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
 置計畫中。
 【純財産】.....三、三〇、四〇〇
 内、外部負債.....三、三〇、四〇〇
 差引、純財産.....三、三〇、四〇〇
 對拂込資本割合.....一、二

大多喜天然瓦斯株式會社

東京市京橋區銀座西六ノ三
 朝日ビル 電話三三三三
 【設立】 昭和六年五月
 【供給區域】 大多喜町、茂原町、國
 吉町、一宮町(壓縮瓦斯)千葉縣下
 及東京市。
 【資本金】 拂込済.....五、〇〇〇、〇〇〇
 普通(五〇〇).....六、〇〇〇、〇〇〇
 優先(五〇〇).....四、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】.....四、〇〇〇、〇〇〇
 同 七月.....四、〇〇〇、〇〇〇
 十三年十一月及十四年三月優先一
 株に付十二円半拂込徴収、全額拂
 込済となる。
 【株主】.....〇、〇〇〇 異動.....六、五五株
 【積立及繰越金】.....三、〇〇〇、〇〇〇
 【主要負債】 借入金.....三、〇〇〇、〇〇〇
 支拂手形.....三、〇〇〇、〇〇〇
 【設備費】.....四、三〇、〇〇〇
 内、鑛區及瓦斯井.....三、五八、〇〇〇
 【設備能力】
 瓦斯壓縮機(馬力).....五、五
 タンク(十萬立方呎).....一基
 瓦斯溜(二萬立方呎).....一基
 【投資會社】 千葉天然瓦斯、天然
 瓦斯化學工業、富國産金、富國燃料

關東瓦斯株式會社

東京市龜町區丸ノ内三ノ六
 電話丸ノ内六三三三・六六六六
 昭和三年六月
 【設立】 昭和三年六月
 【供給區域】 横須賀、高崎、前橋、

營養食品、理研自動車改造、富國鐵
 維工業。
 右投資額.....七、四七、八〇〇
 【擴張計畫】 二ヶ年計畫を以てボ
 ンペー一萬五千木を用意し、日産
 三千木を運用して、自動車燃料を
 供給する筈。他方に於て新潟の油
 田開發に進出す。
 【純財産】.....五、七四、一〇〇
 内、外部負債.....五、四〇、〇〇〇
 差引、純財産.....三、三九、一〇〇
 對拂込資本割合.....一、五
 【近年の成績】 擴張進行中にも拘
 らず利益率向上。人造瓦斯の不足
 の折柄、天然瓦斯の先行き需要は
 必然的膨脹を招來する爲株式は將
 來が樂しみ。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 普通 優先
 三年七月.....二、三三 〇、〇〇
 四年五月.....一、七 〇、〇〇
 同 七月.....一、〇〇 〇、〇〇
 四年五月.....一、〇〇 〇、〇〇
 【特色】 自動車用壓縮瓦斯は當社
 の專賣品。

浦和、熊谷、鎌倉、逗子、大船、金澤
 (横濱市磯子區)。
 【資本金】 公稱.....五、〇〇〇、〇〇〇
 拂込.....四、三〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇).....一〇、〇〇〇
 十四年二月一株に付五円、同八月
 七円半、同十二月五円拂込徴収、
 以下五月末の決算に據る。
 【株主】.....三三三 異動.....二、一三〇株
 【積立及繰越金】.....一、九三、〇〇〇
 【主要負債】
 借入金.....四〇〇、〇〇〇
 【製造設備費】.....三、九三、〇〇〇
 能力一立方米當(円).....六、九、六
 【製造能力】.....四、八〇
 一晝夜(立方米).....四、八〇
 【販賣高】 (十四年上期).....四、八〇
 販賣高(立方米).....四、八〇、四三三
 買入高(同).....五、七四、八〇〇
 【擴張計畫】 浦和に瓦斯製造所設
 置計畫中。
 【純財産】.....三、七九、〇〇〇
 内、外部負債.....四、三三、六〇〇
 差引、純財産.....三、三〇、四〇〇
 對拂込資本割合.....一、二

【製造能力】
 一晝夜(立方米).....六、五〇
 【販賣高】
 十四年上期(立方米)四、六五、〇〇〇
 【投資會社】 日本染料、中支那振
 興、北支那開發、帝國コークス、大
 上海瓦斯、帝國燃料興業、札幌グラ
 ンドホテル。
 右投資額.....一、八、〇〇〇
 【純財産】 總資産.....四、六九、〇〇〇
 内、外部負債.....四、〇〇、〇〇〇
 差引、純財産.....六、九〇、〇〇〇
 對拂込資本割合.....一、五
 【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 普通 優先
 三年六月.....三、三三 一、三三
 同 三月.....三、三三 一、三三
 三年六月.....三、三三 一、三三
 同 三月.....三、三三 一、三三
 四年六月.....三、三三 一、三三
 同 三月.....三、三三 一、三三
 【重役】 (社長)太田半六(取締役)
 鈴木寅彦、磯部英一郎、藤井暢七郎
 佐々木健介(監査役)關谷兵助
 【大株主】 太田合名會社.....三、七〇〇
 帝國生命.....八、四〇〇 中島
 靖之助.....六、〇〇〇

北海道瓦斯株式會社

東京市龜町區丸ノ内一ノ六
 電話 丸ノ内一〇八九番
 【設立】 明治四十四年七月
 【供給區域】 札幌、函館、小樽
 【資本金】 公稱.....四、〇〇〇、〇〇〇
 拂込.....三、三〇、〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇).....五、〇〇〇
 新(二、二五).....一〇、〇〇〇
 【積立及繰越金】.....七、〇七、七三株
 【製造設備費】.....六、六、八〇〇
 能力一立方米當(円).....三、三三、三

山陽瓦斯株式會社

姫路市神屋町百十二番地
 電話 二〇七〇番
 【設立】 明治四十三年九月
 【供給區域】 姫路市、飾磨町、明石
 市、垂水町、林崎村の一部。
 【資本金】 拂込済.....一、〇〇〇、〇〇〇
 普通(五〇〇).....五、〇〇〇、〇〇〇
 優先(五〇〇).....一、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】.....一、〇〇〇、〇〇〇
 同 七月.....一、〇〇〇、〇〇〇
 四年五月.....一、〇〇〇、〇〇〇
 同 七月.....一、〇〇〇、〇〇〇
 【重役】 (社長)牛尾健治(常務)藤
 井信吾(取締役)濱本八二郎、瀧田
 政治、阿部幸次、麻生政一郎(監査
 役)長瀬慶次、山本吉太郎。
 【大株主】 牛尾健治.....五、五五
 佐野佩二.....五、〇〇〇 牛尾合資.....三、五八

千葉天然瓦斯株式會社

東京市京橋區銀座西六丁目
電話 銀座二四一五—六番

【設立】昭和九年一月

【營業種目】天然瓦斯の購入販賣

【資本金】公稱……………五〇〇,〇〇〇
拂込……………五〇〇,〇〇〇

【株數】(五〇〇)……………一〇,〇〇〇
株主……………一〇,〇〇〇

【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇

【設備費】……………一〇,〇〇〇

【取扱高】(十四年上期)……………一〇,〇〇〇

【購入量(立方尺)】……………一〇,〇〇〇

【販賣量(同)】……………一〇,〇〇〇

【投資會社】天然瓦斯化學工業、帝國燃料興業。

右投資額……………五〇〇,〇〇〇

【純財産】總資産……………五〇〇,〇〇〇
内、外部負債……………一〇,〇〇〇

【差引、純財産】……………四九〇,〇〇〇

對拂込資本割合……………一〇〇
【近年の成績】六分當償還、十四年上期利益金一萬六百元、利益率八分五厘。

【特色】瓦斯製造設備を有せず、大多喜より購入。

【重役】(專務)林邊賢一郎(常務)磯野信威(取締役)早川久右衛門、手島敬司、龜谷清一、岡義次(監査役)大河内正倫、成田榮、井上壽男

【大株主】大多喜天然瓦斯、林邊賢一郎、早川久右衛門、手島敬司

【決算】五十一月總會六十二月

大上海瓦斯株式會社

(華名大上海瓦斯股份有限公司)
上海四川路一九四號
東京事務所京橋區寶町三三

【設立】昭和十三年十二月

【資本金】公稱……………五〇〇,〇〇〇
拂込……………五〇〇,〇〇〇

【株數】支那側(五〇〇)……………五〇〇
日本側(三〇〇)……………三〇〇

【事業概要】當社は支那側現物出

日本水道株式會社

東京市京橋區銀座四〇二
電話 京橋 三三三—三三三番

【設立】昭和五年十二月

【給水區域】世田谷區世田谷、駒澤

【資本金】公稱……………一,〇〇〇,〇〇〇

資二十萬圓、日本側に於て現額現金出資する三百萬圓の日支合辦會社。上海恒産株式會社の手により建設される新上海の瓦斯供給事業を經營するものにして、先づ第一期製造設備(一晝夜製造能力二、〇〇〇立方尺)を完成し、新地域の需要約三千戸に應じ、爾後都市建設の進捗に伴ひ設備を擴大する方針である。供給範圍として外國租界を除く全上海を目標としてゐる。

【重役】(常務)豊島愛明(取締役)石倉巳吉、陳紹燭(監査役)斐鳴玉

【大株主】中支那振興……………五、〇〇〇
東邦瓦斯……………四、〇〇〇
東京瓦斯……………三、〇〇〇
神戸瓦斯……………二、〇〇〇

【名義書換】一枚十錢新券五十錢

【株數】(三七〇)……………一、五〇〇,〇〇〇
株主……………一、五〇〇,〇〇〇

【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇

【主要負債】手形借入金……………一〇,〇〇〇
支拂手形……………一〇,〇〇〇

【設備費】……………一〇,〇〇〇

【設備能力】……………一〇,〇〇〇

【給水戸數】……………一〇,〇〇〇

【給水戸數】(十四年上期(月))……………一〇,〇〇〇

【純財産】總資産……………一〇,〇〇〇
内、外部負債……………一〇,〇〇〇

【差引、純財産】……………一〇,〇〇〇

【對拂込資本割合】……………一〇〇

【近年の成績】十四年上期無配、利益金四萬七千圓利益率六分二厘

【重役】(專務)福島弘(取締役)山本貞雄、石田充親、岡崎將次、三輪外次郎、仙波玄七(監査役)牧田彌太郎、山形末吉、淺野松次郎

【大株主】鳥山貞雄……………八、〇〇〇
山形末吉……………四、〇〇〇
石田充親……………三、〇〇〇
久保田……………二、〇〇〇

【決算】五十一月總會六十二月

【名義書換】一枚十錢新券五十錢

營口水道交通株式會社

營口市設定區宣德街六號地

【設立】明治三十九年十一月

【營業種目】水道、自動車、土地建物の賃貸。

【供給區域】營口市内一円。

【資本金】拂込済……………一,〇〇〇,〇〇〇
株數……………一〇,〇〇〇

【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇

【主要負債】借入金……………一〇,〇〇〇

【設備費】……………一〇,〇〇〇

【内、水道費】……………一〇,〇〇〇

【自動車費】……………一〇,〇〇〇

【土地建物及什器】……………一〇,〇〇〇

【設備能力】水道水栓數(箇)……………一〇,〇〇〇
一日平均給水量(立方尺)……………一〇,〇〇〇

【純財産】總資産……………一〇,〇〇〇
内、外部負債……………一〇,〇〇〇

【差引、純財産】……………一〇,〇〇〇

【對拂込資本割合】……………一〇〇

【近年の成績】……………一〇〇

【決算期】利益金 利益率 配當率
再 割 割

十五年四月……………一、〇〇〇

南滿洲鐵道株式會社

大連市東公園町三十番地
東京出張所 赤坂區葵町二
電話赤坂二一一—二二番

【設立】明治三十九年十二月

【營業種目】鐵道、旅館、港灣、炭礦、製油、石炭液化、製鐵、滿洲及び北支に於ける各種産業への投資及助成。

【資本金】公稱……………八〇〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………七、三〇〇,〇〇〇

【株數】……………一、〇〇〇,〇〇〇
政府債……………四、〇〇〇,〇〇〇
同 新……………四、〇〇〇,〇〇〇
民間株……………八、〇〇〇,〇〇〇

十四年七月政府新一株に付十二円

十一月、計四千萬圓拂込徴收、以下拂込前の決算に據る。

【株主】(六八)……………一、〇〇〇,〇〇〇
【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【主要負債】社債……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
支拂手形……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【設備及設備費】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
鐵道及旅館……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
港灣及埠頭船舶……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
炭礦……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
製油工場……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
石炭液化工場……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
製鐵工場……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
雜施設……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【運輸及其他收入】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
鐵道收入……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
港灣收入……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
製油收入……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
製鐵收入……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
總務收入……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
利息收入……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

計……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【投資】有價證券投資……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【投資會社】(製鐵關係)昭和製鐵所、(鑛業關係)山東鑛業、滿洲鑛業、開發、復州鑛業、大浦採金、滿洲石

油(化學關係)滿洲化學、撫順セメント、日本精糖、滿洲曹達、東洋窒素工業、南滿洲硝子、滿洲大豆工業、滿洲特殊製紙、大連製糖、滿洲豆粉、元山海水浴(取引關係)日滿商會、新東京營取引所、滿洲不動產、滿洲公社、哈爾濱取引所、日佛事業(其他)大連船渠鐵工、大連工業、滿洲鹽業、安東市場、錦州市場、撫順市場、奉天中央卸賣市場、大連火災海上、滿洲映畫協會、滿洲弘報協會、滿洲電信電話(右の外少額引受を爲せるもの)關平鑛務、朝鮮鐵道、滿蒙毛織、中日實業、中支那振興。以上合計六九社

【擴張計畫】昭和十六年に終る滿

洲産業五ヶ年計畫を十九年末まで三ヶ年延長し、經營事業の全般的擴大強化を企つ。十四年事業費豫算は三億五千九百萬圓なるも資金不足のため社債の發行、政府株の拂込の外既に半額乃至倍額増資が問題になつてゐる。

【純財産】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
總資産……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
内、外部負債……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【差引、純財産】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【對拂込資本割合】……………一〇〇

【近年の成績】運輸收入の激増と全線整備費の不要により利益金は益々向上、十二年度に比べて十三年度は社債に於て三千四百三十萬圓、國鐵に於て五千萬圓の増收である。港灣、鑛業、製油業も一齊に成績向上、二、四五年は減配の憂なし。

【決算期】利益金 利益率 配當率
再 割 民間 政府

九年三月……………一、〇〇〇,〇〇〇
十年三月……………一、〇〇〇,〇〇〇
十一年三月……………一、〇〇〇,〇〇〇
十二年三月……………一、〇〇〇,〇〇〇
十三年三月……………一、〇〇〇,〇〇〇

十五年三月……………一、〇〇〇,〇〇〇
十五年三月……………一、〇〇〇,〇〇〇

【特色】滿洲の鐵道の經營並に全滿及北支の産業開發の任を帯びた半官半民の國策會社。社債發行額は拂込資本金の二倍まで認められてゐる。

【株主特典】四百株以上所持し、半ヶ年經過せば請求により一ヶ月、八ヶ年二回下附される。

【重役】(總裁)大村卓一(副總裁)佐々木謙一郎、佐藤應次郎(理事)中西敏憲、武部治右衛門、久保孚、伊澤道雄、平島敏夫、平山復二郎、猪子一、大垣研(監事)大橋新太郎、小倉正恆、原邦造、森廣藏、安宅彌吉。

【大株主】大藏省……………八、〇〇〇,〇〇〇
安田銀行……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
富國徴兵……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
第一徴兵……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
千代田……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
生命……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
三浦篤……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【決算】……………三月
【配當期】……………六月、十二月

【名義書換】一枚五錢【新券】三十錢
【書換停止】五月廿五日より定時
總會迄及十一月廿日より十二月十
日迄。
【株價】十四年は九月まで(民間)
十年六〇・一五・八 十三年六三・四一・四九・六
十三年六〇・一五・五 十四年七〇・一五・三

東武鐵道株式會社

【設立】明治二十九年十月
東京市本所區小梅町一ノ二
電話墨田 三〇・三〇一三四番
【營業種目】土地建物自動車兼營
【營業線】(本線)淺草雷門一足利
一伊勢崎(日光線)本線杉戸一日光
町(東上線)池袋一川越一寄居(伊
香保線)高崎一澁川一伊香保(支
線)萬生線、桐生線、佐野線、宇都宮
線、大師線、龜戸線、小泉線。
【資本金】公稱……五、〇〇〇、〇〇〇
拂込……三、六、五、五〇
【株數】舊(三〇〇)……四、〇〇〇
新(三、五〇〇)……三、五〇〇、〇〇〇
【株主】……二、五二二 異動】三、三三三株
【積立及繰越金】……六、三〇〇、〇〇〇

【主要負債】社債……七、五〇〇、〇〇〇
支拂手形……三、五〇〇、〇〇〇
【設備及設備費】……七、八三三、五〇〇
鐵道軌道(四〇五料)……六、四八四、六〇〇
線路一料當り(円)……一、五、一、八
自動車(三三三料)……四〇〇、六〇〇
土地建物……九、四七三、三〇〇
【運輸及其他收入】(十四年上期)
運輸收入……五、六〇三、五〇〇
土地建物賃付……七、七、七〇〇
料及賃收入……七、七、七〇〇
自動車收入……二、一、七〇〇
【投資會社】秩父鐵道、日光登山
鐵道、日光自動車電車、東武自動車
電車運輸、秩父セメント、東京灣汽
船、東京興産、武州瓦料、東武砂利
共販、東武足利運送、其他公債等。
右投資額……三、七三三、五〇〇
【擴張計畫】(免許線)境町嶋村間
三〇五料、小泉町太田町間五、五料(工
事施行認可線)小泉町仙石河岸間
四一料。
【純財産】總資産……九、三〇九、〇〇〇
内、外部負債……三、六、一、七〇〇
差引、純財産……五、六、七、三〇〇
對拂込資本割合……七、七、三、二〇〇
【近年の成績】九分内外の利益率

で七分の配當をしてゐたこと、數年
は窮乏であつた。十三年下期に至
つて利益率一割二分となつたが、
増配は一應預りとして資産内容の
充實に向けられるものと觀測され
る。
決算期 利益金 利益率 配當率
十年三月……一、四〇〇、〇〇〇
同 九月……一、四、七〇〇
十一年三月……一、六、五〇〇
同 九月……一、六、五〇〇
十二年三月……一、六、五〇〇
同 九月……一、六、五〇〇
【特色】沿線重工業地帯の勃興に
因り貨物運輸收入多し。營業距離
に於て日本一の電車會社。
【重役】(社長)根津嘉一郎(專務)
吉野傳治(常務)畑中四郎(取締役)
原邦造、前田利定、根津啓吉、中川
正左(常任監査役)須田宣(監査役)
正田貞一郎、宇都宮政市。
【大株主】東京興産……一〇八、三三三
日本殖……九、八七七 根津合名八、八〇〇
富國徴兵六、二〇〇 根津……五、六〇〇
明治生命三、九三三 未延三次三、〇〇〇
【決算】三、九月【總會】四、十月

下野電氣鐵道株式會社

【設立】大正四年十一月
東京市本所區小梅町一ノ二
電話 墨田 三〇一三四番
【營業種目】電燈電力、遊園地兼營
【營業線】下今市、新藤原、新高
徳一矢板。
【資本金】公稱……一、六〇〇、〇〇〇
拂込……一、〇〇〇、〇〇〇
【株數】普通(五〇〇)……一、六〇〇、〇〇〇
優先(一五〇)……一、六〇〇、〇〇〇
【株主】……三、三三三 異動】……三、三三三株
【積立】五、〇〇〇【繰越損金】三、五〇〇
【主要負債】支拂手形……三、五〇〇、〇〇〇
【設備費】……二、七九三、〇〇〇
鐵道軌道(四〇五料)……六、三〇〇、〇〇〇
線路一料當り(円)……一、六、三〇〇

【運輸收入】(十四年上期)
鐵道收入……八、九、七〇〇
自動車收入……四、一、九〇〇
【純財産】總資産……二、七〇、七〇〇
内、外部負債……二、五三、三〇〇
差引、純財産……一、一七、四〇〇
對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
【近年の成績】依然無配當。
【特色】東武鐵道の仔會社。
【重役】(社長)宇都宮政一(取締
役)星藤太、吉野傳治(監査役)須田
宣、畑中四郎。
【大株主】東武鐵道……九、六〇〇
宇都宮政市三、三三三 吉野傳治三、三
【決算】四、十月【總會】五、十一月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【設立】大正九年十月
東京市下谷區車坂町一
電話 下谷 二六七一六番
【營業種目】乘合、タクシー、遊覽
バス、貨物自動車、地下鐵ストア兼
營。
【營業線】(地下鐵道)淺草雷門一

東京地下鐵道株式會社

【設立】明治四十三年六月
東京市下谷區大和田町一
電話 澁谷 三二一九番
【營業種目】乘合自動車、土地建
物、食堂、百貨店、浴場、砂利業兼營
【營業線】澁谷一櫻木町、澁谷一
天現寺、澁谷一玉川外四線。
【資本金】公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
第三新(三〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
同右(五〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
第四新(三〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
十四年二月及七月第三新一株に付
各五円拂込徴收、以下五月末決算
に據る。
【株主】……二、二六六 異動】四、五九五株

京濱地下鐵道株式會社

【設立】昭和十二年三月
東京市下谷區車坂町一
電話 下谷 二六七一六番
【資本金】公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、九七、八〇〇
【株數】(一〇〇)……一、九七、八〇〇
十四年五月一株に付五円拂込徴收
【株主】……三、三三三 異動】……三、三三三株
【擴張計畫】品川一新橋間五料四
の地下鐵道建設を企て目下用地の
獲得中。十四年上期末の建設費八
十四萬七千一百円。建設利息五分
【重役】(會長兼社長)根津嘉一郎
(專務)早川徳次、生野團六(取締
役)穴水熊雄、河西豊太郎、増田義
一、五島慶太、黒河内四郎、池邊稻
生(監査役)睡道文善、寺田甚吉。
【大株主】東京地下鐵道……五、〇〇〇

舊東京横濱電鐵

(十四年十月日滿鐵と合併
同時に社名を同社へ移譲す)
東京市澁谷區大和田町一
電話 澁谷 三二一九番
【設立】明治四十三年六月
東京市澁谷區大和田町一
電話 澁谷 三二一九番
【營業種目】乘合自動車、土地建
物、食堂、百貨店、浴場、砂利業兼營
【營業線】澁谷一櫻木町、澁谷一
天現寺、澁谷一玉川外四線。
【資本金】公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
第三新(三〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
同右(五〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
第四新(三〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
十四年二月及七月第三新一株に付
各五円拂込徴收、以下五月末決算
に據る。
【株主】……二、二六六 異動】四、五九五株

新橋(軌道)錦糸堀一西荒川、水神
森一稻荷前一洲崎、東荒川一今井
【資本金】公稱……五、五九、〇〇〇
拂込……四、〇九、七、七五
【株數】總株數……一、〇九、〇、〇〇〇
舊(四〇〇)……一、〇九、〇、〇〇〇
第一新(四〇〇)……一、〇九、〇、〇〇〇
第二新(三〇〇)……一、〇九、〇、〇〇〇
第三新(五〇〇)……一、〇九、〇、〇〇〇
第四新(一〇〇)……一、〇九、〇、〇〇〇
第五新(五〇〇)……一、〇九、〇、〇〇〇
十四年三月舊第一、二新一株に付
五円、第四新一株に付三円七十五
錢及第五新一株に付七円七十五錢
拂込徴收。
【株主】……五、六六六 異動】……五、六六六株
【積立及繰越金】……一、三三三、〇〇〇
【主要負債】社債……三、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形……二、六二、八〇〇
【設備及設備費】……六、〇、〇〇〇、〇〇〇
地下鐵道(八〇料)……一、七〇、〇〇〇
線路一料當り(円)……五、二、七、五〇
軌道(二二料)……二、八七、八〇〇
乘合(乘合七、〇料)……七、五八、〇〇〇
自動車(遊覽七、三料)……四、七、八〇〇
土地建物……四、七、八、〇〇〇

食堂、ストア、ビル……一、七、六、〇〇〇
【運輸及其他收入】(十四年上期)
鐵道收入……一、四、四、〇〇〇
自動車收入……三、九七、〇〇〇
軌道收入……三、九七、〇〇〇
兼營收入……一、五、三〇〇
雜收入……一、四、九〇〇
【投資會社】京濱地下鐵道、中央
興業、葛飾乘合、東京合同タクシー
大東京遊覽自動車。
右投資額……一、〇九、〇、〇〇〇
【擴張計畫】(免許線)札ノ辻一馬
込間七料。
【純財産】總資産……六、七、八、五〇〇
内、外部負債……三、三、三、〇〇〇
差引、純財産……三、四、五、五〇〇
對拂込資本割合……三、三、三、〇〇〇
【近年の成績】ガソリン統制及高
速鐵道の開通により収益逐次増加
せるも、建設費に對する収益率は
かなり低い。利益金の社内保留も
亦低く、ために當分増益による増
配は無理である。
決算期 利益金 利益率 配當率
十年五月……五、五〇〇、〇〇〇
同 十一月……三、三、三、〇〇〇

同 十一月……五、八、〇〇〇
十年五月……四、〇〇〇、〇〇〇
同 十一月……三、三、三、〇〇〇
十一年五月……三、三、三、〇〇〇
同 十一月……三、三、三、〇〇〇
【特色】沿線各所に地下鐵ストア
を兼營。路線は東京の都心を走行
【株主特典】二期間續けて五百株
以上所有する株主に六ヶ月記名バ
ス交付。
【重役】(社長)根津嘉一郎(專務)
早川徳次(取締役)寺尾芳男、野村
龍太郎、増田義一、石津龍輔、河西
豊太郎、高木謙吉、(監査役)穴水
熊雄、永田甚之助、穴水嘉三郎。
【大株主】大日本電力……一、四、七、〇〇〇
中央興業……一、〇、〇〇〇、〇〇〇
東京合……一、〇、〇〇〇、〇〇〇
同殖産……一、〇、〇〇〇、〇〇〇
早川電力……一、〇、〇〇〇、〇〇〇
東部證券……一、〇、〇〇〇、〇〇〇
五島系の東京高速は大日本電力及
北電興業持株を始め穴水系の持株
三十五萬株買収の商談を進めてゐ
るが、これは東京高速と地下鐵の
合併の前提と見られる。
【決算】五、十一月【總會】六、十二月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

【鐵道電軌】 東京横濱電鐵

Table with financial data for Tokyo Yokohama Electric Railway. Columns include '積立及繰越金' (Reserves and carryovers), '主要負債' (Major liabilities), '設備及設備費' (Equipment and expenses), and '純財産' (Net assets). Rows list various items like '第一生命' (First Life), '借入金' (Borrowings), and '土地建物' (Land and buildings).

東京横濱電鐵株式會社 (Tokyo Yokohama Electric Railway Co., Ltd.)
【設立】 大正十一年九月
【營業種目】 電燈電力、土地住宅、ゴルフ場、乗合自動車、遊園地兼營
【資本金】 公稱 1,700,000

Table with financial data for Tokyo Yokohama Electric Railway. Columns include '株數' (Number of shares), '積立及繰越金' (Reserves and carryovers), '主要負債' (Major liabilities), and '純財産' (Net assets). Rows list '第一生命' (First Life), '借入金' (Borrowings), and '設備及設備費' (Equipment and expenses).

京成電氣軌道株式會社

Table with financial data for Keisei Electric Railway. Columns include '大株主' (Major shareholders), '積立及繰越金' (Reserves and carryovers), '主要負債' (Major liabilities), and '設備及設備費' (Equipment and expenses). Rows list '第一生命' (First Life), '借入金' (Borrowings), and '土地建物' (Land and buildings).

京成電氣軌道株式會社 (Keisei Electric Railway Co., Ltd.)
【設立】 明治四十二年七月
【營業種目】 電燈電力、乘合自動車、遊園、土地住宅、食料品工業兼營
【資本金】 公稱 1,000,000

Table with financial data for Keisei Electric Railway. Columns include '株數' (Number of shares), '積立及繰越金' (Reserves and carryovers), '主要負債' (Major liabilities), and '純財産' (Net assets). Rows list '第一生命' (First Life), '借入金' (Borrowings), and '設備及設備費' (Equipment and expenses).

小田原急行鐵道株式會社

Table with financial data for Odessa Express Railway. Columns include '大株主' (Major shareholders), '積立及繰越金' (Reserves and carryovers), '主要負債' (Major liabilities), and '設備及設備費' (Equipment and expenses). Rows list '第一生命' (First Life), '借入金' (Borrowings), and '土地建物' (Land and buildings).

小田原急行鐵道株式會社 (Odessa Express Railway Co., Ltd.)
【設立】 大正十二年六月
【營業種目】 土地建物、砂利採取、自動車業及金山兼營
【資本金】 公稱 1,000,000

東京高速鐵道株式會社

【株價】 十四年は九月まで
 十二年一七四・七九、十三年一八一・三六、
 十三年三〇〇・一七、十四年一八一・七五

東京市赤坂區表町二ノ一五
 電話赤坂二一八七一九〇番

【設立】 昭和九年九月
 【營業種目】 地下鐵道
 【資本金】 公稱……三〇〇,〇〇〇,〇〇〇
 拂込……三〇〇,〇〇〇,〇〇〇

【株數】 (三〇〇)……六〇〇,〇〇〇
 【株主】 一、壘三【異動】 壘, 壘〇株
 【主要負債】 借入金……一, 九九, 七〇〇
 支拂手形……一七, 五〇〇, 〇〇〇

【事業概要】
 (一) 澁谷線 澁谷—新橋間
 昭和十年十月着工した本區間は、
 十三年十一月青山六丁目、虎の門
 間四軒四分運輸開始、更に翌月青
 山六丁目、澁谷間一軒一分竣工、
 十四年一月虎の門、新橋間客料八
 分完成し、こゝに澁谷線は全通を
 見た。この工費一, 九九, 〇〇〇、一
 軒分り建設費は三, 〇七, 六九、九で

る。同九月新橋側は東京地下鐵と
 の連絡完成し、引續き澁谷側は東
 横電鐵及帝都電鐵に連絡工事中な
 るも十四年中に完成の豫定。

(二) 連絡線 四谷見附—赤坂見附
 間十三年六月、本區間工事施行認
 可、計上建設費は壘八, 六〇〇、〇〇〇
 (三) 新宿線 新宿—四谷見附間
 未だ認可されざるも豫定建設費は
 壘三, 〇〇〇、〇〇〇が計上される。

連絡線は材料の見通し付き次第着
 工の筈、新宿—赤坂見附間壘三、
 (四) 新橋、東京驛前間及四谷見附
 京橋築地間も將來の豫定線に在り
 工事中五ヶ年間は建設利息配當年
 五分が保證されてゐる。

【重役】 (社長) 門野重九郎(専務)
 脇道譽(常務) 五島慶太、黒河内四
 郎(取締役) 根津嘉一郎、井上篤太
 郎、和田駿、穴水熊雄、池邊裕生、利
 光學一、篠原三千郎(監査役) 松本
 泰治、河西豊太郎。

【大株主】 大會組……壘, 壘七〇
 東横電鐵壘, 〇〇〇 第一生命壘, 〇〇〇
 以下三, 〇〇〇宛 明治生命、三井合名
 三菱社、第一鐵兵。

王子電氣鐵道株式會社

【決算】 三、九月【總會】 四、十月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢

東京市豊島區西葉鴨町三ノ九六五
 電話 大塚 壘五、一六、三六四番

【設立】 明治四十三年四月
 【營業種目】 乗合自動車、電燈電
 力、土地及遊園兼營。

【營業種目】 三ノ輪—早稻田、王電
 王子—王電赤羽。

【資本金】 公稱……三〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇
 拂込……三〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……一〇〇, 〇〇〇
 新(五〇〇)……一〇〇, 〇〇〇

【株主】 一、二壘【異動】 二六, 壘七株
 【積立及繰越金】……三, 六四, 壘〇
 【主要負債】 社債……二, 六〇〇, 〇〇〇
 【設備及設備費】……八, 三〇, 〇〇〇
 鐵道軌道(六、五軒)……八, 三〇, 〇〇〇
 線路一軒當り(円)……四七, 五八〇
 自動車(六、三軒)……四八, 九〇〇
 電燈(六、八三三軒)……一〇, 壘七, 七〇〇
 電力(六、〇三馬力)……一〇, 壘七, 七〇〇
 土地及遊園……壘六, 五〇〇

【運輸及其他收入】 (十四年上期)
 電車……七〇〇, 〇〇〇 自動車……三三, 八〇〇
 電氣……三三, 〇〇〇 雜收入……一五, 六〇〇

【投資會社】 京濱地下鐵道其他。
 右投資額……壘五, 六〇〇

【純財産】 總資産……壘, 壘一, 五〇〇
 内、外部負債……壘八, 壘, 〇〇〇
 差引、純財産……壘三, 六四, 壘〇〇
 對拂込資本割合……一〇, 七
 預金及現金……壘三, 五〇〇, 七〇〇

【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當年率
 三年五月……一, 三二一 一・七 一・〇〇
 同 七月……一, 三二八 一・六 一・〇〇
 五年五月……一, 三三三 一・六 一・〇〇
 同 七月……一, 四一五 一・六 一・〇〇
 七年五月……一, 五〇五 一・七 一・〇〇

【特色】 營業の實體は電燈電力に
 在り、この部門で利益の八割を擧
 げる。

【株主特典】 五百株以上本人パス
 【重役】 (社長) 本間利雄(常務) 村
 井二郎吉(取締役) 佐々田懋、河西
 豊太郎、新井章治、金光義邦、梅澤
 忠治(監査役) 萩原學吉、宇都宮政

京濱電氣鐵道株式會社

市、今泉健三。

【大株主】 東電證券……三, 壘, 〇七
 大正生命壘, 〇〇〇 帝國生命一七, 〇〇〇
 日本教……三, 〇〇〇 佐々田懋 八, 六三〇
 育生命……三, 〇〇〇 宇都宮學 六, 三三九
 安田貯蓄 七, 七四〇 宇都宮孝 六, 三三九

【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】 四十錢
 【株價】 十四年は九月まで
 舊 株 新 株
 十一年……七三・五—七〇・三
 十二年……七四・五—五八・八
 十三年……六二・三—三〇・三
 十四年……六〇・一—三三・三

川崎市堀川町 電川崎三〇七
 事務所東京市芝區高輪南町
 電話 高輪 二〇九、一三三番

【設立】 明治三十一年三月
 【營業種目】 乗合自動車兼營。

【營業種目】 品川—横濱日之用町、
 京濱蒲田—穴守、川崎—川崎大師
 【資本金】 拂込済……一五, 〇〇〇, 〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇)……一〇, 〇〇〇
 新(五〇〇)……一六, 〇〇〇

湘南電氣鐵道株式會社

【設立】 大正十四年十二月
 【營業種目】 乗合自動車、土地建
 物兼營。

【營業種目】 横濱日之用町—浦賀、
 金澤八景—逗子。

【資本金】 拂込済……一、三〇〇, 〇〇〇
 【株數】 優先(五〇〇)……一三, 〇〇〇
 普通(五〇〇)……二五, 〇〇〇
 十四年九月普通一株に付十円拂込
 徴収全額拂込済となる。以下拂込
 前の決算に據る。

【株主】 一、五九九【異動】 三、六九株
 【積立及繰越金】……四九, 五九〇
 【主要負債】 借入金……三四, 〇〇〇
 鐵道財團借入金……八, 四〇〇, 〇〇〇
 支拂手形……八五〇, 〇〇〇

【設備及設備費】……一八, 四八三, 〇〇〇
 鐵道軌道(壘・八三軒) 一七, 壘二, 〇〇〇
 線路一軒當り(円)……壘二, 三二六
 自動車(二、五三軒)……八七, 六〇〇
 土地建物……三二, 〇〇〇
 船舶……二九, 六〇〇
 旅客誘致設備……一六, 一〇〇

【運輸及其他收入】
 運轉……六八, 七〇〇 自動車一、三三, 五〇〇
 政府補助金……三三, 〇〇〇

【計(其他共)】……三, 二七, 〇〇〇
 【純財産】 總資産……一〇, 八三, 七〇〇
 内、外部負債……九, 八三〇, 〇〇〇
 差引、純財産……一, 〇〇三, 〇〇〇
 對拂込資本割合……一〇, 九

【近年の成績】 親會社京濱電鐵を
 凌ぐ好成绩、勿論湘南地方の經濟
 状態が活潑になつた爲である。毎
 期増益は常道とならん。増配も亦
 近し。

決算期 利益金 利益率 配當年率
 三年五月……四四四 〇・九 一・〇〇
 同 七月……四三三 一・〇 一・〇〇
 五年五月……五三三 一・二 一・〇〇
 十四年五月……五三三 一・二 一・〇〇

【特色】 京濱電鐵の仔會社。十五

西武鐵道株式會社

年上期迄政府補助金が下付される

【株主特典】 三百株以上本人パス
 【重役】 (會長) 脇道譽(専務) 五島
 慶太、生野剛六(取締役) 野村龍木
 郎、近藤賢二、谷口守雄、大坪弘(監
 査役) 大倉榮馬、門野重九郎、篠原
 三千郎。

【大株主】 京濱電氣鐵道……七〇, 〇〇〇
 東横電鐵壘, 〇〇〇 南都電氣……一〇, 〇〇〇
 東京交……六, 一八〇
 大會組……九, 〇〇〇 通企業……六, 一八〇

【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢
 【株價】 十四年は九月まで(普通株)
 十三年三・七—一六・三 十四年六・三—三三・三

東京市淀橋區下落合一ノ三五六
 電話 大塚 三一六六—六七番

【設立】 大正十一年八月
 【營業種目】 自動車、砂利業、土地
 住宅兼業。

【營業種目】 高田馬場—村山貯水池
 前、川越—國分寺、武藏境—是政、
 川越久保町—大宮、新宿—荻窪、
 新宿線は東京地下鐵へ經營を委任

【資本金】 公稱……………七、八〇〇、〇〇〇
 拂込……………四、八〇〇、〇〇〇
 十四年三月、四割減資。

【株數】 舊(五〇〇)……………七三、〇〇〇
 新(一五〇)……………八四、〇〇〇

【株主】 一、二七 異動 五、六六株
【積立金】……………一七、〇〇〇
【繰越損失金】……………三、四七、〇〇〇

【主要負債】
 財團抵借入金……………八、一〇〇、〇〇〇
 支拂手形……………四、八二五、〇〇〇

【設備及設備費】
 鐵道軌道(八〇七軒)……………一、六三三、五〇〇
 線路一軒當り(円)……………一三、八八元
 自動車(五五三軒)……………一六三、五〇〇
 土地建物及砂利業……………五、五、〇〇〇
 旅客誘致設備……………九、三三〇
【運輸及其他收入】(十四年上期)
 運輸……………九、五三〇
 自動車……………六、七、〇〇〇
 砂利業……………四、八〇〇

【純財産】 總資産……………一三、八九、六〇〇
 内、外部負債……………八、五九、六〇〇
 差引、純財産……………四、八〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】 永年無配であるが

京王電氣軌道株式會社
 東京市四谷區新宿三ノ四八
 電話四谷 三一三四番

【設立】 明治四十三年九月
【營業種目】 電燈電力、遊園地、土地建物業兼營。

【營業線】 新宿―東八王子、北野多摩御陵前、調布―京王多摩川。

【資本金】 公稱……………一、九三〇、〇〇〇
 拂込……………一、四二五、二五〇
 新(一三〇)……………一、九三〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………三、八〇〇
 新(一三〇)……………一、九三〇、〇〇〇

【株主】 一、四三 異動 一七、五五株
【積立及繰越金】……………二、五七、九〇〇
【主要負債】 借入金……………九、五〇〇、〇〇〇
 支拂手形……………六〇〇、〇〇〇

【設備及設備費】……………三、七、五〇〇
【鐵道軌道(五〇〇軒)】……………二、八六、九〇〇
 線路一軒當り(円)……………三、三三〇
 自動車(三三九軒)……………一、一五、〇〇〇
 電燈(四六八、七五燈)……………八、三九、四〇〇
 電力(三、五三馬力)……………一、八五、〇〇〇
 土地建物……………一、八五、〇〇〇

【事業擴張助定】……………一、三、四、〇〇〇
【運輸及其他收入】(十四年上期)
 運輸……………一、〇六、九〇〇
 自動車……………三、〇〇〇
 電氣業……………三、〇五、七〇〇
 遊園及土地……………一、〇〇〇

【投資會社】 中野乗合、藤澤自動車、東都乗合、京王砂利、南武鐵道、東京高速鐵道、多摩川水力、高尾登山鐵道、京濱地下鐵道、日本モータース工業。

【右投資額】……………二、四、五、一〇〇
【純財産】 總資産……………三、八、六、六〇〇
 内、外部負債……………二、〇、九、二〇〇
 差引、純財産……………一、七、七、四〇〇
 對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】 觀光用路線から漸次産業用交通機關に移動し、電車電力、自動車共收入著増、八分配當を安泰とし、資産内容に充實味加はる。

決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 五年五月……………五〇 一〇九 七〇
 同 七月……………六三 一三三 七〇
 五年五月……………七五 一五九 七〇
 同 七月……………九三 一八四 八〇

帝都電鐵株式會社
 東京澁谷區千駄ヶ谷五ノ八三
 電話四谷 二六九二―二九三番

【設立】 昭和三年九月
【營業種目】 乗合、土地建物業兼營。

【營業線】 澁谷―吉祥寺。

【株數】 舊(五〇〇)……………三〇、〇〇〇
 第一新(一〇〇)……………四、〇〇〇
 第二新(一〇〇)……………四、〇〇〇

【株主】 一、二二 異動 一、〇〇株
【積立及繰越金】……………五〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……………一、一〇〇、〇〇〇
 支拂手形……………一七、〇〇〇

【設備及設備費】……………四、一〇、二〇〇
【鐵道軌道(五〇軒)】……………四、七、七〇〇
 線路一軒當り(円)……………一、六三、三〇〇
 自動車(七〇軒)……………八、〇、〇〇〇
 土地建物……………六、〇〇〇
 旅客誘致設備……………八、五、〇〇〇

【投資會社】 奥多摩振興、西部興業、御嶽登山鐵道。

【右投資額】……………六、七、〇〇〇
【純財産】 總資産……………五、一、五、六〇〇
 内、外部負債……………一、〇、三、八〇〇
 差引、純財産……………三、六、一、八〇〇
 對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】 八年下期以降三分に増配。利益率次の如し。
 五年五月……………一、三、三、〇〇〇
 同 七月……………一、三、三、〇〇〇
 五年五月……………一、三、三、〇〇〇
 同 七月……………一、三、三、〇〇〇

【資本金】 公稱……………一、八〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】 (一三五)……………三、五、〇〇〇
【株主】 一、四三 異動 一、九、六九株
【主要負債】 借入金……………三、五〇〇、〇〇〇
 支拂手形……………五〇、〇〇〇

【設備及設備費】……………五、五、五、〇〇〇
【鐵道軌道(二三八軒)】……………五、四七、一〇〇
 線路一軒當り(円)……………四七、四、五三
 自動車(二九九軒)……………一、六三、〇〇〇
 土地建物……………三〇、五〇〇

【運輸及其他收入】(十四年上期)
 運輸……………四、三、六〇〇
 自動車……………三、〇、〇〇〇
【投資會社】 井之頭遊園、玲瓏金山
 右投資額……………八、三、〇〇〇

【擴張計畫】 免許線 三、五、三、〇〇
【純財産】 總資産……………一、八、八、〇〇〇
 内、外部負債……………一、六、六、〇〇〇
 差引、純財産……………三、二〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 五年五月……………一八 七四 五〇
 同 七月……………一九 六八 五〇
 五年五月……………二七 七三 五〇

武蔵野鐵道株式會社
 東京市豊島區椎名町ケ谷七ノ九七五
 電話大塚 六三四―三三五番

【設立】 明治四十五年五月
【營業種目】 自動車、電燈、土地建物、遊園地兼營。

【營業線】 池袋―飯能―吾野―西所澤―村山貯水池、練馬―豊島園

【資本金】 拂込……………一、八〇〇、〇〇〇

【株數】 普通(五〇〇)……………一、四、四〇〇
 優先(五〇〇)……………七、六〇〇

【株主】 一、三三 異動 三、二、五五株
【積立及繰越金】……………六、四、〇〇〇
【主要負債】 社債……………六、七、八、〇〇〇

【設備及設備費】……………七、七〇、〇〇〇
【鐵道軌道(六三七軒)】……………一、五、七、三〇
 線路一軒當り(円)……………一、五、七、三〇
 自動車(二、九、九軒)……………一、五〇、五〇〇
 電燈(三、四、四燈)……………六、七、〇〇〇
 電力(七、七馬力)……………六、七、〇〇〇

【土地建物】……………三、六、九〇〇
【遊園設備】……………六、六〇〇
【運輸及其他收入】(十四年上期)
 運輸……………九、八、五〇〇
 自動車……………七、八〇〇
 電燈電力……………八、五〇〇
 遊園場……………八、五〇〇

【純財産】 總資産……………九、四、一、七〇〇
 内、外部負債……………六、六、七、〇〇〇
 差引、純財産……………二、七、四、七〇〇
 對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】 十三年下期より六分増配。借金を優先株に振替へたのと、東京市電が池袋驛まで延長され且近郊ハイキングコースの開發等により増収なり成績好轉す。

【資本金】 公稱……………一、八〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、八〇〇、〇〇〇

青梅電氣鐵道株式會社
 東京府西多摩郡青梅町青梅
 一九二 電話青梅 三、二、一九

【設立】 明治二十七年十一月
【營業種目】 乗合自動車、石材採取販賣業兼營。

【營業線】 立川―御嶽、福生―河岸

【資本金】 公稱……………五、八〇〇、〇〇〇
 拂込……………三、二、〇、〇〇〇

【株數】 普通(五〇〇)……………一、四、四〇〇
【株主】 一、二二 異動 一、〇〇株
【積立及繰越金】……………五〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……………一、一〇〇、〇〇〇
 支拂手形……………一七、〇〇〇

【設備及設備費】……………四、一〇、二〇〇
【鐵道軌道(五〇軒)】……………四、七、七〇〇
 線路一軒當り(円)……………一、六三、三〇〇
 自動車(七〇軒)……………八、〇、〇〇〇
 土地建物……………六、〇〇〇
 旅客誘致設備……………八、五、〇〇〇

【投資會社】 奥多摩振興、西部興業、御嶽登山鐵道。

【右投資額】……………六、七、〇〇〇
【純財産】 總資産……………五、一、五、六〇〇
 内、外部負債……………一、〇、三、八〇〇
 差引、純財産……………三、六、一、八〇〇
 對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】 八年下期以降三分に増配。利益率次の如し。
 五年五月……………一、三、三、〇〇〇
 同 七月……………一、三、三、〇〇〇
 五年五月……………一、三、三、〇〇〇
 同 七月……………一、三、三、〇〇〇

【資本金】公稱……六、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……四、一〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……六〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……六〇、〇〇〇
 【株主】……四三異動……四、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……三九、〇〇〇
 【設備及設備費】……三九、〇〇〇
 鐵道財團抵借入金……三、三六、〇〇〇
 支拂手形……一、三二、〇〇〇
 鐵道財團抵借入金……三、三六、〇〇〇
 支拂手形……一、三二、〇〇〇
 【設備及設備費】……一、九一、七四三
 鐵道財團抵借入金……一、九一、七四三
 支拂手形……一、九一、七四三
 線路一杆當り(圓)……一、九一、七四三
 自動車……三、七〇〇
 土地建物及砂利業……六、〇〇〇
 【純財産】總資産……九、三〇〇、〇〇〇
 内、外部負債……四、七〇〇、〇〇〇
 差引、純財産……四、六〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……一〇〇
 【近年の成績】無配繼續、十五年下期復配開始の豫定。
 【株主特典】百株以上パス一枚。
 【重役】(社長)淺野良三(専務)生野源太郎(取締役)大塚榮吉、淺野總一郎、金子喜代太、田中榮八郎、井上篤太郎、金光庸夫、野村龍太郎、丹羽武朝(監査役)鈴木紋次郎、永

南武鐵道株式會社

川崎市堀川町七四番地
 電話川崎區美・五〇三番
 【設立】大正十年三月
 【營業種目】砂利採取販賣及自動車業兼營。
 【營業線】川崎—立川、矢向川崎—河岸、向河原—市ノ坪、尻手—濱川崎、立川—西立川、武藏中原—西國立。

野藤、淺野八郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、七四三
 大塚榮吉……五、九五九
 京王電軌……三、〇〇〇
 鬼木與辻……三、〇〇〇
 大塚 肇……三、〇〇〇
 【決算】三、九月【總會】五、十一月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
 【書換停止】五月一日、十一月一日より總會終了日迄。
 【株價】十四年一月—九月
 舊株 新株
 五〇—四一・一 三〇—三一・六〇

相模鐵道株式會社

神奈川縣高座郡茅ヶ崎町
 東京事務所 龜町區飯田町
 二ノ二二 電話九段六・三六六
 【設立】大正六年十二月
 【營業種目】自動車、土地、砂利業兼營。
 【營業線】茅ヶ崎—橋下、寒川—四之宮。
 【資本金】公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……二、七九、九〇〇
 新(五〇〇)……二、〇〇〇、〇〇〇

了、越野三藏。
 【大株主】昭和產業……三、五〇〇
 伊藤英夫……三、〇〇〇
 土志田與助……三、〇〇〇
 安達三雄……三、〇〇〇
 南波禮吉……三、〇〇〇
 【決算】五、十一月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】廿五錢
 【株價】十四年十月
 舊株……四、五
 新株……三、八見當

鶴見臨港鐵道株式會社

東京市鶴見區丸ノ内海上
 ビル電話丸ノ内五〇四・六四一
 【設立】大正十三年七月
 【營業種目】乘合自動車兼營。
 【營業線】鶴見—扇町、大川支線
 石油支線、芝浦支線、河口支線。
 【資本金】拂込……三、〇〇〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……三、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……一、〇〇〇、〇〇〇
 【主要負債】借入金……一、〇〇〇、〇〇〇
 財團抵借入金……二、〇〇〇、〇〇〇
 支拂手形……三、〇〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……三、〇〇〇、〇〇〇
 鐵道財團(二、六杆)……六、六六、〇〇〇

線路一杆當り(圓)……六、〇〇〇、〇〇〇
 建設工事勘定……四、七〇〇、〇〇〇
 自動車……六、〇〇〇
 旅客誘致設備……四、〇〇〇
 【純財産】總資産……九、九六、三〇〇
 内、外部負債……六、〇〇〇、〇〇〇
 差引、純財産……三、九六三、三〇〇
 對拂込資本割合……一〇〇
 【近年の成績】十三年下期四分増配、十四年上期五分に増配、利益金九萬八千三百圓、政府補助金二萬四千三百圓。
 【重役】(社長)白石元治郎(副社長)淺野良三(常務)山田胖、關毅(取締役)山田三次郎、田中雅三、生野源六、大田黑澤生、淺野義夫(監査役)正田貞一郎、鈴木紋次郎、兒下國雄、伊藤德三郎。
 【大株主】東京灣埋立……一、五、一、一
 日清製粉……三、〇〇〇
 製作所……四、二〇〇
 京電……三、七五五
 三井物産……三、五〇〇
 氣鐵道……三、〇〇〇
 旭硝子……三、〇〇〇
 日本石油……三、〇〇〇
 三菱社……三、〇〇〇
 三次郎……三、〇〇〇
 【決算】五、十一月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

神中鐵道株式會社

橫濱市神奈川區西平沼五ノ
 三 電話神奈川區・一七四番
 【設立】大正六年十二月
 【營業種目】橫濱—厚木。
 【資本金】公稱……一、五〇〇、〇〇〇
 拂込……一、三〇〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 【株主】……七一異動……一、三〇〇株
 【積立金】……四、五〇〇
 【主要負債】借入金……九〇、〇〇〇
 鐵道財團抵借入金……三、二四、〇〇〇
 支拂手形……三、三、〇〇〇
 【設備及設備費】……三、三、〇〇〇
 鐵道財團(二、一杆)……四、六五、七〇〇
 線路一杆當り(圓)……一、六、三、七
 【近年の成績】鉄損續きのところ半額減資を以て繰越損金を償却し立直りに努力中。
 【株主特典】二百株以上株主優待乗車證。
 【重役】(常務)飯田律爾(取締役)中野再五郎、鶴澤宇八、高杉晋(監査役)高橋重一郎、高柳直兵衛。

查役)高橋重一郎、高柳直兵衛。
 【大株主】大日本麥酒……一〇、五五五
 貴井龜司……六、五五五
 鶴澤宇八……五、五五五
 高杉 晋……五、五五五
 村上仙吉……五、五五五
 【決算】四、十月【總會】五、十一月
 【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢

江ノ島電氣鐵道株式會社

神奈川縣片瀬町片瀬
 電話片瀬一・三三番
 【設立】大正十五年七月
 【營業種目】バス、乾園場兼營。
 【營業線】藤澤—鎌倉。
 【資本金】公稱……二、五〇〇、〇〇〇
 拂込……一、一〇〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……一、四〇〇、〇〇〇
 【株數】(三三〇)……一、四〇〇株
 【積立及繰越金】……一、八〇〇、〇〇〇
 【主要負債】借入金……七五、〇〇〇
 支拂手形……三〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……三〇〇、〇〇〇
 鐵道財團(一〇、三杆)……一、七三、九〇〇
 自動車(七、四杆)……三九、九〇〇
 乾園場設備……二〇、三〇〇
 【純財産】總資産……二、三九、〇〇〇

秩父鐵道株式會社

内、外部負債……一、二〇、〇〇〇
 差引、純財産……一、三〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……一〇〇
 【近年の成績】引續き配當二分六厘強、十四年上期利益金三萬七千一百圓。
 【重役】(社長)五島慶太(常務)立花榮吉(取締役)田邊德五郎、小原喜三郎、篠原三郎、小林清雄、平井義富(監査役)丹羽武朝、安部政次郎、小串清一。
 【大株主】東京橫濱電鐵……三、四六六
 東電證券……七、七〇〇
 大日本麥酒……三、四六六
 【決算】五、十一月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

熊谷市大字熊谷一三三番地
 電話熊谷一四二・七七二番
 【設立】明治三十二年十一月
 【營業種目】乘合、遊園地兼營。
 【營業線】羽生—熊谷—三峯口、三峯登山索道。
 【資本金】公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……四、三三、〇〇〇

【設立】 明治二十九年二月
 【營業種目】 乘合、遊園地兼營。
 【營業種目】 乘合、遊園地兼營。
 【資本金】 拂込済……………五、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】 (五、〇〇)……………一〇〇、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一〇〇、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………一〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……………一〇〇、〇〇〇
 【純財産】 總資産……………一〇〇、〇〇〇
 【内、外部負債】……………一〇〇、〇〇〇
 【差引、純財産】……………一〇〇、〇〇〇
 【對拂込資本割合】……………一〇〇、〇〇〇
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年三月……………五、一〇三、五三三
 同 九月……………六、一〇五、五三三
 十四年三月……………六、一〇五、五三三

宮城電氣鐵道株式會社

仙臺市裏五番町一九番地
 電話一五〇二・一三二一
 大正十一年九月

【設立】 明治四十一年十一月
 【營業種目】 乘合自動車兼營。
 【營業種目】 乘合自動車兼營。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】……………一、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………一、〇〇〇
 【設備及設備費】……………一、〇〇〇
 【純財産】 總資産……………一、〇〇〇
 【内、外部負債】……………一、〇〇〇
 【差引、純財産】……………一、〇〇〇
 【對拂込資本割合】……………一、〇〇〇
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 同 九月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 十四年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇

成田鐵道株式會社

千葉縣印旛郡成田町成田八元
 電話 一四〇・二三三五番

【設立】 明治四十五年六月
 【營業種目】 乘合自動車兼營。
 【營業種目】 乘合自動車兼營。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】……………一、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………一、〇〇〇
 【設備及設備費】……………一、〇〇〇
 【純財産】 總資産……………一、〇〇〇
 【内、外部負債】……………一、〇〇〇
 【差引、純財産】……………一、〇〇〇
 【對拂込資本割合】……………一、〇〇〇
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 同 九月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 十四年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇

常總鐵道株式會社

茨城縣結城郡水海道町三六一
 電話 水海道 一七番

【設立】 明治二十九年二月
 【營業種目】 乘合自動車、電燈電力兼營。
 【營業種目】 乘合自動車、電燈電力兼營。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】……………一、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………一、〇〇〇
 【設備及設備費】……………一、〇〇〇
 【純財産】 總資産……………一、〇〇〇
 【内、外部負債】……………一、〇〇〇
 【差引、純財産】……………一、〇〇〇
 【對拂込資本割合】……………一、〇〇〇
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 同 九月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 十四年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇

上信電氣鐵道株式會社

高崎市鶴見町五一番地
 電話一五〇・一七四

【設立】 明治四十年九月
 【營業種目】 乘合自動車、電燈電力供給兼營。
 【營業種目】 乘合自動車、電燈電力供給兼營。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】……………一、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………一、〇〇〇
 【設備及設備費】……………一、〇〇〇
 【純財産】 總資産……………一、〇〇〇
 【内、外部負債】……………一、〇〇〇
 【差引、純財産】……………一、〇〇〇
 【對拂込資本割合】……………一、〇〇〇
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 同 九月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 十四年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇

伊那電氣鐵道株式會社

東京市龜町區丸ノ内海上ビル
 電話 丸ノ内三三四四一四五

【設立】 大正六年九月
 【營業種目】 自動車業兼營。
 【營業種目】 自動車業兼營。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】……………一、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………一、〇〇〇
 【設備及設備費】……………一、〇〇〇
 【純財産】 總資産……………一、〇〇〇
 【内、外部負債】……………一、〇〇〇
 【差引、純財産】……………一、〇〇〇
 【對拂込資本割合】……………一、〇〇〇
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 同 九月……………三、〇〇〇、〇〇〇
 十四年三月……………三、〇〇〇、〇〇〇

飯山鐵道株式會社

長野縣下水内郡飯山町
 電話 飯山一〇六番

【營業線】 豊野一十日町。
 【資本金】 公稱……………10,000,000
 拂込……………9,300,000
 【株數】 舊(500)……………6,000株
 新(500)……………1,000株
 【株主】 ……異動……………1,000株
 【積立及繰越金】 ……75,000
 【主要負債】 ……75,000
 鐵道財團抵當借入金……………1,900,000
 設備及設備費……………1,900,000
 鐵道軌道(五・四料)……………1,500,000
 線路一杆當り(円)……………1,500,000
 自動車……………1,000,000
 【純財産】 ……1,000,000
 總資産……………1,000,000
 内、外部負債……………1,000,000
 差引、純財産……………1,000,000
 對拂込資本割合……………100%
 【近年の成績】 無配當繼續。
 【政府補助金】 ……9,800
 【重役】 (社長)小林一三(専務)氣賀高次(取締役)牧野長藏、知久清之助(同支配人)吉田次雄(監査役)佐野清一、八卷彌一。
 【大株主】 東電證券……………1,500,000
 柳良吉……………600,000
 大久保清松……………500,000

【決算】二・八月【總會】四・十月
 【名義書換】一枚十錢【新券】廿錢
 【書換停止】三・九月一日より各總會終了日迄。
長野電鐵株式會社
 長野市權堂町二二〇一番地
 電話 四三七一一七二番
 【設立】 大正九年五月
 【營業種目】 電氣、遊園地兼營。
 【營業線】 長野線(須坂―長野驛)河東線(屋代―須坂―木島)山の内線(中野―湯田中)。
 【資本金】 公稱……………6,000,000
 拂込……………5,000,000
 【株數】 (500)……………10,000株
 【株主】 ……異動……………1,000株
 【積立及繰越金】 ……1,500,000
 【主要負債】 ……1,500,000
 財團抵當借入金……………950,000
 設備及設備費……………950,000
 鐵道軌道(七・六料)……………6,700,000
 樽川發電所(一・五〇キロ)……………1,000,000
 遊園地設備……………300,000
 貸切自動車……………300,000

【投資會社】 長野温泉自動車。
 右投資額……………100,000
 【純財産】 總資産……………8,000,000
 内、外部負債……………1,500,000
 差引、純財産……………6,500,000
 對拂込資本割合……………100%
 【近年の成績】 ……100%
 決算期 利益金 利益率 配當率
 廿一年一月……………再割 割
 廿二年一月……………再割 割
 同 七月……………再割 割
 同 七月……………再割 割
 同 七月……………再割 割
 【政府補助金】 ……1,000,000
 【重役】 (社長)神津藤平(常務)宇都宮信衛(取締役)小山鶴太郎、宮澤貞助、山田莊左衛門、近山與五郎、宮澤清兵衛、横田九一郎、福中勝(監査役)高山永三郎、市川與平、小田切彌兵衛、田中邦治、落合周造、西澤菊藏、宮澤要次郎。
 【大株主】 長野電鐵證券……………8,000,000
 中島高吉……………600,000
 井出……………200,000
 長野電氣……………200,000
 【決算】一・七月【總會】三・九月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

【書換停止】 三月一日、九月一日より各同月廿五日迄。
金澤電氣鐵道株式會社
 金澤市上胡町五二
 電話 四二〇〇番
 【設立】 大正五年十月
 【營業種目】 自動車、電燈、力兼營。
 【營業線】 金澤市内線、松金線、金野線、石川線、金名線。
 【資本金】 公稱……………6,000,000
 拂込……………5,500,000
 【株數】 普通(500)……………11,000株
 第一優先(500)……………1,000株
 第二優先(500)……………1,000株
 【株主】 ……異動……………1,000株
 【積立及繰越金】 ……700,000
 【主要負債】 ……700,000
 支拂手形……………350,000
 設備及設備費……………350,000
 鐵道軌道(五・四料)……………5,500,000
 線路一杆當り(円)……………5,500,000
 自動車(七・六料)……………1,500,000
 電燈(五・四料)……………1,000,000
 電力(八〇三三キロ)……………3,700,000

【運輸及其他收入】 (十四年上期) 運輸……………500,000 自動車……………700,000 電氣……………600,000
 【抄會會社】 日本發送電、手取川水力、北陸冷蔵、金澤大型貸切其他
 右抄會額……………300,000
 【擴張計畫】 能美電氣鐵道(六・七料)採收豫定。
 【純財産】 總資産……………9,500,000
 内、外部負債……………3,500,000
 差引、純財産……………6,000,000
 對拂込資本割合……………100%
 【近年の成績】 ……100%
 決算期 利益金 利益率 配當率
 廿一年五月……………再割 普通優先
 同 七月……………再割 普通優先
 同 七月……………再割 普通優先
 同 七月……………再割 普通優先
 【重役】 (社長)菅野傳右衛門(常務)久保田可全(取締役)石原正太郎、吉田作助、中島徳太郎、石原傳六(監査役)舟木定治、横山隆良。
 【大株主】 高岡電燈……………3,000,000
 太平洋生命……………1,000,000
 越村與吉……………600,000
 【決算】五・十一月【總會】六・十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

富士山麓電氣鐵道株式會社

東京市麹町區丸ノ内丸ビル
 電話丸ノ内 三三三・三三三番
 【設立】 大正十五年十月
 【營業種目】 乗合自動車、旅館、土地建物及競馬場兼營。
 【營業線】 大月驛―富士吉田。
 【資本金】 公稱……………5,000,000
 拂込……………4,000,000
 【株數】 優先(500)……………1,000株
 普通(500)……………9,000株
 【株主】 ……異動……………1,000株
 【積立及繰越金】 ……1,000,000
 【主要負債】 ……1,000,000
 鐵道財團抵當借入金……………800,000
 支拂手形……………200,000
 設備及設備費……………1,000,000
 鐵道軌道(三・六料)……………3,000,000
 線路一杆當り(円)……………3,000,000
 自動車(五・六料)……………1,000,000
 土地建物……………600,000
 競馬場、ゴルフ場……………1,000,000
 【純財産】 ……1,000,000
 總資産……………1,000,000
 内、外部負債……………1,000,000

差引、純財産……………1,000,000
 對拂込資本割合……………100%
 【近年の成績】 成績好轉の兆現はる。増配必ずしも不可能ではなから、尙早と云ふのが妥當であらう。優先普通共に五分配當繼續、十四年上期利益金十八萬六千四百円、利益率九分一厘、政府補助金二萬三千九百円を含む。
 【特色】 十七年三月まで政府補助金が得られる。季節により収入に變動がある。
 【重役】 (社長)堀内良平(専務)坂田正次(常務)西村清策(取締役)徳田昇平、片岡辰次郎、矢崎曠、三島通隆、横山憲一郎、内田政吉(常任監査役)石山澤輔(監査役)河西三九郎、猪股洪清、石井與一、石井四郎
 【大株主】 堀内良平……………6,000株
 神山……………5,000株
 龜次郎……………3,000株
 永島通……………2,000株
 河原崎……………1,000株
 日商會……………1,000株
 【決算】五・十一月【總會】六・十二月
 【名義書換】一枚五錢【新券】二十錢
 【株價】 十四年九月まで……………三・五
 普通……………三・五

大井川鐵道株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ六
 電話丸ノ内 四九三・四七四番
 【設立】 大正十四年三月
 【營業種目】 乗合自動車兼營。
 【營業線】 金谷―千頭。
 【資本金】 拂込……………4,500,000
 【株數】 (500)……………9,000株
 【株主】 ……異動……………1,000株
 【積立及繰越金】 ……1,000,000
 【主要負債】 ……1,000,000
 鐵道財團抵當借入金……………900,000
 設備及設備費……………100,000
 鐵道軌道(三・五料)……………3,000,000
 線路一杆當り(円)……………3,000,000
 自動車……………1,000,000
 運輸及其他收入……………(十四年上期) 運輸……………1,000,000 自動車……………1,000,000
 【純財産】 總資産……………5,000,000
 内、外部負債……………4,000,000
 差引、純財産……………1,000,000
 對拂込資本割合……………100%
 【近年の成績】 二分配當繼續、十四年上期利益金十四萬三千一百円、内政府補助金九萬六千円を含む。

近江鐵道株式會社

彦根市古澤町五〇番地
 電話彦根 一一三・八三五
 【設立】 明治二十九年八月
 【營業種目】 乗合自動車兼營。
 【營業線】 米原―貴生川、高宮―多賀。
 【資本金】 拂込……………1,500,000
 【株數】 (500)……………3,000株
 【株主】 ……異動……………1,000株

【積立及繰越金】 ……1,500,000
 【主要負債】 ……1,500,000
 借入金……………1,500,000
 設備及設備費……………1,500,000
 鐵道軌道(五・三料)……………3,000,000
 線路一杆當り(円)……………3,000,000
 自動車(四・〇料)……………1,000,000
 【純財産】 總資産……………1,500,000
 内、外部負債……………1,500,000
 差引、純財産……………1,500,000
 對拂込資本割合……………100%
 【近年の成績】 九年前上期以降五分配當の處、十三年下期五分五分に増配、利益率次の如し。
 廿一年九月……………七・四
 廿二年三月……………七・七
 廿三年九月……………七・四
 廿四年三月……………七・三
 【特色】 宇治電の仔會社。東海道線と關西線との連絡私鐵。
 【重役】 (社長)的場順一郎(取締役)林安繁、影山銑三郎、高木文五、片山茂(監査役)吉田普松、五島祐。
 【大株主】 宇治電證券……………1,000,000
 以下百株宛各重役、安野喜八、川島繁兵衛。
 【決算】三・九月【總會】四・十月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

名古屋鐵道株式會社

名古屋市熱田區三本松町
三ノ一 電話瑞穂三二八一

【設立】 大正十年六月

【營業種目】 乘合自動車、電燈電力供給、土地分讓、遊園地、百貨店食堂の兼營。

【營業線】 美濃町線、揖斐線、尾西線、大曾根線、一宮線、豊橋線外十九線。

【資本金】 公稱……………五、五〇〇、〇〇〇
拂込……………四、三〇〇、〇〇〇
十四年九月瀬戸電氣鐵道を合併、三百萬円増資。

【株數】 舊(五〇〇、〇〇〇)……………七五、八三二
新(五〇〇、〇〇〇)……………七五、八三二
合併舊(五〇〇、〇〇〇)……………四〇、〇〇〇
合併新(五〇〇、〇〇〇)……………三〇〇、〇〇〇
以下合併前の決算に據る。

【株主】 九、三五六 【異動】 天、四三三株
【積立及繰越金】……………一、七〇五、〇〇〇
【主要負債】 社債……………七、六五〇、〇〇〇
借入金……………三、三三〇、〇〇〇

【設備及設備費】……………六、六八二、〇〇〇
鐵道軌道(元八角)……………四、四四四、〇〇〇
線路一杆當(円)……………六、〇〇〇
自動車及旅客誘致設備……………一〇七、〇〇〇
【投資會社】 鳳來寺、田口、三信各鐵道。

有價證券投資額……………二、六三〇、〇〇〇
【純財産】 總資産……………六、七三二、〇〇〇
内、外部負債……………三、九八二、〇〇〇
差引、純財産……………二、七五〇、〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇、一

【近年の成績】 十二年上期三分五厘、同下期以降四分配當繼續、利益率次の如し。
十三年三月……………四
十三年九月……………四
十四年三月……………五
十五年三月……………五

【特色】 鳳來寺、田口、伊那、三信四鐵道に連絡直通運輸。

【重役】 (社長) 藤川清成(副社長) 瓜生卓爾(常務) 千田憲三(取締役) 原田仙二郎、天野彌重、横山壽、内柴信吉、神谷啓三(監査役) 平沼亮三、神野三郎、桑田吉藏。

【大株主】 愛知證券保有……………三、三三八
愛知銀行……………七、一八〇 明治屋……………五、〇三〇
本延三次……………三、八〇〇 十五銀行……………三、八〇〇
【決算】 三、九月 【總會】 四、十月

三信鐵道株式會社

東京市麹町區丸の内海上ビル
電話丸の内二〇三三・三〇三番

【設立】 昭和三年六月

【營業種目】 三河川合一天龍峽。

【資本金】 公稱……………一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………九、四九二、〇〇〇

【株數】 (四七五)……………二〇〇、〇〇〇
株主……………六八 【異動】……………九七株

【積立及繰越金】……………一六、七〇〇
【主要負債】 借入金……………八、二五〇、〇〇〇

【設備及設備費】……………一、九〇〇、〇〇〇
鐵道軌道(七角)……………一、七〇〇、〇〇〇
線路一杆當(円)……………三、一〇八、〇〇〇
旅客誘致設備……………一四、〇〇〇

【運輸及其他收入】 (十四年上期) 運輸……………三、八〇〇 政府補助金……………一、〇〇〇
【純財産】 總資産……………一七、六八二、〇〇〇
内、外部負債……………八、四八〇、〇〇〇
差引、純財産……………九、二〇二、〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇、一

【近年の成績】 依然無配當。

【重役】 (社長) 吉原重成(取締役) 櫻木亮三、成瀬正忠、進藤甲兵、矢部和作、神野三郎、吉川亮夫、野原文四郎、瓜生卓爾、吉田憲一(監査役) 村瀬末一、古島安二。

【大株主】 矢作水力……………四、八〇〇
東邦電力……………四、〇〇〇
伊那電氣鐵道……………三、八〇〇
豊川鐵道……………三、五〇〇

【決算】 四、十月 【總會】 六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
【書換停止】 五月一日、十一月一日より定時株主總會終了迄。

豊川鐵道株式會社

豊橋市花田町石塚九〇
電話豊橋 六六六・四四七

【設立】 明治二十九年二月

【營業種目】 乘合、遊園地兼營。

【營業線】 吉田一長篠、吉田一船町

【資本金】 公稱……………四、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、五八〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇、〇〇〇)……………六、〇〇〇
新(五〇〇、〇〇〇)……………六、〇〇〇
株主……………五三三 【異動】……………三三三株

【積立及繰越金】……………三、三三三
【主要負債】 社債……………三、三三三、〇〇〇
支拂手形……………一〇七、〇〇〇

田口鐵道株式會社

豊橋市花田町石塚九〇
電話二八三八・四五四七

【設立】 昭和二年十一月

【營業線】 鳳來寺—三河海老—清崎—三河田口。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………二、八八七、〇〇〇

【株數】 (五〇〇)……………六〇、〇〇〇
株主……………五九 【異動】……………八六株

【積立及繰越金】……………七、七〇〇
【主要負債】 借入金……………七、〇〇〇

【設備及設備費】……………三、三六〇、〇〇〇
鐵道軌道(三角)……………三、三六〇、〇〇〇
線路一杆當(円)……………一五〇、九六六

【純財産】 總資産……………三、五二一、九〇〇
内、外部負債……………三、三三〇、〇〇〇
差引、純財産……………一九一、九〇〇
對拂込資本割合……………一〇、五

【近年の成績】 無配當續行。

【重役】 (事務) 立元祐方(取締役)

渥美電鐵株式會社

豊橋市花田町字本郷一二
電話 三二七〇番

【設立】 大正十一年三月

【營業種目】 自動車運輸兼營業。

【營業線】 新豊橋—三河田原、三河田原—伊良湖。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、九〇〇、〇〇〇

【株數】 (三〇〇)……………五〇、〇〇〇
株主……………一、五五五 【異動】……………三、五九株

【積立及繰越金】……………三、三〇〇
【主要負債】……………三、三〇〇

【設備及設備費】……………五〇〇、〇〇〇
鐵道軌道(三角)……………一、八三三、〇〇〇
自動車(六角)……………一、九〇〇、〇〇〇

鳳來寺鐵道株式會社

豊橋市花田町石塚九〇
電話 二九五八番

【設立】 大正十年九月

【營業種目】 湯谷ホテル兼營。

【資本金】 公稱……………一、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】……………一〇〇
株主……………一〇

【積立及繰越金】……………一〇〇
【主要負債】……………一〇〇

【設備及設備費】……………一〇〇

白谷重義、塚原恒助。

【決算】三、九月【總會】四、十月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

箱根登山鐵道株式會社

神奈川縣小田原町幸一丁目
電話小田原二六三・九七三

【設立】昭和三年八月
【營業種目】遊覽設備、土地住宅兼營。
【營業種目】小田原、湯本、強羅、小田原、板橋、強羅、早雲山(ケール)。
【資本金】拂込済……………五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】(五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇株
【株主】……………一〇〇株
【積立及繰越金】……………一三、〇〇〇
【主要負債】借入金……………一、五、〇〇〇
【設備及設備費】……………一、五、〇〇〇
鐵道軌道(七、四料)……………四、九八、八〇〇
線路一杆當(円)……………三、六六一元
ケール(一、二料)……………二、五、六〇〇
遊園地及土地建物……………六、六、三〇〇
【投資會社】箱根觀光、箱根土地、外右投資額……………六、三〇〇

【純財産】總資産……………六、七三、三〇〇
内、外部負債……………一、六五、一〇〇
差引、純財産……………五、〇八、二〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】無配繼續。十四年一月決算に於て利益金十四萬三千二百七十円を擧げたるも全部償却に充當せり。

【特色】我が國唯一の登山鐵道、日電話券が九萬九千三百四十株を所有す。

【重役】(社長)池尾芳藏(專務)大澤光義(取締役)益田信世、寺村富次、大森保次(監査役)上笠安次、市川匡、齋藤武五郎。

富士身延鐵道株式會社

東京市日本橋區本町二ノ五
電話 日本橋 二七四四番

【設立】明治四十五年四月
【營業種目】山林、橋梁兼營。
【營業種目】富士、身延、甲府。(鐵道省經營)

【資本金】公稱……………一六、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一三、七、九八

【株數】舊(五〇〇)……………八〇、〇〇〇
新(四〇〇)……………八〇、〇〇〇
新(三〇〇)……………一六〇、〇〇〇

【株主】……………三、三、三、三株
【積立及繰越金】……………一、七、〇〇〇
【主要負債】……………一、七、〇〇〇
社債……………六、三三、三〇〇
借入金……………三、三三、三〇〇
鐵道財團抵當借入金……………一、六〇〇、〇〇〇

【設備及設備費】……………一、六〇〇、〇〇〇
鐵道軌道(八、二料)……………一、九、六五、六〇〇
線路一杆當(円)……………三、三、三、三
富士川橋梁……………三、三、三、三
山林……………九、〇、〇〇〇
温泉……………九、〇、〇〇〇
土地……………三、三、三、三

【運輸及其他收入】(十四年上期)……………三、三、三、三
運輸……………三、三、三、三
其他……………一、七、〇〇〇

【投資會社】身延自動車其他。
右投資額……………一、七、〇〇〇
【純財産】……………一、七、〇〇〇
總資産……………一、七、〇〇〇
内、外部負債……………一〇、七三、五〇〇

差引、純財産……………一、七、〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】無配繼續。十四年上期利益金三十一萬三千二百円。

【特色】東海道線と中央線とを連絡する唯一の私鐵。

【重役】(社長)河西豊太郎(常務)小野連三(取締役)高橋平吉、氣賀高次(監査役)鎌田泰甫、山名義高。

三河鐵道株式會社

愛知縣碧海郡刈谷町
電話刈谷 四三番

【設立】明治四十五年六月
【營業種目】自動車運輸兼營。

【營業種目】蒲郡、刈谷、西中金、岡崎、上野、外支線。

【資本金】拂込済……………四、六、七、五〇〇
【株數】(五〇〇)……………九三、七五〇
【株主】……………五、〇、〇九株
【積立及繰越金】……………三、八、〇〇〇
【主要負債】借入金……………五、一〇、四、〇〇〇
支拂手形……………三、六、〇〇〇

【設備及設備費】……………三、六、〇〇〇
鐵道軌道(九、九料)……………九、九七、五〇〇
線路一杆當(円)……………九、九、八、〇〇
自動車……………一、三、〇〇〇
【純財産】總資産……………一〇、八、八、〇〇〇
内、外部負債……………五、八、二、〇〇〇
差引、純財産……………五、〇、六、〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇

【近年の成績】十年下期三分復配以後同率繼續、十三年下期利益率四分九厘。政府補助金四、八〇〇円。

【重役】(社長)米山辰夫(專務)平田重兵衛(常務)大財日出徳(取締役)半田貢、瀨戸庄太郎、大野一造、(監査役)横井徳平、野村清臣。

【大株主】鐵道電氣證券……………一、六、三三
神谷傳兵衛……………一、〇〇〇
中村正造……………一、〇〇〇
兼太郎……………一、〇〇〇

知多鐵道株式會社

名古屋市熱田區三本松町
電話瑞穂 三二八一番

【設立】昭和二年十月
【營業種目】大田川、河和。
【資本金】公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】(四、〇〇)……………八〇、〇〇〇株
【株主】……………一、七、〇〇株
【積立及繰越金】……………四、七、〇〇〇
【主要負債】借入金……………七、〇〇〇
鐵道財團抵當借入金……………一、〇〇〇、〇〇〇
【設備及設備費】……………一、〇〇〇、〇〇〇
鐵道軌道(二、八料)……………三、四七、〇〇〇
土地建物及誘致設備……………一、五、六〇〇
【純財産】總資産……………三、九、九、一〇〇
内、外部負債……………一、三、八、〇〇〇
差引、純財産……………二、六、一、一〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇
【近年の成績】配當率次の如し。
十三年九月……………三、三、三、三
十三年三月……………三、三、三、三
十三年九月……………三、三、三、三
十三年三月……………三、三、三、三

静岡電氣鐵道株式會社

静岡市藤原町一ノ七一
電話静岡 五〇、六五番

【設立】大正八年五月
【營業種目】自動車、電燈電力、遊園地、運動場兼營。
【營業種目】安西、清水波止場、清水桐生町、港橋、清水相生町、横砂、袋井、森町。
【資本金】公稱……………六、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………五、三、四、〇〇〇
【株數】……………六、〇〇〇株
【株主】……………一、一、一、一株

江若鐵道株式會社

大津市別所五 電話三、四三

【設立】大正九年一月
【營業種目】乘合自動車兼營。
【營業種目】濱大津、近江今津。
【資本金】公稱……………四、〇〇〇、〇〇〇
拂込済……………四、〇〇〇、〇〇〇
【株數】(四、〇〇)……………八〇、〇〇〇株
【株主】……………一、一、一、一株
【積立及繰越金】……………一、七、八〇〇
【主要負債】……………一、七、八〇〇
鐵道財團抵當借入金……………九三、〇〇〇
【設備及設備費】……………九三、〇〇〇
鐵道軌道(五、〇料)……………四、九八、七〇〇
線路一杆當(円)……………四、九、八、七〇
自動車(七、二料)……………一、五、五〇〇
土地建物……………三、六、〇〇〇
誘致設備……………一、〇〇〇
【純財産】總資産……………五、一、七、〇〇〇
内、外部負債……………一、〇〇、七〇〇
差引、純財産……………四、一、六、三〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇

阪神電氣鐵道株式會社

本社 尼崎市北城内一、一六
事務所 大阪府北區梅田町一、四
電話 北 六三一、六四番

【設立】明治三十二年六月
【營業種目】電燈電力、食堂、運動場、土地建物兼營。
【營業種目】大阪、神戸間本線、國道線、傳法線、甲子園線、尼崎海岸線、北大阪線。
【資本金】公稱……………五、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………六、一、七、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……五〇〇,〇〇〇
 新(三三〇)……一,三三〇,〇〇〇

【株主】 六,七三〇
【積立及繰越金】 六,三九〇,〇〇〇
【主要負債】 社債……四,五〇〇,〇〇〇
 借入金……三,七五〇,〇〇〇

【設備及設備費】
 總額……一〇,八六一,三〇〇
 鐵道軌道(七三九九)……五,六六〇,一〇〇
 線路一杆當(四)……七,五三三,一六三
 電力(六,六四馬力)……三,六六,三〇〇
 土地建物……一〇,六九,九〇〇
 旅客誘致設備……七,八三三,九〇〇
 食堂……三,三〇〇,〇〇〇
 發送電設備……一〇,九五,〇〇〇

【運輸及其他收入】(十三年下期)
 運輸……五,八八〇,〇〇〇
 電力……三,三〇〇,〇〇〇
 土地建物……三,〇〇〇,〇〇〇

【投資會社】 阪神百貨店、尼崎築港、六甲越有馬鐵道、摩耶鋼索鐵道、阪神國道自動車、阪神聯合自動車、大阪野球俱樂部。

【擴張計畫】 一、梅田阪神ビル建設及三宮阪神ビル増築中。其の他營業

【重役】(社長)今西與三郎(專務)

線計畫中のもの、(工事施行線)若屋一尼崎〇三杆、出屋敷一東灘〇八杆(免許線)元町一湊川三三杆、神戸一岩屋三六杆、岩屋一尼崎八三杆、今津一中津濱一六杆、濱甲子園一高洲四三杆、梅田一四貫島六杆、野田一尼崎四九杆。

【純財産】 總資産……一五,七〇七,一〇〇
 内、外部負債……八,三六八,八〇〇
 差引、純財産……七,〇三八,三〇〇
 對拂込資本割合……一〇一・五

【近年の成績】 擴張の過渡期乍ら成績順調。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 三年三月……一〇四・一〇四
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇

【特色】 電車の地盤極めて優秀、電燈も企業條件よし發展力に富む

【株主特典】 舊株五百株以上及新株若くは新舊合計一千株以上本人パス。

【擴張計畫】 赤川町一中野町(工事施行認可線)赤川町一中野町二四杆、赤川町一赤川町〇七杆、(免許線)千林町一長町三三杆、赤川町一上野三三杆、京阪京都一河原町一丸杆、中野町一葉村町一五杆、葉村町一角田町〇七杆。

【純財産】 總資産……一五,九八,五〇〇
 内、外部負債……七,九五一,三〇〇
 差引、純財産……八,〇三七,二〇〇
 對拂込資本割合……一〇一・五

【近年の成績】 成績徐々に好轉の模様なるも當社は借金過多、固定資産高きため利益は内容刷新に振り向けるのが得策、四分配當は妥當率である。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 三年三月……一〇四・一〇四
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇

【特色】 大阪京都間に二本のルート有す。新京阪線は發展力に富む

【株主特典】 五百株以上本人パス

【重役】(社長)有田邦敬(常務)松高寛三郎(取締役)井上周、小澤喜之助、喜多市松、佐藤一男(監査役)田中博、湯淺七左衛門、三浦英太郎。

【大株主】 帶谷吉次郎……三〇,〇〇〇
 津村重紀……二五,〇〇〇
 馬場英正……一八,〇〇〇
 關西信託……一五,〇〇〇
 井上合資……一五,〇〇〇

【決算】 三、九月【總會】四、十月
【名義書換】 一枚五錢【新券】二十錢
【株價】 十四年は九月まで

【株數】 舊(五〇〇)……五〇〇,〇〇〇
 新(三三〇)……一,三三〇,〇〇〇

【積立及繰越金】 六,三九〇,〇〇〇
【主要負債】 社債……四,五〇〇,〇〇〇
 支拂手形……三,七五〇,〇〇〇

【設備及設備費】
 總額……一〇,八六一,三〇〇
 鐵道軌道(五〇六六)……五,六六〇,一〇〇
 線路一杆當(四)……七,五三三,一六三
 電力(六,六四馬力)……三,六六,三〇〇
 土地建物……一〇,六九,九〇〇
 旅客誘致設備……七,八三三,九〇〇
 食堂……三,三〇〇,〇〇〇
 發送電設備……一〇,九五,〇〇〇

【運輸及其他收入】(十三年下期)
 運輸……五,八八〇,〇〇〇
 電力……三,三〇〇,〇〇〇
 土地建物……三,〇〇〇,〇〇〇

【投資會社】 高野山電氣鐵道。

【純財産】 總資産……一五,七〇七,一〇〇
 内、外部負債……八,三六八,八〇〇
 差引、純財産……七,〇三八,三〇〇
 對拂込資本割合……一〇一・五

【近年の成績】 電車電燈共に全機能發揮の運びに至り前途益々好轉せん。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 三年三月……一〇四・一〇四
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇

【特色】 市内へ乗入れてをり、短距離乗客多し。大阪起點ビルを高島屋へ賃貸この収益大、高架復々線の完成で輸送力増大。

【株主特典】 千株以上本人パス。

【重役】(會長)根津嘉一郎(社長)寺田甚吉(專務)中山隆吉(取締役)前田辰之助、山本爲三郎、菊池文吾、吉田義輝、小原英一(監査役)寺田元之助、片岡安。

【大株主】 根津合名……三六,五九三
 富國徴兵……二八,〇〇〇
 日本生命……一九,九七

【擴張計畫】 泉吉次郎……三〇,〇〇〇
 根津合名……二八,〇〇〇
【決算】 三、九月【總會】四、十月
【名義書換】 一枚十錢【新券】二十錢
【株價】 十四年は九月まで

【株數】 舊(五〇〇)……五〇〇,〇〇〇
 新(三三〇)……一,三三〇,〇〇〇

【積立及繰越金】 六,三九〇,〇〇〇
【主要負債】 社債……四,五〇〇,〇〇〇
 借入金……三,七五〇,〇〇〇

【設備及設備費】
 總額……一〇,八六一,三〇〇
 鐵道軌道(五〇六六)……五,六六〇,一〇〇
 線路一杆當(四)……七,五三三,一六三
 電力(六,六四馬力)……三,六六,三〇〇
 土地建物……一〇,六九,九〇〇
 旅客誘致設備……七,八三三,九〇〇
 食堂……三,三〇〇,〇〇〇
 發送電設備……一〇,九五,〇〇〇

【運輸及其他收入】(十三年下期)
 運輸……五,八八〇,〇〇〇
 電力……三,三〇〇,〇〇〇
 土地建物……三,〇〇〇,〇〇〇

【投資會社】 日本發送電其他。一有價證券投資額……九,五〇〇,〇〇〇

【擴張計畫】 赤川町一中野町(工事施行認可線)赤川町一中野町二四杆、赤川町一赤川町〇七杆、(免許線)千林町一長町三三杆、赤川町一上野三三杆、京阪京都一河原町一丸杆、中野町一葉村町一五杆、葉村町一角田町〇七杆。

【純財産】 總資産……一五,九八,五〇〇
 内、外部負債……七,九五一,三〇〇
 差引、純財産……八,〇三七,二〇〇
 對拂込資本割合……一〇一・五

【近年の成績】 成績徐々に好轉の模様なるも當社は借金過多、固定資産高きため利益は内容刷新に振り向けるのが得策、四分配當は妥當率である。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 三年三月……一〇四・一〇四
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇
 同 九月……一〇三・九〇
 同 三月……一〇三・九〇

【特色】 大阪京都間に二本のルート有す。新京阪線は發展力に富む

【株主特典】 五百株以上本人パス

【投資會社】 參宮急行電鐵 大阪鐵道、奈良電鐵、奈良自動車其他。
 右投資額……………三、六九七、〇〇〇
 【擴張計畫】 (免許線) 上本町一布施間復々線四軒、玉造一布施間三軒、勝山通三丁目一久寶寺間六軒、天満一額田間七軒、上市町一川上村迫間三軒、敬傍町一上市間三軒、細屋一上市間五軒。
 【純財産】 總資産……………三、五〇〇、〇〇〇
 内、外部負債……………四、一六、四〇〇
 差引、純財産……………三、四八三、六〇〇
 對拂込資本割合……………一、一五
 【近年の成績】 關西急行の開通で名古屋との連絡なり、更に沿線の開發と相俟つて成績好轉。子會社參宮、大鐵の立直りも好材料。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十年三月……………一、八〇〇、〇〇〇
 同 九月……………一、〇〇〇、〇〇〇
 同 三月……………一、〇〇〇、〇〇〇
 同 九月……………一、〇〇〇、〇〇〇
 同 三月……………一、〇〇〇、〇〇〇
 同 九月……………一、〇〇〇、〇〇〇
 同 三月……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【特色】 關急、參急を通じて名古屋と連絡し、長距離幹線電車として會社の素質向上。
 【株主特典】 七百株以上本人パス
 【重役】 (社長) 種田虎雄(事務) 三好萬次(取締役) 鐘田忠次郎、片岡直方、森平藏、大戸武之、金森乾次、(監査役) 龍川伊之助、林市藏、五島慶太。
 【大株主】 泉吉次郎……………五、八三〇
 大鐵參宮……………三、七〇〇
 彌津野蓄……………三、七〇〇
 彌池信託……………三、四〇〇
 天野合名……………三、三〇〇
 【決算】 三、九月 【總會】 四、十月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
 【株價】 十四年は九月まで
 舊 株 第三新株
 十二年……………七、七七一、六二五
 十三年……………七、四〇一、六七五
 十四年……………八、三〇一、七三五
 三九、八一、七、八

【設立】 明治四十年十月
 【營業種目】 電燈電力、百貨店、土地住宅、寶塚遊園兼營。
 【營業線】 大阪一神戸間、寶塚線、今津線、箕面線。
 【資本金】 拂込済……………五、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】……………一、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、二七、八〇〇
 【主要負債】 社債……………三、〇〇〇、〇〇〇
 支拂手形……………三、三〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……………一、〇〇〇、〇〇〇
 鐵道軌道(七、七軒)……………三、八九、五〇〇
 線路一軒當(円)……………六、九、六六六
 電力(四、四馬力)……………一、三、三三三
 土地建物……………八、六、九〇〇
 寶塚設備……………三、七、七〇〇
 六甲設備……………三、八、三〇〇
 百貨店(四、七〇〇平方米)……………七、〇三三、〇〇〇
 共榮事業設備……………九、九、九〇〇
 海田ビル……………八、七、七〇〇
 三宮設備……………一、八、七、五〇〇
 諸工事假定期……………一、七、一、〇〇〇
 什器……………一、〇、〇〇〇
 【運輸及其他收入】 (十三年下期) 運輸……………五、五、〇〇〇
 寶塚……………九、九、〇〇〇
 電力……………三、三、〇〇〇
 土地……………五、五、〇〇〇
 家屋……………五、五、〇〇〇

百貨店總益金……………三、四九、三〇〇
 收入利息……………四、五、六〇〇
 【投資會社】 今津發電、浪速瓦斯、能勢電軌、阪神合同バス、神戸土地其他。
 有價證券投資額……………一、四三三、一〇〇
 【純財産】 總資産……………一、二、四、五、〇〇〇
 内、外部負債……………一、一、一、〇〇〇
 差引、純財産……………一、一、三、四、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、一五
 【近年の成績】 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十年九月……………三、九、九〇〇
 十年三月……………三、一、七〇〇
 同 九月……………三、一、七〇〇
 同 三月……………三、一、七〇〇
 同 九月……………三、一、七〇〇
 同 三月……………三、一、七〇〇
 同 九月……………三、一、七〇〇
 同 三月……………三、一、七〇〇
 【特色】 多角經營に特徴を發揮す電車、電燈、電力何れも條件よし。
 【株主特典】 五百株以上本人パス
 【重役】 (社長) 佐藤博夫(事務) 岩倉具光(取締役) 岸本兼太郎、山口謙四郎、廣岡久右衛門、林藤之輔、新海哲之助、戸田一、安部悦藏、吉戸)

阪神急行電鐵株式會社

本社 大阪府池田市八九六
 事務所大阪府北區角田町四
 電話三三四〇〇・三三四三〇
 【設立】 明治四十年十月
 【營業種目】 電燈電力、百貨店、土

參宮急行電鐵株式會社

大阪府天王寺區上本町六
 電話天王寺 三三三三番
 【設立】 昭和二年九月
 【營業種目】 地所家屋、遊園、倉庫兼營。
 【營業線】 本線(櫻井一宇治山田) 津線(中川一江戸橋)、伊賀線(西名張一伊賀上野)伊勢本線(桑名一大神宮前)神戸線(伊勢若松一伊勢神

【資本金】 公稱……………三、七〇〇、〇〇〇
 拂込……………三、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 舊……………六、〇〇〇、〇〇〇
 合併株……………三、一、〇〇〇
 合併新……………三、九、〇〇〇
 【株主】……………三、九、〇〇〇株
 【積立金】……………五、九、〇〇〇
 【主要負債】 社債……………三、五〇〇、〇〇〇
 借入金……………一、四、五、五〇〇
 【設備及設備費】 總額……………六、九、〇〇〇
 鐵道軌道(三、八軒)……………三、七、七〇〇
 線路一軒當(円)……………三、〇、三九九
 土地建物……………一、四、一、八〇〇
 旅客誘致設備……………四、五、〇〇〇
 【運輸及其他收入】 (十三年下期) 運輸……………三、〇、三九九
 地所家屋及遊園地……………七、五〇〇

【純財産】 總資産……………六、九、七、三三〇
 内、外部負債……………三、八、〇、七三〇
 差引、純財産……………三、一、六、六〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇三
 【近年の成績】 無配當額、十三年下期利益金七十萬六千円、利益率四分五厘強。
 【特色】 大阪名古屋間及名古屋宇治山田間の連絡で經營條件好轉。
 【株主特典】 七百株以上本人パス
 【重役】 (社長) 種田虎雄(事務) 井内彦四郎(取締役) 鐘田忠次郎、片岡直方、森平藏、五島慶太、九鬼悠儀、越山均之助、武藤嘉門(監査役) 林市藏、龍川伊之助、關信太郎、小池一。
 【大株主】 大阪電氣軌道……………三、八〇、五五五
 四日市……………五、〇、五五五
 銀行……………三、〇、五五五
 三菱電氣……………九、九、七七七
 森平藏……………五、〇〇〇
 住友電線……………五、〇〇〇
 製造所……………五、〇〇〇
 住友工業……………五、〇〇〇
 【決算】 三、九月 【總會】 四、十月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢
 【株價】 十四年は九月まで(舊株) 十三年……………一、一、一六〇
 十三年……………一、一、一六〇
 十三年……………一、一、一六〇
 十三年……………一、一、一六〇

【設立】 昭和十一年一月
 【營業種目】 桑名一關急名古屋。
 事務所名古屋市中區笹島町一
 電話西 四一〇、四二一
 【資本金】 公稱……………八、二〇〇、〇〇〇
 拂込……………六、三〇〇、〇〇〇
 【株數】 普通……………一、〇〇、〇〇〇
 優先……………一、〇〇、〇〇〇
 【株主】……………二、〇〇株
 【積立金】……………四、〇〇、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………六、〇〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……………四、〇〇〇、〇〇〇
 鐵道軌道(三、七軒)……………三、四、八〇〇
 線路一軒當(円)……………三、三、八三三
 自動車……………五、七、〇〇〇
 【運輸及其他收入】 (十四年上期) 運輸……………六、七、〇〇〇
 自動車……………一、八、一〇〇
 【純財産】 總資産……………三、七、九、〇〇〇
 内、外部負債……………六、三、九、〇〇〇
 差引、純財産……………三、一、五、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇三
 【近年の成績】 十三年下期優先、普通共配當四分、十四年上期四

【積立金】……………六、四、〇〇〇
 【主要負債】 社債……………七、三、九、〇〇〇
 借入金及支拂手形……………四、三、七、五〇〇
 【設備及設備費】……………六、八、〇〇〇
 鐵道軌道(高、軒)……………一、九、六、六八〇
 線路一軒當(円)……………三、九、七三三
 自動車……………六、八、一〇〇
 土地建物……………三、四、五、〇〇〇
 遊園設備……………三、四、五、〇〇〇
 【運輸及其他收入】 (十三年下期) 運輸……………一、八、六〇〇
 自動車……………四、五、〇〇〇
 兼營事業……………一、八、七〇〇
 【投資會社】 大鐵百貨店、大鐵映畫劇場、南和電氣鐵道其他。
 右投資額……………一、三、四、〇〇〇
 【計畫線】 久米寺一櫻井、川上村一長野、堺一古市、計三、四軒。
 【純財産】 總資産……………六、三、三、六〇〇
 内、外部負債……………三、一、八、二〇〇
 差引、純財産……………三、一、五、四〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇〇
 【近年の成績】 當社の整理は十四年一杯で完了する。沿線の發展も軌道に乗り運輸成績も上向い九。十五年度から配當に入る。利益金は十三年九月決算で四十八萬五千

大阪鐵道株式會社

大阪府南河内郡富田林町
 事務所大阪住吉區阿倍野
 筋一電話天王寺三三三三
 【設立】 明治三十二年五月
 【營業種目】 土地住宅、遊園、運動場、溫泉、自動車業、食堂兼營。
 【營業線】 阿部野橋一攝津神宮驛
 古市一長野、道明寺一柏原。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 舊……………一、〇〇、〇〇〇
 新……………一、〇〇、〇〇〇
 【株主】……………二、〇〇株

【設立】 昭和十二年五月
 【營業種目】 土地住宅、遊園、運動場、溫泉、自動車業、食堂兼營。
 【營業線】 阿部野橋一攝津神宮驛
 古市一長野、道明寺一柏原。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 舊……………一、〇〇、〇〇〇
 新……………一、〇〇、〇〇〇
 【株主】……………二、〇〇株

【積立金】 〇、〇〇〇
【繰越損金】 八八、〇〇〇
【主要負債】 借入金 三、六、〇〇〇
鐵道財團抵借入金 三、六、〇〇〇
支拂手形 一、〇〇〇、〇〇〇
【設備及設備費】
鐵道軌道(一九七料) 三、七、八、〇〇〇
鋼索(一八料) 五、八、〇〇〇
未開業線 四、七、〇〇〇
複線建設費 三、〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 三、六、〇〇〇
内、外部負債 一、七、七、〇〇〇
差引、純財産 一、八、三、〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 無配當、十四年上期政府補助金二萬三千一百円。
【特色】 東邦電力系。生駒聖天と信貴毘沙門天の二大靈地を連絡しこの方面の客を吸収す。
【重役】 (社長)市川春吉(取締役)大鐘正義、中谷春治郎、野村慶次、山口定亮、松尾四郎、高桑確一(監査役)金澤利助、加島安治郎。
【大株主】 東邦電力 〇、〇〇〇、〇〇〇
京阪電 〇、〇〇〇、〇〇〇
氣軌道 〇、〇〇〇、〇〇〇
田中鐵之助 〇、〇〇〇、〇〇〇
松尾四郎 〇、〇〇〇、〇〇〇

出雲鐵道株式會社

東京市麹町區丸ノ内三ノ六
電話九ノ内七五三番
【設立】 大正十五年五月
【營業種目】 自動車運輸兼營業。
【營業線】 出雲今市―出雲須佐。
【資本金】 拂込済 三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇〇) 株
【株主】 〇、〇〇〇 株
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【設備及設備費】
鐵道(八七料) 一、六、八、〇〇〇
線路一料當(円) 〇、〇〇〇、〇〇〇
自動車 〇、〇〇〇、〇〇〇
【擴張計畫】 須佐より八神、赤名を南下し廣島縣三次に至る豫定線あり。完成の曉は山陰山陽を結ぶ最短重要線となる。
【純財産】 總資産 二、三、三、〇〇〇
内、外部負債 一、八、八、〇〇〇
差引、純財産 四、四、〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇〇、〇〇〇

中國鐵道株式會社

岡山市上伊福三番地
電話二二六五・二八五五番
【設立】 明治二十九年四月
【營業種目】 自動車兼營業。
【營業線】 岡山―津山、岡山―總社、備中高松―稻荷山。
【資本金】 拂込済 四、七、〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇〇) 株
【近年の成績】 十三年上期共三分配當、下期利益率四分七厘。
【政府補助金】 〇、〇〇〇、〇〇〇
【重役】 (社長)佐竹次郎(取締役)根津嘉一郎、高橋隆一、山本爲三郎、徳田昂平、篠木鼎、小田切晋、森澤鳳三郎(監査役)瀨川鐵丸、田口邦重、酒井四郎。
【大株主】 日本殖産興業 九、〇〇〇、〇〇〇
根津嘉一郎 二、〇〇〇、〇〇〇
岡本昌吉 二、〇〇〇、〇〇〇
松永榮三郎 一、〇〇〇、〇〇〇
小田切晋 八、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 三、九月 總會 五、十一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢
【書換停止】 四月一日、十月一日より定時株主總會終了日迄。

山陽電氣軌道株式會社

下關市大字大坪一四〇番地
電話二四九五・二六六〇番
【設立】 大正十三年七月
【營業種目】 乘合自動車、土地建物、遊園地兼營業。
【營業線】 幡生驛―東下關―唐戸
西細江―唐戸―長府驛。
【資本金】 公稱 四、五〇〇、〇〇〇
拂込 三、一〇〇、〇〇〇
【株數】 (三五〇) 株
【株主】 〇、〇〇〇 株
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金 六、八、〇〇〇
【設備及設備費】
鐵道軌道(二五七料) 三、六、三、〇〇〇
線路一料當(円) 一、二、七、七、七
自動車(二五料) 一、〇〇、〇〇〇
土地建物 一、七、七、〇〇〇
遊園設備費 八、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 十三年上期共三分配當、下期利益率四分七厘。
【政府補助金】 〇、〇〇〇、〇〇〇
【重役】 (社長)佐竹次郎(取締役)根津嘉一郎、高橋隆一、山本爲三郎、徳田昂平、篠木鼎、小田切晋、森澤鳳三郎(監査役)瀨川鐵丸、田口邦重、酒井四郎。
【大株主】 日本殖産興業 九、〇〇〇、〇〇〇
根津嘉一郎 二、〇〇〇、〇〇〇
岡本昌吉 二、〇〇〇、〇〇〇
松永榮三郎 一、〇〇〇、〇〇〇
小田切晋 八、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 三、九月 總會 五、十一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢
【書換停止】 四月一日、十月一日より定時株主總會終了日迄。

【運輸及其他收入】 (十三年下期)
運輸 三、〇〇〇、〇〇〇
自動車 五、〇〇〇、〇〇〇
遊園地 三、〇〇〇、〇〇〇
土地建物 一、七、〇〇〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、三、五、〇〇〇
内、外部負債 九、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産 三、四、五、〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 十二年下期四分復配、十三年上期六分下期七分分配當、下期利益率一割五分二厘。
【重役】 (社長)林平四郎(取締役)林米吉、河村光藏、田子富彦、武藤作次、内田重成、高良宗七、山本節次郎、山田英吉(監査役)伊藤房次郎、寶邊力、松永幸作。
【大株主】
大正生命 二、八〇、〇〇〇
林佳介 四、六〇、〇〇〇
林平四郎 二、五〇、〇〇〇
中山太一 一、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 四、十月 總會 五、十一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢

琴平電氣株式會社

高松市櫻町字田中三二〇
電話高松 二四一九番
【設立】 大正十三年七月
【營業種目】 電燈電力、食堂兼營業。
【營業線】 高松―琴平。
【資本金】 公稱 五、五〇〇、〇〇〇
拂込 二、六、五、〇〇〇
【株數】 (二五〇) 株
【株主】 〇、〇〇〇 株
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】
鐵道財團抵借入金 一、三〇〇、〇〇〇
支拂手形 七、〇〇〇、〇〇〇
【設備及設備費】
鐵道軌道(四七五料) 三、七、八、〇〇〇
線路一料當(円) 七、六、七、〇〇
電燈(八五燈) 一、七、〇〇〇、〇〇〇
土地建物 三、〇、〇〇〇、〇〇〇
温泉食堂 八、八、〇〇〇、〇〇〇
誘致設備 三、三〇〇、〇〇〇
【運輸及其他收入】 (十四年上期)
運輸 一、五、〇〇〇、〇〇〇
電燈電力 六、〇〇〇、〇〇〇
温泉食堂 三、五〇〇、〇〇〇
【投資會社】 高松市街バス、千切山遊園地、競馬俱樂部、琴電證券、鹽江温泉其他。
【純財産】 總資産 四、〇、八、〇〇〇
内、外部負債 一、四、八、〇〇〇

九州鐵道株式會社

福岡市天神町五八
電話四四〇・一〇七〇番
【設立】 昭和四年十一月
【營業種目】 電燈電力、自動車兼營業。
【運輸及其他收入】 (十四年上期)
運輸 一、八、八、〇〇〇
自動車 一、六、〇〇〇、〇〇〇
電燈電力 一、〇、七〇〇、〇〇〇
土地建物 三、〇〇〇、〇〇〇
右投資額 一、五、八、〇〇〇

【運輸及其他收入】 (十三年下期)
運輸 三、〇〇〇、〇〇〇
自動車 五、〇〇〇、〇〇〇
遊園地 三、〇〇〇、〇〇〇
土地建物 一、七、〇〇〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、三、五、〇〇〇
内、外部負債 九、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産 三、四、五、〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 十二年下期四分復配、十三年上期六分下期七分分配當、下期利益率一割五分二厘。
【重役】 (社長)林平四郎(取締役)林米吉、河村光藏、田子富彦、武藤作次、内田重成、高良宗七、山本節次郎、山田英吉(監査役)伊藤房次郎、寶邊力、松永幸作。
【大株主】
大正生命 二、八〇、〇〇〇
林佳介 四、六〇、〇〇〇
林平四郎 二、五〇、〇〇〇
中山太一 一、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 四、十月 總會 五、十一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢

九州電氣軌道株式會社

小倉市京町三五八番地
電話小倉 二六三一・一四〇
【設立】 明治四十一年十二月
【營業種目】 電燈電力、土地住宅兼營業。
【純財産】 總資産 三、七、五、〇〇〇
内、外部負債 一、四、五、〇〇〇
差引、純財産 二、三、〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 無配當、十四年上期決算の結果利益金四十九萬四千三百円を擧げたるも、内四十六萬円を償却費に充てたり。
【重役】 (社長)進藤甲兵(常務)橋直幹(取締役)脇山啓次郎、古川與四吉、西山信一、大島小太郎、富安重行、岩永祝三、武石政右衛門、(監査役)松永安左工門、福田芳太郎、堀三太郎、井手徳、石橋徳次郎。
【大株主】 東邦電力 〇、〇〇〇、〇〇〇
昌榮土地 一、九〇、〇〇〇、〇〇〇
渡邊精三郎 八、八、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 五、十一月 總會 六、十二月
【名義書換】 一枚五錢【新券】三十錢

【鐵道電軌】博多灣鐵道汽船・小倉鐵道

【營業線】門司―折尾外二線。
 【資本金】公稱……六、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……四、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……三〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……八〇〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……五、七六三、三〇〇
 【主要負債】……
 短期借入金……一八、〇七〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道軌道(元七七)……一〇、五八、八〇〇
 線路一杆當(元)……三、六六、五〇〇
 電燈(四五、三八燈)……三、〇八、一〇〇
 電力(五、馬力)……三、六九四、〇〇〇
 發送電設備……三、六九四、〇〇〇
 土地建物……九、一〇〇、〇〇〇
 建設工事假勘定……一、五、〇〇〇
 十四年内に電燈電力事業を九州水
 力に譲渡し電車經營一本になる筈
 【運輸及其他收入】(十四年上期)
 運輸……二、一七、一〇〇 利息……一、五、九〇〇
 電力……六、七、七〇〇 雑收入……二、六、九〇〇
 【投資會社】九州合同バス其他。
 右投資額……九、九六、四〇〇
 【設設計畫】別會社九州特殊製鋼
 (資本金二百萬圓)を設立し製鋼業

に進出。小倉―刈田間の電車經營
 を企て豊州電氣鐵道を設立す。
 【純財産】總資産……七、八、八〇〇
 内、外部負債……三、六、八〇〇
 差引、純財産……四、二〇〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……五、四三、一〇〇
 【近年の成績】日本發送電へ現物
 出資したにも拘らず、北九州工業
 の發展に伴ひ立直りを見せて來た
 この調子で行けば前途樂觀。十四
 年上期利益は出資評價益七十八萬
 六千圓を含む。配當率は創立三十
 周年記念配一分を含む。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年十月……三、三三、一〇〇
 十三年五月……三、三六、一〇〇
 同 十月……三、四九、一〇〇
 十四年五月……三、〇一、一〇〇
 【特色】門司、小倉、八幡、戸畑の
 工業地帯を貫通す。電燈電力收入
 は總收入の七割を占む。
 【重役】(社長)村上巧兒(専務)草
 刈雄治(常務)山田正隆、瀧口榮枝、
 橋本良資(取締役)廣瀬良知、野田
 勢次郎、木村平右衛門、岩崎徳龜、
 地嶽。
 【資本金】公稱……六、三〇〇、〇〇〇
 拂込……四、七、七、五〇〇

坂本猛、井上博通(監査役)麻生義
 之介、眞貝貫一、荻野清太郎。
 【大株主】九州保全……五、八三
 本小倉……〇、〇〇 住友信託二、五〇
 根合資……〇、〇〇 麻生商店七、〇〇
 大村生命七、〇〇 九州土
 大阪貯蓄七、〇〇 地興業……六、三〇〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢
 【株價】十四年は九月まで
 舊株 新株
 十一年……五、五、四七、八 一〇、〇〇、〇〇〇
 十二年……四、〇、〇〇〇 三、三、一、六〇〇
 十三年……五、八、一〇〇 五、三、一、三〇〇
 十四年……八、一、〇〇〇 四、二、一、三、五

博多灣鐵道汽船株式會社

福岡縣糟屋郡香椎村字濱男
 電話 福岡東二〇八 香椎 吳
 電話 明治三十三年六月
 【設立】明治三十三年六月
 【營業種目】自動車船船運輸兼營
 【營業線】福岡―津屋崎、西戸崎
 一宇美、酒殿―旅石、新博多―宮
 地嶽。
 【資本金】公稱……六、三〇〇、〇〇〇
 拂込……四、七、七、五〇〇

【株數】普通(五〇〇)……六三、〇〇〇
 優先(五〇〇)……六三、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……七、五〇、一〇〇
 【主要負債】社債……四、〇〇〇、〇〇〇
 支拂手形……一、九〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道軌道(五七七)……七、九、九、〇〇
 線路一杆當(元)……一、四三、〇〇〇
 自動車……一、五、六〇〇
 土地建物……三、三、四〇〇
 船舶……一、七、四、八〇〇
 【運輸及其他收入】(十三年下期)
 運輸……六、三、八〇〇 船舶……一、八、九、〇〇〇
 自動車……七、〇〇〇 土地建物……一、六〇〇
 【投資會社】博多灣運輸、福岡遊覽
 バス、宗像自動車、宮地參宮自動車
 右投資額……一、三、一〇〇
 【純財産】總資産……一、〇、四、四、〇〇〇
 内、外部負債……五、四、四、〇〇〇
 差引、純財産……五、七、五〇、一〇〇
 對拂込資本割合……一、三
 【近年の成績】……
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年九月……三、〇、一、三、一〇〇 優先 普通
 六年九月……三、〇、一、三、一〇〇

小倉鐵道株式會社

小倉市大字富野町四八
 電話 四五〇番
 【設立】明治四十五年六月
 【營業線】東小倉―彦山口、富野
 東小倉。
 【資本金】拂込済……四、五〇、〇〇〇
 舊(五〇〇)……七、〇〇〇
 新(五〇〇)……三、〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……四、六〇、〇〇〇
 【主要負債】借入金……三、三〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道軌道(四〇一杆)……七、一、九、六、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、九、五、一

【株數】普通(五〇〇)……六三、〇〇〇
 優先(五〇〇)……六三、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……七、五〇、一〇〇
 【主要負債】社債……四、〇〇〇、〇〇〇
 支拂手形……一、九〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道軌道(五七七)……七、九、九、〇〇
 線路一杆當(元)……一、四三、〇〇〇
 自動車……一、五、六〇〇
 土地建物……三、三、四〇〇
 船舶……一、七、四、八〇〇
 【運輸及其他收入】(十三年下期)
 運輸……六、三、八〇〇 船舶……一、八、九、〇〇〇
 自動車……七、〇〇〇 土地建物……一、六〇〇
 【投資會社】博多灣運輸、福岡遊覽
 バス、宗像自動車、宮地參宮自動車
 右投資額……一、三、一〇〇
 【純財産】總資産……一、〇、四、四、〇〇〇
 内、外部負債……五、四、四、〇〇〇
 差引、純財産……五、七、五〇、一〇〇
 對拂込資本割合……一、三
 【近年の成績】……
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年九月……三、〇、一、三、一〇〇 優先 普通
 六年九月……三、〇、一、三、一〇〇

五日市鐵道株式會社

東京府西多摩郡五日市町
 館谷 電話五日市四三番
 大正十一年五月
 【設立】大正十一年五月
 【營業線】立川―拜島、拜島―武
 藏岩井、武藏田中―拜島多摩川。
 【資本金】公稱……二、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……一、五〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……一、五、〇〇〇
 【主要負債】借入金……四〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道財團抵當借入金……六、〇〇、〇〇〇
 鐵道軌道(三六杆)……二、六、四、九、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、六、五、三
 【運輸收入】……
 十四年上期……二、九、九、〇〇〇

【純財産】總資産……二、九、九、〇〇〇
 内、外部負債……一、三、七、〇〇〇
 差引、純財産……一、七、六、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一四
 【近年の成績】三分五厘配當續行
 十四年上期利益率七分三厘、増配
 可能期に達す。
 【特色】淺野セメントの仔會社。
 【重役】(専務)山内武雄(常務)沼
 田省太郎(取締役)淺野總一郎、淺
 野良三、金子喜代太、淺野八郎、小
 机武、池谷精一(監査役)森田幸三、
 荻島清太郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、五、四〇〇
 内山美一……九、五〇 小机 武……五、五〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

北海道鐵道株式會社

北海道札幌郡白石村上白石
 一五五 電話三六、三〇七、三三〇
 大正七年十二月
 【設立】大正七年十二月
 【營業線】苗穂―沼端―邊富内。
 【資本金】公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……四、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】總資産……二、九、九、〇〇〇
 内、外部負債……一、三、七、〇〇〇
 差引、純財産……一、七、六、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一四
 【近年の成績】三分五厘配當續行
 十四年上期利益率七分三厘、増配
 可能期に達す。
 【特色】淺野セメントの仔會社。
 【重役】(専務)山内武雄(常務)沼
 田省太郎(取締役)淺野總一郎、淺
 野良三、金子喜代太、淺野八郎、小
 机武、池谷精一(監査役)森田幸三、
 荻島清太郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、五、四〇〇
 内山美一……九、五〇 小机 武……五、五〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

福博電車株式會社

福岡市西新町二〇九ノ二
 電話 福岡西 九〇〇、三三〇
 昭和九年十月
 【設立】昭和九年十月
 【營業種目】乗合自動車兼營。
 【營業線】貫通線、循環線、城南線
 外二支線。

【純財産】總資産……七、四、八、〇〇〇
 内、外部負債……三、七、一、〇〇〇
 差引、純財産……三、七、一、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一三
 【近年の成績】六分配當續行。十
 四年上期利益金二十萬二千九百圓
 利益率八分九厘強。
 【重役】(社長)豊原雄太郎(取締
 役)樋口祐造、林田春次郎、淺野良
 三、末兼(監査役)崎山克治、後藤
 佐彦。
 【大株主】小倉築港……一、四、九〇〇
 藏 内 林田家……七、〇〇〇
 次郎兵衛 報恩會……七、〇〇〇
 殖産會社……三、六〇〇
 林田タツ 淺野證券……三、六〇〇
 林田タツ 樋口祐造……一、七、九
 【決算】六、十二月(總會)七、一月
 【名義書換】一枚十錢(新券)廿五錢

北海道鐵道株式會社

北海道札幌郡白石村上白石
 一五五 電話三六、三〇七、三三〇
 大正七年十二月
 【設立】大正七年十二月
 【營業線】苗穂―沼端―邊富内。
 【資本金】公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……四、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】總資産……二、九、九、〇〇〇
 内、外部負債……一、三、七、〇〇〇
 差引、純財産……一、七、六、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一四
 【近年の成績】三分五厘配當續行
 十四年上期利益率七分三厘、増配
 可能期に達す。
 【特色】淺野セメントの仔會社。
 【重役】(専務)山内武雄(常務)沼
 田省太郎(取締役)淺野總一郎、淺
 野良三、金子喜代太、淺野八郎、小
 机武、池谷精一(監査役)森田幸三、
 荻島清太郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、五、四〇〇
 内山美一……九、五〇 小机 武……五、五〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

小倉鐵道株式會社

小倉市大字富野町四八
 電話 四五〇番
 【設立】明治四十五年六月
 【營業線】東小倉―彦山口、富野
 東小倉。
 【資本金】拂込済……四、五〇、〇〇〇
 舊(五〇〇)……七、〇〇〇
 新(五〇〇)……三、〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……四、六〇、〇〇〇
 【主要負債】借入金……三、三〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道軌道(四〇一杆)……七、一、九、六、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、九、五、一

【株數】(一〇〇)……一〇〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……一、六、八、〇〇〇
 【主要負債】借入金……三、七〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道財團抵當借入金……三、七〇、〇〇〇
 鐵道軌道(六六杆)……八、〇、七、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、二、七、三
 自動車……一〇、〇〇〇
 【純財産】總資産……八、五、四、〇〇〇
 内、外部負債……三、八、四、〇〇〇
 差引、純財産……四、七〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一三
 【近年の成績】無配當續、十四年
 上期缺損金一萬八千二百七十七圓、
 政府補助金十萬四千一百三十圓、
 拓殖費支辨補助金三萬七千四百八
 十四圓。
 【重役】(社長)足立正(専務)高田
 良作(取締役)安東定治郎、後藤國
 彦、伊藤祐勝(監査役)高橋熊三、加
 藤幸太郎。
 【大株主】王子證券……三、三〇、〇〇〇
 萬興業……三、五〇〇 三省社……四、〇〇〇
 安東……四、五〇〇 堀越……三、八〇〇
 定治郎……三、八〇〇

五日市鐵道株式會社

東京府西多摩郡五日市町
 館谷 電話五日市四三番
 大正十一年五月
 【設立】大正十一年五月
 【營業線】立川―拜島、拜島―武
 藏岩井、武藏田中―拜島多摩川。
 【資本金】公稱……二、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……一、五〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……一、五、〇〇〇
 【主要負債】借入金……四〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道財團抵當借入金……六、〇〇、〇〇〇
 鐵道軌道(三六杆)……二、六、四、九、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、六、五、三
 【運輸收入】……
 十四年上期……二、九、九、〇〇〇

【純財産】總資産……二、九、九、〇〇〇
 内、外部負債……一、三、七、〇〇〇
 差引、純財産……一、七、六、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一四
 【近年の成績】三分五厘配當續行
 十四年上期利益率七分三厘、増配
 可能期に達す。
 【特色】淺野セメントの仔會社。
 【重役】(専務)山内武雄(常務)沼
 田省太郎(取締役)淺野總一郎、淺
 野良三、金子喜代太、淺野八郎、小
 机武、池谷精一(監査役)森田幸三、
 荻島清太郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、五、四〇〇
 内山美一……九、五〇 小机 武……五、五〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

福博電車株式會社

福岡市西新町二〇九ノ二
 電話 福岡西 九〇〇、三三〇
 昭和九年十月
 【設立】昭和九年十月
 【營業種目】乗合自動車兼營。
 【營業線】貫通線、循環線、城南線
 外二支線。

【資本金】總資産……三、三〇〇、〇〇〇
 内、外部負債……三、〇〇、〇〇〇
 差引、純財産……三、三〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一三
 【近年の成績】六分配當續行。十
 四年上期利益金二十萬二千九百圓
 利益率八分九厘強。
 【重役】(社長)豊原雄太郎(取締
 役)樋口祐造、林田春次郎、淺野良
 三、末兼(監査役)崎山克治、後藤
 佐彦。
 【大株主】小倉築港……一、四、九〇〇
 藏 内 林田家……七、〇〇〇
 次郎兵衛 報恩會……七、〇〇〇
 殖産會社……三、六〇〇
 林田タツ 淺野證券……三、六〇〇
 林田タツ 樋口祐造……一、七、九
 【決算】六、十二月(總會)七、一月
 【名義書換】一枚十錢(新券)廿五錢

北海道鐵道株式會社

北海道札幌郡白石村上白石
 一五五 電話三六、三〇七、三三〇
 大正七年十二月
 【設立】大正七年十二月
 【營業線】苗穂―沼端―邊富内。
 【資本金】公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……四、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】總資産……二、九、九、〇〇〇
 内、外部負債……一、三、七、〇〇〇
 差引、純財産……一、七、六、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一四
 【近年の成績】三分五厘配當續行
 十四年上期利益率七分三厘、増配
 可能期に達す。
 【特色】淺野セメントの仔會社。
 【重役】(専務)山内武雄(常務)沼
 田省太郎(取締役)淺野總一郎、淺
 野良三、金子喜代太、淺野八郎、小
 机武、池谷精一(監査役)森田幸三、
 荻島清太郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、五、四〇〇
 内山美一……九、五〇 小机 武……五、五〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

小倉鐵道株式會社

小倉市大字富野町四八
 電話 四五〇番
 【設立】明治四十五年六月
 【營業線】東小倉―彦山口、富野
 東小倉。
 【資本金】拂込済……四、五〇、〇〇〇
 舊(五〇〇)……七、〇〇〇
 新(五〇〇)……三、〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……四、六〇、〇〇〇
 【主要負債】借入金……三、三〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道軌道(四〇一杆)……七、一、九、六、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、九、五、一

【株數】(一〇〇)……一〇〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……一、六、八、〇〇〇
 【主要負債】借入金……三、七〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道財團抵當借入金……三、七〇、〇〇〇
 鐵道軌道(六六杆)……八、〇、七、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、二、七、三
 自動車……一〇、〇〇〇
 【純財産】總資産……八、五、四、〇〇〇
 内、外部負債……三、八、四、〇〇〇
 差引、純財産……四、七〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一三
 【近年の成績】無配當續、十四年
 上期缺損金一萬八千二百七十七圓、
 政府補助金十萬四千一百三十圓、
 拓殖費支辨補助金三萬七千四百八
 十四圓。
 【重役】(社長)足立正(専務)高田
 良作(取締役)安東定治郎、後藤國
 彦、伊藤祐勝(監査役)高橋熊三、加
 藤幸太郎。
 【大株主】王子證券……三、三〇、〇〇〇
 萬興業……三、五〇〇 三省社……四、〇〇〇
 安東……四、五〇〇 堀越……三、八〇〇
 定治郎……三、八〇〇

五日市鐵道株式會社

東京府西多摩郡五日市町
 館谷 電話五日市四三番
 大正十一年五月
 【設立】大正十一年五月
 【營業線】立川―拜島、拜島―武
 藏岩井、武藏田中―拜島多摩川。
 【資本金】公稱……二、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……一、五〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 新(五〇〇)……一〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……一、五、〇〇〇
 【主要負債】借入金……四〇〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道財團抵當借入金……六、〇〇、〇〇〇
 鐵道軌道(三六杆)……二、六、四、九、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、六、五、三
 【運輸收入】……
 十四年上期……二、九、九、〇〇〇

【純財産】總資産……二、九、九、〇〇〇
 内、外部負債……一、三、七、〇〇〇
 差引、純財産……一、七、六、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一四
 【近年の成績】三分五厘配當續行
 十四年上期利益率七分三厘、増配
 可能期に達す。
 【特色】淺野セメントの仔會社。
 【重役】(専務)山内武雄(常務)沼
 田省太郎(取締役)淺野總一郎、淺
 野良三、金子喜代太、淺野八郎、小
 机武、池谷精一(監査役)森田幸三、
 荻島清太郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、五、四〇〇
 内山美一……九、五〇 小机 武……五、五〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

福博電車株式會社

福岡市西新町二〇九ノ二
 電話 福岡西 九〇〇、三三〇
 昭和九年十月
 【設立】昭和九年十月
 【營業種目】乗合自動車兼營。
 【營業線】貫通線、循環線、城南線
 外二支線。

【資本金】總資産……三、三〇〇、〇〇〇
 内、外部負債……三、〇〇、〇〇〇
 差引、純財産……三、三〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一三
 【近年の成績】六分配當續行。十
 四年上期利益金二十萬二千九百圓
 利益率八分九厘強。
 【重役】(社長)豊原雄太郎(取締
 役)樋口祐造、林田春次郎、淺野良
 三、末兼(監査役)崎山克治、後藤
 佐彦。
 【大株主】小倉築港……一、四、九〇〇
 藏 内 林田家……七、〇〇〇
 次郎兵衛 報恩會……七、〇〇〇
 殖産會社……三、六〇〇
 林田タツ 淺野證券……三、六〇〇
 林田タツ 樋口祐造……一、七、九
 【決算】六、十二月(總會)七、一月
 【名義書換】一枚十錢(新券)廿五錢

北海道鐵道株式會社

北海道札幌郡白石村上白石
 一五五 電話三六、三〇七、三三〇
 大正七年十二月
 【設立】大正七年十二月
 【營業線】苗穂―沼端―邊富内。
 【資本金】公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……四、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】總資産……二、九、九、〇〇〇
 内、外部負債……一、三、七、〇〇〇
 差引、純財産……一、七、六、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一四
 【近年の成績】三分五厘配當續行
 十四年上期利益率七分三厘、増配
 可能期に達す。
 【特色】淺野セメントの仔會社。
 【重役】(専務)山内武雄(常務)沼
 田省太郎(取締役)淺野總一郎、淺
 野良三、金子喜代太、淺野八郎、小
 机武、池谷精一(監査役)森田幸三、
 荻島清太郎。
 【大株主】淺野證券保有……三、五、四〇〇
 内山美一……九、五〇 小机 武……五、五〇
 【決算】五、十一月(總會)六、十二月
 【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

小倉鐵道株式會社

小倉市大字富野町四八
 電話 四五〇番
 【設立】明治四十五年六月
 【營業線】東小倉―彦山口、富野
 東小倉。
 【資本金】拂込済……四、五〇、〇〇〇
 舊(五〇〇)……七、〇〇〇
 新(五〇〇)……三、〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……四、六〇、〇〇〇
 【主要負債】借入金……三、三〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道軌道(四〇一杆)……七、一、九、六、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、九、五、一

【株數】(一〇〇)……一〇〇、〇〇〇
 【株主】……三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……一、六、八、〇〇〇
 【主要負債】借入金……三、七〇、〇〇〇
 【設備及設備費】……
 鐵道財團抵當借入金……三、七〇、〇〇〇
 鐵道軌道(六六杆)……八、〇、七、〇〇〇
 線路一杆當(元)……一、二、七、三
 自動車……一〇、〇〇〇
 【純財産】總資産……八、五、四、〇〇〇
 内、外部負債……三、八、四、〇〇〇
 差引、純財産……四、七〇、〇〇〇
 對拂込資本割合……一、一三
 【近年の成績】無配當續、十四年
 上期缺損金一萬八千二百七十七圓、
 政府補助金十萬四千一百三十圓、
 拓殖費支辨補助金三萬七千四百八
 十四圓。
 【重役】(社長)足立正(専務)高田
 良作(取締役)安東定治郎、後藤國
 彦、伊藤祐勝(監査役)高橋熊三、加
 藤幸太郎。
 【大株主】王子證券……三、三〇、〇〇〇
 萬興業……三、五〇〇 三省社……四、〇〇〇
 安東……四、五〇〇 堀越……三、八〇〇
 定治郎……三、八〇〇

五日市鐵道株式會社

東京府西多摩郡五日市町
 館谷 電話五日市四三番
 大正十一年五月
 【設立】大正十一年五月
 【營業線】立川―拜島、拜島―武
 藏岩井、武藏田中―拜島多摩川。
 【資本金】公稱……二、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……一、五〇〇、〇〇〇
 【株數】舊(五〇〇)……一〇、

【決算】六、十二月【總會】八、二月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【書換停止】七月一日、一月一日
より定時株主總會終了日迄。

夕張鐵道株式會社

【設立】 東京市麹町區丸の内一ノ二
電話丸ノ内三四一四八番
大正十三年一月

【營業線】 野幌—栗山—新夕張。

【資本金】 公稱……………六,000,000
拂込……………四,800,000

【株數】 舊(五〇〇)……………六〇,000
新(三〇〇)……………六〇,000

【株主數】……………三五八

【積立及繰越金】……………六九,七〇〇

【設備及設備費】……………六九,七〇〇

【鐵道軌道(五ノ二料)】……………五,四〇〇,三〇〇
線路一杆當(円)……………一〇一,五三三

【運輸收入】……………三三九,〇〇〇

【純財產】 總資產……………五,七三三,三〇〇
内、外部負債……………一,四三三,五〇〇
差引、純財產……………五,六九,七〇〇

【對拂込資本割合】……………一、七

【近年の成績】 五分配當繼續、十
三年下期利益率四分九厘。

【拓殖費補助金】……………三〇,一〇〇

【特色】 三井系。

【重役】 (社長)三國庄二郎(常務)
大西一男(取締役)堀田正恒、藤井
暢七郎、加藤徳行、古谷金一郎、横
山友範(監査役)小林米三郎、岩田
熊之助、栗原熊。

【大株主】 宮内省……………五,〇〇〇
北海道……………三,〇〇〇
炭礦汽船……………三,〇〇〇
磯村豊太郎、堀田正恒、高洲鐵一郎
田中平八、田中元八郎、以上、一〇,〇〇〇

【決算】三、九月【總會】五、十一月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢

樺太鐵道株式會社

【設立】 樺太廳濱路郡落合町落合本通
東京出張所麹町區有樂町三
信ビル 電話銀座七二一三
大正十二年四月

【營業線】 樺太東海岸(落合一知
取、南新開一敷香)

【資本金】 公稱……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………七,五〇〇,〇〇〇

【株數】 舊(三〇〇)……………三〇〇,〇〇〇
新(三三三)……………三三三,〇〇〇

【株主】……………一四三株

【積立及繰越金】……………三三〇,九〇〇

【主要負債】……………一四八,五〇〇,〇〇〇
借入金……………一四八,五〇〇,〇〇〇

【設備及設備費】……………三三〇,四〇〇,〇〇〇
鐵道軌道(四ノ五料)……………三三〇,四〇〇,〇〇〇
線路一杆當(円)……………八九,九七三

【運輸收入】……………一〇〇九,一〇〇

【擴張計畫】 逐次建設進行中。

【純財產】……………三三,三六四,七〇〇

【總資產】……………三三,三六四,七〇〇

【内、外部負債】……………一,三三三,三〇〇

【差引、純財產】……………三二,〇三一,四〇〇

【對拂込資本割合】……………一、〇五

【近年の成績】 十一年以降毎期十
八萬七千八百九百(政府補助金を
含めて決算)の利益金を擧げ、利益
率配當率共に五分を繼續。

【政府補助金】……………四八,七〇〇

【重役】 (會長)高島菊次郎(専務)
足立正(常務)山内謙馬、野依次郎
(取締役)藤原銀次郎、田中榮八郎、
田中治朗、松本弘造、光澤義男、梅

【株數】……………三〇〇,〇〇〇
新(三三三)……………三三三,〇〇〇

【株主】……………一四三株

【積立及繰越金】……………三三〇,九〇〇

【主要負債】……………一四八,五〇〇,〇〇〇
借入金……………一四八,五〇〇,〇〇〇

【設備及設備費】……………三三〇,四〇〇,〇〇〇
鐵道軌道(四ノ五料)……………三三〇,四〇〇,〇〇〇
線路一杆當(円)……………八九,九七三

【運輸收入】……………一〇〇九,一〇〇

【擴張計畫】 逐次建設進行中。

【純財產】……………三三,三六四,七〇〇

【總資產】……………三三,三六四,七〇〇

【内、外部負債】……………一,三三三,三〇〇

【差引、純財產】……………三二,〇三一,四〇〇

【對拂込資本割合】……………一、〇五

【近年の成績】 十一年以降毎期十
八萬七千八百九百(政府補助金を
含めて決算)の利益金を擧げ、利益
率配當率共に五分を繼續。

【政府補助金】……………四八,七〇〇

【重役】 (會長)高島菊次郎(専務)
足立正(常務)山内謙馬、野依次郎
(取締役)藤原銀次郎、田中榮八郎、
田中治朗、松本弘造、光澤義男、梅

華北交通株式會社

【設立】 北京市東長安街一七號
東京出張所 赤坂區葵町
滿鐵ビル電赤坂三三三—三
昭和十四年四月

【營業線】 北支那に於ける鐵道
事業、自動車運輸業、水運事業並に
蒙滿に於ける鐵道事業。

【資本金】 公稱……………三〇〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………二〇〇,〇〇〇,〇〇〇

【株數】……………六〇〇,〇〇〇

【事業計畫】 本社の前身は滿鐵北
支事務局である。之を繼承して十
四年四月十七日創立せられた。資
本金三億円の巨費を以て北支那及
蒙滿地方の交通機關の建設經營に
當るもので、國防上、産業開發上の
重大使命を擔ふいは、第一の滿鐵

【重役】 (總裁)宇佐見寛爾(副總裁)
段同、後藤徳次(理事)杉廣三郎
周培炳、山口十助、新井徳爾、太田
久作、孫瑞林、佐原憲次、陶尙銘(監
事)陸夢龍、吉田浩、伊澤道雄。

【設立】 大正十四年十一月

【營業線】 滿鐵本線金州—城子嘯

【資本金】 公稱……………五,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三,〇〇〇,〇〇〇

【株數】……………一〇〇,〇〇〇

【株主】……………三三三株

【積立及繰越金】……………一三三,〇〇〇

【主要負債】……………一,三〇〇,〇〇〇

【設備及設備費】……………一,三〇〇,〇〇〇

【鐵道軌道(三ノ二料)】……………三,〇〇〇,〇〇〇
線路一杆當(円)……………六,〇〇〇

【運輸收入】……………一三三,〇〇〇

株式 金福鐵路公司

【設立】 大連市山縣通八八番地
東京出張所 京橋區銀座
二丁目 大倉組ビル内
電話 京橋 三三一四番

【營業線】 大正十四年十一月

【資本金】 公稱……………五,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三,〇〇〇,〇〇〇

【株數】……………一〇〇,〇〇〇

【株主】……………三三三株

【積立及繰越金】……………一三三,〇〇〇

【主要負債】……………一,三〇〇,〇〇〇

【設備及設備費】……………一,三〇〇,〇〇〇

【鐵道軌道(三ノ二料)】……………三,〇〇〇,〇〇〇
線路一杆當(円)……………六,〇〇〇

【運輸收入】……………一三三,〇〇〇

朝鮮鐵道株式會社

【運輸及其他收入】 (十三年度)
運輸……………四六六,一〇〇
自動車……………一〇三,一〇〇

【純財產】……………四,三三三,一〇〇

【總資產】……………四,三三三,一〇〇

【内、外部負債】……………一,三〇八,三〇〇

【差引、純財產】……………三,〇二四,九〇〇

【對拂込資本割合】……………一、二

【近年の成績】 十二年五月三分復
配、十三年五月より四分配繼續、
十四年三月決算利益率六分一厘。

【特色】 滿洲に於ける唯一の私鐵
會社、關東局及滿鐵より特別補助
金を受く。

【重役】 (社長)門野重九郎(副社
長)和田駿(取締役)小倉正恒、堤長
述、根津嘉一郎、栗原卯之助、安立
賢、井上治兵衛(監査役)盧元賢、井
上致也。

【大株主】 大倉組……………五,七〇〇
三井物産……………四,七〇〇
三井物産……………四,七〇〇
織田金吾……………三,七〇〇
住友本社……………三,七〇〇

【決算】……………三月【總會】……………五月

【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

【書換停止】 四月一日より定時株
主總會終了日迄。

【設立】 大正五年五月
【營業線】 乘合自動車、倉庫、旅
館、海水浴場兼營。

【營業線】 忠北線、慶北線、黃海線
咸北線。

【資本金】 公稱……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………一七,五〇〇,〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………五〇〇,〇〇〇
第一新(一〇〇)……………一〇〇,〇〇〇
第二新(一七〇)……………一七〇,〇〇〇
第三新(五〇)……………五〇,〇〇〇
第四新(一〇〇)……………一〇〇,〇〇〇

【株主】……………異動……………五、八四七株

【積立及繰越金】……………三、七三三、六〇〇

【主要負債】……………一、七五〇、〇〇〇

【鐵道財團抵借借入金】……………五、〇〇〇、〇〇〇

【借入金】……………五、〇〇〇、〇〇〇

【設備及設備費】……………五、〇〇〇、〇〇〇

【鐵道軌道(五ノ〇料)】……………八、〇〇〇、〇〇〇

【運輸及其他收入】 (十三年下期)
運輸……………三、三六四、〇〇〇
兼業……………六、五、七〇〇

【投資會社】 朝鮮自動車、慶南自
動車、忠南自動車、咸北自動車、忠
北自動車、黃海自動車、朝鮮自動車
販賣、朝鮮金屬工業。

【右投資額】……………六、七六、一〇〇

【擴張計畫】 (免許線)忠北線、五
料、北面支線、二料、黃海線、七料。

【純財產】……………三、三六四、〇〇〇

【總資產】……………三、三六四、〇〇〇

【内、外部負債】……………三、一四三、八〇〇

【差引、純財產】……………二、二二〇、二〇〇

【對拂込資本割合】……………一、九

【近年の成績】 半島景氣を満喫し
て増収又増収である。十三年八月
決算利益中には直營バスを傍系自
動車會社に移譲した時の特殊収入
四十萬圓を含む。好成绩としても
補助金を受くる手前當分増配の望
み無し。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年二月……………四一、一〇、八〇

同 八月……………一、四六、一、六一、〇、〇
古 年二月……………一、二九、一、〇、〇、〇

【特色】 國鐵の代行機關たる性質
を有す。昭和二十年末まで政府補
助金が交付される。

【重役】 (社長)長谷川太郎(副
社長)新田留次郎(専務)東條正平
(常務)野田董吉(取締役)賀田直治
(監査役)井上周、佐方文次郎、鈴木
春之助。

【大株主】 東洋拓殖……………一、三、一、一、六
大川合名……………一、〇、〇、〇、〇、〇
朝鮮貯蓄……………一、〇、〇、〇、〇、〇
三菱物産……………一、〇、〇、〇、〇、〇
大正生命……………一、〇、〇、〇、〇、〇
昭和證券……………一、〇、〇、〇、〇、〇
漢城銀行……………一、〇、〇、〇、〇、〇

【決算】……………二月【總會】……………四月

【名義書換】一枚十錢【新券】廿五錢

【書換停止】 四月一日、十月一日
より定時株主總會終了日迄。

【株價】 十四年は九月まで
株 新 株
十一年……………三、三、一、八、三
十二年……………三、一、一、八、三
十三年……………三、一、一、八、三
十四年……………三、一、一、八、三

金剛山電氣鐵道株式會社

【運輸及其他收入】 (十三年下期)
運輸……………三、七、七、〇〇
電燈電力……………一、七、七、〇〇

【設立】 大正八年十二月

【營業線】 電燈電力自動車兼營

【資本金】 公稱……………一、〇〇〇,〇〇〇
拂込……………九、〇〇〇,〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………一〇〇,〇〇〇
新(三〇〇)……………一〇〇,〇〇〇

【株主】……………異動……………三、七、七〇株

【積立及繰越金】……………四、三、八、〇〇

【主要負債】……………七、〇〇〇,〇〇〇

【設備及設備費】……………七、〇〇〇,〇〇〇

【鐵道軌道(二ノ六料)】……………一、一、四、四、〇〇〇
線路一杆當(円)……………七、七、七、〇〇

【自動車及旅館】……………三、七、七、〇〇

【電燈(六、八三燈)】……………三、七、七、〇〇

【電力(三、四四〇キワ)】……………三、七、七、〇〇

【動力設備】……………三、七、七、〇〇

【運輸及其他收入】 (十三年下期)
運輸……………三、七、七、〇〇
電燈電力……………一、七、七、〇〇

【鐵道電軌】 朝鮮京南鐵道・朝鮮京東鐵道

【投資會社】 朝鮮送電、漢口水電
右投資額 六五、〇〇〇
【純財産】 總資産 三、八五、〇〇〇
内、外部負債 七、八五、〇〇〇
差引、純財産 一三、九〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一、五三
【近年の成績】 赤字續きだつた本業の電燈電力の収益著しく減配懸念は解消した。政府補助金下付る二十年未まで延長され九から今後九分配當は安泰である。
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十五年三月 八、一、六〇
同 九月 七、一、六〇
十四年三月 八、一、六〇
【重役】 (會長) 古川阪次郎(事務) 櫻井小一(取締役) 倉知鐵吉、木村雄治、久米平八郎、山崎勝治、杉村貞雄、鈴木靖(監査役) 千秋季隆、韓相親。
【大株主】 服部合資 三、〇〇〇
朝鮮信託 九、〇〇〇
朝鮮商業 〇、〇〇〇
朝鮮貯蓄 九、〇〇〇
第一生命 八、〇〇〇
助成會 六、〇〇〇

【決算】 三、九月 【總會】 五、十一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
十二年 六、八、八〇 元 九、五、〇〇
十三年 六、〇、〇〇 元 九、五、〇〇
十四年 六、〇、〇〇 元 九、五、〇〇
【設備及設備費】 鐵道軌道(三四料) 一、九、六、六、〇〇
線路一杆當(円) 一、九、九、〇、〇〇
【設立】 大正九年二月
【營業種目】 自動車、温泉、土地、渡船、倉庫業兼營。
【營業所】 長項、天安、長湖院。
【資本金】 拂込済 一、〇、〇〇〇、〇〇〇
【株主】 一、五、四四 【異動】 三、九、九、九、九
【積立及繰越金】 三、三、三、三、三
【主要負債】 社債 三、三、三、三、三
借入金 三、三、三、三、三
【設備及設備費】 三、三、三、三、三
鐵道軌道(三四料) 一、九、六、六、〇〇
線路一杆當(円) 一、九、九、〇、〇〇

自動車(〇、五、五、五料) 一、〇、六、六、〇〇
土地建物 一、〇、六、六、〇〇
温泉 八、〇、〇、〇〇
長項海陸連絡設備 四、九、七、〇〇
運輸及其他收入(十三年下期) 八、〇、〇、〇〇
運輸(渡船、倉庫共) 八、〇、〇、〇〇
自動車 三、九、六、〇〇
温泉 一、七、〇、〇〇
【投資會社】 龍山工作、朝鮮鐵道
外三社。右投資額 三、三、三、三、三
【擴張計畫】 (免許線) 長湖院、原州間四六杆。
【純財産】 總資産 一、〇、六、六、〇〇
内、外部負債 一、〇、六、六、〇〇
差引、純財産 〇、〇、〇、〇〇
對拂込資本割合 一、〇、〇、〇、〇
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十五年一月 三、一、六、〇
同 七月 三、一、六、〇
十四年一月 三、一、六、〇
同 七月 三、一、六、〇
【重役】 (會長) 國澤新兵衛(副社長) 藤川利三郎(事務) 澤崎修(取締役) 深川三三郎、佐久間俊一、松下榮、井上賢太郎、伊東真五郎(監査役)
【大株主】 秋本英吾 三、九、九、九、九
朝鮮貯蓄 三、三、三、三、三
東一銀行 七、五、〇、〇、〇
朝鮮信託 五、〇、〇、〇、〇
業銀行 四、七、〇、〇、〇
【決算】 一、七月 【總會】 三、九月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 三十錢
【投資會社】 水原自動車、華城自動車。
右投資額 四、七、〇、〇〇
【純財産】 總資産 七、三、八、一、五〇〇
内、外部負債 四、三、八、一、五〇〇
差引、純財産 三、〇、〇、〇、〇〇
對拂込資本割合 一、〇、〇、〇、〇
【近年の成績】 舊株八分、新株七分配當繼續。十四年上期利益金三萬八千九百円に政府補助金十六萬二千七百円を加へて純收入二十萬一千六百円利益率一割四分四厘。
【重役】 (社長) 田川常治郎(事務) 内藤眞治(取締役) 小林幹三、石丸祐正、松下榮、今村覺次郎、吉田秀次郎、金季洙、石橋恒太郎(監査役)
百瀬波雄、徳弘國太郎。
【大株主】 龍山工作 三、七、一、二、五〇
東山農事 三、五〇〇
今村覺太郎 三、〇〇〇
友石學院 三、〇〇〇
金季洙 三、〇〇〇
【決算】 六、十二月 【總會】 八、二月

【設備及設備費】 鐵道軌道(三四料) 一、九、六、六、〇〇
線路一杆當(円) 一、九、九、〇、〇〇
【設立】 昭和三年八月
【營業種目】 自動車、土地兼營。
【營業所】 驪州、水原、仁川。
【資本金】 公稱 五、〇〇〇、〇〇〇
拂込 二、〇〇〇、〇〇〇
【株主】 舊(五〇〇) 〇、〇〇〇
新(二五〇) 〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金 〇、〇〇〇
鐵道財團抵當借入金 三、〇〇〇、〇〇〇
【設立】 明治十八年八月
【主要航路】 歐洲線(橫濱倫敦線、李浦線、北歐線、東航世界一周線、漢堡線、近東線) シヤトル線、柔港線、紐青線、南米西岸線、中南米ガルフ線、濠洲線、日本南洋濠洲線、孟買線、甲谷陀線、マドラス線、日本瓜哇甲谷陀線、支那線(長崎上海線、橫濱上海線、阪神上海線、根室青島大連線、根室上海線、大阪青島線) 南洋線(東廻線、西廻線、サイパン線) 世界一周貨物船航路。
【資本金】 公稱 一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込 九、五〇〇、〇〇〇
【株主】 舊(五〇〇) 一、〇〇〇、〇〇〇
新(三〇〇) 一、三〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】 船舶代價 八、〇〇〇、〇〇〇
一噸當船價(円) 一、二五、八、五〇

【設備及設備費】 鐵道軌道(三四料) 一、九、六、六、〇〇
線路一杆當(円) 一、九、九、〇、〇〇
【設立】 大正十二年五月
【資本金】 拂込済 一〇、〇〇〇、〇〇〇
【株主】 舊(五〇〇) 一、〇〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 支拂手形 四、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】 船舶代價 四、〇〇〇、〇〇〇
一噸當船價(円) 一、二五、八、五〇
【設立】 明治十八年八月
【主要航路】 歐洲線(橫濱倫敦線、李浦線、北歐線、東航世界一周線、漢堡線、近東線) シヤトル線、柔港線、紐青線、南米西岸線、中南米ガルフ線、濠洲線、日本南洋濠洲線、孟買線、甲谷陀線、マドラス線、日本瓜哇甲谷陀線、支那線(長崎上海線、橫濱上海線、阪神上海線、根室青島大連線、根室上海線、大阪青島線) 南洋線(東廻線、西廻線、サイパン線) 世界一周貨物船航路。
【資本金】 公稱 一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込 九、五〇〇、〇〇〇
【株主】 舊(五〇〇) 一、〇〇〇、〇〇〇
新(三〇〇) 一、三〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】 船舶代價 八、〇〇〇、〇〇〇
一噸當船價(円) 一、二五、八、五〇

【設備及設備費】 鐵道軌道(三四料) 一、九、六、六、〇〇
線路一杆當(円) 一、九、九、〇、〇〇
【設立】 大正十二年五月
【資本金】 拂込済 一〇、〇〇〇、〇〇〇
【株主】 舊(五〇〇) 一、〇〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 支拂手形 四、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】 船舶代價 四、〇〇〇、〇〇〇
一噸當船價(円) 一、二五、八、五〇
【設立】 明治十八年八月
【主要航路】 歐洲線(橫濱倫敦線、李浦線、北歐線、東航世界一周線、漢堡線、近東線) シヤトル線、柔港線、紐青線、南米西岸線、中南米ガルフ線、濠洲線、日本南洋濠洲線、孟買線、甲谷陀線、マドラス線、日本瓜哇甲谷陀線、支那線(長崎上海線、橫濱上海線、阪神上海線、根室青島大連線、根室上海線、大阪青島線) 南洋線(東廻線、西廻線、サイパン線) 世界一周貨物船航路。
【資本金】 公稱 一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込 九、五〇〇、〇〇〇
【株主】 舊(五〇〇) 一、〇〇〇、〇〇〇
新(三〇〇) 一、三〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】 船舶代價 八、〇〇〇、〇〇〇
一噸當船價(円) 一、二五、八、五〇

日本郵船株式會社

東京市麩町區丸ノ内郵船ビル
電話丸ノ内二五一一一二〇番
【設立】 明治十八年八月
【主要航路】 歐洲線(橫濱倫敦線、李浦線、北歐線、東航世界一周線、漢堡線、近東線) シヤトル線、柔港線、紐青線、南米西岸線、中南米ガルフ線、濠洲線、日本南洋濠洲線、孟買線、甲谷陀線、マドラス線、日本瓜哇甲谷陀線、支那線(長崎上海線、橫濱上海線、阪神上海線、根室青島大連線、根室上海線、大阪青島線) 南洋線(東廻線、西廻線、サイパン線) 世界一周貨物船航路。
【資本金】 公稱 一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込 九、五〇〇、〇〇〇
【株主】 舊(五〇〇) 一、〇〇〇、〇〇〇
新(三〇〇) 一、三〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
借入金 一、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】 船舶代價 八、〇〇〇、〇〇〇
一噸當船價(円) 一、二五、八、五〇

【所有船舶】 十四年上期(總噸數) 九十二艘
【運輸收入】 (十四年上期) 六、六、〇、〇〇〇
貨物 〇、〇〇〇、〇〇〇
船客 八、一、七、一〇〇
貨船料 七、三、五、五〇〇
【投資會社】 近海郵船、日清汽船、朝鮮郵船、南洋海運、三菱重工業、海外興業、南洋拓殖、北支那開發、中支那振興、青島埠頭、其他内外公債。
右投資額 三、三、三、三、三
【擴張計畫】 建造中の船舶次の如し。七、一〇〇噸内燃機貨物船四艘。
三、七〇〇噸貨客船一艘、一六、五〇〇噸同型三艘、二、二〇〇噸二艘、一六、〇〇〇噸客船一艘、六、五〇〇噸貨物船二艘、客船一艘、六、五〇〇噸貨物船二艘、客船一艘。
【純財産】 總資産 三、三、三、三、三
内、外部負債 一、八、四、〇、〇〇
差引、純財産 一、五、〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇、〇、〇、〇
【近年の成績】 上海航路の活況、

【所有船舶】 十四年上期(總噸數) 九十二艘
【運輸收入】 (十四年上期) 六、六、〇、〇〇〇
貨物 〇、〇〇〇、〇〇〇
船客 八、一、七、一〇〇
貨船料 七、三、五、五〇〇
【投資會社】 近海郵船、日清汽船、朝鮮郵船、南洋海運、三菱重工業、海外興業、南洋拓殖、北支那開發、中支那振興、青島埠頭、其他内外公債。
右投資額 三、三、三、三、三
【擴張計畫】 建造中の船舶次の如し。七、一〇〇噸内燃機貨物船四艘。
三、七〇〇噸貨客船一艘、一六、五〇〇噸同型三艘、二、二〇〇噸二艘、一六、〇〇〇噸客船一艘、六、五〇〇噸貨物船二艘、客船一艘。
【純財産】 總資産 三、三、三、三、三
内、外部負債 一、八、四、〇、〇〇
差引、純財産 一、五、〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一、〇、〇、〇、〇
【近年の成績】 上海航路の活況、

【海運】 日本郵船

【營業種目】 鐵礦石、ボーキサイトの輸入、鐵山業、硫酸製造、銅製煉業兼營。

【資本金】 公稱……………三〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三〇,〇〇〇,〇〇〇
新(三五〇)……………三〇,〇〇〇,〇〇〇
十四年二月一千万円増資、新一株に付二十五円拂込徴収。

【株主】 八〇名 【異動】 七〇名
【積立及繰越金】……………三,〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金……………三,〇〇〇,〇〇〇
支拂手形……………六,〇〇〇,〇〇〇
【設備費】 船區及設備……………一,〇〇〇,〇〇〇
船……………一,〇〇〇,〇〇〇
土地建物……………一,〇〇〇,〇〇〇
機械器具……………一,〇〇〇,〇〇〇
建設工事假勘定……………一,〇〇〇,〇〇〇
【運賃船料】 (重量噸數)
所有……………一袋、備船……………毛、毫、光
【運輸收入其他】 十三年下期
船舶收入……………三,〇〇〇,〇〇〇
鐵石及製品販賣代金……………三,〇〇〇,〇〇〇
【投資會社】 南洋海運、南洋倉庫、昭和電工其他。

【海運】 東洋海運・日産汽船

【海運計畫】 四日市硫酸工場十五年一月完成豫定。同鋼製煉所十五年八月完成豫定。更に傍系の樺太産炭(拂込百五十萬円)を合併し、樺太炭開發に乗り出す。

【純財産】 總資産……………四,〇〇〇,〇〇〇
内、外部負債……………一,〇〇〇,〇〇〇
差引、純財産……………三,〇〇〇,〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇%

【近年の成績】 多額の未働資産を有し乍らの一割配當は手一杯である。しかし内地鐵山の収益を舉げるも間近から減配の懸念なし。

【設立】 昭和三十二年三月
電話日本橋區室町二ノ一
電話日本橋區四七・四八三

【營業種目】 貨物船運。

【資本金】 公稱……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
新(三五〇)……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【株主】……………三〇名
【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金……………七,〇〇〇,〇〇〇
支拂手形……………五,〇〇〇,〇〇〇
【設備費】 船舶代價……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他……………九,〇〇〇,〇〇〇
外に、新造船勘定……………一,〇〇〇,〇〇〇
【所有船舶】 (總噸數)
十四年上期九隻……………四九,六七〇
其の後竣工一隻……………九,三三七
擴張計畫 目下建造中にして十

【重役】 (會長)石原廣一郎(社長)石原新三郎(副社長)鹽山恭夫(事務)林田七郎(常務)前川浩通、川上豊太郎(取締役)高田儀三郎、一丸金三郎、森澤(常任監査役)山下留吉(監査役)田所久吾。

【大株主】 石原廣一郎……………一、二五〇
石原新三郎……………一、〇〇〇
高田儀三郎……………一、〇〇〇
山下留吉……………一、〇〇〇
東都商事……………八、七〇〇
【決算】 三九年【總會】五月初め
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【株價】 十三年は九月より三ヶ月間、十四年は九月まで
舊株……………新株

【設立】 明治四十年三月
電話銀座二二七二一八番
【主要航路】 長江航路、上海漢口線、上海通州線、上海崇明線、支那沿岸航路、天津上海線、大連廣東線、天津廣東線。

本會社は東亞海運へ現物出資すると同時に經營の實體を同社に移讓し持株會社として存続する。

【資本金】 公稱……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
新(三五〇)……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【株主】……………一〇〇名
【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
支拂手形……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【設備費】 船舶代價……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【純財産】 總資産……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
内、外部負債……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
差引、純財産……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇%

【重役】 (社長)古川虎三郎(常務)中西次郎(取締役)永田米三郎、中馬進、吉原政智(監査役)宮本邦雄、川角梯、井原高親、山村源三郎、板綠六兵衛。

【大株主】 三井物産……………九、〇〇〇
大洋興業……………九、〇〇〇
【決算】 三九年【總會】五、十一月

【海運】 東洋海運・日産汽船

【純財産】 總資産……………一六、九五、八〇〇
内、外部負債……………三、九七、八〇〇
差引、純財産……………一三、九八、〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇%

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
丙 割 割
十六年六月……………一、九五、一〇〇
同 三月……………一、〇〇、〇〇〇
十四年六月……………一、七五、一〇〇
【特色】 重量噸八千噸以上の大型船多く主として備船に出す。

【重役】 (社長)高橋勇(専務)吉原政智(常務)井尻芳郎(取締役)永田米三郎、坂田孫一郎、中野秀雄、須崎泰(監査役)安念精一、川角梯。

【大株主】 丸ノ内商事……………一、四四〇
安田銀行……………一、二二〇
安田……………一、二二〇
大洋興業……………一、〇〇〇
淺野同族……………一、〇〇〇
川路土地……………一、〇〇〇
大正生命……………一、〇〇〇
【決算】 六、十二月【總會】八、二月
【名義書換】 一株券五錢、十株券十錢、百株券三十錢。

【株價】 十四年は九月まで
舊株……………新株
十二年……………七、五〇八

【設立】 昭和十一年十二月
電話日本橋區室町二ノ一
電話日本橋區四七・四八三

【營業種目】 貨物船運。

【資本金】 公稱……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
新(三五〇)……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【株主】……………三〇名
【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金……………七,〇〇〇,〇〇〇
支拂手形……………五,〇〇〇,〇〇〇
【設備費】 船舶代價……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他……………九,〇〇〇,〇〇〇
外に、新造船勘定……………一,〇〇〇,〇〇〇
【所有船舶】 (總噸數)
十四年上期九隻……………四九,六七〇
其の後竣工一隻……………九,三三七
擴張計畫 目下建造中にして十

【重役】 (會長)石原廣一郎(社長)石原新三郎(副社長)鹽山恭夫(事務)林田七郎(常務)前川浩通、川上豊太郎(取締役)高田儀三郎、一丸金三郎、森澤(常任監査役)山下留吉(監査役)田所久吾。

【大株主】 石原廣一郎……………一、二五〇
石原新三郎……………一、〇〇〇
高田儀三郎……………一、〇〇〇
山下留吉……………一、〇〇〇
東都商事……………八、七〇〇
【決算】 三九年【總會】五月初め
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【株價】 十三年は九月より三ヶ月間、十四年は九月まで
舊株……………新株

【設立】 明治四十年三月
電話銀座二二七二一八番
【主要航路】 長江航路、上海漢口線、上海通州線、上海崇明線、支那沿岸航路、天津上海線、大連廣東線、天津廣東線。

本會社は東亞海運へ現物出資すると同時に經營の實體を同社に移讓し持株會社として存続する。

【資本金】 公稱……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
新(三五〇)……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【株主】……………一〇〇名
【積立及繰越金】……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
支拂手形……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
【設備費】 船舶代價……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他……………一〇,〇〇〇,〇〇〇

【純財産】 總資産……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
内、外部負債……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
差引、純財産……………一〇,〇〇〇,〇〇〇
對拂込資本割合……………一〇〇%

【重役】 (社長)古川虎三郎(常務)中西次郎(取締役)永田米三郎、中馬進、吉原政智(監査役)宮本邦雄、川角梯、井原高親、山村源三郎、板綠六兵衛。

【大株主】 三井物産……………九、〇〇〇
大洋興業……………九、〇〇〇
【決算】 三九年【總會】五、十一月

【海運】 東洋海運・日産汽船

【海運】 東洋海運・日産汽船

【特色】 營業の八割は鑄石輸送、二割は貨船。船價は低廉。

【重役】 (社長) 伊藤文吉(専務) 小田桐忠治(常務) 吉川小三郎(取締役) 船越中二郎、立田義一、椎名芳胤、川上正一郎、福田貞助、中込鐵一郎(監査役) 山縣吾一、片山義勝、中口末松。

【大株主】 日本鑄業……………三三、六三〇
大阪……………一〇、七〇〇
野村信託……………一〇、三〇〇
鐵工所……………八、七〇〇
定徳會……………六、〇〇〇
谷之助……………八、七〇〇
武州銀行……………五、三〇〇
東京支店……………五、三〇〇
忠治……………四、三〇〇

【決算】 四・十月 【總會】 五・十一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
【株價】 十四年は九月まで
十三年……………六、一六四・三
十四年……………五、〇〇一・八

朝鮮郵船株式會社
京城府南大門通五ノ一
電話 本局四五一六番
【設立】 明治四十五年三月
【營業種目】 朝鮮中心の定期航路

【資本金】 公稱……………一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………六、五〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………六、〇〇〇
新(五〇〇)……………一四〇、〇〇〇

【株主數】……………一〇〇

【積立及繰越金】……………三、九四一、〇〇〇

【設備費】……………七、五三三、八〇〇

一噸當船價(円)……………一、六二五
其他……………五、五〇〇
船舶代價假拂……………五、八、四〇〇

【所有船舶】 (總噸數)
十三年下期……………五、七、七〇七

【純財産】……………一、三、九三、五〇〇
内、外部負債……………二、八、六、八〇〇
差引、純財産……………一〇、七、六、七〇〇

對拂込資本割合……………一、六五

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
十三年三月……………四、五三、〇〇〇
同 九月……………三、八四、〇〇〇
十四年三月……………四、一九、〇〇〇

【補助金】 十四年上期……………三、七、六〇〇

【重役】 (社長) 榎木幹雄(専務) 廣瀨博(取締役) 堀新、林友作、食堂貫一、渡邊彌幸(監査役) 岡田永太郎、菊池一徳。

【大株主】 朝鮮殖産銀行……………七、七〇〇
日本郵船……………六、九〇〇
大阪商船……………七、〇〇〇
朝鮮米……………三、〇〇〇
日本通運……………三、〇〇〇

【決算】 三・九月 【總會】 四・十月

南洋海運株式會社
東京市麹町區丸ノ内八重洲ビル 電話九ノ内五五〇 六六
支店 北區宗是町大阪ビル

【設立】 昭和十年七月

【主要航路】 日本瓜哇航路、日本臺灣瓜哇航路、日本瓜哇新嘉坡航路。

【資本金】 拂込済……………八、五〇〇、〇〇〇
株數……………一七〇、〇〇〇

【株主】……………一、七〇、〇〇〇株

【積立及繰越金】……………三、四三、九〇〇

【主要負債】 借入金……………一、七五〇、〇〇〇

【設備費】……………七、三三〇、一〇〇

一噸當船價(円)……………一、九七六
其他……………一、一〇〇

【所有船舶】 (總噸數)
十三年度末十二隻……………六二、二九

【擴張計畫】 重量噸 八六九噸貨物船一隻建造中、新たに日本-南支-蘭印の新航路開設。

【純財産】 總資産……………一、六、三三、九〇〇
内、外部負債……………三、八六、〇〇〇
差引、純財産……………一、三、五〇、九〇〇

對拂込資本割合……………一、五〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
十一年度……………一、九二、三三三
十三年度……………三、一七、四六六
十四年度……………二、七二、三〇〇

【補助金】 十三年度……………三、四〇、〇〇〇

【特色】 日本瓜哇航路を獨占す。

【重役】 (社長) 淺野平二(取締役) 石原新三郎、大谷登、緒明太郎、高田儀三郎、村田省藏、寺井久信、戶張正胤、梅垣長二、天野壽雄(監査役) 岡田永太郎、鹽山恭夫。

【大株主】……………

北日本汽船株式會社
東京市麹町區内幸町大阪ビル 電話銀座三五〇五・三六五一
小樽營業所 南濱町四丁目一

【設立】 大正三年三月

【主要航路】 内地、北海道、樺太東、西岸航路。日滿連絡新線、伏木、敦賀、北鮮、浦鹽航路。青森室蘭連絡航路。

【資本金】 公稱……………一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………六、五〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………六、〇〇〇
新(五〇〇)……………六、〇〇〇
新(二二五)……………二、二五〇、〇〇〇

十三年十一月及十四年三月新株に付十二円半拂込徴收拂込済となり、同五月四百六十萬圓増資新株に付十二円半拂込徴收、以下十三年十月末決算に據る。

【株主】……………二、二九株

【積立及繰越金】……………三、〇七、八〇〇

【主要負債】 借入金……………三、五〇〇、〇〇〇

【銀行勘定】……………九、五〇〇、〇〇〇

【設備費】 船舶代價……………九、三三三、〇〇〇
一噸當船價(円)……………一、二二五

【運輸收入】 十四年上期……………六、八、〇〇〇

【投資會社】 大阪海上火災、明治海運、上海運輸、日本製鐵、日本郵船、大阪商船、尼崎土地、大湊興業、國際信託、共立海運外五社。

右投資額……………一、九二、六〇〇

【擴張計畫】 川崎造船所にて建造中の油輪船(重量噸一三、五〇噸)一隻は十四年末竣工の豫定。

【純財産】 總資産……………五、七〇、七〇〇
内、外部負債……………一、六八、五〇〇
差引、純財産……………四、〇二、二〇〇

對拂込資本割合……………一、〇三

【近年の成績】 成績順調、十四年下期より毎期一分宛増配し一割迄達する見込である。

決算期 利益金 利益率 配當率
十三年六月……………一、四、一、四〇
同 三月……………一、五、一、八〇
十四年六月……………一、五、一、八〇
同 三月……………一、五、一、八〇

【特色】 船價割安、利益計算は内輪に行ふ。

【重役】 (社長) 南郷三郎(取締役) 渡邊貫一、中山晋、島田保二郎、山

神戸棧橋株式會社
神戸市市區東町一三二
【設立】 明治十七年十一月

【營業種目】 貨物船運營業。

【資本金】 拂込済……………四、〇〇〇、〇〇〇
株數……………一三、〇〇〇
新(同)……………四、〇〇〇

十四年七月新一株に付十二円半拂込徴收拂込済となる。以下拂込前の決算に據る。

【株主】……………一、三、六、五株

【積立及繰越金】……………六、六、二〇〇

【主要負債】 借入金……………九、五〇、〇〇〇

支拂手形……………三〇〇、〇〇〇

【設備費】……………一、〇〇、〇〇〇

船舶代價……………一、〇、四、九〇〇
一噸當船價(円)……………六、六、四三
地所建物……………七、六、五〇〇
十四年上期……………一、五、八、七九

【運輸收入】 十四年上期……………六、八、〇〇〇

【投資會社】 大阪海上火災、明治海運、上海運輸、日本製鐵、日本郵船、大阪商船、尼崎土地、大湊興業、國際信託、共立海運外五社。

右投資額……………一、九二、六〇〇

【擴張計畫】 川崎造船所にて建造中の油輪船(重量噸一三、五〇噸)一隻は十四年末竣工の豫定。

【純財産】 總資産……………五、七〇、七〇〇
内、外部負債……………一、六八、五〇〇
差引、純財産……………四、〇二、二〇〇

對拂込資本割合……………一、〇三

【近年の成績】 成績順調、十四年下期より毎期一分宛増配し一割迄達する見込である。

決算期 利益金 利益率 配當率
十三年六月……………一、四、一、四〇
同 三月……………一、五、一、八〇
十四年六月……………一、五、一、八〇
同 三月……………一、五、一、八〇

【特色】 船價割安、利益計算は内輪に行ふ。

【重役】 (社長) 南郷三郎(取締役) 渡邊貫一、中山晋、島田保二郎、山

東京灣汽船株式會社
東京市芝區海岸通四ノ八 電話三田二一四一-一七番

【設立】 明治二十二年九月

【主要航路】 房總半島、三浦半島、伊豆半島沿岸及び大島その他伊豆七島への諸航路。

【資本金】 公稱……………五、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、四八、四三

【株數】 普通(五〇〇)……………三〇、〇〇〇
同 新(五〇〇)……………五〇、〇〇〇
優先株(五〇〇)……………一〇、〇〇〇

十四年二月新一株に付五圓拂込。

【特色】 乗客は遊覧客多し。

【株主】……………七、三三株

【積立及繰越金】……………三、七、二〇〇

【主要負債】 社債……………九、〇〇〇

支拂手形……………五、〇〇〇、〇〇〇

【設備費】 船舶代價……………三、九八、六〇〇

一噸當船價(円)……………七、七、七

外に、日本形船(七隻)……………六、一〇五

其他……………一、〇、六〇〇

【所有船舶】 十四年上期(總噸數)……………一、二、七、五

【運輸收入】 (十四年上期)……………八、三、五

旅客……………六、六〇、〇〇〇
貨物……………一、七、〇〇〇

【純財産】 總資産……………五、五五、六〇〇
内、外部負債……………一、七、七、三〇〇
差引、純財産……………三、八八、四〇〇

對拂込資本割合……………一、一九

【近年の成績】 船腹の全運營業で利益著増。然し増配は多くは望めない、船價割安が必要だからである。

決算期 利益金 利益率 配當率
十三年五月……………六、八〇
同 十月……………一、三、八〇
十四年五月……………三、一、八〇
【特色】 乗客は遊覧客多し。

【重役】(社長)篠本剛(事務)鈴木富太郎(取締役)吉野傳治、吉田義輝、永野護、小林中、山本磐彦、竹川久仁、森澤三郎(監査役)伊藤忠兵衛、須田寅、松下榮、依田太郎。

【決算】五、十一月(總會)六、十二月【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢【株價】十四年は九月まで

十二年：四九〇・三六
十三年：三、八一六・五
十四年：五、〇一三・〇

明治海運株式會社

神戸市神戸區明石町三二
電話 三宮 八三三・五九番

【設立】明治四十四年五月

【營業種目】貨物船及ビルヂング

【資本金】拂込済……………五、〇〇〇、〇〇〇

【株數】(五〇〇)……………六、〇〇〇

資本金倍額増資内認可を得たるに依り十四年十月正式増資案可決。

【株主】…四人【異動】…七、六三株

【積立及繰越金】…一、六八、七〇〇

【設備費】船舶代價…三、三六、五〇〇

一噸當船價(円)……………五、〇〇〇
其他……………一、一、〇〇〇

【所有船舶】(重量噸)……………四、九〇〇
十四年上期……………四、九〇〇

【運輸及其他收入】十四年上期運輸……………一、〇〇〇、〇〇〇
ビルディング收入……………七、〇〇〇

【投資會社】大正海運、北支那開發、中支那振興、日本發送電、日本海運集會所。

右投資額……………七、〇〇〇

【擴張計畫】重量噸八、五〇〇噸型汽船一隻十四年九月竣工。四、二〇〇噸型二隻十五年九月末迄に竣工豫定。

【純財産】總資産……………五、九三三、〇〇〇
内、外部負債……………六、五〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………五、二七三、〇〇〇

對拂込資本割合……………一、七四

【近年の成績】好成绩繼續、十二年下期特配二分、十三年兩期同四分を含む。

決算期 利益金 利益率 配當率
三年四月……………七、六六六・一〇〇
同 十月……………七、四一〇・一〇〇
同 四月……………六、四〇〇・一〇〇

日本海運株式會社

東京市麹町區丸ノ内二ノ二
電話 丸ノ内 六六六・六六六
出張所 神戸市神戸區西町
興銀ビル

【設立】昭和十一年四月

【營業種目】貨物船運用。

【資本金】公稱……………五、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、七五〇、〇〇〇
新(八、七五)……………四、〇〇〇、〇〇〇

十四年二月二百萬円増資新一株に付十八円七十五錢拂込徴收。

【株主】…二元【異動】…一、〇〇株

【重役】(事務)谷口茂雄(取締役)大石七郎、倉澤弘信、島田儀市、深田敬憲(監査役)河原肇、東勇之助。

【大株主】川村 格……………三、三三三
佐藤國……………一、〇〇〇
筒井清松……………一、九〇〇

【決算】四、十月【總會】五、十一月【名義書換】一枚十錢(新券)三十錢【株價】十四年は九月まで
十三年七、〇一六・九〇〇
十四年〇、〇一六・九〇〇

【積立及繰越金】……………三三、〇〇〇
【主要負債】借入金……………三、七六、〇〇〇
支拂手形……………一、三〇〇、〇〇〇

【設備費】船舶代價……………六、〇〇〇、〇〇〇
外に創業費……………六、五〇〇
新造船建造内拂金……………一、七〇〇、〇〇〇

【所有船舶】(重量噸)……………三、六〇〇
十三年下期三隻……………三、六〇〇
油輪船一隻一萬四千噸十四年八月竣工。

【運輸收入】(十三年下期)……………六、四、五〇〇
貨物……………三、三、一〇〇
貨船料……………三、一〇〇

【擴張計畫】貨物船重量噸四千八百噸一隻十五年三月、同一隻十五年六月竣工の豫定。

【純財産】總資産……………八、八五、三〇〇
内、外部負債……………五、〇七六、〇〇〇
差引、純財産……………三、七七九、三〇〇

對拂込資本割合……………一、三三

【近年の成績】十四年三月決算初配當六分。利益金三十五萬七千三百円、利益率三割一分八厘。先行興味深し。

【重役】(會長)石原廣一郎(社長)

攝陽商船株式會社

大阪市港區南安治川通一ノ五
電話 西 六四六・六二六番

【設立】大正三年十二月

【主要航路】大阪山陽線、大阪若松線、吳廣島別府線、大阪小松島線、兵庫小松島線、大阪德島線、大阪小松島急行線、大阪高松線、明石紀伊線、兵庫港線、洲本淡輪線其他三線

【資本金】公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇
新(三、〇〇)……………三、〇〇〇、〇〇〇

【株主】…三、五五【異動】…七、七株

高田儀三郎(事務)小崎四郎(事務)一丸金三郎、青木武七(取締役)林田七郎(監査役)鹽山恭夫、井上勝好。

【大株主】石原廣一郎……………三、三三三
高田儀三郎……………三、〇〇〇
儀三郎……………三、〇〇〇

【決算】三、九月【總會】五、十一月【名義書換】一枚十錢(新券)三十錢【書換停止】十月一日より十一月一日迄と四月一日より五月一日迄竣工。

九州郵船株式會社

長崎市三船町五ノ九
營業所福岡市海岸通三ノ八
電話 六一二〇一・二三番

【設立】大正九年八月

【主要航路】博多壹岐對馬線、博多釜山線、長崎壹岐對馬釜山線、博多比田勝釜山線、壹岐唐津線、九州阪神朝鮮間不定期。

【資本金】公稱……………一、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………五、〇〇〇、〇〇〇
新(一、五〇)……………八、〇〇〇

【株數】舊(五〇〇)……………三、〇〇〇
新(一、五〇)……………一、六三株

【積立及繰越金】……………七、四〇〇

【主要負債】借入金……………三、五〇〇、〇〇〇

【設備費】船舶代價……………七、八〇〇
其他……………一、九、七〇〇

【所有船舶】十三年下期(總噸數)八隻……………四、二二六

大株主

大阪商船……………三、四、〇〇〇
播磨汽船……………五〇〇
中次郎……………四〇〇

【決算】五、十一月(總會)六、十二月【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

【近年の成績】決算期 利益金 利益率 配當率
十三年三月……………三、〇〇〇
同 九月……………三、六六・五〇
同 三月……………一、五〇〇・六〇

【重役】(社長)原萬一郎(事務)山野井弘(取締役)松尾貞一、太田傳三郎、瀧山福彌太、市丸貞五郎(常任監査役)朝鍋信一(監査役)脇山啓次郎、目良勝真。

【大株主】九州商船……………七、〇〇〇
原商事……………七、五
目良勝真……………五、七〇

【決算】三、九月【總會】五、十一月【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

純財産

總資産……………九、八、八〇〇
内、外部負債……………五、六、五〇〇
差引、純財産……………四、二、三〇〇

對拂込資本割合……………一、九

【近年の成績】決算期 利益金 利益率 配當率
十三年三月……………三、〇〇〇
同 九月……………三、六六・五〇
同 三月……………一、五〇〇・六〇

【重役】(社長)原萬一郎(事務)山野井弘(取締役)松尾貞一、太田傳三郎、瀧山福彌太、市丸貞五郎(常任監査役)朝鍋信一(監査役)脇山啓次郎、目良勝真。

【大株主】九州商船……………七、〇〇〇
原商事……………七、五
目良勝真……………五、七〇

【決算】三、九月【總會】五、十一月【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

太平洋海運株式會社

神戸市神戸區浪花町二七
電話 三宮 五〇五〇番

【設立】大正六年七月

【營業種目】船舶仲介業兼營。

資本金

公稱……………三、六六、〇〇〇
拂込……………一、六六、〇〇〇
新(三、〇〇)……………三、三三

【株數】舊(五〇〇)……………三、〇〇〇
新(三、〇〇)……………三、三三株

【積立及繰越金】……………三、六〇〇

【主要負債】借入金……………五、七〇、〇〇〇
支拂手形……………三、三、〇〇〇

【設備費】船舶及投資……………三、六、七、〇〇〇

【船舶收入】十四年上期……………一、八、三、七〇〇

【投資會社】下村汽船、昭和タンカ、高千穂商船、三和商船、大華汽船、日之出石油。

【擴張計畫】一千百噸型貨物船一隻十五年一月、二千八百噸型一隻十五年九月竣工豫定にて建造中。

【純財産】總資産……………二、三〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、三三、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇、〇〇〇

對拂込資本割合……………一、六六

【近年の成績】配當十三年下期一割、十四年上期七分、利益金二十八萬六千八百円利益率四割九分一厘

日東鑛業汽船株式會社

東京市麹町區丸ノ内二ノ一八
電話 丸ノ内 五七四五・四六番

【設立】昭和十二年三月

【營業種目】貨物船の運營及鐵山の採掘。(現在は船舶運營のみ)

【資本金】公稱……………一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、〇〇〇、〇〇〇
新(五、〇〇)……………八、〇〇〇

【株數】舊(五〇〇)……………三、〇〇〇
新(五、〇〇)……………八、〇〇〇株

【積立及繰越金】……………一、〇〇、〇〇〇

【主要負債】借入金……………一、〇〇、〇〇〇
支拂手形……………七、七、〇〇〇

特色

収益の源泉は船舶部より投資部に在る。

【重役】(常務)伊地知虎彦、石田松太郎(取締役)伊藤長藏、齋藤雄三、村上秀次(監査役)時田英雄、下村健一。

【大株主】石田松太郎……………四、三三三
石田富美……………四、〇〇〇
三瑞汽船……………三、五五五
伊地知……………三、四四四
石田和夫……………三、三三三

【決算】四、十月【總會】五、十一月

【設備費】 船舶代價：七〇〇、〇〇〇
 新造船期定：九八〇、〇〇〇
 【所有船舶】 十四年上期(重量噸) 五隻……………五、五三三
 決算後竣工一隻重量噸…一、一〇〇
 【船舶收入】 十四年上期、八二、八〇〇
 【投資會社】 日本海運、廣和汽船、日本發送電。
 右投資額……………三、八〇〇
 【擴張計畫】 重量噸四、〇〇〇噸型貨物船二隻建造中、十四年末竣工の豫定。
 【純財産】 總資産……………九、九三九、三〇〇
 内、外部負債……………六、七五〇、〇〇〇
 差引、純財産……………三、一八九、三〇〇
 對拂込資本割合……………三、一八九、三〇〇
 【近年の成績】 十四年上期利益金六十五萬二千七百円、利益率三割八分四厘、八分配當。
 【重役】 (社長)竹中治(常務)川田小三郎(取締役)藍澤彌八、松江春次、伊藤英夫、木村義雄、菊池信次、高田儀三郎(常任監査役)岩川與助(監査役)森輝。
 【大株主】 竹中治……………六、九五二
 藍澤彌八、三〇、竹中イ、三、二四

東亞海運株式會社
 上海内河汽船株式會社
 (華名 上海内河輪船股份有限公司)
 上海北蘇州路四三四號
 昭和十三年七月
 【設立】 昭和十三年七月
 【營業種目】 中支那主要内河航路における旅客及び貨物輸送、船舶の賃貸借、倉庫及碼頭の經營並にこれらの附帶事業。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………二、六二二、三三三
 【株數】 現物出資日本側(五〇〇)……………一、五六一
 支那側(五〇〇)……………一、四〇三
 現金出資日本側(三〇〇)……………三、〇〇〇
 支那側(二〇〇)……………二、〇〇〇
 【事業概況】 當社は蘇州河及黃浦江上流其他大小クリクを利用する内河汽船運輸を統制する爲設立された。當社の運船船舶は十三年末現在にて船舶二十九隻、借入船

十隻、備船四十二隻計八十一隻を有し、百四十隻の船を曳いた。營業航路は上海を中心として蘇州河により北新徑、蘇州、無錫、常州陸家壩等に往復する蘇州班、黃浦江により闵行、楓溪、蕪湖、松江、平湖、嘉興等に往復する黃浦班に大別せられる。其の外揚子江本流、上海港内、蘇州港内の線を含めて合計十五線に及んでゐる。
 十三年十月末に終つた十三年度營業成績は取扱貨物客數二萬八千三百七十一名、貨物數量は軍用物資を除き、移出五千九百七十五噸、移入一萬六千九百八十一噸に達した。これに對する小蒸汽船の配船は三百二十四航海、輕便船延數一千三百九十九隻に上つた。
 十三年度決算では銷却費を差引き初配當年五分を實施した。

東亞海運株式會社
 東京市麹町區丸ノ内
 海上ビル電話丸ノ内二五
 昭和十四年八月
 【設立】 昭和十四年八月
 【營業種目】 支那航路及近海航路の海運並に統制。
 【資本金】 拂込済……………七、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇)……………一、五〇〇、〇〇〇
 【事業概要】 日本郵船(近海郵船を吸收)を始め大阪商船、日清汽船三井物産船舶部、川崎汽船、山下汽船、原田汽船、大同海運、岡崎汽船、阿波國共同汽船の十社より現物及現金出資を得て設立せる。所有船舶五十九隻總噸數二十萬噸に及び資本設備支出の大なるものは郵船が十五隻評價一千八百萬圓外に現金一千二百五十萬圓、商船の十六隻一千二百五十萬圓、現金九百四十萬圓である。
 右の設備を以て從來亂戰勝ちだつた支那航路を統制するもので、航路は内地及臺灣より大連以南の全支那沿岸に至る十一航路がある。十四年十月より本格的運船に入つた。

國際電氣通信株式會社
 東京市麹町區大手町二ノ二
 電話丸ノ内二二二一、二二二四
 大正十四年十月
 【設立】 大正十四年十月
 【營業種目】 海外との無線電氣通信。
 【資本金】 公稱……………五、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………三、五〇〇、〇〇〇
 【株數】 政府株(五〇〇)……………五、〇〇〇
 一般株(五〇〇)……………五、〇〇〇
 【株主】 一般株……………五、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、九〇〇、〇〇〇
 【設備費】……………八、七〇〇、〇〇〇
 【電信送受信所】 對米、歐洲の一部及北支放送(送) 栃木縣小山町(受) 埼玉縣福岡村。對歐洲、南洋、印度、近東、中支(送) 愛知縣依佐美(受) 兵庫縣小野町。
 【電話送受信所】 (送) 栃木縣小山、茨城縣名崎、愛知縣依佐美、臺灣新竹州、福島縣原町。(受) 埼玉縣、

福岡、同小室、兵庫縣小野、臺灣新竹州觀音。
 【電話對話地】 滿洲、比律賓、布哇瓜哇、臺灣、蘭印、加奈陀、墨西哥、米國、英國、獨逸、上海、佛印、南阿聯邦、伯刺西爾、以馬、タイ、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイ、智利、其他歐洲諸國。
 (船舶) 鎌倉丸、瑞國丸、ラヂオ海外放送。
 【投資會社】 蒙疆電氣通信設備、華北電信電話、華中電氣通信。
 右投資額……………三、七〇〇、〇〇〇
 【擴張計畫】 日滿支の主要都市を結ぶ通信網のケーブル化を企て一億八千萬円、五ヶ年計畫にて長距離有線通信の擴充に當る。一方二千萬円を投じ、五ヶ年計畫にて對歐米南洋の無線回路の増設に着手する豫定。
 【純財産】 總資産……………三〇、九七〇、〇〇〇
 内、外部負債……………二、四六六、〇〇〇
 差引、純財産……………二八、五〇四、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、五二五、〇〇〇
 【近年の成績】 十二年下期配當は國際電話と合併による特配四割八

分を含む。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年三月……………一、三三三、〇〇〇
 同 九月……………二、五五九、〇〇〇
 同 三月……………一、二二六、〇〇〇
 同 九月……………一、三〇〇、〇〇〇
 同 三月……………一、三六六、〇〇〇
 【特色】 東亞に於ける電氣通信及海外通信を殆ど獨占す。
 【重役】 (社長)大橋八郎(常務)吉野圭三、安部十二造、中上豊吉(取締役)井坂孝、門野重九郎、小倉正恒、香西俊雄、龜島廣吉、澁谷米太郎、小森七郎(監査役)稻畑勝太郎、伊藤次郎左衛門、森廣藏、有田邦敬
 【大株主】 大藏省……………四、〇〇〇
 日本生命……………千代田……………一、六〇〇、〇〇〇
 大阪貯蓄……………攝津貯蓄……………七、六〇〇、〇〇〇
 第一生命……………住友本社……………六、八五〇、〇〇〇
 【決算】 三、九月【總會】 五、十一月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢
 【株價】 十四年九月迄(一級株) 十一年……………三、五七五、〇〇〇
 十二年……………三、三〇〇、〇〇〇
 十三年……………三、一七〇、〇〇〇
 十四年……………三、〇〇〇、〇〇〇

滿洲電信電話株式會社
 新京特別市大同大街六〇一
 東京出張所 麹町區丸ノ内
 電話丸ノ内九三一―一三番
 昭和八年八月
 【設立】 昭和八年八月
 【營業種目】 有線、無線電信電話
 【資本金】 公稱……………五、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………三、五〇〇、〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇)……………五、〇〇〇株
 新(五〇〇)……………五、〇〇〇株
 【株主】……………七、七七株
 【積立及繰越金】……………三、七九七、〇〇〇
 【主要負債】 社債……………三、九〇〇、〇〇〇
 【設備費】……………六、二九〇、〇〇〇
 内、通信施設……………六、五〇八、〇〇〇
 雜施設……………六、五〇八、〇〇〇
 【設備能力】 (電信事業)電報取扱局所數七局、無線設置箇所六(電話事業)電話交換局所數三九、電話通話取扱局所數四、電話加入者數八三、六六(放送事業)放送局數三、放送聽取者數四三、九六。
 十四年々初以降開設せるもの放送

局四、電報取扱局所六、電話交換局五。
 【投資會社】 華北電信電話。
 右投資額……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【純財産】……………六、三〇五、〇〇〇
 内、外部負債……………三、七〇一、〇〇〇
 差引、純財産……………二、六〇四、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、六三三、〇〇〇
 【近年の成績】 業績躍進するにも拘らず内輪に配當して社内保留に努めてゐるので資産負債構成は良好。増配實力は既に具つてゐる。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十年三月……………一、七三三、〇〇〇
 十年十二月……………一、〇三三、〇〇〇
 十年三月……………一、九四一、〇〇〇
 十年十二月……………一、六三三、〇〇〇
 十年三月……………一、九四一、〇〇〇
 十年十二月……………一、六三三、〇〇〇
 【特色】 地域が膨大なるため極めて將來性に富む。
 【重役】 (總裁)廣瀨慶助(副總裁)三多(理事)前田直造、西田猪之輔、中田末廣(監事)白鶴澤(監査役)片山義勝、中川増藏。
 【大株主】 日本政府……………三、〇〇〇、〇〇〇

華北電信電話株式會社
 北京西長安街三號、東京出張所 麹町區有樂町電氣俱樂部
 電話丸ノ内六六〇番
 昭和十三年八月
 【設立】 昭和十三年八月
 【營業種目】 蒙疆地域を除く北支那一帶の電信電話業。
 【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、三〇〇、〇〇〇
 【株數】 (一五五)……………一、三〇〇、〇〇〇株
 【株主數】……………一、五五五株
 【積立及繰越金】……………一、五〇〇、〇〇〇

【事業概況】 本會社は十三年八月華北電政總局より事業を繼承營業を開始せるものにして、華北の電氣通信業を一手に經營する。

華中電氣通信株式會社

（華名 華中電氣通信株式會社）
上海 黃浦路 八七號
電話 四六二一五番
東京出張所 町區區通信省內

【設立】 昭和十三年七月
【營業種目】 中支那に於ける電氣通信事業の統制經營、電氣通信設備の貸付。
【資本金】 公稱……………一、五〇〇、〇〇〇
拂込……………一〇〇、〇〇〇
【株數】 維新政府(五〇) 一〇〇、〇〇〇
一般株(五〇) 一〇〇、〇〇〇
【株主】……………元異動……………三〇〇、〇〇〇株
【事業概況】 當社は維新政府の特許法人として、江蘇、浙江、安徽三省内に於ける電氣通信施設一切の現物出資と拂込資本金五百萬圓とを以て十三年八月一日より營業開始す。以來上海を中心として南京

【事業概況】 本會社は十三年八月華北電政總局より事業を繼承營業を開始せるものにして、華北の電氣通信業を一手に經營する。
【決算】 四・十月 【總會】 六・十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢

蘇州、杭州、漢口、九江、揚州、蚌埠等中支主要都市に電報局及電話局を設置、十四年五月には真如無線電臺復舊工事完成し、それまで日本經由にて歐洲諸國と通信してゐたものを直接通信するに至れり。
昭和十三年度(八月一十月)の營業經費は六十四萬五千圓、收入四十四萬四千圓にして二十萬餘圓の不足を告げたりと雖も前途樂觀視せらる。

【營業種目】 乘合自動車、專用自動車道路、土地建物、喫茶店。
【資本金】 公稱……………四、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇)……………八、〇〇〇
【株主】……………元異動……………六、〇〇〇株
【繰越損失金】……………九、〇〇〇
【設備費】……………三、五〇〇、〇〇〇
自動車道建設費……………一、九〇〇、〇〇〇
自動車興業費……………一、五〇〇、〇〇〇
土地建物興業費……………六、〇〇〇、〇〇〇
喫茶店興業費……………三、〇〇〇、〇〇〇
【自動車道】 寶塚—大島(一、三三) 新道間(三、三三)、寶塚—清見(一、一)、阪神國道東大島—寶塚驛間自動車専用道路(一、三三)
【所有車輛】 (輛)……………三
【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、九〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、一〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 損益無配繼續。
【重役】 (社長) 坂田幹太(常務) 大西三四二(取締役) 上田憲、井上周樹並充造、今西與三郎、岡喜太郎、(監査役) 森本喜太郎、大塚清之助

【決算】 三・九月 【總會】 四・十月
【名義書換】 一枚廿錢【新券】五十錢

阪神國道自動車株式會社

兵庫縣武庫郡大庄村川田一
電話 尼崎 五六六番 出張所
大阪市北區會館前上二ノ五六
【設立】 昭和十三年十月

【設立】 昭和十二年九月
【營業種目】 タクシー營業。
【資本金】 公稱……………一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇)……………一〇〇、〇〇〇
【株主】……………元異動……………三〇、〇〇〇株
【積立及繰越金】……………四、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……………一〇〇、〇〇〇
【設備費】……………一、〇〇〇、〇〇〇
【純財産】……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………二、〇〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 利益金利益率配當率
十三年三月……………再配當率
十三年三月……………再配當率

【積立及繰越金】……………三、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……………一〇〇、〇〇〇
【設備費】……………一、〇〇〇、〇〇〇
飛行機(八一臺)……………六、一〇〇、〇〇〇
發動機(二四二基)……………三、五〇〇、〇〇〇
機械器具……………一、二〇〇、〇〇〇
土地建物及工作物……………三、〇〇〇、〇〇〇
什器……………三、〇〇〇、〇〇〇
【投資會社】 東京飛行機製作所、立川飛行機製作所、中華航空。
【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
右投資額……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………三、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 十三年十二月より三月末に至る四ヶ月營業第一期決算の結果利益金六十七萬六千二百圓(償却金を含まず)利益率一割一分五厘、初配當六分、この配當を最初の最後とし、新裝大日本航空會社として登場することゝなつた。
【重役】 (會長) 大谷登(社長) 齋藤武夫(常務) 片岡直道(取締役) 稻畑勝太郎、原邦造、鷺尾助治、根津嘉一郎、村田省藏、古田俊之助、兒

同 九月……………四、六、五〇
十三年三月……………一、三、七九
【特色】 大阪市内のタクシーを殆ど全部統制す。
【重役】 (會長) 平塚米次郎(社長) 坂本行輔(副社長) 山口福則(常務) 岸木重任、山下通太(取締役) 西五辻光伸、中井四郎、前島十次郎、松原喜之次(常任監査役) 永田橋三郎(監査役) 森平藏、大西耕三。
【大株主】 坂本行輔……………一、〇〇〇、〇〇〇
日本商會……………八、〇〇〇
星野……………五、〇〇〇
宗次郎……………五、〇〇〇
大阪小型……………四、〇〇〇
タクシー……………四、〇〇〇
村井義明……………三、〇〇〇
【決算】 三・九月 【總會】 四・十月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢

【營業種目】 タクシー、貸貨自動車、貨物自動車、乘用自動車。
【主要路線】 小田原—箱根、小田原—熱海、沼津—熱海、宮ノ下—御殿場、宮ノ下—横濱、沼津—箱根。
【資本金】 拂込……………一、三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 普通(五〇)……………七、七五
優先(五〇)……………七、七五
【株主】……………元異動……………一〇、六株
【積立及繰越金】……………一、八、〇〇〇
【主要負債】 借入金……………七、九、〇〇〇
財團抵當借入金……………五、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】 自動車勸定……………六、八、〇〇〇
土地建物其他……………五、七、五〇〇
【所有車輛】 (臺)……………三
乘合……………六、九
貸切……………三
貨物……………八
郵便……………三
【純財産】 總資産……………二、〇、〇〇〇
内、外部負債……………七、九、〇〇〇
差引、純財産……………一、三、〇〇〇
【近年の成績】 十四年上期優先、普通共に六分配當、利益金十三萬九千二百圓利益率二割三分三厘。
【重役】 (專務) 清水平治(取締役) 福住九藏、内田市郎左衛門、小川仙

【營業種目】 乘合自動車、專用自動車道路、土地建物、喫茶店。
【資本金】 公稱……………四、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇)……………八、〇〇〇
【株主】……………元異動……………六、〇〇〇株
【繰越損失金】……………九、〇〇〇
【設備費】……………三、五〇〇、〇〇〇
自動車道建設費……………一、九〇〇、〇〇〇
自動車興業費……………一、五〇〇、〇〇〇
土地建物興業費……………六、〇〇〇、〇〇〇
喫茶店興業費……………三、〇〇〇、〇〇〇
【自動車道】 寶塚—大島(一、三三) 新道間(三、三三)、寶塚—清見(一、一)、阪神國道東大島—寶塚驛間自動車専用道路(一、三三)
【所有車輛】 (輛)……………三
【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、九〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、一〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 損益無配繼續。
【重役】 (社長) 坂田幹太(常務) 大西三四二(取締役) 上田憲、井上周樹並充造、今西與三郎、岡喜太郎、(監査役) 森本喜太郎、大塚清之助

【設立】 昭和十三年十二月
【營業種目】 旅客、貨物、郵便の定期航空輸送。
【營業線】 東京—大連線、東京—新京線、東京—北京線、福岡—南京線、福岡—臺北線、東京—札幌線、大阪—高知線、大阪—松江線、東京—新潟線、大阪—長野線、京城—清津線、臺灣島内線、臺南—馬公線、南洋線、東京—新京直行線。
【資本金】 公稱……………五、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇)……………三〇〇、〇〇〇
新(二五)……………一〇〇、〇〇〇
【株主】……………元異動……………七、八三株

【積立及繰越金】……………三、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……………一〇〇、〇〇〇
【設備費】……………一、〇〇〇、〇〇〇
飛行機(八一臺)……………六、一〇〇、〇〇〇
發動機(二四二基)……………三、五〇〇、〇〇〇
機械器具……………一、二〇〇、〇〇〇
土地建物及工作物……………三、〇〇〇、〇〇〇
什器……………三、〇〇〇、〇〇〇
【投資會社】 東京飛行機製作所、立川飛行機製作所、中華航空。
【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
右投資額……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………三、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 十三年十二月より三月末に至る四ヶ月營業第一期決算の結果利益金六十七萬六千二百圓(償却金を含まず)利益率一割一分五厘、初配當六分、この配當を最初の最後とし、新裝大日本航空會社として登場することゝなつた。
【重役】 (會長) 大谷登(社長) 齋藤武夫(常務) 片岡直道(取締役) 稻畑勝太郎、原邦造、鷺尾助治、根津嘉一郎、村田省藏、古田俊之助、兒

【綿絲紡織】上海製造絹絲・大日本紡織

決算期 利益金 利益率 配當率 再 割 割
十二年三月：八、八〇五 四・五二 二・五〇
十二年六月：三、〇〇元 四・九五 二・五〇
同 三月：三、三〇〇 四・五九 二・五〇
十二年六月：三、〇〇一 四・三三 二・五〇
同 三月：三、六九九 四・三九 二・〇〇
十二年六月：一、四一四 三・七七 二・〇〇
【特色】紡績會社中に於ける多角經營の先驅、績維工業の重視を叫びつゝ、一方に於て重工業、化學工業部門に進出、殊に經營地を滿洲大陸方面に求めてゐる。
【工場】(綿紡)東京、兵庫、住道、中島、洲本、高砂、久留米、三池、熊本、中津、博多、西大寺、備前、岡山、和歌山、大阪、松阪、全南、長野、上田、京城。(絹織)京都、上京、下京、岡山、新町、長濱丸子、彦根。(絹糸精練加工)淀川、山科。(人絹)防府、高砂、平壤。(製糸)甲府、岐阜、福知山、徳川、阪本、福島、大淀、東大門、光州、大野、菊地、松木、笹木野、木曾、宇和島、八幡濱、勝岡田、結城、高瀬、鐵原、外十二ヶ所。
【重役】(社長)津田信吾(常務)城

戸季吉、三宅郷太(取締役)名取和作、中村庸、丸山幸藏、平賀恒次郎、井上潔、賀集和三郎(監査役)野崎廣太、中上川三郎治、染谷寛治、松木兼治。
【大株主】第一生命……一七五、〇五〇 康徳興業六四、九〇〇 三井合名五〇、一六六 後宮……一、六七〇 第一徴兵三、〇〇〇 東株代行三、〇〇〇 大株代行三、〇〇〇 染谷寛治六、六九四 神取證券三、〇〇〇
【決算】六月、十一月【總會】七月、一月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【株價】十四年は九月まで(舊株)
十一年……三、四〇〇 一〇、〇五六
十二年……三、〇〇〇 一〇、〇五〇
十三年……三、九一〇 一〇、一三九
十四年……一、八五五 一〇、一四七
十四年新株……二、六六一 六、六七
上海製造絹絲株式會社
上海極司非而路第三三三號 出張所神戸市林田區御崎町鐘紡内
【設立】明治三十八年十月
【營業種目】綿糸紡織、絹糸紡織。
【資本金】拂込済……一、五〇〇、〇〇〇

【株數】(五〇〇)……三〇〇、〇〇〇
【株主】……四〇【異動】……七、六六株
【繰越金】……一、六七、〇〇〇
【主要負債】社債……一四、五〇〇、〇〇〇
借入金及支拂手形……三、五三六、〇〇〇
【生産設備費】……三、九一〇、〇〇〇
【設備能力】
綿紡(鐘)三三、三三三 燃糸(鐘)三、二六
綿紡(鐘)三、九、五七〇 綿織(臺)八、九七
紡毛(鐘)三、七〇〇 綿織(臺)一、一九〇
毛織(臺)……一、一九〇
【純財産】總資産……七、〇六九、五〇〇
内、外部負債……五、四七〇、〇〇〇
差引、純財産……一、五九九、五〇〇
【近年の成績】事業による損害填補のため無配繼續の處、十四年上期に於て利益金四百四十四萬六千円を擧げ、前期繰越欠損金三百二十七萬八千六百円を繰越せり、殘額百十六萬七千四百円を繰越せり。
利益率五割九分三厘次期以降復配
【特色】經營は日支合辨の形なれど實權は鐘紡にある。
【工場】上海公大廠(綿紡二廠、綿

紡一廠、紡毛一廠)青島(綿紡一)天津(綿紡二)
【重役】(社長)津田信吾(常務)會知四郎(取締役)福長永太郎 足立茂、堀井又造、石村實、山田久一、趙聘卿(監査役)小林笑一、金子端夫
【大株主】鐘湖紡績……三、六〇、七〇〇 吳伯瑛……七、七五 尾原イサミ、三〇〇 丁召植……三〇〇 王猛南……三〇〇
【決算】五月、十一月【總會】六月、十二月
大日本紡績株式會社
尼崎市東本町一丁目五〇
本社事務所 大阪市東區安土町二丁目三〇番地
電話本町三三三・三三三・三三三
東京出張所 日本橋區室町四丁目(近三ビル)
【設立】明治二十二年六月
【營業種目】綿紡織、絹紡織、晒加工、梳毛、人絹、人絹紡。
【資本金】公稱……一、三〇〇、〇〇〇
拂込済……六、五〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)……一、一〇〇、〇〇〇
新(三三三)……一、一〇〇、〇〇〇
【株主】……四三【異動】……八、〇〇六株
【積立及繰越金】……六、五、五、五〇
【主要負債】支拂手形一四、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】……六、六、六、六〇
外に増設勘定……一、九、〇、一、〇〇〇
【設備能力】
綿紡(鐘)一、三、六、〇、〇〇〇
燃糸(鐘)……一、三、六、〇、〇〇〇
綿布加工(月産反)……一、五〇、〇〇〇
綿紡(鐘)三、〇、〇、〇〇〇 納紡(鐘)三、六、六、〇〇
綿織(臺)一、七、一、〇、〇〇〇 綿織(臺)一、七、一、〇、〇〇〇
人絹(日産噸)……三、三、五
人絹(日産噸)……三、三、五
人絹織機(臺)……一、一〇、〇
【擴張計畫】清津工場入組日産三十三噸は下期一部操業開始。京城の綿布人絹加工場は十四年秋完成豫定。青島工場(精紡五萬五千鐘、織機一千二百臺)八月末完成豫定。
【純財産】總資産……一、六、六、九、〇〇〇
内、外部負債……一、〇、七、三、〇〇〇
差引、純財産……六、〇、六、〇〇〇
【對拂込資本割合】……一、三、三、〇〇〇
【預金及現金】……一、〇、〇、三、〇〇〇
【近年の成績】人絹及綿部門の好

況と支那綿紡工場の復興運轉が内地綿部門の不振をカバーし成績依然頗調。十三年上期利益は青島工場損失六百萬円引去り済のもの。
決算期 利益金 利益率 配當率 再 割 割
十五年五月……一、〇、八、八〇 三・五二 一・〇〇
同 七月……一、〇、四、四六 三・四一 一・〇〇
十五年五月……七、五、五三 三・七〇 一・〇〇
同 七月……一、〇、八、八六 三・三二 一・〇〇
十五年五月……一、〇、九、九三 三・五二 一・〇〇
【特色】嘗て進取的な積極方針を押し、新味を有するを特色とした然しそれは績維部門に局限され他種事業には未だ一歩も踏出して居な。績維部門は發展の餘地がなく、紡績會社が重工業經營を建前とする風潮の今日からすれば當社は聊か立廻れの觀がある。
【工場】(綿紡)尼崎、津守、東京、一宮、明石、平野、大垣、郡山、高田、開ヶ原、鹿兒島、貝塚、大高、上海、青島、天津、水原(綿紡)岐阜、山崎(人絹)西大垣、垂井(人絹)南大垣、清津(加工)京城。
【重役】(會長)菊池恭三(社長)小

寺源善(常務)今村奇男、田代重三、大島茂、三村和義(取締役)會田敬三、木咲利之助、黒田高三郎、松田元(常任監査役)原田忠雄(監査役)伊藤萬助、岩田宗次郎、辰馬悅藏、竹村清次郎、寺田甚吉。
【大株主】帝國生命……三、五〇〇 廣海……三、〇〇〇 田代重三……三、〇〇〇 合資……三、〇〇〇 岸和田……三、〇〇〇 修齊會……三、〇〇〇 紡績……三、〇〇〇 菊池恭三……三、〇〇〇 日本生命天、八毛岩田……三、〇〇〇 尾尾……三、〇〇〇 宗次郎……三、〇〇〇 喜兵衛……三、〇〇〇
【決算】五月、十一月【總會】六月、十二月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【株價】十四年は九月まで
舊 株 新 株
十二年一五、〇、一、〇〇 六、三、一、三三・五
十三年一〇、〇、〇、〇〇 四、一、一、三三・三
十四年一三、五、一、〇〇 五、〇、一、三三・八
東洋紡績株式會社
大阪市北區堂島通二ノ八
電話 北區一七・一、〇〇〇 七
東京支店日本橋小舟町一ノ二
【設立】大正三年六月
【營業種目】綿紡織、絹糸紡、富士

綿、毛糸紡、綿布加工、人絹、人絹。
【資本金】拂込済……七、七、五、〇〇〇
【株數】(五〇〇)……一、四、四、〇〇〇
【株主】……一九、六六【異動】……七、九、九六株
【積立及繰越金】……六、三、四、〇〇〇
【生産設備費】……六、七、七、〇〇〇
【設備能力】
綿紡(鐘)一、七、六、〇、〇〇〇
綿紡(鐘)……一、七、六、〇、〇〇〇
毛梳紡(鐘)……一、七、六、〇、〇〇〇
燃糸(鐘)三、七、〇、〇〇〇 織機(臺)三、〇、〇〇〇
人絹(鐘)日産噸 人絹(鐘)日産噸六
【生産高】十四年上期
綿糸(噸)三、三、〇〇〇 綿布(料)九、四、三、〇〇
綿糸(噸)三、三、〇〇〇 綿糸(噸)八、一、〇〇〇
人絹(噸)……六、二、〇〇〇
毛糸(封度)……一、四、四、〇〇〇
人絹(千封度)……一、八、八、〇〇〇
ダイヤ糸(封度)……一、八、三、〇〇〇
カタン糸(封度)……七、五、〇、〇〇〇
【投資會社】裕農紡績、東洋染色、江南、大阪毛織、東洋タイヤ、東洋化學、東洋クロス、東洋ゴム化工、堺重工業、唐山華新紡、其他。
右投資額……一、〇〇〇、〇〇〇
【擴張計畫】近年護謨工業、重工

業方面に進出する。春天の東洋タイヤの工場は近く操業開始。同じく滿洲に於て許可済乃至諒解済のものがある。何れも併會社の形式をとるので東洋製麻、東洋人絹、東洋化學(何れも資本金五百萬円)の三社である。
【純財産】總資産……一、九、三、七、〇〇〇
内、外部負債……三、六、三、〇〇〇
差引、純財産……一、五、七、四、〇〇〇
【對拂込資本割合】……一、三、三、〇〇〇
【預金及現金】……一、〇、〇、三、〇〇〇
【近年の成績】廉價輸出と國內向生産制限により多少利益率低下す。しかし、在華紡績の復舊、重工業護謨工業方面の投資収益と相俟つて現在配當率には不安なき見込み、資産内容充實。
決算期 利益金 利益率 配當率 再 割 割
十五年五月……三、三、五 四・〇九 一・〇〇
同 七月……三、三、三 三・七三 一・〇〇
十五年五月……四、六、〇 四・〇三 一・〇〇
同 七月……三、六、三 三・七四 一・〇〇
十五年五月……三、五、三 三・七三 一・〇〇
【特色】從來堅實な擴張方針を採

つて來た。規模の大なるに於て將又資産内容の充實に於て、本邦紡績會社中第一位に居る。あらゆる績維の綜合經營の外、近時ゴム工業、重工業に手を下し、大陸方面にも進出し、生氣を加ふ。
【工場】(綿紡)四日市、愛知、津、尾張、名古屋、津島、西成、桑名、知多、王子、三軒家、四貴島、伏見、川石、富田、濱松、山田、宮川、一ノ宮、能美、天満、廣島、住吉、神崎、小松島、今治、赤穂、三本松、淵崎、春木、忠阿、仁川、京城(綿紡)姫路(毛糸)大曾根(人絹及人絹堅田、教賀(人絹)岩國(加工)守口(カタン糸)守口(バルブ)犬山。
【重役】(社長)庄司乙吉(專務)伊藤傳七、種田健藏、關桂三(取締役)谷口豊三郎、中山秀一、土屋喜太郎、作川輝太郎、澤重保、川口正雄(監査役)阿部彦太郎、齋藤恒一、山邊清亮、神野金之助、九鬼紋七。
【大株主】三重伊藤合名……一、九、六、〇〇 日本生命一、八、六、五 伊藤傳七、七、七、〇〇 帝國生命一、〇〇 豊島半七、七、六、七〇 喜兵衛……一、三、三、〇 第一銀行一、三、〇〇〇

【綿絲紡織】東洋紡績

裕豊紡績株式会社
 上海揚子浦路二八六六號
 電話 東五〇三・五九三番
 大阪事務所 東洋紡績内
 昭和四年五月

【設立】 昭和四年五月
 【營業種目】 綿紡績及加工。
 【資本金】 公稱……五,〇〇〇,〇〇〇
 拂込……一五,〇〇〇,〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇)……一〇〇,〇〇〇
 新(三・五)……四〇〇,〇〇〇
 十四年一月二千萬元増資、新一株に付十二円半拂込徴収。
 【株主】……七 異動】 ナシ
 【積立及繰越金】……八六四,〇〇〇

【主要負債】 借入金……三,五〇〇,〇〇〇
 【生産設備費】……三,六〇〇,〇〇〇
 【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭
 【書換停止】 五月廿六日、十一月廿六日より定時株主總會終了日迄
 【株價】 十四年は九月まで
 十一年……一八〇〇・一五八・五
 十二年……三三〇〇・一五五〇・〇
 十三年……二九〇〇・一四六・五
 十四年……一八五〇・一五〇・七

【生産高】 十四年上期
 綿糸(細)八三、七〇〇(千碼)三、三三〇
 【純財産】 總資産……三、六〇〇,〇〇〇
 内、外部負債……一、八五九、七〇〇
 差引、純財産……一、七四〇,三〇〇
 對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
 預金及現金……三、三三〇,〇〇〇

【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十四年四月……一、一九二・七
 同 十月……三、〇三六・四・五
 十四年四月……二、七七八・七・一〇〇

【工場】 上海、天津。
 【重役】 (社長) 庄司乙吉(専務) 菱田逸次(取締役) 種田健藏、開桂三、(監査役) 伊藤傳七。
 【大株主】 東洋紡績……五九六、〇〇〇
 庄司乙吉、菱田逸次、種田健藏、開桂三、伊藤傳七、須知元直、各六〇〇

富士瓦斯紡績株式会社

【決算】 四月・十月 總會【五月・十一月】
 【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭
 東京市日本橋區本町二ノ一
 電話日本橋二六九・九三三(三ノ一八)
 明治二十九年三月

【設立】 明治二十九年三月
 【營業種目】 綿紡、綿紡、人絹、及是等の加工。
 【資本金】 公稱……五,〇〇〇,〇〇〇
 拂込……七、〇〇〇,〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇)……一〇〇,〇〇〇
 新(五〇〇)……五〇〇,〇〇〇
 【株主】 一、五〇〇 異動】 〇
 【積立及繰越金】……七、八八、九〇〇
 【主要負債】 社債……三、〇〇〇,〇〇〇
 支拂手形……一、九八九、三〇〇
 【生産設備費】……五、〇〇〇,〇〇〇
 綿紡換算一銭當(円)……五、五・五
 【設備能力】 綿紡(鍾)……六三、五三三
 綿紡(鍾)八、八三三(織機)……四、三三八
 絹織(臺)……五〇三(燃糸(鍾)……六、四四四
 絹織(鍾)……三九、四三三
 【生産高】 十四年上期
 綿糸(細)八五、七〇〇(千碼)……六、九、五〇〇

綿布(千碼)……一、七〇〇,〇〇〇
 綿布(千碼)……一、七〇〇,〇〇〇
 【投資會社】 滿洲紡績、富士織維工業、右投資額……五、六〇〇,〇〇〇
 【擴張計畫】 青島工場の復舊に引續き能力擴張を實施される。内地工場の太糸機械を移設する。内地十四年十二月仔會社の富士織維工業を吸収合併。
 【純財産】 總資産……七、八八、九〇〇
 内、外部負債……三、〇三六、四〇〇
 差引、純財産……四、八五二、五〇〇
 對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
 【近年の成績】 消極方針から積極方針へ轉向、川崎の不經濟工場を東京芝浦電氣へ賣却、物心兩方から邁進、八分配當安泰。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十一年五月……三、三三三・一・八
 同 七月……三、三三三・一・八
 十三年五月……三、三三三・一・八
 同 七月……三、三三三・一・八
 十四年五月……三、三三三・一・八
 同 七月……三、三三三・一・八

【特色】 滿洲紡績の投資は大成功である。之を基礎に社運挽回に向ふ可能性あり。
 【工場】 (綿紡) 小山、名古屋、岐阜、大阪、大分、豊津、平塚、豊橋、青島(絹紡) 保土ヶ谷、本庄、中津(綿織) 桐生。
 【重役】 (會長) 日比谷平左衛門、(常務) 木内直、戸坂隆吉(取締役) 森村市左衛門、川崎榮助、阿河孝平、安川豊三、澤田退藏(監査役) 柳橋之助、津田五郎、三宅川保一、登山武市郎。
 【大株主】 明治生命……三、〇〇〇,〇〇〇
 日比谷……三、〇〇〇,〇〇〇
 平左衛門……三、〇〇〇,〇〇〇
 川崎榮助……三、〇〇〇,〇〇〇
 森村市左衛門……三、〇〇〇,〇〇〇
 市左衛門……三、〇〇〇,〇〇〇
 【決算】 五月・十一月 總會【六月・十二月】
 【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭
 【書換停止】 五月二十六日、十一月二十六日より六月二十日、十二月二十日迄。
 【株價】 十四年は九月まで
 十一年……六、〇〇〇・一五〇・〇
 十二年……七、〇〇〇・一五〇・〇
 十三年……六、〇〇〇・一五〇・〇
 十四年……六、〇〇〇・一五〇・〇

滿洲紡績株式会社

滿洲遼陽市末廣町一番地
 電話 一五二・三四三番
 東京出張所富士瓦斯紡内
 大正十二年三月

【設立】 大正十二年三月
 【營業種目】 綿紡及綿織。
 【資本金】 公稱……一〇,〇〇〇,〇〇〇
 拂込……五、〇〇〇,〇〇〇
 舊(五〇〇)……一〇〇,〇〇〇
 新(三・五)……一〇〇,〇〇〇
 十四年五月五百萬元増資、新一株に付十二円半拂込徴収。以下増資前の決算に據る。
 【株主】……一〇五 異動】……三、五五株
 【積立及繰越金】……二、四九四、二〇〇
 【生産設備費】……三、六七〇、八〇〇
 【設備能力】 精紡(鍾)……三、三三〇
 ミニール(鍾)……二、〇〇〇
 燃糸(鍾)……三、三三〇(織機)……一、〇〇〇
 【生産高】 十四年上期
 綿糸(細)三九、七〇〇(反)三、三三〇、〇九
 【擴張計畫】 遼陽に月産一萬反の染色加工工場新設中。富士紡の安東梓置工場を買収經營する。

【純財産】 總資産……一、三三三、一〇〇
 内、外部負債……四、七七七、九〇〇
 差引、純財産……一、五五五、二〇〇
 對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
 【近年の成績】 稀有の好成绩を擧げてゐるが次期以降は原棉買付製品販賣に統制が加はるので利益率は低下する。しかし減配不安なし
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年四月……三、三三三・一・〇〇
 同 十月……三、三三三・一・〇〇
 十四年四月……三、三三三・一・〇〇
 同 十月……三、三三三・一・〇〇
 十四年四月……三、三三三・一・〇〇
 同 十月……三、三三三・一・〇〇

【特色】 富士紡の仔會社、當地第一の設備を有す。
 【工場】 遼陽、安東。
 【重役】 (社長) 鹿村美久(専務) 辛島寛太(取締役) 阿河孝平、木村賢太郎、伊藤榮三(監査役) 勝山勝司、荒木剛藏。
 【大株主】 富士瓦斯紡績……八、八〇九
 滿洲鐵道……二、四七〇
 南滿洲鐵道……二、四七〇
 岡崎本店……三、三三〇 岡崎合資……三、三三〇

日清紡績株式会社

日華生命三、九三三 川崎 共濟會……三、七〇〇
 【決算】 四月・十月 總會【五月・十一月】
 【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭
 東京市城東區龜戸町二ノ七八
 本社事務所日清紡績浪花町
 電話 浪花二二五一一 五番

【設立】 明治四十年二月
 【營業種目】 綿紡績、人絹、人絹。
 【資本金】 拂込……三、〇〇〇,〇〇〇
 新(五〇〇)……五〇〇,〇〇〇
 十四年五月新一株に付十円半拂込徴収、全額拂込済となる。
 【株主】……三、三三三 異動】……三、三三三株
 【積立及繰越金】……三、三三三、〇〇〇
 【主要負債】 支拂手形……三、三三三、〇〇〇
 【生産設備費】……三、三三三、〇〇〇
 外に青島工場勘定……一、七三三、〇〇〇
 【設備能力】 綿紡(鍾)……六、五八、八八
 晒工場(日産碼)……三、〇〇〇,〇〇〇
 人絹紡績(鍾)……一、五〇〇,〇〇〇
 人絹日産(鍾)……一、五〇〇,〇〇〇
 人絹日産(鍾)……一、五〇〇,〇〇〇
 人絹紡績(鍾)……一、五〇〇,〇〇〇

【生産高】 十四年上期
 綿糸(細)……七、〇五、七〇〇
 綿布(千碼)……七、〇五、七〇〇
 【投資會社】 青島電氣、中部電力
 日新染布、東亞製麻、國策、ヘルプ工業、日本形染、其他。
 有價證券投資額……三、七四九、〇〇〇
 【擴張計畫】 青島工場再設備精紡機四萬四千鍾、燃糸機三千鍾、織機五百臺完成。
 【純財産】 總資産……七、〇五、七〇〇
 内、外部負債……三、三三三、〇〇〇
 差引、純財産……三、七二二、七〇〇
 對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
 預金及現金……三、七二二、七〇〇
 【近年の成績】 青島工場の復舊操業開始で利益増加。一割二分配當依然餘裕を残す。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年五月……三、三三三・一・〇〇
 同 七月……三、三三三・一・〇〇
 十三年五月……三、三三三・一・〇〇
 同 七月……三、三三三・一・〇〇
 十四年五月……三、三三三・一・〇〇
 同 七月……三、三三三・一・〇〇

【特色】 資産内容の充實、特殊織物に出色、機械設備新式。綿糸布輸出多し生産高の七割を海外に出す
 【工場】 龜戸、高岡、名古屋、西新井、濱松、富山、戸崎、川越、青島。
 【重役】 (社長) 宮島清次郎(専務) 鷲尾勇平(常務) 西村傳八(取締役) 岡田壯四郎、山本倍三、鈴木誠一、朝比奈晃十、内田節二、佐藤吉次郎(監査役) 岩崎清七、川崎友之介、福澤駒吉。
 【大株主】 矢作水力……三、三三〇
 明治生命……三、〇〇〇
 中島……三、〇〇〇
 清之助……三、〇〇〇
 丸水渡……三、〇〇〇
 邊商會……三、〇〇〇
 【決算】 五月・十一月 總會【六月・十二月】
 【名義書換】一枚十銭【新券】三十銭
 【書換停止】 五月廿一日、十一月廿日より定時株主總會終了日迄。
 【株價】 十四年は九月まで
 十一年……一〇、〇〇〇・一〇〇・〇
 十二年……一、五〇〇・一〇〇・〇
 十三年……一、五〇〇・一〇〇・〇
 十四年……一、五〇〇・一〇〇・〇

倉敷紡績株式會社

倉敷市元町四九七番地
電話 倉敷一〇一—一二番
大阪支店 西區江戶堀北通
一丁目 電話 土佐堀六〇—一三
【設立】 明治二十一年三月
【營業種目】 綿紡績、人絹、毛糸及
細紗。

【資本金】 公稱……………壹,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………七,五〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……………四〇〇,〇〇〇
新(五〇〇)……………四〇〇,〇〇〇
【株主】 八七六【異動】…七六六六株
【積立及繰越金】……………一〇,五七,八〇〇
【主要負債】 社債……………七,三三〇,〇〇〇
支拂手形……………七,四四五,〇〇〇
【生産設備費】……………六,三三,五〇〇
綿紡換算一鐘當(円)……………七〇・二
【設備能力】
綿紡人絹紡(鐘)……………六八,八六八
綿織人絹織(臺)……………四,一四八
擦糸機(鐘)……………六四,四三八
紡毛(鐘)六六三毛織機(臺)……………九
毛絲糸(鐘)……………七,八〇〇
【投資會社】 倉敷編織、紀陽染工

日本重工業、日本精機、日華紡績、東華紡績。

【純財産】 總資産……………一五,五三,九〇〇
内、外部負債……………三,七六,六〇〇
差引、純財産……………一〇,七六,三〇〇
對拂込資本割合……………一〇・四
預金及現金……………四,四六,七〇〇
【近年の成績】 十二年六月は創立五十周年記念配二分を含む。人絹毛工業に恵まれ成績順調。

【決算期】 利益金 利益率 配當率
六月六月……………再 割 割
同 七月……………再 割 割
同 八月……………再 割 割
同 九月……………再 割 割
同 十月……………再 割 割
同 十一月……………再 割 割
同 十二月……………再 割 割
【特色】 毛工業及び投資の形で染工の副業を有す。在華の日華紡、東華紡の株式を買集め、日華紡の經營には既に参加し場合によりては其の實權を掌握せんの意圖を示して居る。其他重工業方面に投資を進め將來發展の準備を進めつゝある。

高松、松山、玉島、坂出、枚方、岡山、丸龜、北條(毛織)。

【重役】 (社長) 神村吉(常務) 林桂二郎(取締役) 原澄治、大原藤一郎(監査役) 小林益太郎、石井熊夫、中村純一郎。
【大株主】 大原合資……………六三,九〇五
三祐商事……………三三,九〇五
倉敷編織……………三三,九〇五
岡山商事……………三三,九〇五
【決算】 六月十二月【總會】 七月一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 三十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
十二年 一〇八・一七三
十三年 七〇・一五〇
十四年 六〇・一五三

内外綿株式會社

大阪市北區堂島中二ノ二五
電話 北一〇〇—一〇三番
【設立】 明治二十年九月
【營業種目】 綿紡績、染色、擦染。
【資本金】 公稱……………三,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三,〇〇〇,〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………三〇〇,〇〇〇
新(五〇〇)……………三〇〇,〇〇〇
【株主數】……………二,四八〇
【積立及繰越金】……………二,七九,五〇〇
【生産設備費】……………三,七九,八〇〇
綿紡換算一鐘當(円)……………四・元
【設備能力】 綿紡(鐘)……………五九,五九
擦糸(鐘)二八、毛織機(臺)六、三三
加工綿布(月産反)……………四〇〇,〇〇〇
【生産高】 (十四年上期)
綿糸(捆)……………三,四三三
綿布(千反)……………三,一八三
加工綿布(千碼)……………三,〇三三
【擴張計畫】 金州工場綿紡二、四〇〇
鐘、擦糸六、三〇鐘、綿織機、一、三〇臺増設中。青島工場事業前第二次復興分として綿紡七、九〇鐘、擦糸五、三〇鐘、綿織機六臺補充計畫中。

【純財産】 總資産……………六八,九一,五〇〇
内、外部負債……………五,八八〇,九〇〇
差引、純財産……………三,〇一〇,六〇〇
對拂込資本割合……………三・二五
預金及現金……………三,一七,一〇〇
【近年の成績】 頗ぶる好調である。上海、青島、金州共復興景氣に恵まれたのである。十四年上期は六
百餘萬圓の事變損害を償つて尙三割二分餘の利益に當る。配當一割二分は内輪なるも時節柄現行確保の見込み。
【決算期】 利益金 利益率 配當率
三年五月……………再 割 割
同 七月……………再 割 割
同 九月……………再 割 割
同 十一月……………再 割 割
同 十二月……………再 割 割
【特色】 營業中心地は上海。法幣異變の具へ充分。
【工場】 内地二ヶ所、上海十一ヶ所、青島一ヶ所、關東州三ヶ所。
【重役】 (専務) 佐々木國藏(常務) 岡田源太郎、山口幸三郎(取締役) 阿部彦太郎、天木繁二郎、大西喜一、大谷登、石川作太郎、勝田俊治(監査役) 半田虎之助、中野嘉三郎、荒川太造。
【大株主】 中野合資……………四,五〇〇
川村順……………三,〇〇〇
阿部彦太郎……………三,〇〇〇
川村順……………三,〇〇〇
大庄商店……………三,〇〇〇
天木……………三,〇〇〇
阿部合資……………三,〇〇〇

錦華紡績株式會社

金澤市大豆田 新町一
本社事務取扱所 大阪市
東區瓦町二丁目三和ビル
電話 北濱七七一・九三三六・九
【設立】 大正六年五月
【營業種目】 綿紡績、人絹、人絹、紡績機械製造販賣。

【資本金】 公稱……………三,〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三,〇〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……………三,〇〇〇,〇〇〇
新(二二五)……………三,〇〇〇,〇〇〇
【株主】 五八九【異動】…四、五九株
【積立及繰越金】……………八、四七、四〇〇
【主要負債】 借入金……………一、五〇〇,〇〇〇
支拂手形……………一、五〇〇,〇〇〇

【生産設備費】……………三、〇〇〇、〇〇〇
綿紡換算一鐘當(円)……………四〇・〇
【設備能力】 綿紡(鐘)……………五〇、〇
擦糸(鐘)二、八〇 綿織(臺)……………九、五
人絹(鐘)八、三〇 人絹(鐘)……………二、二
【生産高】 (十四年上期)
綿糸混紡糸(捆)……………六、〇〇〇
人絹糸其他(捆)……………六、〇〇〇
人絹糸(噸)……………三、〇〇〇
人絹(俵)……………三、〇〇〇

【投資會社】 錦華毛糸、東亞重工業、國策、ハルプ工業其他。
【擴張計畫】 青島に於て既設工場所の現物出資を受け、東亞重工業(資本金二百萬圓半額拂込)を設立し、紡績機械、鑄山機械の製作に進出、目下工場擴張中。
【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一〇、三三、〇〇〇
差引、純財産……………三、三三、〇〇〇
對拂込資本割合……………三・三三
預金及現金……………三、七六、〇〇〇
【近年の成績】 錦華人絹合併による人絹部門の活躍により成績保持一割配當は維持されん。十三年上期配當は臨時配當四分を含む。

【工場】 本社、浪速、佐賀、福井(人絹)字品。
【重役】 (會長) 望月軍四郎(社長) 加藤正人(常務) 酒井宗吉、藤岡郊二、門田秀(取締役) 倉知鐵吉、杉道助、中島理一、川畑恒二、野瀬清嗣、(監査役) 高島伊作、増田義一、西野幸作、北川大藏。
【大株主】 江 商……………三、六〇〇
野瀬清嗣……………三、六〇〇
佐藤進……………三、六〇〇
北川同族……………三、六〇〇
望月太郎……………三、六〇〇
【決算】 五月十一月【總會】 六月十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢

【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
十二年……………六〇・一三〇
十三年……………六〇・一三〇
十四年……………六〇・一三〇

【設備能力】 綿紡(鐘)……………三六、〇〇〇
擦糸(鐘)……………三、〇〇〇
人絹(日産)……………三、〇〇〇
帝國帆布、古坂帆布合併後帆布織機三〇臺加はる。
【生産高】 (十四年上期)
綿糸(捆)……………四、三六
【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………三、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………三、〇〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……………一・〇
【近年の成績】
【決算期】 利益金 利益率 配當率
三年七月……………再 割 割
三年五月……………再 割 割
同 七月……………再 割 割
同 九月……………再 割 割
同 十一月……………再 割 割
同 十二月……………再 割 割
【工場】 和歌山縣日高(一)、姫路、天津、舞鶴(二)、兵庫縣武庫郡本庄村。
【重役】 (社長) 田中榮八郎(専務) 加名生良信(常務) 石田氏敏、村野貞朗、木代良太(取締役) 瀬戸健三、伊藤三三、大川鐵(監査役) 初井奈良吉、越野三藏。

【綿布(千碼)】……………三、六三〇
 【投資會社】合成化學工業所、東亞重工業、國光ロイド、日華醸造。
 有價證券投資額……………三、三〇〇
 【擴張計畫】堺工場に織力、鉛、不燃性セルロイド、キルク等の研究所設置、青島に於ける酒造業と共に化學工業に進出。
 【純財産】總資産……………三、三〇〇
 内、外部負債……………六、二六八、一〇〇
 差引、純財産……………一、〇三二、一〇〇
 對拂込資本割合……………一、〇三二、一〇〇
 【近年の成績】成績順調、旭紡織合併で精紡八萬鍾織機一千臺を増加す。理研の分権を受けて青島に日華醸造(資本金百萬元)を設立し九がこれは將來性に富む。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 三年十月……………一、〇八九 三、三三 一、〇〇
 三年四月……………一、〇三三 三、二六 一、〇〇
 同 十月……………一、〇三三 三、二六 一、〇〇
 四年四月……………一、〇三三 三、二六 一、〇〇
 【工場】長崎、堺、青島、今治、仙臺
 【重役】(社長)原茂久雄(取締役)臨山啓次郎、肥塚慶之助、瀧城猷一

宮地貞澄、鹿兒島弘通、山口利三太(監査役)岩田宗次郎、肥塚信三郎山田勝治。
 【大株主】肥塚安雄……………三、〇五〇
 山一モ一……………一、六三三
 ター田……………一、〇二〇
 宗次郎……………一、〇二〇
 【決算】四月、十月、十一月
 【名義書換】一枚五錢【新券】三十錢
 【書換停止】四月、十月廿六日より株主總會終了日まで。
 【株主】十四年十月
 舊株……………七、七〇〇 新株……………五、五〇〇
 舊株……………七、七〇〇 新株……………五、五〇〇

舊旭紡織

(國光紡織へ八月合併)
 東京市日本橋區大傳馬町二ノ一
 電話浪花五二七三—七四番
 【設立】大正八年十一月
 【營業種目】綿紡織。
 【資本金】公稱……………六、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………四、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇株
 【株主】一、七〇〇 異動……………一、三三三株
 【積立及繰越金】……………三二、五〇〇

【主要負債】借入金……………三、三〇〇、〇〇〇
 支拂手形……………一、七三三、〇〇〇
 【生産設備費】……………四、六三三、〇〇〇
 綿紡換算一鍾當(円)……………五、六八
 【設備能力】
 綿紡(鍾)七、八三三 綿織(臺)一、〇〇〇
 【生産高】(十四年上期)
 綿糸(捆)五、五七 綿布(千碼)三、九八
 【純財産】總資産……………二、〇〇〇、〇〇〇
 内、外部負債……………四、五七、三〇〇
 差引、純財産……………六、四二二、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、五三
 【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 三年五月……………一、五八 一、三三 〇
 同 十月……………一、〇三三 三、二六 一、〇〇
 四年五月……………一、〇三三 三、二六 一、〇〇
 同 十月……………一、〇三三 三、二六 一、〇〇
 【工場】仙臺。
 【重役】(會長兼事務)渡邊周(常務)市川清一(取締役)奥村辰三(監査役)林哲廣、栗谷孫治郎。
 【大株主】奥羽紡織……………五、九〇〇
 渡邊周……………七、七八 彌光證券……………四、四九
 林哲廣……………三、〇〇〇 田上泰……………一、九五
 【決算】五、十一月【總會】六、十二月

福島紡織株式會社

大阪市北區玉江町二ノ三
 電話土佐堀一—一—一四
 電話土佐堀一—一—一四
 【設立】明治二十五年八月
 【營業種目】綿紡織。
 【資本金】公稱……………一、〇〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇株
 新(一〇〇)……………三〇、〇〇〇
 【株主】三、九七六 異動……………一、四九〇株
 【積立及繰越金】……………一、五三三、七〇〇
 【生産設備費】……………九、八三〇、一〇〇
 綿紡換算一鍾當(円)……………三、〇四
 【設備能力】
 綿紡(鍾)……………四、〇三三、〇〇〇
 綿織(臺)……………三、二二 燃糸(鍾)……………三、六〇〇
 【生産高】(十四年上期)
 綿糸(捆)六、六三三 綿布(千碼)……………四、七二
 【投資會社】福島人絹、雙喜紡織、滿洲紡織、福島紡織、住友金屬工業外九社。
 右投資額……………四、〇三三、〇〇〇
 【純財産】總資産……………三、六五九、八〇〇
 内、外部負債……………四、三三三、〇〇〇
 差引、純財産……………三、三二六、八〇〇

德島紡績株式會社

德島市田宮町三四四
 電話德島二二五八番
 【設立】昭和五年四月
 【營業種目】綿紡專門。
 【資本金】拂込……………二、五〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………五〇〇株
 【株主】……………五〇〇株
 【積立及繰越金】……………五、四一〇
 【生産設備費】……………一、〇七、〇〇〇
 綿紡換算一鍾當(円)……………三、二五
 【設備能力】
 綿紡(鍾)……………六、八〇〇
 綿織(臺)……………一、〇〇〇
 【純財産】總資産……………三、三二一、七〇〇

内、外部負債……………一、二八、一〇〇
 差引、純財産……………三、三三三、〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、三三三、〇〇〇
 【近年の成績】九下期以降一割配當繼續、十四年上期利益金二十六萬八千円利益率二割一分四厘。
 【特色】福島紡績の仔會社。綿糸は二十番手が中心。
 【工場】本社工場。
 【重役】(社長)八代祐太郎(取締役)坂本政五郎、長尾好明、彦坂萬次郎、植田寅之助(監査役)加藤秀雄。
 【大株主】福島紡績……………三、〇〇〇
 坂本……………一、五〇〇 彦坂……………一、五〇〇
 長尾好明……………一、〇〇〇 平野吉朗……………一、〇〇〇
 【決算】五、十一月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢

豊田紡織株式會社

名古屋市西區米田町一七一六
 電話西二五〇—一五一番 大阪出張所東區高麗橋三東綿ビル
 【設立】大正七年一月
 【營業種目】綿紡織、人絹。
 【資本金】公稱……………一、五〇〇、〇〇〇
 拂込……………一、三〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇株
 新(三〇〇)……………三〇、〇〇〇
 【株主】……………一〇〇、〇〇〇株
 【積立及繰越金】……………五、六三三、〇〇〇
 【主要負債】支拂手形……………四、〇〇〇、〇〇〇
 【生産設備費】……………五、九八、〇〇〇
 綿紡換算一鍾當(円)……………三、三三
 【設備能力】
 綿紡(鍾)……………一、三三、七六八
 綿織(臺)……………四、五八六
 人絹紡(鍾)……………一〇、〇〇〇
 【生産高】(十三年下期)
 綿糸(捆)……………三、〇七、〇〇〇
 綿布(千碼)……………四、三三三
 人絹糸(千封度)……………一、九〇〇
 【投資會社】豊田自動織機、庄内川レリージョン、豊田紡織廠、庄内川工所、中央紡織、中央毛糸紡績、トヨタ自動車工業。
 右投資額……………一、一〇七、九〇〇
 【純財産】總資産……………三、〇九一、七〇〇
 内、外部負債……………八、〇三九、八〇〇
 差引、純財産……………一、八〇一、九〇〇
 對拂込資本割合……………一、五三

【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 三年三月……………九三 一、〇五 〇
 同 九月……………九〇 一、〇五 〇
 三年三月……………八〇 一、〇七 〇
 同 九月……………八二 一、〇八 〇
 四年三月……………八一 一、〇七 〇
 【特色】豊田一族諸企業の基本會社である。
 【工場】本社、刈谷、南。
 【重役】(社長)豊田利三郎(事務)豊田喜一郎(常務)岡本藤次郎(取締役)植野健三、松岡潤吉、西川秋次、林虎雄、石田退三、吉川十四男、(監査役)豊田平吉、藤野勝太郎、寺田甚吉。
 【大株主】
 豊田……………三、三〇〇
 利三郎……………三、三〇〇
 東洋棉花……………三、三〇〇
 兒玉……………三、三〇〇
 藤野……………三、三〇〇
 平次郎……………三、三〇〇
 【決算】三、九月
 【名義書換料】……………一枚二十錢
 【書換停止】四月、十月一日より其月の二十五日迄。

同興紡織株式會社

上海楊樹浦路第二〇八六號
 大阪出張所 北區堂島町大
 阪ビル 電話 土佐堀四番
 【設立】大正九年五月
 【營業種目】綿紡績及加工。
 【資本金】拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇)……………五〇〇株
 【株主數】……………五〇〇株
 【積立及繰越金】……………一、五三三、〇〇〇
 【主要負債】借入金……………五〇〇、〇〇〇
 【生産設備費】……………一、八三三、〇〇〇
 綿紡換算一鍾當(円)……………三、九八
 【設備能力】
 綿紡(鍾)……………一、三三、七六八
 綿織(臺)……………四、五八六
 加工(日産反)……………五、〇〇〇
 【生産高】(十四年上期)
 綿糸(捆)……………三、八三三、〇〇〇
 綿布(千碼)……………四、三三三、〇〇〇
 【純財産】總資産……………三、三二一、七〇〇
 内、外部負債……………三、三二一、七〇〇
 差引、純財産……………三、三二一、七〇〇
 對拂込資本割合……………一、三三三、〇〇〇
 預金及現金……………五、八〇七、〇〇〇
 【近年の成績】十三年上期は青島工場、の損害に因り利益激減せるも

其の復興立直り好成績に在る。損失金も大半を埋合せたから一割配當繼續の見込み。法幣不安から法幣預金に悪影響が豫想されるが裏面工作も行はれてゐる模様。

決算期 利益金 利益率 配當率

再 割 割

十五年四月……四三・六

同 十月……二二・八

十五年四月……二八・三

同 十月……二八・三

【特色】 経営は自家資本主義濃厚

本社を上海に置いてゐる關係上國

法の適用がなく、又税金を免れて

あるのでこの點だけでも有利。

【工場】 上海戈登路及楊樹浦路、

青島滄口。

【重役】 (社長)飯尾一二(副社長)

立川三三(取締役)秋田久、鳥羽智

加造、平井晴雄(監査役)坂田幹太

竹中源助、谷口豊三郎。

【大株主】 谷口豊三郎……一七、七〇〇

立川三三……一〇、〇〇〇

東洋紡織……四、〇〇〇

竹中源助……三、〇〇〇

飯尾一二……二、〇〇〇

【決算】 四月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】五十銭

【書換停止】 五月、十一月廿六日

より六月、十二月廿三日迄。

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 曹家渡工場に織機千

五百臺を据付け織布に進出下期完

成。

【純財産】 總資産……三、五〇〇

内、外部負債……三、五〇〇

【工場】 浦東、曹家渡、喜和、華豊。

【重役】 (社長)田邊輝雄(常務)友

永藤三郎、森本將虎(取締役)河崎

助太郎、伊藤竹之助、日比谷平左衛

門、赤司初太郎、南郷三郎、長谷川

佳平、林桂二郎(監査役)上野山重

太夫、野口能敬。

【大株主】 倉敷紡績……一、八〇〇

日華紡織株式會社

上海勞勃生路九八 大阪出

張所 東區備後町三ノ八綿

業會館内 電話本町二五番

【設立】 大正七年七月

【營業種目】 綿紡績。

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇

拂込……八、〇〇〇

【株主】 (四〇〇)……三〇、〇〇〇

【積立及繰越金】……一〇、〇〇〇

【主要負債】 支拂手形……九、六〇〇

喜和借款……四、〇〇〇

華豊借款……一、〇〇〇

【生産設備費】……一、八〇〇

綿紡績一鍾當(円)……一、八〇〇

【設備能力】 綿紡(鐘)……二、四〇〇

燃糸(鐘)……一、〇〇〇

【純財産】 總資産……二、五〇〇

内、外部負債……二、五〇〇

【工場】 本社、箕島、紀ノ川。

【重役】 (社長)川口義宏(事務)南

俊一(取締役)竹中榮次郎、榮原虎

太郎、森田茂三郎、高橋彦兵衛、吉

村友之進(監査役)大堀清之丞、土

生信一、帯谷吉次郎、岸本貞次郎。

【大株主】 南 俊一……一、〇〇〇

川口義宏……八、〇〇〇

南幸夫……一、〇〇〇

森久兵衛……七、〇〇〇

市川小吉……六、〇〇〇

民團體。右投資額……一五、〇〇〇

【擴張計畫】 曹家渡工場に織機千

五百臺を据付け織布に進出下期完

成。

【純財産】 總資産……三、五〇〇

内、外部負債……三、五〇〇

【工場】 浦東、曹家渡、喜和、華豊。

【重役】 (社長)田邊輝雄(常務)友

永藤三郎、森本將虎(取締役)河崎

助太郎、伊藤竹之助、日比谷平左衛

門、赤司初太郎、南郷三郎、長谷川

佳平、林桂二郎(監査役)上野山重

太夫、野口能敬。

【大株主】 倉敷紡績……一、八〇〇

【設立】 明治二十年三月

【營業種目】 綿紡績。

【資本金】 拂込……一〇、〇〇〇

【株主】 (五〇〇)……三〇、〇〇〇

【積立及繰越金】……一〇、〇〇〇

【主要負債】 社債……四、六〇〇

支拂手形……四、〇〇〇

【生産設備費】……一、八〇〇

綿紡績一鍾當(円)……一、八〇〇

【設備能力】 綿紡(鐘)……二、四〇〇

燃糸(鐘)……一、〇〇〇

【純財産】 總資産……二、五〇〇

内、外部負債……二、五〇〇

【工場】 本社、佃、三島、川

之江(人編)豊濱。

【重役】 (社長)堀文平(常務)根木

精一(取締役)石川知足、津田勝五

郎、内藤松次(監査役)松井萬壽、高

田邊輝雄……一、〇〇〇

近江岸……七、五〇〇

助太郎……五、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】四十銭

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 固定資産他社に比し不廉

借金過多。商品は太番の賣糸を中

心とする。

【工場】 浦東、曹家渡、喜和、華豊。

【重役】 (社長)田邊輝雄(常務)友

永藤三郎、森本將虎(取締役)河崎

助太郎、伊藤竹之助、日比谷平左衛

門、赤司初太郎、南郷三郎、長谷川

佳平、林桂二郎(監査役)上野山重

太夫、野口能敬。

【大株主】 倉敷紡績……一、八〇〇

【設立】 明治二十年三月

【營業種目】 綿紡績。

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇

拂込……七、五〇〇

【株主】 (五〇〇)……三〇、〇〇〇

【積立及繰越金】……一〇、〇〇〇

【主要負債】 社債……四、六〇〇

支拂手形……四、〇〇〇

【生産設備費】……一、八〇〇

綿紡績一鍾當(円)……一、八〇〇

【設備能力】 綿紡(鐘)……二、四〇〇

燃糸(鐘)……一、〇〇〇

【純財産】 總資産……二、五〇〇

内、外部負債……二、五〇〇

【工場】 本社、佃、三島、川

之江(人編)豊濱。

【重役】 (社長)堀文平(常務)根木

精一(取締役)石川知足、津田勝五

郎、内藤松次(監査役)松井萬壽、高

田邊輝雄……一、〇〇〇

近江岸……七、五〇〇

助太郎……五、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】四十銭

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 投資の形で人編生産、並

に其の紡績を兼營す。近年發展は

勢けれど資産内容は充實して居る

長谷川……三、五〇〇

近江岸……七、五〇〇

助太郎……五、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】四十銭

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 軍需用品生産に

利益を確保する。自家製織なし。

【工場】 城北、三國、笹津、高知。

【重役】 (社長)野田吉兵衛(常務)

中出安治郎、江南要治郎、淺田誠藏

(取締役)竹村清次郎、松原三郎、

(常任監査役)竹内利治(監査役)田

附政治郎。

【大株主】 大同生命……三、〇〇〇

共榮土地……一、〇〇〇

小泉慎逸……一、〇〇〇

堀文平……一、〇〇〇

勝五郎……一、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】五十銭

【書換停止】 六月一日より同廿四

日、十二月一日より同廿四日迄。

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 投資の形で人編生産、並

に其の紡績を兼營す。近年發展は

勢けれど資産内容は充實して居る

之江(人編)豊濱。

【重役】 (社長)堀文平(常務)根木

精一(取締役)石川知足、津田勝五

郎、内藤松次(監査役)松井萬壽、高

田邊輝雄……一、〇〇〇

近江岸……七、五〇〇

助太郎……五、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】四十銭

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 投資の形で人編生産、並

に其の紡績を兼營す。近年發展は

勢けれど資産内容は充實して居る

之江(人編)豊濱。

【重役】 (社長)堀文平(常務)根木

精一(取締役)石川知足、津田勝五

郎、内藤松次(監査役)松井萬壽、高

田邊輝雄……一、〇〇〇

近江岸……七、五〇〇

助太郎……五、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】四十銭

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 投資の形で人編生産、並

に其の紡績を兼營す。近年發展は

勢けれど資産内容は充實して居る

之江(人編)豊濱。

【重役】 (社長)堀文平(常務)根木

精一(取締役)石川知足、津田勝五

郎、内藤松次(監査役)松井萬壽、高

田邊輝雄……一、〇〇〇

近江岸……七、五〇〇

助太郎……五、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】四十銭

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 投資の形で人編生産、並

に其の紡績を兼營す。近年發展は

長谷川……三、五〇〇

近江岸……七、五〇〇

助太郎……五、〇〇〇

【決算】 五月……總額六、一〇〇

【名義書換】 一枚十銭【新券】四十銭

【株主】 十四年は九月まで

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

十五年六月……一五、〇〇〇

【特色】 軍需用品生産に

利益を確保する。自家製織なし。

【工場】 城北、三國、笹津、高知。

【重役】 (社長)野田吉兵衛(常務)

中出安治郎、江南要治郎、淺田誠藏

(取締役)竹村清次郎、松原三郎、

(常任監査役)竹内利治(監査役)田

附政治郎。

【大株主】 大同生命……三、〇〇〇

共榮土地……一、〇

株數 舊(五〇〇)……一〇〇,〇〇〇
 新(一五〇)……一〇〇,〇〇〇
【株主】 一、三三 異動……一〇〇株
【積立及繰越金】……六、四四、三〇〇
【主要負債】 借入金……一、一〇〇,〇〇〇
支拂手形……一、三三、三〇〇
【生産設備費】……四、〇五、一〇〇
綿紡換算一鍾當(円)……六、三、九
【設備能力】 綿紡(鍾)……四〇,〇〇〇
総糸(鍾)……三、五、八
人絹織(臺)……一、三、三
人絹織(臺)……三、九
【生産高】 十四年上期(單位欄)
 綿糸……一、〇六 混紡糸……五、三三
 綿布……一、〇六 混紡布……七、六〇
 人絹布……一、〇六 混紡布……二、三〇
【投資會社】 營口紡織、朝紡商事、朝鮮不動産其他。
右投資額……六、九四、三〇〇
【純財産】 總資産……一、八、二五、九〇〇
 内、外部負債……三、七三、三〇〇
【差引、純財産】……一、四、五二、六〇〇
【對拂込資本割合】……一、九四
【近年の成績】 朝鮮綿業界の綿製品不足で市價の暴騰、更に高度公定値段の持續に投資成績よく五割

に達する好成绩を収めてゐる。一割二分配當は餘裕タップリ。十三年度下期は特配五分を配當す。
決算期 利益金利益率配當率
 再 割 割
 十三年七月……七、五 二、六
 十三年五月……一、四四 四、六
 同 七月……一、七〇 四、七
 十四年五月……一、八七 四、九
【特色】 操短率低くスフ混紡割合は内地の五割に比し三割。朝鮮棉花の使用自由と投資會社營口紡が滿洲國の保護を受けるのが強味である。
【重役】 (社長) 原安三郎(常務) 時岡昇平、佐藤謙吉(取締役) 齋藤吉十郎、松野鶴平(常任監査役) 中村彦(監査役) 松方正徳、野口三郎。
【大株主】 中外産業……二、二〇〇
 再製糖廠二、五〇〇 三菱信託一〇,〇〇〇
 昌榮合資七、〇〇〇 山本太郎七、二〇〇
【決算】 五、十一月 總會六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
【株價】 十四年九月まで
 十一年八、三三、一〇 十三年一〇、〇〇〇—一五、〇〇〇
 十三年七、五、一六〇 十四年一〇、七、五、一六〇
【設立】 大正二年九月
【營業種目】 綿紡織、人絹紡織。
【資本金】 公稱……一〇,〇〇〇,〇〇〇
 拂込……七、五〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……一〇〇,〇〇〇
 新(一五〇)……一〇〇,〇〇〇
【特色】 東洋棉花がパツク。人絹紡織に一頭地を抜き、モス、サージで有名。殊にラミー、人絹混紡織物は廻轉場である。
【工場】 内海、廣尾崎、岐阜、海南
【重役】 (社長) 前田辰之助(常務) 仲谷芳雄、玉置吉之助、伊藤甲子之助(取締役) 藤原林平、上山市郎兵衛、大谷恭助、權野健三(監査役) 清水與兵衛、池松時和、塚田公太、上野山楠藏。
【大株主】 東洋棉花……一、七、〇〇〇
 玉置……四、四〇〇 前田……四、二五〇
 吉之助……三、七〇〇 上山殖産……三、〇〇〇
【決算】 五、十一月 總會六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢

内海紡織株式會社

株式 豊田紡織廠

和歌山縣海南市名高八番地
 營業所 大阪市東區高麗橋
 二ノ一 電話 北濱四二六一九
【設立】 大正二年九月
【營業種目】 綿紡織、人絹紡織。
【資本金】 公稱……一〇,〇〇〇,〇〇〇
 拂込……七、五〇〇,〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……一〇〇,〇〇〇
 新(一五〇)……一〇〇,〇〇〇
【特色】 東洋棉花がパツク。人絹紡織に一頭地を抜き、モス、サージで有名。殊にラミー、人絹混紡織物は廻轉場である。
【工場】 内海、廣尾崎、岐阜、海南
【重役】 (社長) 前田辰之助(常務) 仲谷芳雄、玉置吉之助、伊藤甲子之助(取締役) 藤原林平、上山市郎兵衛、大谷恭助、權野健三(監査役) 清水與兵衛、池松時和、塚田公太、上野山楠藏。
【大株主】 東洋棉花……一、七、〇〇〇
 玉置……四、四〇〇 前田……四、二五〇
 吉之助……三、七〇〇 上山殖産……三、〇〇〇
【決算】 五、十一月 總會六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢

【純財産】 (兩) 總資産……三、六〇、二〇〇
 内、外部負債……一、七、八元、二〇〇
【差引、純財産】……一、四、七元、〇〇〇
【對拂込資本割合】……二、三三
【近年の成績】 上海工場復興全操業、青島工場一部運轉を開始し利益を擧ぐるも無配當を續け、復舊に努めつゝあり。十四年上期利益金八十五萬七千兩、利益率三割四分二厘。
【特色】 豊田紡織の在支工場。
【工場】 上海、青島。
【重役】 (社長) 豊田利三郎(事務) 西川秋次(取締役) 豊田喜一郎、三田省三(監査役) 藤野勝太郎、吉川十四男。
【決算】 四、十月 總會五、十一月
【名義書換】 一枚廿錢【新券】五十錢

【資本金】 拂込済……七、一〇〇,〇〇〇
【株數】 (五〇〇)……一四三,〇〇〇
【株主】 一、八四九 異動……一、七、二七株
【積立及繰越金】……三、五、四、四〇〇
【主要負債】 借入金……二、七〇〇,〇〇〇
【生産設備費】……八、三、七、五〇〇
綿紡換算一鍾當(円)……四、五、七
【設備能力】 綿紡(鍾)……一、四、九、四八
総糸(鍾)……八、九、九
【純財産】 總資産……一、六、五、六、三〇〇
 内、外部負債……五、五、七、八〇〇
【差引、純財産】……一〇、九、八、五〇〇
【對拂込資本割合】……一、五、四
【近年の成績】 決算期 利益金利益率配當率
 再 割 割
 十三年七月……七、〇 二、六
 十三年五月……一、四四 四、六
 同 七月……一、七〇 四、七
 十四年五月……一、八七 四、九
【特色】 原糸自給の帆布會社として本邦唯一。歴史が古く技術優秀。
【工場】 三瓶、宇和島、彦根、草津、味野、八幡。
【重役】 (社長) 森五郎兵衛(事務) 森謙治(常務) 戸川四郎(取締役) 西

川嘉重、阿部市太郎、西川仁右衛門、小澤七兵衛(監査役) 小西梅三、中西五郎兵衛。
【大株主】 小澤七兵衛……七、六三〇
 森五郎兵衛……六、三〇〇 辻井亮太郎……四、八八〇
 森謙治……三、六九〇 中西五郎兵衛……三、〇五〇
 酒井鎮一……三、八四七 西川嘉重……二、八八〇
【決算】 五、十一月 總會六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
【株價】 十四年十月……七、七、七見當

近江帆布株式會社

滋賀縣蒲生郡八幡町大字宮内
 本社事務所 大阪市東區波路
 町三ノ三 電話北濱四〇四一 登番
【設立】 明治三十年四月
【營業種目】 綿紡及帆布。

名古屋市東區宮町一ノ二
【設立】 大正元年十月
【營業種目】 綿紡織。
【資本金】 拂込済……六、四〇〇,〇〇〇
【株數】 (五〇〇)……一、六、〇〇〇
【株主】……四、五 異動……二、六六株
【積立及繰越金】……四、八、四、六〇〇
【生産設備費】……六、〇、五、〇〇〇
【純財産】 總資産……一、八、六、三、〇〇〇
 内、外部負債……一、八、六、三、〇〇〇
【差引、純財産】……一、三、三、四、〇〇〇
【對拂込資本割合】……一、〇、五

佐野紡績株式會社

大阪府泉南郡佐野町四七三三
 營業所 岸和田市北町八八
 電話二〇〇五・二一〇五番
【設立】 大正九年一月
【營業種目】 綿紡織。
【資本金】 公稱……五、〇〇〇,〇〇〇
 拂込……四、五〇〇,〇〇〇
【株數】 (八五〇)……五〇,〇〇〇

足利紡績株式會社

栃木縣足利郡山邊町八幡六〇
 電話足利八三八・八九八番
【設立】 大正八年十二月
【營業種目】 綿紡及綿織。
【資本金】 公稱……五、〇〇〇,〇〇〇
 拂込……二、七五〇,〇〇〇

【綿絲紡績】吉見紡績・大阪織物・辻紡績

【株數】(三七五).....100,000株
【株主】一、豐丸 異動.....一、三六株
【積立及繰越金】.....一七、四〇〇
【主要負債】
支拂手形.....一、六六、〇〇〇
生産設備費.....三、七、八〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....六、七、四
【設備能力】
綿紡(鍾).....四、八八五
燃糸(鍾).....六、四〇〇
綿糸(臺).....三、〇〇〇
【純財産】
總資産.....五、〇、五〇〇
内、外部負債.....一、九四、五〇〇
差引、純財産.....三、〇六〇、〇〇〇
對拂込資本割合.....一一、二
【近年の成績】 吳羽紡績の經營参加と伊藤忠商事を通じて行ふ販賣上の便宜により成績改善の途に付く
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月.....六、六、〇〇
同 十 月.....六、〇、〇〇
六年五月.....一、〇、〇、〇〇
【重役】(社長)荻野萬太郎(取締役)大瀧新太郎、根津嘉一郎、荒川

【設備能力】
綿紡(鍾).....三、四三三
綿糸(臺).....四、〇〇〇
綿布加工(月産).....三、〇〇〇
【生産高】(十四年上期)
晒加工(千反)空綿布(千碼)三、六六
綿糸(捆九、二)人絹糸(捆二、六)
【純財産】 總資産.....四、八、〇〇〇
内、外部負債.....三、九、五〇〇
差引、純財産.....八、五〇〇
對拂込資本割合.....一一、三
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月.....六、〇、〇〇
同 十 月.....一、〇、〇〇
六年五月.....一、〇、〇〇
【設立】 大正二年十二月
大阪府泉南郡田尻村吉見二三
電話 田尻一四・信達 四〇
大阪營業所 東區北久太郎町
二黒川ビル 電話船場三二〇番
【營業種目】 綿紡績、人絹紡。
【資本金】 公稱.....四、〇〇〇、〇〇〇
拂込.....三、五〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇).....四、〇〇〇
新(三七五).....三、七五〇
【株主】.....約一、〇〇〇株
【積立及繰越金】.....六、七、八〇〇
【主要負債】
支拂手形.....六、五〇〇
生産設備費.....一、三、三、〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....六、七、四

【設備能力】
綿紡(鍾).....三、四三三
綿糸(臺).....四、〇〇〇
綿布加工(月産).....三、〇〇〇
【生産高】(十四年上期)
晒加工(千反)空綿布(千碼)三、六六
綿糸(捆九、二)人絹糸(捆二、六)
【純財産】 總資産.....四、八、〇〇〇
内、外部負債.....三、九、五〇〇
差引、純財産.....八、五〇〇
對拂込資本割合.....一一、三
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月.....六、〇、〇〇
同 十 月.....一、〇、〇〇
六年五月.....一、〇、〇〇
【設立】 明治三十九年九月
堺市七道西町四五
電話 堺六四番
【營業種目】 綿紡績、加工及晒、ス
テールヤーン。
【資本金】 拂込済.....三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】(五〇〇).....六、〇〇〇
【株主】.....八、八八株
【積立及繰越金】.....六、四、一〇〇
【主要負債】 借入金.....一、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形.....一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】.....三、三、〇〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....四、六、六
【設備能力】 綿紡(鍾).....三、九、九
燃糸(鍾)三、八〇 綿糸(臺).....九、七
【生産高】(十四年上期)
綿糸(捆五、五)綿布(千碼)一、六、九
【純財産】 總資産.....五、四、八、三〇〇
内、外部負債.....一、五、四、一〇〇
差引、純財産.....三、九、四、二〇〇
對拂込資本割合.....一一、三
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月.....六、六、〇〇
同 十 月.....二、四、〇〇

【株數】(三七五).....100,000株
【株主】一、豐丸 異動.....一、三六株
【積立及繰越金】.....一七、四〇〇
【主要負債】
支拂手形.....一、六六、〇〇〇
生産設備費.....三、七、八〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....六、七、四
【設備能力】
綿紡(鍾).....四、八八五
燃糸(鍾).....六、四〇〇
綿糸(臺).....三、〇〇〇
【純財産】
總資産.....五、〇、五〇〇
内、外部負債.....一、九四、五〇〇
差引、純財産.....三、〇六〇、〇〇〇
對拂込資本割合.....一一、二
【近年の成績】 吳羽紡績の經營参加と伊藤忠商事を通じて行ふ販賣上の便宜により成績改善の途に付く
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月.....六、六、〇〇
同 十 月.....六、〇、〇〇
六年五月.....一、〇、〇、〇〇
【重役】(社長)荻野萬太郎(取締役)大瀧新太郎、根津嘉一郎、荒川

中央紡績株式會社

【主要負債】 支拂手形.....四、〇、五〇〇
【生産設備費】.....六、四、〇〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....三、三、六
【設備能力】
綿紡(鍾)二五、三六 綿糸(臺).....五、五
【生産高】(十四年上期)
綿糸(捆)五、〇〇〇 綿布(千碼)四、五〇〇
【純財産】 總資産.....八、八、五〇〇
内、外部負債.....四、八、二〇〇
差引、純財産.....四、〇、三〇〇
對拂込資本割合.....一一、五
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月.....七、五、〇〇
同 十 月.....二、五、〇〇
六年五月.....一、九、七、〇〇
【特色】 日本棉花の仔會社、同社で殆ど全株所有。
【工場】 京都(二)、愛知縣今村。
【重役】(社長)南郷三郎(専務)近藤宗治(取締役)中村利三郎、河村英照、友野義夫(監査役)坂上元之助。
【決算】五、十一月總會【六、十二月名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
十三年三月.....二、九、一、〇、〇

三光紡績株式會社

【株主】.....三三三
【積立及繰越金】.....四、五、〇〇〇
【主要負債】 社債.....五、五、〇〇〇
支拂手形.....八、〇、〇〇〇
【生産設備費】.....三、四、三、〇〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....七、七、七
【設備能力】
綿紡(鍾)二八、四六 綿糸(臺).....四、〇
【生産高】(十四年上期)單位捆
綿糸.....三、〇〇〇
混紡糸.....四、〇〇〇
ス、フ糸.....落綿混紡糸.....四、〇〇〇
【純財産】 總資産.....五、三、五、〇〇〇
内、外部負債.....二、〇〇、七、〇〇〇
差引、純財産.....三、三、四、三〇〇
對拂込資本割合.....一一、六
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年十月.....四、〇、〇〇
十三年四月.....七、七、三、〇〇
同 十 月.....三、九、一、〇〇
十四年四月.....四、〇、一、〇〇
【特色】 固定資産極めて低廉、吳羽より財的及技術的援助を受く。
【重役】(社長)近藤滋彌(取締役)西脇健治、榊山愛輔、中村円一郎。

東海紡績株式會社

【株主】.....三三三
【積立及繰越金】.....四、五、〇〇〇
【主要負債】 社債.....五、五、〇〇〇
支拂手形.....八、〇、〇〇〇
【生産設備費】.....三、四、三、〇〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....七、七、七
【設備能力】
綿紡(鍾)二八、四六 綿糸(臺).....四、〇
【生産高】(十四年上期)單位捆
綿糸.....三、〇〇〇
混紡糸.....四、〇〇〇
ス、フ糸.....落綿混紡糸.....四、〇〇〇
【純財産】 總資産.....五、三、五、〇〇〇
内、外部負債.....二、〇〇、七、〇〇〇
差引、純財産.....三、三、四、三〇〇
對拂込資本割合.....一一、六
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年十月.....四、〇、〇〇
十三年四月.....七、七、三、〇〇
同 十 月.....三、九、一、〇〇
十四年四月.....四、〇、一、〇〇
【特色】 固定資産極めて低廉、吳羽より財的及技術的援助を受く。
【重役】(社長)近藤滋彌(取締役)西脇健治、榊山愛輔、中村円一郎。

辻紡績株式會社

【株數】(五〇〇).....五、〇〇〇
【株主】.....九
【積立及繰越金】.....四、九、九〇〇
【生産設備費】.....一、九、九、九〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....三、七、五
【設立】 昭和五年二月
岐阜縣安八郡神戸町大字木守
營業所 名古屋市中區下長者町四ノ九 電話本局三六二〇
【營業種目】 綿紡專門。
【資本金】 公稱.....三、〇〇〇、〇〇〇
拂込.....二、一〇〇、〇〇〇
【株數】(五〇〇).....五、〇〇〇
【株主】.....九
【積立及繰越金】.....四、九、九〇〇
【生産設備費】.....一、九、九、九〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....三、七、五

【綿絲紡績】中央紡績・三光紡績・東海紡績

【設備能力】
 綿紡(鍾)六、五三 擦糸(鍾)一、三〇〇
 【生産高】(十四年上期)
 綿糸(噸)六、三五 混紡(噸)八、四〇
 ス・フ(千封度).....六、五
 【投資會社】 日本纖維工業、北支那開發、中支那振興、北支棉花。
 右投資額.....六〇、六〇〇
 【純財産】 總資産.....二八、七、〇〇〇
 内、外部負債.....三九、三、〇〇〇
 差引、純財産.....二、八、四〇〇
 對拂込資本割合.....二、三
 【近年の成績】 十三年上期特配六分、同下期同二分を含む。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年十月.....五七、五、〇〇
 十三年五月.....五七、五、〇〇
 同 十月.....一七、一、六〇〇
 十三年五月.....一八、一、〇〇〇

協和紡績株式會社
 大阪府 泉北郡 大津町下條
 大阪營業所東區伏見町四ノ四
 電話 北濱 五三八一三九番
 【設立】 昭和十年十月
 【營業種目】 綿紡績。
 【資本金】 拂込済.....二、六五〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇).....五、〇〇〇株
 【株主】 二六 【異動】 一、七三株
 【積立及繰越金】.....九、八〇〇
 【主要負債】 支拂手形.....一、三二、六〇〇
 【生産設備費】.....三、四九、六〇〇
 綿紡換算一鍾當(円).....四、一、〇〇〇
 【設備能力】
 綿紡(鍾)七、七四 綿線(噸).....六、二五
 【純財産】 總資産.....四、九、一〇〇
 内、外部負債.....一、七三、〇〇〇
 差引、純財産.....三、一六、一〇〇
 對拂込資本割合.....一、〇二

内外紡績株式會社
 名古屋西區下長者町九六
 電話 本局 七二・九六四番
 【設立】 大正八年十二月
 【營業種目】 綿紡專門。
 【資本金】 公稱.....二、五〇〇、〇〇〇
 拂込.....一、九八〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇).....五、〇〇〇株
 【株主】 四〇 【異動】 一、七七株
 【積立及繰越金】.....一、九八、一〇〇
 【主要負債】
 支拂手形.....九三、九〇〇
 【生産設備費】.....二、一〇、〇〇〇

東華紡績株式會社
 上海 華德路二六六號 電話 五〇九
 大阪出張所 北區堂島北町三 電話北二四一〇
 【設立】 大正九年四月
 【營業種目】 綿紡績及糸紡績。
 【資本金】 拂込済.....二、五〇〇、〇〇〇
 【株數】 (五〇〇).....五、〇〇〇株
 【株主】 一〇二 【異動】 三、五三株

【積立及繰越金】.....三、九〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金.....七、〇〇〇
支拂手形.....三、三〇〇
【生産設備費】.....三、六五、九〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....六、五、七
【設備能力】
 綿紡(鍾).....四、二〇〇
 糸紡(鍾).....二、〇〇〇
 内、今津工場は貸貸中。
【純財産】
 總資産.....四、九六、九〇〇
 内、外部負債.....二、一〇八、〇〇〇
 差引、純財産.....二、八六〇、九〇〇
 對拂込資本割合.....一、一、六
【近年の成績】 十四年上期利益金三十五萬六千三百円を擧げ、支那事變に因る前期繰越損失金二十一萬六千三百円を償ひ赤字となる。下期八分乃至一割復配の見込み。
【工場】 上海、今津。
【重役】 (社長)石田秀二(取締役)河崎助太郎、小谷一郎、榎宗三郎、(監査役)永橋友定、横尾孝、近江岸之助。
【株主】 倉敷紡績.....八、〇〇〇株
 横尾孝、長〇 近江岸之助.....四、〇〇〇株

石田秀二、三、五〇 河崎助太郎、一、〇〇〇
 【決算】三、九月 【總會】五、十一月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【株價】 十四年十月見當
 十三年三、三、八三 十三年五、五、一九三
 十三年五、三、一七六 十四年.....八、五、五

差引、純財産.....二、三、四、七〇〇
 對拂込資本割合.....一、〇七
【近年の成績】 十二年上期より十三年下期迄八分配當、十四年上期九分。利益金三十二萬六百元、利益率三割二分。
【重役】 (社長)寺田利吉(取締役)帶谷吉次郎、寺田慶太郎、寺田耕三、小澤大之助(監査役)玉田勇、松田義雄。
【株主】 寺田利吉.....七、〇〇〇
 寺田利一.....一、〇〇〇 寺田耕三.....三、五〇〇
 帶谷.....三、三三六 慶太郎.....三、〇〇〇
 【決算】六、十一月 【總會】七、一月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【書換停止】六月、十二月廿一日より株主總會終了日まで。

縮編類、綿納瓦斯毛綿糸。
【資本金】 公稱.....一、七五〇、〇〇〇
 拂込.....一、五五〇、〇〇〇
【株數】 舊五〇〇.....五、〇〇〇株
 新四〇〇.....四、〇〇〇株
【株主】 八七九 【異動】 三、九五株
【積立及繰越金】.....六、五、九〇〇
【主要負債】 社債.....五〇〇、〇〇〇
 借入金.....一〇〇、〇〇〇
【生産設備費】.....一、五八、〇〇〇
 綿紡換算一鍾當(円).....七、六、八
【設備能力】 綿紡(鍾).....二、一〇〇
 擦糸(噸).....三、三三〇
【純財産】 總資産.....三、四七、七〇〇
 内、外部負債.....一、三三、一〇〇
 差引、純財産.....二、一四、六〇〇
 對拂込資本割合.....一、一四

【工場】 名古屋、福井。
【重役】 (專務)加藤康吉(取締役)龍定助、春日井丈右衛門、森木善七、上松勇吉、高取才助(監査役)加藤泰次郎、波藤雅良、備井安次郎。
【株主】 滝兵右衛門.....三、五〇〇
 龍定合名.....三、三三六 木村.....一、四三三
 春日井.....一、三三三 又三郎.....一、〇三三
 丈右衛門.....一、七二五 又二郎.....一、〇三三
【決算】五、十一月【總會】六、十二月
【名義書換】一枚五錢【新券】二十錢
【書換停止】五月、十一月廿八日から定時株主總會終了日迄。

【主要負債】 借入金.....一八〇、〇〇〇
【生産設備費】.....六、七、〇〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....五、七、三
【設備能力】
 綿紡(鍾).....一、六、一三六
 擦糸(噸).....三、二〇〇
【生産高】 (十四年上期)
 綿糸(噸).....三、五〇〇
【純財産】 總資産.....一、五九、四〇〇
 内、外部負債.....三、四、一〇〇
 差引、純財産.....一、二五、三〇〇
 對拂込資本割合.....一、一、三
【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年五月.....四四、三、〇〇
 同 十月.....一、九〇、〇〇
 十四年五月.....一〇、七、〇〇

大阪紡績株式會社
 大阪府泉南郡西信連村岡田
 一六八九 電話田尻二八番
 【設立】 大正八年九月
【營業種目】 綿紡專門。
【資本金】 拂込済.....二、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇〇).....五、〇〇〇株
【株主】 六四 【異動】 一、八六株
【積立及繰越金】.....二、四、七〇〇
【主要負債】 借入金.....五、五〇〇、〇〇〇
【生産設備費】.....二、〇〇、五〇〇
 綿紡換算一鍾當(円).....五、三、三
【設備能力】
 綿紡(鍾).....七、七六
 擦糸(噸).....七、六
【純財産】
 總資産.....三、〇四、一〇〇
 内、外部負債.....六、七、五〇〇

帝國擦糸織物株式會社
 名古屋西區上名古屋町二二番地 電話 西局 九一〇番
 東京出張所日本橋區室町二
 【設立】 明治四十年二月
【營業種目】 綿紡績、絹紡績、織物、精練、染色、整理加工(絹綿縞子類、

【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 再 割 割
 十三年五月.....一〇、〇〇
 同 十月.....一、八、〇〇
 十四年五月.....一、八、〇〇
 同 十月.....一、八、〇〇
 十四年五月.....一、八、〇〇

日高紡績株式會社
 和歌山縣日高郡御坊町大字島五八四 電話御坊一二番 大、一
 營業所東區南久太郎町三、二
 【設立】 大正九年二月
【營業種目】 綿紡專門。
【資本金】 公稱.....一、〇〇〇、〇〇〇
 拂込.....九〇〇、〇〇〇
【株數】 (四〇〇).....四、〇〇〇株
【株主】 三三 【異動】 一、四六株
【積立及繰越金】.....三、一、三〇〇

【積立及繰越金】.....三、一、三〇〇
【主要負債】 借入金.....七、〇〇〇
支拂手形.....三、三〇〇
【生産設備費】.....三、六五、九〇〇
綿紡換算一鍾當(円).....六、五、七
【設備能力】
 綿紡(鍾).....四、二〇〇
 糸紡(鍾).....二、〇〇〇
 内、今津工場は貸貸中。
【純財産】
 總資産.....四、九六、九〇〇
 内、外部負債.....二、一〇八、〇〇〇
 差引、純財産.....二、八六〇、九〇〇
 對拂込資本割合.....一、一、六
【近年の成績】 十四年上期利益金三十五萬六千三百円を擧げ、支那事變に因る前期繰越損失金二十一萬六千三百円を償ひ赤字となる。下期八分乃至一割復配の見込み。
【工場】 上海、今津。
【重役】 (社長)石田秀二(取締役)河崎助太郎、小谷一郎、榎宗三郎、(監査役)永橋友定、横尾孝、近江岸之助。
【株主】 倉敷紡績.....八、〇〇〇株
 横尾孝、長〇 近江岸之助.....四、〇〇〇株

貝塚紡績株式會社

大阪府東部貝塚町北二二九
電話 貝塚二一・一二三番
【設立】 明治四十三年二月
【營業種目】 綿紡績
【資本金】 拂込済…………… 六五〇,〇〇〇
【株主】 (五〇〇)…………… 一三,〇〇〇
【積立及繰越金】…………… 五五九,〇〇〇
【生産設備費】…………… 八五,〇〇〇
【設備能力】…………… 一九七六
【純財産】…………… 一,五九〇,〇〇〇
【純財産】 總資産…………… 一,五九〇,〇〇〇
内、外部負債…………… 一三,〇〇〇
【主要負債】 借入金…………… 一,五七七,〇〇〇
【對拂込資本割合】…………… 一・五
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 制
五年五月…………… 四・六三 一・五〇
同 七月…………… 三・八四 一・五〇
五年五月…………… 四・九三 一・五〇
同 七月…………… 三・〇三 一・五〇

上海紡績株式會社

上海四川路第一八五號
【設立】 大正九年七月
【營業種目】 綿紡、綿織及毛紡。
【資本金】 拂込済(銀円)…………… 三,〇〇〇,〇〇〇
【株主】 (五〇〇銀円)…………… 三,〇〇〇,〇〇〇
【積立及繰越金】…………… 一,〇〇〇,〇〇〇
【主要負債】 支拂手形…………… 六九七,〇〇〇
【生産設備費】(銀円)…………… 一,五〇〇,〇〇〇
外に増設期定(銀円)…………… 一,〇〇〇,〇〇〇
【設備能力】 綿紡(錠)…………… 三,〇〇〇,〇〇〇
毛紡(錠)…………… 三,〇〇〇,〇〇〇
綿織(臺)…………… 三,〇〇〇,〇〇〇

濱名紡績株式會社

静岡県濱名郡新居町新居三三〇
【設立】 昭和九年十月
【營業種目】 綿紡績。
【資本金】 公稱…………… 五,〇〇〇,〇〇〇
拂込…………… 三,〇〇〇,〇〇〇
【株主】 (三〇〇)…………… 一〇,〇〇〇
【積立及繰越金】…………… 四,九〇〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金…………… 二,五〇〇,〇〇〇
支拂手形…………… 二九七,〇〇〇
【生産設備費】…………… 五,二二〇,〇〇〇
【設備能力】 綿紡(錠)…………… 一五,〇〇〇
綿織(臺)…………… 一四,〇〇〇
人絹織機(臺)…………… 一三〇
【生産高】 (十四年上期)
綿糸(捆)…………… 三,五〇〇 綿布(反)…………… 三〇,〇〇〇
人絹布(反)…………… 一〇,〇〇〇

片倉製絲紡績株式會社

三、戸川濱男、前田良夫、円城寺規、藤山寅一、納富恒三郎(監査役)エドワード・シエルドシ・ウキルキンソン、芳賀金六、塚田公太。
【決算】 四月、十月 【總會】 五月、十一月
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 制
三年五月…………… 三・三三 一・〇〇
同 七月…………… 三・三三 一・〇〇
三年五月…………… 三・三三 一・〇〇
同 七月…………… 三・三三 一・〇〇
四年五月…………… 三・三三 一・〇〇
同 七月…………… 三・三三 一・〇〇

泉州織物株式會社

岸和田市南町一六〇
電話二〇六六・二二二二番
【設立】 明治四十一年一月
【營業種目】 綿紡績。
【資本金】 公稱…………… 二,五〇〇,〇〇〇
拂込…………… 二,〇〇〇,〇〇〇
【株主】 (五〇〇)…………… 一〇,〇〇〇
【積立及繰越金】…………… 一,五〇〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金…………… 一,〇〇〇,〇〇〇
【生産設備費】…………… 二,九七〇,〇〇〇
綿紡換算一錠當(円)…………… 一・九
【設備能力】 綿紡(錠)…………… 一〇,〇〇〇
綿織(臺)…………… 一〇,〇〇〇
【純財産】 總資産…………… 四,五七〇,〇〇〇
内、外部負債…………… 二,九七〇,〇〇〇
【對拂込資本割合】…………… 一・七
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 制
五年五月…………… 三・七 一・〇〇
同 七月…………… 三・六 一・〇〇
五年六月…………… 三・七 一・〇〇

日本絹糸紡績株式會社

同 七月…………… 一・二五 一・〇〇
同 八月…………… 一・二五 一・〇〇
同 九月…………… 一・二五 一・〇〇
同 十月…………… 一・二五 一・〇〇
同 十一月…………… 一・二五 一・〇〇
同 十二月…………… 一・二五 一・〇〇
【工場】 本社、高石、長瀧。
【重役】 (社長) 寺田元之助(常務) 中田九一、寺田兵藏(取締役) 義本一、木村駒吉、實吉雅郎(監査役) 片木政治郎、中谷喜右衛門、加島安治郎。
【大株主】 日本信託銀行…………… 七、六〇〇
佐野紡績…………… 五、五〇〇 宮内良一…………… 一、八〇〇
木村駒吉…………… 一、五〇〇 義本一…………… 一、五〇〇
【決算】 六月、十二月 【總會】 七月、一月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢
【設立】 大正七年七月
【營業種目】 絹糸紡績専門。
【資本金】 拂込済…………… 一,五〇〇,〇〇〇
普通…………… 一〇,〇〇〇
優先…………… 一〇,〇〇〇
【株主】 (六六)…………… 一〇,〇〇〇
【積立及繰越金】…………… 一〇,〇〇〇
【主要負債】 借入金…………… 五〇〇,〇〇〇

片倉製絲紡績株式會社

同 七月…………… 一・二五 一・〇〇
同 八月…………… 一・二五 一・〇〇
同 九月…………… 一・二五 一・〇〇
同 十月…………… 一・二五 一・〇〇
同 十一月…………… 一・二五 一・〇〇
同 十二月…………… 一・二五 一・〇〇
【工場】 上海六工場(綿紡績、毛紡、毛紡績)、青島綿紡績一工場。
【重役】 (會長) 黒田隆太郎(代表取締役) 野田洋一(取締役) 權野健
支拂手形…………… 三、五〇〇,〇〇〇
【生産設備費】…………… 一、五七〇,〇〇〇
【設備能力】 リング精紡機(錠)…………… 一、四〇〇,〇〇〇
ミニール精紡機(錠)…………… 一、〇〇〇,〇〇〇
【生産高】 十四年上期(單位捆) 紡績綿糸…………… 一、七〇九 混紡糸…………… 三、三三三
紡績綿糸…………… 一、五八
【純財産】 總資産…………… 二、五九〇,〇〇〇
内、外部負債…………… 七、一〇〇
【主要負債】 借入金…………… 一、〇七、九〇〇
【對拂込資本割合】…………… 一・〇七
【近年の成績】 十三年下期優先株四分復配。十四年上期優先株六分普通株一分二厘配當。利益金七萬二千元、利益率九分三厘。
【工場】 靜岡縣大宮町。
【重役】 (專務) 齋藤幸太郎(取締役) 足立莊、長野剛(監査役) 前山銅太郎、田野井多吉。
【大株主】 日本徴兵保險…………… 八、〇〇〇
不動產…………… 五、五五〇 濱松銀行…………… 四、〇〇〇
共同保金…………… 二、〇〇〇 峯岸智恵…………… 一、五七四
十四年九月の臨時株主總會で日本徴兵關係保持株二萬二千株を近江絹糸へ肩替り決定、當社近江絹糸への合併第一段階。
【決算】 五月、十一月 【總會】 六月、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 二十錢
【設立】 大正九年三月
【營業種目】 蠶種、製糸、生糸輸出、蠶油醸造、蠶業及栽培試驗場、有機及無機化學工業品。
【資本金】 公稱…………… 五、〇〇〇,〇〇〇
拂込…………… 三、九七五,〇〇〇
【株主】 (三五〇)…………… 一、一八九,〇〇〇
【積立及繰越金】…………… 一、九五九,〇〇〇
【主要負債】 支拂手形…………… 五、八〇〇,〇〇〇
【生産設備費】…………… 一、八二六,八〇〇
一、益當(円)…………… 一、一八
【設備能力】 (蓋)…………… 一、六、〇〇〇餘
【生糸生産高】 十三年度(千貫)…………… 一、八〇

價却率の高いのも織維工業會社中の出色。

【製絲所】 川岸、平野、尾澤、下諏訪、松本、田中、武井、八王子、湖南、大宮、石原、熊谷、東武、岩代、兩羽、愛知、岐阜、瑞浪、紀南、上井、姫路、三原、宇佐、大分、鳥栖、小城市、熊本、高知、鴨島、大邱、京城、全州、成興。

【工場】 伊達、安積、美濃、和田山、江見、愛媛、都城、越後第一、第二、岡山、作州、甲府燃系、岡谷醬油部、其他試験所三ヶ所、蠶種製造所十一ヶ所。

【重役】 (會長) 片倉兼太郎(社長) 今井五介(副社長) 片倉勝衛(常務) 片倉武雄(取締役) 武井兼太郎、片倉直人、林清夫、森谷彦太郎、野崎照次郎、片倉方平、根橋清二、山中通、中澤正英、今井五六(常任監査役) 小口友龜(監査役) 尾澤金一。

那是製絲株式會社

京都府 何鹿郡 綾部町 字青野 電話 綾部一・二・一五・四八番 東京出張所 有樂町 蠶系會館

【設立】 明治二十八年八月 【營業種目】 蠶種、製絲、生糸輸出 肥料販賣。

【資本金】 公稱 三、六六、六〇〇 拂込 一、八六、六〇〇 【株數】 舊(五〇〇) 新(五〇〇) 【株主】 九、九八 【異動】 一九三〇年三月 三、九六、六〇〇 一九三一年三月 三、九六、六〇〇 一九三二年三月 三、九六、六〇〇 一九三三年三月 三、九六、六〇〇 一九三四年三月 三、九六、六〇〇

ボレイション、那是織維工業、朝日化學肥料、近江絹絲、朝日化學工業 紐青郡其他。

【純財産】 公稱 一、八六、六〇〇 拂込 一、八六、六〇〇 内、外部負債 一、八六、六〇〇 差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 向上一路を辿る。配當率が安定してない嫌ひがあるが、利益率三割ともなれば九分配當は決して無理ではない。歐洲戦争は生糸會社に好影響、更に價格停止令も生糸は輸出品の故を以て之を適用外項目となすから有利

【特許】 製品は別格をなす優良品 平均六十圓見當の格差が認めらる 生産高の九割内外は輸出さる。近年高級品の生産に進出し量より質

那是織維工業株式會社

兵庫縣川邊郡立花村塚口 電話 尼崎八〇三三 伊丹六〇

【設立】 昭和十年七月 【營業種目】 絹靴下、人造纖維及各種纖維の織物、編物。

【資本金】 公稱 一〇、〇〇〇、〇〇〇 拂込 一〇、〇〇〇、〇〇〇 【株數】 (一三〇) 【株主】 四、五〇〇 【異動】 一九三〇年三月 一〇、〇〇〇、〇〇〇 一九三一年三月 一〇、〇〇〇、〇〇〇 一九三二年三月 一〇、〇〇〇、〇〇〇 一九三三年三月 一〇、〇〇〇、〇〇〇 一九三四年三月 一〇、〇〇〇、〇〇〇

日東紡績株式會社

福島縣信夫郡杉妻村野野日 事務所 東京市京橋區京橋 三片倉ビル内 電話 京橋三六

【設立】 大正七年四月 【營業種目】 絹紡糸、絹糸、富士絹ステープル、ファイバー、スパン、レーヨン、グラス、ファイバー、ロツク、ウール、綿糸、硫酸、二硫化炭素。

【資本金】 公稱 三、九六、六〇〇 拂込 三、九六、六〇〇 【株數】 舊(五〇〇) 新(五〇〇) 【株主】 五、〇〇〇 【異動】 一九三〇年三月 三、九六、六〇〇 一九三一年三月 三、九六、六〇〇 一九三二年三月 三、九六、六〇〇 一九三三年三月 三、九六、六〇〇 一九三四年三月 三、九六、六〇〇

【純財産】 公稱 一、八六、六〇〇 拂込 一、八六、六〇〇 内、外部負債 一、八六、六〇〇 差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇

【設備能力】

絹紡精紡機(鐘) 一八、六〇〇
絹紡粗紡機(鐘) 一〇、八〇〇
人絹精紡機(鐘) 六、八〇〇
人絹粗紡機(鐘) 七、六〇〇
【生産高】(十四年上期) 八、六五

【大株主】 那製製絲 三、六〇〇
帝國人絹 三、〇〇〇
夏久次 二、六〇〇
原甲次郎 一、五〇〇
田原辰蔵 一、〇〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

【舊日本絹織】

【工場】 本社工場。
【重役】(代表取締役)夏川嘉久次
(取締役)田原辰蔵、波多野林一、原
甲次郎、小野三郎、奥村鹿太郎(監
査役)宅間藤馬、藤澤加三郎、宮城
辨次。
【大株主】 那製製絲 三、六〇〇
帝國人絹 三、〇〇〇
夏久次 二、六〇〇
原甲次郎 一、五〇〇
田原辰蔵 一、〇〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢

【設立】 大正七年六月
【營業種目】 混紡糸、日絹モスリ
ン、不二絹、絹紡糸。
【資本金】 公稱 四、〇〇〇、〇〇〇
拂込 四、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 五〇〇、〇〇〇
新(四〇〇) 四〇〇、〇〇〇
十四年四月新一株に付七円半拂込

【株主】 一、二七 【異動】 一、七、四三株
【積立及繰越金】 三、七五、一〇〇
【主要負債】 社債 七、五八〇
借入金 一、一五、〇〇〇
【生産設備費】 五、四三、〇〇〇
【設備能力】 精紡(鐘) 一〇、八三
三
織機(臺) 一、〇、八三
【純財産】 總資産 七、五八〇、〇〇〇
内、外部負債 二、四三、〇〇〇
【設立】 大正十五年六月
【營業種目】 ヴィスコース人絹、
高級クラマ人絹、人絹。
【資本金】 公稱 五、〇〇〇、〇〇〇
拂込 五、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 五〇〇、〇〇〇
新(三〇五) 三〇五、〇〇〇
【大株主】 西川 照 三、〇、〇〇〇
富田權蔵 一、六八 片岡一真 一、五〇〇
米西信一 一、三〇〇 高岡銀行 一、二五〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月

倉敷絹織株式會社

岡山縣倉敷市元町四九七
電話倉敷一〇 事務所大阪
東區今橋四、三菱信託ビル
電話北濱 六二五三三五九

【投資會社】 倉敷紡績、四國中央
電力、住友金庫、國策パルプ其他。
有價證券投資額 三、七六、〇〇〇
【擴張計畫】 新設ジャバ工場の擴
張中、パルプ生産、藥品自給、撮毛
糸生産等の計畫有り。
【純財産】 總資産 五、八九、七〇〇
内、外部負債 一、八五三、〇〇〇
【設立】 大正十五年六月
【營業種目】 ヴィスコース人絹、
高級クラマ人絹、人絹。
【資本金】 公稱 五、〇〇〇、〇〇〇
拂込 五、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 五〇〇、〇〇〇
新(三〇五) 三〇五、〇〇〇
【大株主】 西川 照 三、〇、〇〇〇
富田權蔵 一、六八 片岡一真 一、五〇〇
米西信一 一、三〇〇 高岡銀行 一、二五〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月

【投資會社】

【工場】 大津、延岡。
【發電所】(水力) 五ヶ瀬川、一ツ
瀬川、馬見原、川走川二ヶ所(火力)
大津、延岡二ヶ所。
【重役】(社長)野口進(常務)堀朋
近(取締役)柳屋佐祐、飯島貞雄、立
川正三、金田榮太郎、池松信夫、北
村忠義、内海保三、ベルナルド・モ
ーア、クルト・フロワイン(監査役)
堀啓次郎、荻生傳、上島五一郎、永
里高雄、コンラート・ヘルマン。
【大株主】 日本窒素肥料六七、四三
アルゲメーネ、クンス 四三、二〇〇
ジューデ、ウニエ會社 四三、二〇〇
野口 進 三三、〇〇〇
ゼー・ビー・ベルグ會社一九、九〇〇
イー・ゲー・ファルベン 一七、〇〇〇
インダストリー會社 一七、〇〇〇
【決算】四、十月(總會)五、十一月
【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
十一年 〇・五 一・六 三 四、〇〇〇
十二年 〇・九 一・三 〇 六、〇〇〇
十三年 〇・五 一・六 五 四、〇〇〇
十四年 〇・八 一・三 七 五 四、〇〇〇

帝國人造絹糸株式會社

大阪市北區中ノ島江商ビル
電話北濱 四六三一―三三八
東京出張所 日本橋區室町
近三ビル

【設立】 大正七年五月
【營業種目】 ヴィスコース人絹、
高級ダイヤル人絹、人絹。
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 三、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 五〇〇、〇〇〇
新(七〇〇) 七〇〇、〇〇〇
【大株主】 七、六二 【異動】 九、〇四株
【積立及繰越金】 一、二七、五〇〇
【主要負債】 社債 六、五〇〇、〇〇〇
支拂手形 三、九八〇、〇〇〇
【生産設備費】 三、三六、九〇〇
一 鐘當(円) 一、四七、〇〇〇
外に工事勘定 一、四七、〇〇〇
【設備能力】
人絹紡糸機(鐘) 六、九三
人絹(日産) 七
【生産高】(十四年上期)
人絹(鐘) 一、四、二〇〇
人絹(俵) 六、九、三〇〇

に就ての意圖も旺んである。
【工場】 倉敷、新居濱、西條、岡山、
ジャバ(新設)。
【重役】(社長)大原謙一郎(副社
長)神田柳吉(常務)高橋雄吉(取締
役)原澄治、福島郁三、吉井仲助、柿
原得一、三村起一(監査役)大原五
一、大屋敦、中村純一郎、大森實。
【大株主】 倉敷紡績 一、六五、七三
大原 謙 一、〇、四九 住友本社 六、八〇〇
合資 一、〇、四九 住友本社 六、八〇〇
住友工業 三、二、八〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
十二年 一・〇 一・六 五 九、五、一、四、五
十三年 一・〇 一・五 九 二 六、四、五、一、四、〇
十四年 一・八 一・〇 一・六 七 六、九、七、四、七、〇

旭ベンベルグ絹織株式會社

大阪市北區宗是町大阪ビル
電話土佐堀 四九〇二―四九〇五番
【設立】 大正十一年五月
【營業種目】 ヴィスコース人絹、
人絹ベンベルグ(俵) 一、二、〇〇〇

ベンベルグ人絹、高級マルチ人絹
人絹、硫安、アンモニア、硫酸、硝酸
發電、調味料。
【資本金】 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
拂込 一、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 五〇〇、〇〇〇
新(五〇〇) 五〇〇、〇〇〇
【大株主】 一、二五 【異動】 二、一、九株
【積立及繰越金】 一、二七、七五〇
【主要負債】 社債 一、〇〇〇、〇〇〇
借入金 一、一、四、五、七〇〇
【生産設備費】 七、八六、五〇〇
内、水力發電所 八、二五、一〇〇
火力發電所 七、六〇、七〇〇
送電線路 六、四八、一〇〇
工場 六、三三、四〇〇
【設備能力】
人絹ビスコース(鐘) 六、八、三三〇
人絹ベンベルグ(日産) 三、三
人絹(日産) 三、三
水力發電(キロ) 三、二〇〇
火力發電(キロ) 四、四、四〇
【生産高】(十四年上期)
人絹ビスコース(俵) 八、三、四〇〇
人絹ベンベルグ(俵) 一、二、〇〇〇

人絹(俵) 一、二、〇〇〇
【投資會社】 國策パルプ工業、日
本硫安、旭織絹、旭染工、延岡土地
住宅其他。
有價證券投資額 一、一、四、六〇〇
【純財産】 總資産 一、一、四、六〇〇
内、外部負債 一、一、四、六〇〇
【設立】 大正七年五月
【營業種目】 ヴィスコース人絹、
高級ダイヤル人絹、人絹。
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 三、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 五〇〇、〇〇〇
新(七〇〇) 七〇〇、〇〇〇
【大株主】 七、六二 【異動】 九、〇四株
【積立及繰越金】 一、二七、五〇〇
【主要負債】 社債 六、五〇〇、〇〇〇
支拂手形 三、九八〇、〇〇〇
【生産設備費】 三、三六、九〇〇
一 鐘當(円) 一、四七、〇〇〇
外に工事勘定 一、四七、〇〇〇
【設備能力】
人絹紡糸機(鐘) 六、九三
人絹(日産) 七
【生産高】(十四年上期)
人絹(鐘) 一、四、二〇〇
人絹(俵) 六、九、三〇〇

【投資会社】 第二帝國人絹、近江絹絲紡績其他。

【特許】 本邦人絹業の元祖、生産費及固定資産の低廉、優良品なる諸點に於て日本一。積立金多く投資利廻りも非常に良い。

【工場】 廣島市、三原市、山口縣麻里布町(岩國、麻里布)。

【重役】 (社長)久村清太(常務)永田與、秦逸三(取締役)吉岡豊、東川義房、間室壽人(監査役)宇田成和、横田義夫。

【大株主】 臺灣銀行……………九、七〇〇

帝國生命……………三、〇〇〇

大株代行……………三、〇〇〇

野瀬清……………一、五〇〇

藤本ビルブローカー……………一、四〇〇

山内……………一、三〇〇

榮次郎……………一、二〇〇

田村合名……………一、一〇〇

安田貯蓄……………一、〇〇〇

富國徴兵……………一、〇〇〇

鴻池信託……………一、〇〇〇

【決算】五、十一月【總會】六、十二月

【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭

【株主】……………三十銭

【新券交付料】……………三十銭

【株價】十四年は九月まで……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

第二帝國人絹株式會社

大阪市北區中ノ島江商ビル 電話北濱三一八八—八九

【設立】 昭和九年九月

【營業種目】 ビスコース人絹、人絹及其他化學製品。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇

拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】……………四〇〇、〇〇〇株

【株主】……………二、六七〇株

【積立及繰越金】……………二、〇〇七、九〇〇

【生産設備費】……………七、八三三、七〇〇

一、錘當(円)……………一〇、〇〇〇

【設備能力】 人絹(錘)……………三、九七〇

人絹(月産)……………三、〇〇〇

【生産高】 (十四年上期)……………三、〇〇〇

人絹(噸)……………一、〇〇〇

人絹(俵)……………一、〇〇〇

【投資会社】 國策、ヘルプ工業其他

右投資額……………四、九〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………一、六〇七、〇〇〇

内、外部負債……………三、三九四、〇〇〇

【株價】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

東洋レーヨン株式會社

東京市日本橋區室町二、三井物産内 電話日本橋一五三一番

事務所 滋賀縣大津市石山町 電話大津一九八・四七一番

【設立】 大正十五年二月

【營業種目】 ヴィスコース人絹、高級東洋マルチ人絹、人絹。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇

拂込……………三、〇〇〇、〇〇〇

【株數】……………四〇〇、〇〇〇株

【株主】……………三、七〇〇株

【積立及繰越金】……………一、〇三三、九〇〇

【主要負債】 社債……………一、〇〇〇、〇〇〇

【生産設備費】……………六、六三三、九〇〇

【設備】 人絹紡糸機(錘)……………五、九六〇

人絹紡績(臺)……………七、五〇〇

【日産能力】 (噸)……………一〇、〇〇〇

人絹……………〇、〇〇〇

【生産高】 十四年上期(千封度)……………一、〇〇〇

人絹……………二、三三〇

【投資会社】 東洋絹織、レーヨン、曹達、朝鮮レーヨン其他。

右投資額……………一、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】……………一、〇〇〇、〇〇〇

内、外部負債……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株價】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【有價證券投資額】……………二、六九三、三〇〇

【純財産】 總資産……………四、三三三、五〇〇

内、外部負債……………一、八六二、五〇〇

【株價】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【有價證券投資額】……………二、六九三、三〇〇

【純財産】 總資産……………四、三三三、五〇〇

内、外部負債……………一、八六二、五〇〇

【株價】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【有價證券投資額】……………二、六九三、三〇〇

【純財産】 總資産……………四、三三三、五〇〇

内、外部負債……………一、八六二、五〇〇

【株價】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【有價證券投資額】……………二、六九三、三〇〇

【純財産】 總資産……………四、三三三、五〇〇

内、外部負債……………一、八六二、五〇〇

【株價】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【株主】……………三十銭

【人絹】 福島人絹・富士織維工業・新興人絹

【擴張計畫】 人絹精紡機一萬錠設備中。羊毛代用品たる羊毛月産二十萬封度設備に着手、運轉開始は十五年四月の豫定。
【純財産】 總資産……一七、五六一、〇〇〇
内、外部負債……一、五三三、〇〇〇
差引、純財産……一五、九七八、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇%

【積立及繰越金】……一〇、七五、〇〇〇
【主要負債】 社債……三、〇〇〇、〇〇〇
借入金……二、六五〇、〇〇〇
【生産設備費】……一、六五九、〇〇〇
【設備能力】 日産(噸)……一、〇〇〇
【生産高】 三年度(千封度)……一、〇〇〇
人絹糸……七、八七、〇〇〇
人絹糸……八、八七、〇〇〇
【純財産】 總資産……一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……〇、〇〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇%

【擴張計畫】 小濱町に於て五萬錠のスパ紡織工場建設中。
【純財産】 總資産……七、八六、〇〇〇
内、外部負債……二、四三、〇〇〇
差引、純財産……五、四三、〇〇〇

【擴張計畫】 人絹並に綿糸紡織。
【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……六、六八、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……一、〇〇〇株
新(三、〇〇〇)……三、〇〇〇株
【主要負債】 借入金……三、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】……三、〇〇〇、〇〇〇
【設備能力】……三、〇〇〇、〇〇〇
【生産高】 十四年上期(千封度)……三、〇〇〇
人絹……三、〇〇〇、〇〇〇
綿糸……三、〇〇〇、〇〇〇

【人絹】 酒伊織維工業・日本人造織維

【擴張計畫】 人絹精紡機一萬錠設備中。羊毛代用品たる羊毛月産二十萬封度設備に着手、運轉開始は十五年四月の豫定。
【純財産】 總資産……一七、五六一、〇〇〇
内、外部負債……一、五三三、〇〇〇
差引、純財産……一五、九七八、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇%

【擴張計畫】 小濱町に於て五萬錠のスパ紡織工場建設中。
【純財産】 總資産……七、八六、〇〇〇
内、外部負債……二、四三、〇〇〇
差引、純財産……五、四三、〇〇〇

【擴張計畫】 人絹並に綿糸紡織。
【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……六、六八、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……一、〇〇〇株
新(三、〇〇〇)……三、〇〇〇株
【主要負債】 借入金……三、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】……三、〇〇〇、〇〇〇
【設備能力】……三、〇〇〇、〇〇〇
【生産高】 十四年上期(千封度)……三、〇〇〇
人絹……三、〇〇〇、〇〇〇
綿糸……三、〇〇〇、〇〇〇

【擴張計畫】 小濱町に於て五萬錠のスパ紡織工場建設中。
【純財産】 總資産……七、八六、〇〇〇
内、外部負債……二、四三、〇〇〇
差引、純財産……五、四三、〇〇〇

差引、純財産……………五、七六、〇〇〇
【近年の成績】 擴張過渡期で資産負債の構成はよくないが、人絹と絹糸紡の併行作業で利益は向上してゐる。配當九分になるのも近い相當の効果を期待される。

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月……………一、〇一、〇〇〇
十三年六月……………一、〇一、〇〇〇
同 七月……………一、〇一、〇〇〇
同 八月……………一、〇一、〇〇〇
同 九月……………一、〇一、〇〇〇
同 十月……………一、〇一、〇〇〇
同 十一月……………一、〇一、〇〇〇
同 十二月……………一、〇一、〇〇〇

日本人造羊毛株式會社

東京市豊町區内幸町大阪ビル
電話銀座四九二二番 大阪支店
東區北濱四、安田ビル
設立 昭和九年二月

【特色】 新會社の割に積極經營、當社製品は専ら内地向を特色とする
【工場】 人絹並紡績(前橋市岩神町)機械製作所(同)絹糸紡績(高崎市大橋町)
【重役】 (社長)木村徳兵衛(常務)林田操、木村球四郎(取締役)栗山哲之助、遠藤完太郎、大竹久藏、原清三郎、木村房五郎、浅井九一郎(監査役)黒川福三郎、血谷廣次、山本榮吉、木村孝太郎
【大株主】 木村徳兵衛商店五三、六六、木村 中野 信一郎、一〇、一〇〇、徳兵衛 一〇、七〇〇

【設備】 人絹紡糸(鍾)……………四、八〇〇
【日産能力】 人絹(應)……………三、五〇〇
【擴張計畫】 熊本縣下波野村に六千町歩の敷地を定め、登を原料とするパルプ工場の建設計畫有り。第一期計畫は年産千噸。
【純財産】 總資産……………九、四一四、八〇〇
内、外部負債……………四、六六四、九〇〇
差引、純財産……………四、七四九、九〇〇
對拂込資本割合……………一、〇五
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月……………一、〇一、〇〇〇
同 七月……………一、〇一、〇〇〇
同 八月……………一、〇一、〇〇〇
同 九月……………一、〇一、〇〇〇
同 十月……………一、〇一、〇〇〇
同 十一月……………一、〇一、〇〇〇
同 十二月……………一、〇一、〇〇〇

庄内川レーヨン株式會社

名古屋市西區堀越町乘越三三
電話 西局五三八五八七八七
設立 昭和七年十二月

【大株主】 太陽生命……………三、〇〇〇
太陽連三、三〇〇 岩波……………三、〇〇〇
稻村公也……………三、〇〇〇 星野準一郎……………三、〇〇〇
青木一葉……………三、〇〇〇 阪本卓爾……………三、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢
【株價】 十四年十月……………二、四〇〇見當。

【大株主】 太陽生命……………三、〇〇〇
太陽連三、三〇〇 岩波……………三、〇〇〇
稻村公也……………三、〇〇〇 星野準一郎……………三、〇〇〇
青木一葉……………三、〇〇〇 阪本卓爾……………三、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢
【株價】 十四年十月……………二、四〇〇見當。

明正レイヨン株式會社

大阪市東區川區三津屋新町
明正紡績内 電話北五三三一四
設立 昭和九年三月

【營業種目】 各種人造纖維。
【資本金】 拂込済……………五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇
【株主】……………異動……………ナシ
【積立及繰越金】……………一六、九〇〇
【主要負債】……………一、〇〇〇、〇〇〇
【支拂手形】……………一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】……………四、五七、〇〇〇
【日産能力】 人絹(應)……………三、〇〇〇
【投資會社】 國策パルプ工業、柳井工業、柳井化學工業。
【右投資額】……………五〇七、五〇〇
【純財産】 總資産……………六、八七五、〇〇〇
内、外部負債……………一、五〇六、七〇〇
差引、純財産……………五、三六八、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、〇七
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月……………一、〇一、〇〇〇
同 七月……………一、〇一、〇〇〇
同 八月……………一、〇一、〇〇〇
同 九月……………一、〇一、〇〇〇
同 十月……………一、〇一、〇〇〇
同 十一月……………一、〇一、〇〇〇
同 十二月……………一、〇一、〇〇〇

日本纖維工業株式會社

新潟縣長岡市藏王町五八〇
大阪營業所東區南久太郎町
二阿部ビル内電話船場五三三

【重役】 (社長)堀文平(取締役)山本發次郎、田中徳藏、伊東義人(監査役)南郷三郎、松井萬藏、坂口平兵衛。
【大株主】 明正紡績……………四、〇〇〇、〇〇〇
大同生命……………三、〇〇〇、〇〇〇
山發貿易……………三、〇〇〇、〇〇〇
神戸淺橋……………三、〇〇〇、〇〇〇
文平……………三、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
【株價】 十四年九月……………一、〇〇〇
十三年五月……………一、〇〇〇
十四年三月……………一、〇〇〇
十四年三月……………一、〇〇〇

【生産設備費】……………三、五〇三、七〇〇
外に建設期定……………四、九〇〇
【設備能力】……………三、〇〇〇
【擴張計畫】 第二期計畫織機一千臺、第三期計畫ス・フ紡績五萬錢、同織機一千臺、第三期計畫羊毛紡績等有り。
【純財産】 總資産……………三、六二一、〇〇〇
内、外部負債……………八四〇、七〇〇
差引、純財産……………二、七八〇、三〇〇
對拂込資本割合……………一、〇四
【近年の成績】 十四年上期初配當六分、利益金十三萬四千二百円、利益率八分九厘。
【工場】 本社工場
【重役】 (會長)寺田甚吉(社長)岸本彦衛(常務)井上相如、原邦彦、下郷寅吉(取締役)伊藤忠兵衛、松岡潤吉、高橋保、坂井新次、佐藤行雄、林莊治、山崎種二(監査)小林中、町田徳之助、豊田喜一郎、鷲尾徳之助
【大株主】 仁壽生命……………一、三〇〇、〇〇〇
以下各一萬株……………三、〇〇〇、〇〇〇
昭和人和、豊田式織機、豊田自動織機、支拂手形……………七三〇、〇〇〇

東亞纖維工業株式會社

兵庫縣赤穂郡坂越町坂越
大阪營業所 東區北濱三ノ七
電話北濱六八九〇一九一

【大株主】 太陽生命……………三、〇〇〇
太陽連三、三〇〇 岩波……………三、〇〇〇
稻村公也……………三、〇〇〇 星野準一郎……………三、〇〇〇
青木一葉……………三、〇〇〇 阪本卓爾……………三、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢
【株價】 十四年十月……………二、四〇〇見當。

【投資會社】 國策パルプ工業、富國人絹パルプ。
【右投資額】……………三三、〇〇〇
【純財産】 總資産……………六、五八、〇〇〇
内、外部負債……………二、三三、〇〇〇
差引、純財産……………四、二五、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、〇七
【近年の成績】 十四年五月第一回(七ヶ月營業)決算の結果利益金六十二萬五千円を計上し八分配當を行ふ。
【特色】 東亞金屬工業發明にかゝる優秀製造設備を有し、建設費低廉、工場の地理的條件良好。製品のスター羊毛及エラビス(染色ス・フ)は當社の誇りである。
【工場】 本社工場。
【重役】 (社長)松尾忠二郎(常務)土居權巳(取締役)今村奇男、中根一二、黒田高三郎、廣戸忠吉、古井青吉(監査役)田代重三、大川義雄。
【大株主】 東亞金屬工業……………八、〇〇〇、〇〇〇
大日本……………三、〇〇〇、〇〇〇
松尾忠二郎……………三、〇〇〇、〇〇〇
依岡榮二……………三、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 五十錢

【決算】三・九月 【總會】四・十月
【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭
【株主】十四年は九月まで
十五年〇・一三〇 十四年三・五二五〇

富國人絹パルプ株式會社

大阪市東區高麗橋四ノ三五
電話北番三三三三三三三四番

【設立】昭和十二年十一月
【營業種目】人絹及人絹用パルプ
【資本金】公稱……一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……二,五〇〇,〇〇〇

【株主】(二五)……一〇〇,〇〇〇
【計費概要】 概穀利用のパルプ製
造會社で、愛知縣祖父江町に日産
能力十八萬の工場建設十四年秋完
成確定である。製造方法は工博
原澤彦氏發明にかゝる硫酸鹽法と
稱するコスト低廉の方法である。

【重役】(社長)伊藤竹之助(専務)
【設立】昭和十三年五月
【營業種目】製紙、人絹用パルプ
【資本金】公稱……二五,〇〇〇,〇〇〇
拂込……六,一五〇,〇〇〇
【株主】(二五)……五〇〇,〇〇〇
【計費概要】 甘蔗の搾り滓たるパ
ルプを原料としてパルプの製造を
計畫、臺南州新營に年産參萬噸の
工場建設中、十四年九月竣工豫定
十月より試運轉の筈。第二期計畫
として花蓮港灣に二萬噸工場建設
の豫定。

鹽水港パルプ工業株式會社

臺南州新營郡新營街太子宮
東京出張所日本橋區通一ノ六

【設立】昭和十三年五月
【營業種目】製紙、人絹用パルプ
【資本金】公稱……二五,〇〇〇,〇〇〇
拂込……六,一五〇,〇〇〇
【株主】(二五)……五〇〇,〇〇〇
【計費概要】 甘蔗の搾り滓たるパ
ルプを原料としてパルプの製造を
計畫、臺南州新營に年産參萬噸の
工場建設中、十四年九月竣工豫定
十月より試運轉の筈。第二期計畫
として花蓮港灣に二萬噸工場建設
の豫定。

原料パカスは鹽水港製糖の新營、
岸内の二工場より供給を受く。
【重役】(常務)岡田幸三郎、黒田
秀博(取締役)沖光次郎、矢野邦美
山形晋、早川重雄(監査役)山形章
安部信次、天野敏男。
【大株主】 鹽水港製糖……四〇,〇〇〇
新營産業……五,〇〇〇
山形章……二,〇〇〇 安部信次……二,〇〇〇

【パルプ】 鹽水港パルプ工業・錦州パルプ工業・國策パルプ工業

淵田太郎、高橋保、井上富三(監査
役)平生凱三郎、岸木吉左衛門、伊
藤忠兵衛。

臺灣パルプ工業株式會社

臺中州大甲郡大肚庄大肚二五
東京出張所丸ノ内昭和ビル

【設立】昭和十三年二月
【營業種目】各種パルプの製造。
【資本金】公稱……一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……二,五〇〇,〇〇〇
【株主】(二五)……一〇〇,〇〇〇
【事業概要】 甘蔗の搾り滓たるパ
ルプを原料としてパルプを製造す
る。臺中州大甲郡大肚に年産一萬
五千噸の工場を完成し去る六月か
ら操業開始、更に一萬五千噸設備
増加中である。

原料パカスは大日本製糖の彰化、
烏日、月眉の三工場及舊昭和製糖
の苗栗、沙鹿の兩工場より供給を
受くる建前である。
【重役】(社長)赤司初太郎(取締
役)藤山愛一郎、後宮信太郎、金澤
高島菊次郎(副社長)田中治朗、金

【決算】十月 【總會】十二月
【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭

錦州パルプ株式會社

錦州市錦華區浪花街 東京
出張所 龜町區有樂町三信
ビル 電話 銀座 七二二番

【設立】昭和十四年五月
【營業種目】製紙用パルプ
【資本金】公稱……一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……七,五〇〇,〇〇〇
【株主】(二五)……一,〇〇〇,〇〇〇
【事業概要】 當社は木材パルプの
代用品製造を企畫し、滿洲錦州縣
並に盤山縣に亘る約十五萬ヘクタ
ールの葦原地帯に密生する葦を原
料とする製紙用パルプを生産する
ものである。年産能力一萬五千噸
の豫定で、西山站又は溝封子にパ
ルプ工場、錦州に製紙工場を設立
し行く一貫作業を行ふ筈であ
る。事業經營の中心は王子製紙が
當り有力資本團が援助することに
なつてゐる。營業開始一ヶ年の收

支豫算は、支出三百四十六萬三千
五百円、收入四百四十九萬六千
円差引百三萬二千六百円利益とな
る。
【重役】(社長)高島菊次郎(常務)
足立正、溝口新平、下津謙藏(取締
役)井上憲一、牟田吉之助、相馬末
吉、井坂孝(監査役)安宅彌吉、田中
治朗、松本弘造。
【大株主】
王子證券……七,〇〇〇 高島
菊次郎……一〇,〇〇〇
【決算】四・十月 【總會】六・十二月

冬三郎、山瀬肇、中村庸、永井清次
萩原鐵藏(監査役)望月軍四郎、秋
山孝之助。
【大株主】 舊昭和製糖……二〇,〇〇〇
大日本……七〇,〇〇〇 鐘淵紡績……一〇,〇〇〇
製糖……七〇,〇〇〇

東北振興パルプ株式會社

東京市龜町區有樂町一ノ二
三信ビル 電話 銀座 七二二

【設立】昭和十三年一月
【營業種目】人絹及人絹用パルプ
【資本金】公稱……五〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……一,〇〇〇,〇〇〇
【株主】(二五)……一,〇〇〇,〇〇〇
【事業概要】 秋田縣河邊郡新屋町
及石巻市大字門脇に各年産二萬五
千噸の工場建設中、十五年一月操
業開始の豫定にて、東北興業及王
子製紙の共同經營である。
【重役】(會長)藤原銀次郎(社長)
高島菊次郎(副社長)田中治朗、金

森太郎(常務)光澤義男、石上林二
郎、山中鍊治(取締役)富田治郎石
衛門、田坂一郎、村上正彦、山下太
郎、小林準一郎、椎野興七、平手助
次郎(常任監査役)藤澤進(監査役)
早川退藏、加藤藤太郎、安藤信昭。
【大株主】
東北……四九三、六〇〇 證券……四三、五〇〇
興業……四三、五〇〇
【決算】五・十一月【總會】六・十二月
【名義書換】一枚廿銭【新券】五十銭

北越パルプ株式會社

新潟縣長岡市藏王町八〇〇
電話 二二一一〇番

【設立】昭和十二年五月
【營業種目】人絹用パルプ
【資本金】公稱……六,〇〇〇,〇〇〇
拂込……四,五〇〇,〇〇〇
【株主】(二五)……一〇〇,〇〇〇
【積立及繰越金】……二八、八〇〇
【主要負債】
支拂手形……三〇〇,〇〇〇
生産設備費……四、四四、三〇〇

の増産を目標として設立された國
策會社である。工場敷地を旭川市
新旭川に卜し、目下第一工場建設
中にして、十五年春竣工操業開始
と共に第二第三工場と順次に數工
場を建設する。差當り人絹用パ
ルプを生産するもので、年産能力六
萬二千噸を十七年二月迄に完成す
る豫定である。
【重役】(社長)宮島清次郎(副社
長)高田直屹(専務)細川利壽、水口
出世(取締役)栗田金太郎、庄司乙
吉、津田信吾、小寺源吉、久村清太
幸島淺彦、片倉三平(監査役)大原
孫三郎、河崎助太郎、菊池文吾。
【決算】三・九月 【總會】五・十一月
【名義書換】一枚十銭【新券】五十銭

國策パルプ工業株式會社

東京市日本橋區富澤町八
電話 浪花 二六八八番

【設立】昭和十三年六月
【營業種目】人絹及製紙用パルプ
【資本金】公稱……一〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……一〇,〇〇〇,〇〇〇
【株主】(二五)……一,〇〇〇,〇〇〇
【事業概要】 當社は全國主要人絹
紡績會社の共同出資によりパルプ

日本毛織株式會社

神戸市神戸區明石町四七
電話三ノ宮五〇〇一六番
東京支店 丸ノ内丸ビル内
電話 丸ノ内 二九七番

【設立】明治二十九年十二月
【營業種目】トップ・毛糸、モスリ

【年産能力】(應)……一〇,〇〇〇
【投資會社】 新潟工業用水組合、
東邦人造纖維、新潟織工。
右投資額……一〇,〇〇〇
【純財産】
總資産……六、八六、六〇〇
内、外部負債……一、四三、八〇〇
差引、純財産……五、四二、八〇〇
對拂込資本割合……一〇〇
【近年の成績】 十四年五月決算利
益金七十一萬三千三百円、利益率
三割一分七厘の下に六分配當。躍
進目覚しく前途多望。
【重役】(専務)田村文吉(常務)中
村恒、小林宗作(取締役)覺張義平
田村文之助、山口誠太郎、白勢量作
山口政治、大橋武雄、小川清一郎、
(監査役)山本智次、鷲尾徳之助、山
口健造、田村實一、星野量平。
【大株主】 北越製紙……一〇〇,〇〇〇
東山農事……二〇〇 田村文吉……一〇〇
田村……一〇〇 覺張義平……一〇〇
文之助……一〇〇 山口誠太郎……一〇〇
白勢量作……一〇〇 山口誠太郎……一〇〇
【決算】五・十一月【總會】六・十二月
【名義書換】一枚五銭【新券】二十銭

ン、セル、ネル、雜紳、毛布、フェル
ト、人絹、メリンス、縮羊飼育。
【資本金】 公稱……五〇,〇〇〇,〇〇〇
拂込……五,〇〇〇,〇〇〇
【株主】 舊(五〇)……二〇,〇〇〇
新(三〇)……三〇,〇〇〇
【積立及繰越金】……三、八、八〇〇
【主要負債】 支拂手形……三〇、八、八〇〇
生産設備費……三〇、八、八〇〇
【設備能力】
梳毛部(各種合計)……一〇、八、八〇〇
精紡機(鐘)……一〇、八、八〇〇
燃糸機(鐘)……一〇、八、八〇〇
紡毛部
ミニール(鐘)……三、二、二〇〇
モスリン織機(鐘)……一、二、二〇〇
ランヤ織機(鐘)……一、二、二〇〇
其他織機(鐘)……一〇、八、八〇〇
加工設備……不詳
人絹(日産)……八、八、八〇〇
【投資會社】 共立モスリン、昭和
毛糸紡績、日本モスリン、東洋パ
ルプ其他。
有價證券投資額……三、三〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……九八、八九、四〇〇
内、外部負債……二〇、六〇、〇〇〇
差引、純財産……七九、二九、〇〇〇
對拂込資本割合……二、五、〇〇〇
預金及現金……二、五、〇〇〇

【近年の成績】 永年の堅實決算で固定資産を収益力に寄與する所が多い。原毛輸入不自由の齎す懸材料も人絹、人絹設備で以て之をカバーする。多少の利益の低下を來すも一割二分に配當に不安なし。投資も有利。

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
三年五月……五、〇六七 三、〇四一 一、七〇〇
同 七月……四、四九九 二、五五五 一、〇〇〇
三年五月……四、六六六 二、六六六 一、〇〇〇
同 七月……五、五五〇 二、九四九 一、〇〇〇
四年五月……四、〇一一 二、三二二 一、〇〇〇

【特色】 歴史古く製品優秀。総合的一貫生産に當社の生命があり、積立金充實し拂込資本金の一倍二分に當る。

【工場】 加古川、印南、姫路、明石、岐阜、名古屋(人絹)名古屋。

【重役】 (會長) 川西清兵衛(事務) 川西清司(常務) 小倉喜一、櫻井晴(取締役) 田村市郎、小曾根貞松、八馬兼介、財田秀一(監査役) 毛戸勝元、佐野彌三郎。

【大株主】 本小曾根合資……五、〇〇〇
川西清司……六、〇〇〇 川西龍三……七、〇〇〇
内國野……二、〇〇〇 川西 清九……二、〇〇〇
安田財……一、〇〇〇 有馬市藏……八、〇〇〇
善銀行……一、〇〇〇

【決算】 五、十一月【總會】六、十二月【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
一年……一、〇〇〇 一、〇〇〇
二年……一、〇〇〇 一、〇〇〇
三年……一、〇〇〇 一、〇〇〇
四年……一、〇〇〇 一、〇〇〇

【設立】 昭和三年六月
【營業種目】 梳毛糸、紡毛糸、染色加工。

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一〇、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇〇)……一〇、〇〇〇株
【株主】 三、三三三【異動】……一〇、〇〇〇株
【積立及繰越金】……三、三三三
【主要負債】 支拂手形……一、六六六
【生産設備費】……八、八八八
【設備能力】 (單位鐘)……八、八八八
梳毛糸精紡績……一、〇〇〇
同擦糸機……一、〇〇〇
紡毛糸精紡績……一、〇〇〇
同擦糸機……一、〇〇〇

【純財産】 總資産……一五、八八八、〇〇〇
内、外部負債……一、九八八、〇〇〇
差引、純財産……一三、九〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一、九八八、〇〇〇

【近年の成績】 原毛制限、輸出不振にも拘らず、固定資産の割安、特需の旺盛による操業率の良好に依り順調な成績を續けてゐる。

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
三年四月……九、一〇〇 一、〇〇〇
同 十月……八、五〇〇 一、〇〇〇
三年四月……八、五〇〇 一、〇〇〇
同 十月……九、〇〇〇 一、〇〇〇
四年四月……一、〇〇〇 一、〇〇〇

【特色】 日本毛織の直系會社。設備が新式低廉に加へて親會社より技術的財政的の援助が多い。

【工場】 彌富、一宮。

【重役】 (社長) 川西清兵衛(常務) 阿部莊吉(取締役) 小曾根貞松、田村市郎、三輪喜兵衛、伊藤次郎、左衛門、神野金之助、川西龍三、林半一郎(監査役) 毛戸勝元、富田重助、竹村信二。

【大株主】 日本毛織……二〇〇、〇〇〇
本小曾根合資……九、〇〇〇
清兵衛……八、〇〇〇
合 資……八、〇〇〇

【決算】 四、十月【總會】五、十一月【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【株價】 十四年は九月まで
三年四月……一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十月……一、〇〇〇 一、〇〇〇
三年四月……一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十月……一、〇〇〇 一、〇〇〇
四年四月……一、〇〇〇 一、〇〇〇

【設立】 昭和二年六月
【營業種目】 モスリン、毛糸。

【株數】 (五〇〇)……一〇、〇〇〇株
【株主】……一、一〇〇株
【積立及繰越金】……一、〇〇〇
【主要負債】 支拂手形……八、〇〇〇
【生産設備費】……七、六二一、八〇〇
【設備能力】 毛紡(鐘)……一、三〇〇
綿紡(鐘)……九、六〇〇 織機(臺)……七、〇〇〇
【純財産】 總資産……一四、八八八、〇〇〇
内、外部負債……九、九〇〇、〇〇〇
差引、純財産……四、九八八、〇〇〇
對拂込資本割合……一、〇〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
三年九月……五、五五五 五、六 一、〇〇〇
三年三月……三、五五五 一、七 一、〇〇〇
同 九月……三、七五五 三、八 一、〇〇〇
四年三月……三、七五五 三、八 一、〇〇〇

【特色】 日本毛織が親會社、同社で七萬八千二百株所有す。

【工場】 中山、館林。

【重役】 (社長) 川西清司(事務) 高野吉太郎(取締役) 奥村石二(監査役) 毛戸勝元、菅中吉。

【決算】 三、九月【總會】四、十月【名義書換】一枚十錢【新券】壹円

大東紡織株式會社

東京市日本橋區橋本町二ノ六
電話 茅場町二二三一毛番
【設立】 明治二十九年三月
【營業種目】 モスリン、毛糸、羅紗、綿糸、綿布、混紡糸。

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……七、七七七、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……一三、〇〇〇株
新(一七五)……九、〇〇〇株
【株主】 三、九五〇【異動】……四、九四九株
【積立及繰越金】……二、三三九、八〇〇

【主要負債】 社債……五、七〇〇、〇〇〇
借入金……九、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形……八、八八八、〇〇〇
【生産設備費】……一、九〇〇、〇〇〇
【設備能力】……一、九〇〇、〇〇〇
梳毛精紡績(鐘)……八、八八八、〇〇〇
紡毛精紡績(鐘)……五、四四四、〇〇〇
擦糸機(鐘)……一、三三三、〇〇〇
綿糸精紡績(鐘)……一、六六六、〇〇〇
擦糸機(鐘)……一、〇〇〇、〇〇〇
綿糸機(鐘)……一、〇〇〇、〇〇〇
擦糸機(鐘)……一、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……三、八三三、〇〇〇
内、外部負債……三、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……八〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
三年五月……四、四四四 一、二二二 一、〇〇〇
同 十一月……四、四四四 一、二二二 一、〇〇〇
三年五月……四、四四四 一、二二二 一、〇〇〇
同 十一月……四、四四四 一、二二二 一、〇〇〇
四年五月……五、五五五 一、六六六 一、〇〇〇

【工場】 (毛糸、モスリン) 吾嬬、沼津(ラシヤ) 名古屋(綿紡) 龜戸。

【重役】 (社長) 鶴見左吉雄(常務) 楠本吉次郎、白石徳三郎(取締役) 木村雄次、名取義一、杉村友次郎、増田登(監査役) 深井三男、小松恒太郎、原治郎。

【大株主】 諸戸精文……八、八八八
楠本 幸次郎……六、六六六 堀越勘治……五、五五五
三井物産……五、〇〇〇 杉村合名……四、〇〇〇
東洋棉花……三、〇〇〇 白石甚兵衛……二、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】六、十二月【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢

【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
二年……三、〇〇〇 一、五〇〇
三年……三、〇〇〇 一、五〇〇
四年……三、〇〇〇 一、五〇〇

【設立】 大正七年十二月
【營業種目】 羅紗、毛布、毛糸。

【資本金】 拂込……一〇、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……一〇、〇〇〇株
新(五〇〇)……一〇、〇〇〇株
【株主】……一、三三三
【積立及繰越金】……一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債……一、〇〇〇、〇〇〇
借入金……一、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形……一、〇〇〇、〇〇〇

【生産設備費】……七、三三三、〇〇〇
【投資會社】 滿毛百貨店、東洋アエルト、東洋製織。

【純財産】 總資産……一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……六、三三三、〇〇〇
差引、純財産……四、六六六、〇〇〇
對拂込資本割合……一、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 徹底的整理断行の結果成績向上。前途有望。

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 優先普通
六年十月……一、〇〇〇 〇、〇 〇、〇
五年四月……一、〇〇〇 〇、〇 〇、〇
同 十月……一、〇〇〇 〇、〇 〇、〇
四年四月……一、〇〇〇 〇、〇 〇、〇

【特色】 滿支羊毛の利用で原料が比較的潤澤。製品に軍需、官需、特需の多いことは内地會社より有利。東洋拓殖が經營主體。

【工場】 奉天、北京、天津、厚和。

【重役】 (社長) 椎名義雄(事務) 佐藤忠敬(常務) 武石惟友、柏木勝光(取締役) 香川正一、丁鑑修、千葉郁治、山本理一、平野長秀(常任監査役) 津田尚道(監査役) 種野文雄。

【大株主】 東洋拓殖……一、七三三、九五五
滿 鐵……三、七〇〇 椎名義雄……一、六〇〇
九鬼健一郎……八〇〇 日之出商會……六三三
【決算】 四、十月【總會】六、十二月【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【株價】 十四年は九月まで(舊株)
一年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
二年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
三年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇

【設立】 明治四十年一月
【營業種目】 モスリン、毛糸、綿糸、綿布、人絹糸、混紡糸及是等の織物

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、五五五、〇〇〇
【株價】 舊(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
新(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、七三三、〇〇〇

東洋紡織工業株式會社

東京市城東區龜戸町七ノ号
本社事務取扱所 東京市京橋區銀座三丁目三間ビル内
電話 京橋七一一一六番

【設立】 明治四十年一月
【營業種目】 モスリン、毛糸、綿糸、綿布、人絹糸、混紡糸及是等の織物

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、五五五、〇〇〇
【株價】 舊(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
新(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、七三三、〇〇〇

【大株主】 東洋拓殖……一、七三三、九五五
滿 鐵……三、七〇〇 椎名義雄……一、六〇〇
九鬼健一郎……八〇〇 日之出商會……六三三
【決算】 四、十月【總會】六、十二月【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【株價】 十四年は九月まで(舊株)
一年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
二年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
三年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇

【設立】 明治四十年一月
【營業種目】 モスリン、毛糸、綿糸、綿布、人絹糸、混紡糸及是等の織物

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、五五五、〇〇〇
【株價】 舊(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
新(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、七三三、〇〇〇

【大株主】 東洋拓殖……一、七三三、九五五
滿 鐵……三、七〇〇 椎名義雄……一、六〇〇
九鬼健一郎……八〇〇 日之出商會……六三三
【決算】 四、十月【總會】六、十二月【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【株價】 十四年は九月まで(舊株)
一年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
二年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
三年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇

【設立】 明治四十年一月
【營業種目】 モスリン、毛糸、綿糸、綿布、人絹糸、混紡糸及是等の織物

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、五五五、〇〇〇
【株價】 舊(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
新(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、七三三、〇〇〇

【大株主】 東洋拓殖……一、七三三、九五五
滿 鐵……三、七〇〇 椎名義雄……一、六〇〇
九鬼健一郎……八〇〇 日之出商會……六三三
【決算】 四、十月【總會】六、十二月【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【株價】 十四年は九月まで(舊株)
一年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
二年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇
三年……五、五五五 一、四四四 一、〇〇〇

【設立】 明治四十年一月
【營業種目】 モスリン、毛糸、綿糸、綿布、人絹糸、混紡糸及是等の織物

【資本金】 公稱……一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、五五五、〇〇〇
【株價】 舊(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
新(五〇〇)……一、三三三、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、七三三、〇〇〇

【主要負債】 社債	八、五〇〇、〇〇〇
支拂手形	一〇〇、〇〇〇
【生産設備費】	一、三〇〇、〇〇〇
【設備能力】	一、三〇〇、〇〇〇
梳毛精紡機(鍾)	九二、五〇〇
梳毛精紡機(鍾)	一八、一〇〇
紡毛精紡機(鍾)	三、九〇〇
二巾織機(臺) 廣巾織機(臺) 二七	
【純財産】 總資産	一〇、二五〇、〇〇〇
内、外部負債	一、五〇〇、〇〇〇
差引、純財産	八、七五〇、〇〇〇
對拂込資本割合	一〇、八
【近年の成績】	
決算期 利益金 利益率 配當率	
再 割 割	
三年五月	一、〇六一 二、六 八〇
同十一月	一、〇八一 一、五 七〇
三年五月	一、一七三 一、〇 七〇
同十一月	一、〇八八 二、五 七〇
四年五月	一、三〇〇 二、〇 七〇
【特色】	毛糸會社としては製品の內容が多岐に亘る。固定資産の低廉も當社の特色であるがそれだけ設備の舊式の點を否めない。
【工場】	龜月(毛糸、サージ、染色) 練馬(綿紡) 野間(綿、人絹紡) 三重

【資本金】 公稱	一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込	六、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (三〇〇)	一〇〇、〇〇〇
【株主】	一、二四 異動 二、九三九株
【積立及繰越金】	一、五九〇、〇〇〇
【主要負債】 支拂手形	八九、〇〇〇
【生産設備費】	三、〇〇〇、〇〇〇
【設備能力】	三、〇〇〇、〇〇〇
梳毛精紡機(鍾)	三〇、〇〇〇
燃糸機(鍾)	九、七〇〇
【純財産】 總資産	八、六五〇、〇〇〇
内、外部負債	九五、〇〇〇
差引、純財産	七、七〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合	一〇、七
【近年の成績】	
決算期 利益金 利益率 配當率	
再 割 割	
三年七月	一、〇一七 一、〇 八〇
同十一月	一、〇四三 一、〇 八〇
四年五月	一、一七四 一、〇 八〇
同十一月	一、一七四 一、〇 八〇
五年五月	一、三〇〇 一、〇 八〇
【特色】	河崎系、固定資産低廉。
【工場】	四日市市。
【重役】	(社長) 河崎助太郎(取締役) 伊藤竹之助、田附政次郎、田村駒治郎、竹中源助、竹村清次郎、高

【主要負債】 借入金	七、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形	一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】	二、九〇〇、〇〇〇
【設備能力】	二、九〇〇、〇〇〇
梳毛精紡機(鍾)	三〇、〇〇〇
燃糸機(臺)	九、三〇〇
【生産高】	十四年上期
毛糸(千封度)	八、八
羅紗(千米)	三〇
【純財産】 總資産	六、八四九、〇〇〇
内、外部負債	一、三〇〇、〇〇〇
差引、純財産	五、五四九、〇〇〇
對拂込資本割合	一〇、三
【近年の成績】	
決算期 利益金 利益率 配當率	
再 割 割	
三年九月	一、〇六一 一、五 六〇
三年三月	一、〇八一 一、〇 六〇
同 九年	一、〇八一 一、〇 六〇
同 四年三月	一、〇八一 一、〇 七〇
【工場】	津市。
【重役】	(社長) 加藤正人(常務) 川畑恒二(取締役) 酒井宗吉、野瀬七郎平、門田秀、竹村信一(監査役) 中島理一、城田鐵吉、佐藤博。

【主要負債】 借入金	七、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形	一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】	二、九〇〇、〇〇〇
【設備能力】	二、九〇〇、〇〇〇
梳毛精紡機(鍾)	三〇、〇〇〇
燃糸機(臺)	九、三〇〇
【生産高】	十四年上期
毛糸(千封度)	八、八
羅紗(千米)	三〇
【純財産】 總資産	六、八四九、〇〇〇
内、外部負債	一、三〇〇、〇〇〇
差引、純財産	五、五四九、〇〇〇
對拂込資本割合	一〇、三
【近年の成績】	
決算期 利益金 利益率 配當率	
再 割 割	
三年九月	一、〇六一 一、五 六〇
三年三月	一、〇八一 一、〇 六〇
同 九年	一、〇八一 一、〇 六〇
同 四年三月	一、〇八一 一、〇 七〇
【工場】	津市。
【重役】	(社長) 加藤正人(常務) 川畑恒二(取締役) 酒井宗吉、野瀬七郎平、門田秀、竹村信一(監査役) 中島理一、城田鐵吉、佐藤博。

【主要負債】 借入金	七、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形	一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】	二、九〇〇、〇〇〇
【設備能力】	二、九〇〇、〇〇〇
梳毛精紡機(鍾)	三〇、〇〇〇
燃糸機(臺)	九、三〇〇
【生産高】	十四年上期
毛糸(千封度)	八、八
羅紗(千米)	三〇
【純財産】 總資産	六、八四九、〇〇〇
内、外部負債	一、三〇〇、〇〇〇
差引、純財産	五、五四九、〇〇〇
對拂込資本割合	一〇、三
【近年の成績】	
決算期 利益金 利益率 配當率	
再 割 割	
三年九月	一、〇六一 一、五 六〇
三年三月	一、〇八一 一、〇 六〇
同 九年	一、〇八一 一、〇 六〇
同 四年三月	一、〇八一 一、〇 七〇
【工場】	津市。
【重役】	(社長) 加藤正人(常務) 川畑恒二(取締役) 酒井宗吉、野瀬七郎平、門田秀、竹村信一(監査役) 中島理一、城田鐵吉、佐藤博。

東洋毛絲紡績株式會社

大阪市中區伏見町五ノ四
電話 北濱四三三—三番
【設立】 昭和七年三月
【營業種目】 梳毛糸專門。

錦華毛糸株式會社

本社 津市大字下部田七九
事務扱所 大阪市東區瓦町
三和ビル 電話 本局七七一
【設立】 昭和八年十二月
【營業種目】 毛糸、毛織物、混紡糸
【資本金】 公稱 一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込 五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (五〇〇) 一〇〇、〇〇〇株
【株主】 一、一〇一 異動 一〇、〇三九株
【積立及繰越金】 一〇、〇三九

東海毛糸紡績株式會社

【大株主】 錦華紡績	五、〇〇〇
竹村信一	一〇、〇〇〇
野瀬清嗣	一〇、〇〇〇
佐藤進	三、〇〇〇
加藤正人	三、〇〇〇
【決算】	三、九月 總會 四、十月
【名義書換】	一枚十錢【新券】三十錢
【株價】	十四年は九月まで 十五年元一四〇五 十五年三〇一五八 十五年元〇一八八

【純財産】 總資産	五、〇七〇、五〇〇
内、外部負債	三、四九〇、九〇〇
差引、純財産	一、五七九、六〇〇
對拂込資本割合	一〇、八
【近年の成績】	
決算期 利益金 利益率 配當率	
再 割 割	
三年七月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 五月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 十月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 四年五月	一、〇一七 一、〇 六〇
【工場】	岐阜縣海津郡城山村。
【重役】	(社長) 小島太左衛門(事務) 小島逸平(取締役) 鈴木善七、島半七、岩田宗次郎、豊島久七、山本則吉、松岡嘉右衛門(監査役) 小菅弘、森林右衛門、井川利七。

中央毛糸紡績株式會社

【大株主】 豐島半七	三、〇〇〇
小島太左衛門	三、〇〇〇
小島逸平	三、〇〇〇
鈴木善七	三、〇〇〇
豊島久七	三、〇〇〇
【決算】	五、十一月 總會 六、十二月
【名義書換】	一枚十錢【新券】五十錢
【書換停止】	五月廿六日より六月廿三日、十一月廿六日より十二月廿三日まで。
【株價】	十四年十月 一〇〇〇見當

【近年の成績】	
決算期 利益金 利益率 配當率	
再 割 割	
三年四月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 十月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 四月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 十月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 四月	一、〇一七 一、〇 六〇
同 十月	一、〇一七 一、〇 六〇
【特色】	設備の大半は佛國製の優秀機械を主として、それに當社考案の國産機を加へた新鋭設備である。従つて製品も優良。
【工場】	大垣、四日市。
【重役】	(社長) 岩井雄二郎(常務) 小西晋夫(取締役) 豊田利三郎、下田伊三郎(監査役) 實吉雅郎、岩井豊治。

東洋毛織工業株式會社

【大株主】 岩井商店	八、六〇〇
豊田紡績	〇、八〇〇
山口合資	六、〇〇〇
黒川商店	四、五〇〇
第一徴兵	四、〇〇〇
西松合資	三、六〇〇
國分	三、五〇〇
木村徳兵衛商店	三、一〇〇
政次郎	三、〇〇〇
【決算】	四月 總會 五、十一月
【名義書換】	一枚十錢【新券】三十錢
【株價】	十四年は十月 舊株 一、〇〇〇 新株 四、〇〇〇見當

【近年の成績】

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月... 四四一 一六三 〇〇
同 七月... 三三三 一三三 〇〇

株式 伊丹製絨所

兵庫縣川邊郡伊丹町古城下
一 電話大阪福島三七八番
【設立】 大正十一年六月
【營業種目】 毛糸、毛織物、加工。

【純財産】

總資産... 一三、七九、六〇〇
内、外部負債... 二、九三、一〇〇
差引、純財産... 一〇、八六、五〇〇

宮川毛織株式會社

三重縣度會郡小俣町二五五〇
營業所 大阪市東區安土町四
電話 本町一四八六・四六六・四九〇番
【設立】 大正十年十一月

共同毛糸紡績株式會社

大阪市東區備後町四八四四
電話本町三九六・一二七二
【設立】 昭和二年八月

【近年の成績】

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年九月... 四四一 一六三 〇〇
同 七月... 三三三 一三三 〇〇

株式 伊丹製絨所

兵庫縣川邊郡伊丹町古城下
一 電話大阪福島三七八番
【設立】 大正十一年六月

【純財産】

總資産... 一三、七九、六〇〇
内、外部負債... 二、九三、一〇〇
差引、純財産... 一〇、八六、五〇〇

大阪毛織株式會社

大阪市東區川區長柄中道四
ノ七九 電話堀川六三一番
【設立】 明治二十四年四月

【近年の成績】

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月... 三九九 二〇七 〇〇
同 七月... 四四一 一六三 〇〇

帝國毛糸紡績株式會社

東京市日本橋區小舟町一ノ二
電話 茅場町 四三二一 番
【設立】 昭和八年十月

【近年の成績】

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月... 三九九 二〇七 〇〇
同 七月... 四四一 一六三 〇〇

日本毛糸紡績株式會社

大阪市東區備後町四ノ四四
電話本町一七六一 二三三番
【設立】 大正十年九月

朝日毛糸紡績株式會社

岐阜市外 加納町
電話岐阜 五五九・六五三番
【設立】 大正六年九月

日東毛絲紡績株式會社

【營業種目】 毛糸、モスリン。
 【資本金】 公稱 1,000,000
 拂込 1,750,000
 【株主數】 舊(五〇〇) 三〇,〇〇〇
 新(三〇五) 三〇,〇〇〇
 【設立】 昭和十二年六月
 電話 京橋 六〇八〇—〇四番
 東京市京橋區京橋三ノ二
 片倉館 日東紡績内
 【設立】 昭和十二年六月
 電話 京橋 六〇八〇—〇四番
 同混紡糸其他各種單獨並に混紡糸
 【資本金】 公稱 1,000,000
 拂込 500,000
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【純財産】 總資産 三〇,〇〇〇
 内、外部負債 一〇,〇〇〇
 差引、純財産 二〇,〇〇〇
 對拂込資本割合 二〇
 【近年の成績】
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十五年五月 再 割 割
 同 七月 三三 三三 八〇
 十五年五月 二六 三〇 九〇
 【工場】 岐阜本社。
 【重役】 (社長) 河崎助太郎(常務)
 各務課司(取締役) 箕浦宗吾、河崎
 邦夫、西木末吉(監査役) 藤井善治
 郎、河崎經吉、河崎泰夫。
 【大株主】 日本毛糸紡績 三〇,〇〇〇
 河崎 三〇,〇〇〇
 助太郎 三〇,〇〇〇
 幸一郎 三〇,〇〇〇
 【決算】 五、十一月 總會 六、十二月

新潟人絹工業株式會社

【營業種目】 羊毛糸、人絹糸並に
 同混紡糸其他各種單獨並に混紡糸
 【資本金】 公稱 1,000,000
 拂込 500,000
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【純財産】 總資産 三〇,〇〇〇
 内、外部負債 一〇,〇〇〇
 差引、純財産 二〇,〇〇〇
 對拂込資本割合 二〇
 【近年の成績】 十四年上期初配當
 六分、利益金七萬三千円、利益率二
 割九分二厘。
 【工場】 愛知縣海部郡甚目寺町。
 【重役】 (社長) 片倉三平(取締役)
 三浦豊吉、鈴木正武、廣川憲、下出
 重喜、高橋藤治郎、山本直一(監査
 役) 片倉耕介、佐藤嘉三郎、佐藤外
 美雄。
 【大株主】 日東紡績 一、七〇〇
 林 莊治 一、九〇〇 松葉喜助 一、〇〇〇
 【決算】 五、十一月 總會 六、十二月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
 新潟市外大形村河渡新田
 電話新潟三一 一、二三四四
 大阪出張所東區南久太郎町二
 【設立】 昭和九年八月
 【營業種目】 人絹。
 【資本金】 拂込 三〇〇,〇〇〇
 【株主數】 (五〇〇) 六〇,〇〇〇
 十三年六月一株に付拾円拂込徴收
 金額拂込済となる。
 【株主】 三三 異動 四、五〇〇株
 【積立及繰越金】 一、六、五〇〇
 【主要負債】 借入金 一、六、五〇〇
 【生産設備費】 一、六、五〇〇
 外に増設勘定 一、四、九〇〇
 【日産能力】 人絹(應) 一、五〇
 【投資會社】 國策パルプ工業。
 右投資額 六〇〇,〇〇〇

門司築港株式會社

【營業種目】 貨客運輸、土地住宅
 【營業種目】 門司—大久保、外支線
 【資本金】 拂込 1,000,000
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【設備及設備費】 三〇,〇〇〇
 土地建物 三〇,〇〇〇
 鐵道軌道(五杆) 三〇,〇〇〇
 港灣設備 三〇,〇〇〇
 【擴張計畫】 免許線二〇杆、門司
 田ノ浦海面七萬坪の埋立權獲得
 【純財産】 總資産 一、〇六三、五〇〇
 内、外部負債 一、〇六三、五〇〇
 差引、純財産 一、〇六三、五〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇
 【近年の成績】 十三年五月百五十
 萬円減資せるも未だ復配に至らず
 【重役】 (社長) 目念春次郎(取締
 役) 荒井九兵衛、久野勘介、阪井清
 次郎(監査役) 丸山郁三、岩永隣一
 【大株主】 木村佛藏 二、〇〇〇
 越ヶ谷 一、九七 西村壯一 一、三〇
 英太郎 一、九七 西村壯一 一、三〇
 【決算】 五、十一月 總會 六、十二月
 【名義書換】 一枚十錢【新券】二十錢

帝國製麻株式會社

【營業種目】 麻糸、布、ホース、機整糸
 【資本金】 拂込 一、七五〇,〇〇〇
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【純財産】 總資産 一、七五〇,〇〇〇
 内、外部負債 一、七五〇,〇〇〇
 差引、純財産 一、七五〇,〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇
 【近年の成績】 親會社帝國製麻に
 勝る好成绩。昭和九年減資整理、固
 定資産の引下げ以來持直した。近
 く三百萬円に増資の筈、増資後も
 一割配當持續可能ならん。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十五年五月 三三 三三 八〇
 同 七月 三三 三三 八〇
 十五年五月 二六 三〇 九〇
 【工場】 (原料工場) 北海道の池田
 留邊茶、標茶(製品工場) 富山。
 【設立】 大正九年四月

大正製麻株式會社

【營業種目】 麻糸、布、ホース、機整糸
 【資本金】 拂込 一、七五〇,〇〇〇
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【純財産】 總資産 一、七五〇,〇〇〇
 内、外部負債 一、七五〇,〇〇〇
 差引、純財産 一、七五〇,〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇
 【近年の成績】 親會社帝國製麻に
 勝る好成绩。昭和九年減資整理、固
 定資産の引下げ以來持直した。近
 く三百萬円に増資の筈、増資後も
 一割配當持續可能ならん。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十五年五月 三三 三三 八〇
 同 七月 三三 三三 八〇
 十五年五月 二六 三〇 九〇
 【工場】 (原料工場) 北海道の池田
 留邊茶、標茶(製品工場) 富山。
 【設立】 大正九年四月

東洋麻工業株式會社

【營業種目】 麻糸、布、ホース、機整糸
 【資本金】 拂込 一、七五〇,〇〇〇
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【純財産】 總資産 一、七五〇,〇〇〇
 内、外部負債 一、七五〇,〇〇〇
 差引、純財産 一、七五〇,〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇
 【近年の成績】 親會社帝國製麻に
 勝る好成绩。昭和九年減資整理、固
 定資産の引下げ以來持直した。近
 く三百萬円に増資の筈、増資後も
 一割配當持續可能ならん。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十五年五月 三三 三三 八〇
 同 七月 三三 三三 八〇
 十五年五月 二六 三〇 九〇
 【工場】 (原料工場) 北海道の池田
 留邊茶、標茶(製品工場) 富山。
 【設立】 大正九年四月

東洋麻工業株式會社

【營業種目】 麻糸、布、ホース、機整糸
 【資本金】 拂込 一、七五〇,〇〇〇
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【純財産】 總資産 一、七五〇,〇〇〇
 内、外部負債 一、七五〇,〇〇〇
 差引、純財産 一、七五〇,〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇
 【近年の成績】 親會社帝國製麻に
 勝る好成绩。昭和九年減資整理、固
 定資産の引下げ以來持直した。近
 く三百萬円に増資の筈、増資後も
 一割配當持續可能ならん。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十五年五月 三三 三三 八〇
 同 七月 三三 三三 八〇
 十五年五月 二六 三〇 九〇
 【工場】 (原料工場) 北海道の池田
 留邊茶、標茶(製品工場) 富山。
 【設立】 大正九年四月

東洋麻工業株式會社

【營業種目】 麻糸、布、ホース、機整糸
 【資本金】 拂込 一、七五〇,〇〇〇
 【株主數】 (五〇〇) 三〇,〇〇〇
 【積立及繰越金】 三〇,〇〇〇
 【純財産】 總資産 一、七五〇,〇〇〇
 内、外部負債 一、七五〇,〇〇〇
 差引、純財産 一、七五〇,〇〇〇
 對拂込資本割合 一〇〇
 【近年の成績】 親會社帝國製麻に
 勝る好成绩。昭和九年減資整理、固
 定資産の引下げ以來持直した。近
 く三百萬円に増資の筈、増資後も
 一割配當持續可能ならん。
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十五年五月 三三 三三 八〇
 同 七月 三三 三三 八〇
 十五年五月 二六 三〇 九〇
 【工場】 (原料工場) 北海道の池田
 留邊茶、標茶(製品工場) 富山。
 【設立】 大正九年四月

【純財産】 總資産……………九〇〇,〇〇〇
 内、外部負債……………三三,〇〇〇
 差引、純財産……………六六六,七〇〇
 對拂込資本割合……………二九
 【近年の成績】 一割配當繼續、十四年上期利益率四割一厘。
 【工場】 鹿沼町。
 【重役】 (社長) 清水徳治郎(専務) 青木清(取締役) 渡邊正弘(監査役) 大場信吉、増田外十郎。
 【大株主】 帝國製麻……………五、八五〇
 清水徳治郎……………大場信吉……………
 【決算】 五、十一月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚五錢【新券】廿五錢

【工場】 (製品工場) 富山縣堀川町 (原料工場) 呼蘭、克山、泰安鎮、双城、海林、海倫、拜泉、珠河、青林、蘭西、延壽、東京城、海北、慶城、巴彥、勃利、樺皮廠以上十七ヶ所。
 【重役】 (會長) 坂内義雄(専務) 木場貞一郎(常務) 木村治助(取締役) 中川正左、瀨川彌右衛門、伊地知虎彦、長谷川敬事、下部卓江(監査役) 佐々木久二、久野壽雄、近藤眞一。
 【大株主】 三井物産……………三、六〇〇
 鐘淵紡織……………三、〇〇〇
 滿洲製麻……………三、〇〇〇
 安田信託……………六、〇〇〇
 坂内義雄……………四、〇〇〇
 【決算】 二、八月【總會】三、九月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
 【株主】 舊株 新株
 十三年…六、七、一、〇
 十四年…八、三、〇、五、五、〇、一、八、〇

【工場】 (専務) 井上輝夫(取締役) 松野鶴平、原安三郎、河路寅三、中村亮、清澤安吉(監査役) 長谷川作次、田村羊三、庵谷忱、田邊輝雄。
 【設立】 大正五年五月
 【純財産】 總資産……………四三三,〇〇〇
 内、外部負債……………二〇八,〇〇〇
 差引、純財産……………二二五,〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、四
 【近年の成績】 再割 割
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年四月……………二、二、七、一、〇〇
 同 十月……………二、五、三、一、〇〇
 【工場】 上海。
 【重役】 (社長) 湖崎喜八郎(常務) 山田五郎(取締役) 宮島清次郎、尾勇平、飯田三三男(監査役) 村田由藏、森福三郎。
 【大株主】 日本棉花……………四、一、〇〇
 日清紡織……………三、五、〇〇
 喜多合名……………一、五、〇〇
 宮島……………一、三、〇〇
 【決算】 四、十月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

【大株主】 井上輝夫……………二、九、〇〇
 日吉商會……………七、五〇〇
 井上三郎……………七、三〇〇
 帝國製麻……………六、三、八〇〇
 安田……………六、〇〇〇
 保善社……………六、〇〇〇
 山本……………五、〇〇〇
 三井物産……………四、八〇〇
 武太郎……………三、〇〇〇
 【決算】 五、十一月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

【大株主】 井上輝夫……………二、九、〇〇
 日吉商會……………七、五〇〇
 井上三郎……………七、三〇〇
 帝國製麻……………六、三、八〇〇
 安田……………六、〇〇〇
 保善社……………六、〇〇〇
 山本……………五、〇〇〇
 三井物産……………四、八〇〇
 武太郎……………三、〇〇〇
 【決算】 五、十一月【總會】六、十二月
 【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

日滿亞麻紡織株式會社

【設立】 昭和九年四月
 電話 銀座 七六〇七番
 東京市麹町區内幸町大阪ビル
 【營業種目】 亞麻類纖維採收及紡織
 【資本金】 公稱……………二、〇〇〇,〇〇〇
 拂込……………九、〇〇〇,〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇)……………一、〇〇,〇〇〇
 新(三五〇)……………一、〇〇,〇〇〇
 十四年十月新一株に付十二円半拂

滿洲製麻株式會社

【設立】 大正六年五月
 大連市日吉町一番地
 電話 (三) 三三三・一〇七番

東京麻絲紡織株式會社

【設立】 大正五年十二月
 東京市日本橋區本町一ノ二
 電話 日本橋 五九・三〇九番
 【營業種目】 織物用糸、漁網糸。
 【資本金】 拂込……………三、〇〇〇,〇〇〇
 【株數】 (五〇〇)……………六、〇〇〇
 【積立及繰越金】……………三、五、〇〇〇
 【主要負債】 借入金……………一、〇、〇〇〇
 支拂手形……………五、〇〇〇
 【生産設備費】……………三、〇〇〇,〇〇〇
 【純財産】……………六、〇八三、〇〇〇
 内、外部負債……………三、五三三、〇〇〇
 差引、純財産……………二、五五〇,〇〇〇
 對拂込資本割合……………一、一八

東亞製麻株式會社

【設立】 大正五年八月
 上海漢口路三號 電話(一) 四四七三
 大阪出張所 大阪市北區中之島二丁目 日本棉花會社内
 【營業種目】 麻糸、麻布、麻袋。
 【資本金】 公稱……………二、五〇〇,〇〇〇
 拂込……………一、三〇〇,〇〇〇
 【株數】 (一五〇)……………五、〇〇〇
 【積立及繰越金】……………六、六六六
 【主要負債】 支拂手形……………一、〇〇〇,〇〇〇
 【生産設備費】……………一、四、一〇〇
 【投資會社】 臺南製麻、上海電力公司。
 有價證券投資額……………六六、四〇〇
 【純財産】……………三、三三三、六〇〇
 總資産……………三、三三三、六〇〇
 内、外部負債……………一、三三三、〇〇〇
 差引、純財産……………一、九九九、六〇〇
 對拂込資本割合……………一、五三
 【近年の成績】 再割 割
 決算期 利益金 利益率 配當率
 十三年四月……………三、一、〇〇〇
 十四年四月……………三、一、〇〇〇

第一ラミー紡績株式會社

【設立】 大正六年五月
 富山市清水五〇番地
 電話 四六七九・四六八〇
 【營業種目】 ラミー紡織。
 【資本金】 拂込……………一、六〇〇,〇〇〇
 【株數】 (五〇〇)……………三、〇〇〇
 【積立及繰越金】……………六三、〇〇〇
 【生産設備費】……………一、六五、一〇〇

大阪製麻株式會社

【設立】 大正六年一月
 尼崎市長洲字大門一ノ一
 電話 尼崎 一五七・二八五

臺灣製麻株式會社

臺中州豐原郡豐原街豐原
一四番地 電話豐原一番
【設立】 大正元年十二月
【營業種目】 麻糸、麻布、麻袋。
【資本金】 公稱 一、四〇〇、〇〇〇
拂込 七〇〇、〇〇〇

【株數】 (五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一三〇株
【積立及繰越金】 三三、〇〇〇
【生産設備費】 七六、〇〇〇

【純財産】 一、三二四、〇〇〇
内、外部負債 三〇四、〇〇〇
差引、純財産 一、〇二〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 六分配當繼續の處
十三年下期八分配當に増配。利益
金十一萬五千元、利益率三割二分
八厘。

【重役】 (社長) 林獻堂(取締役) 河
野實三、下河邊行一、松岡富雄、
持田二郎(同支配人) 江洲清滿(監
査役) 山口誠太郎、吳汝祥、安田
龍八郎。

東洋麻絲紡績株式會社

東京市豊町區丸の内三ノ四
電話丸の内 三〇一七二番
【設立】 大正七年三月
【營業種目】 麻糸、麻織物。
【資本金】 公稱 二、〇〇〇、〇〇〇
拂込 一、四七五、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人
【積立及繰越金】 三三、〇〇〇
【生産設備費】 七六、〇〇〇

【純財産】 一、三二四、〇〇〇
内、外部負債 三〇四、〇〇〇
差引、純財産 一、〇二〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 六分配當繼續の處
十三年下期八分配當に増配。利益
金十一萬五千元、利益率三割二分
八厘。

【重役】 (社長) 林獻堂(取締役) 河
野實三、下河邊行一、松岡富雄、
持田二郎(同支配人) 江洲清滿(監
査役) 山口誠太郎、吳汝祥、安田
龍八郎。

日銀年賦償還金

第二債務 一、五七、〇〇〇
【生産設備費】 一、五七、〇〇〇
【純財産】 一、五七、〇〇〇
内、外部負債 三、六三、〇〇〇
差引、純財産 一、六六、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 十四年度より年二
回決算となる。

【設立】 大正八年十月
【營業種目】 普通足袋、護謨底地
下足袋、支那靴、運動靴、靴下、ハ
カチフ、ミシン及部品製造。
【資本金】 拂込済 五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (一〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 九二株
【積立及繰越金】 三、五〇、〇〇〇
【主要負債】 支拂手形 七三、〇〇〇
【生産設備費】 二、三三、〇〇〇
【純財産】 總資産 三、六三、〇〇〇
内、外部負債 三、八六、〇〇〇
差引、純財産 一、七七、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 十三年度より年一
回決算となる。

【設立】 明治二十五年五月
【營業種目】 天鰯、婦人服地、コ
ート地、シヨール地、傘地、サテン、
シルバー、東洋穀子、縮緬、都朱子、
九重朱子。
【資本金】 公稱 四、〇〇〇、〇〇〇
拂込 三、三〇〇、〇〇〇

福助足袋株式會社

堺市南安井町二丁目五〇
支店 大阪市東區本町二
電話 本町 一四二六番
【設立】 大正八年十月
【營業種目】 普通足袋、護謨底地
下足袋、支那靴、運動靴、靴下、ハ
カチフ、ミシン及部品製造。
【資本金】 拂込済 五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (一〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 九二株
【積立及繰越金】 三、五〇、〇〇〇
【主要負債】 支拂手形 七三、〇〇〇
【生産設備費】 二、三三、〇〇〇
【純財産】 總資産 三、六三、〇〇〇
内、外部負債 三、八六、〇〇〇
差引、純財産 一、七七、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 十三年度より年一
回決算となる。

【設立】 明治二十五年五月
【營業種目】 天鰯、婦人服地、コ
ート地、シヨール地、傘地、サテン、
シルバー、東洋穀子、縮緬、都朱子、
九重朱子。
【資本金】 公稱 四、〇〇〇、〇〇〇
拂込 三、三〇〇、〇〇〇

京都織物株式會社

京都市左京區吉田下阿達町
電話 上二二一一二三番
【設立】 明治二十五年五月
【營業種目】 天鰯、婦人服地、コ
ート地、シヨール地、傘地、サテン、
シルバー、東洋穀子、縮緬、都朱子、
九重朱子。
【資本金】 公稱 四、〇〇〇、〇〇〇
拂込 三、三〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一三〇株
【積立及繰越金】 三三、〇〇〇
【生産設備費】 七六、〇〇〇

【純財産】 一、三二四、〇〇〇
内、外部負債 三〇四、〇〇〇
差引、純財産 一、〇二〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 六分配當繼續の處
十三年下期八分配當に増配。利益
金十一萬五千元、利益率三割二分
八厘。

【重役】 (社長) 林獻堂(取締役) 河
野實三、下河邊行一、松岡富雄、
持田二郎(同支配人) 江洲清滿(監
査役) 山口誠太郎、吳汝祥、安田
龍八郎。

【大株主】 安田 一三、五〇八 彰化銀行 三、〇〇〇
保善社 一、〇〇〇
山口 七五 久尾茂子 三〇〇
坂本清 五〇 林獻堂 五〇
【決算】 三・九月 【總會】 四・十月
【名義書換】 一枚十錢 【新券】 三十錢

【設立】 大正七年三月
【營業種目】 麻糸、麻織物。
【資本金】 公稱 二、〇〇〇、〇〇〇
拂込 一、四七五、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人
【積立及繰越金】 三三、〇〇〇
【生産設備費】 七六、〇〇〇

【純財産】 一、三二四、〇〇〇
内、外部負債 三〇四、〇〇〇
差引、純財産 一、〇二〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 六分配當繼續の處
十三年下期八分配當に増配。利益
金十一萬五千元、利益率三割二分
八厘。

【重役】 (社長) 林獻堂(取締役) 河
野實三、下河邊行一、松岡富雄、
持田二郎(同支配人) 江洲清滿(監
査役) 山口誠太郎、吳汝祥、安田
龍八郎。

【生産設備費】 七、六九、五〇〇
【純財産】 總資産 三、三二、二〇〇
内、外部負債 三、三二、二〇〇
差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一〇〇

【近年の成績】 利益率 配當率
再 割 割

【設立】 明治三十三年四月
【營業種目】 綿布捺染及整理加工
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 二、一〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一八五株
【積立及繰越金】 六六、一〇〇
【主要負債】 支拂手形 六〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 二、六〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、二三、八〇〇
内、外部負債 一、七七、七〇〇
差引、純財産 二、四六、一〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 缺損無配。

【工場】 濱松市(船越町)。
【重役】 (社長) 尾尾勇平(常務) 中
條常七(取締役) 山田藤次郎(監査
役) 尾崎三、善場一。
【大株主】 日清紡績 一、四、四八
宮本甚七 一、五〇 小泉重助 一、二〇〇

【生産設備費】 七、六九、五〇〇
【純財産】 總資産 三、三二、二〇〇
内、外部負債 三、三二、二〇〇
差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一〇〇

【近年の成績】 利益率 配當率
再 割 割

【設立】 明治三十三年四月
【營業種目】 綿布捺染及整理加工
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 二、一〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一八五株
【積立及繰越金】 六六、一〇〇
【主要負債】 支拂手形 六〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 二、六〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、二三、八〇〇
内、外部負債 一、七七、七〇〇
差引、純財産 二、四六、一〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 缺損無配。

【工場】 濱松市(船越町)。
【重役】 (社長) 尾尾勇平(常務) 中
條常七(取締役) 山田藤次郎(監査
役) 尾崎三、善場一。
【大株主】 日清紡績 一、四、四八
宮本甚七 一、五〇 小泉重助 一、二〇〇

【生産設備費】 七、六九、五〇〇
【純財産】 總資産 三、三二、二〇〇
内、外部負債 三、三二、二〇〇
差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一〇〇

【近年の成績】 利益率 配當率
再 割 割

【設立】 明治三十三年四月
【營業種目】 綿布捺染及整理加工
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 二、一〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一八五株
【積立及繰越金】 六六、一〇〇
【主要負債】 支拂手形 六〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 二、六〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、二三、八〇〇
内、外部負債 一、七七、七〇〇
差引、純財産 二、四六、一〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 缺損無配。

【工場】 濱松市(船越町)。
【重役】 (社長) 尾尾勇平(常務) 中
條常七(取締役) 山田藤次郎(監査
役) 尾崎三、善場一。
【大株主】 日清紡績 一、四、四八
宮本甚七 一、五〇 小泉重助 一、二〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一三〇株
【積立及繰越金】 三三、〇〇〇
【生産設備費】 七六、〇〇〇

【純財産】 一、三二四、〇〇〇
内、外部負債 三〇四、〇〇〇
差引、純財産 一、〇二〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 六分配當繼續の處
十三年下期八分配當に増配。利益
金十一萬五千元、利益率三割二分
八厘。

【重役】 (社長) 林獻堂(取締役) 河
野實三、下河邊行一、松岡富雄、
持田二郎(同支配人) 江洲清滿(監
査役) 山口誠太郎、吳汝祥、安田
龍八郎。

【大株主】 安田 一三、五〇八 彰化銀行 三、〇〇〇
保善社 一、〇〇〇
山口 七五 久尾茂子 三〇〇
坂本清 五〇 林獻堂 五〇
【決算】 三・九月 【總會】 四・十月
【名義書換】 一枚十錢 【新券】 三十錢

【設立】 大正七年三月
【營業種目】 麻糸、麻織物。
【資本金】 公稱 二、〇〇〇、〇〇〇
拂込 一、四七五、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人
【積立及繰越金】 三三、〇〇〇
【生産設備費】 七六、〇〇〇

【純財産】 一、三二四、〇〇〇
内、外部負債 三〇四、〇〇〇
差引、純財産 一、〇二〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 六分配當繼續の處
十三年下期八分配當に増配。利益
金十一萬五千元、利益率三割二分
八厘。

【重役】 (社長) 林獻堂(取締役) 河
野實三、下河邊行一、松岡富雄、
持田二郎(同支配人) 江洲清滿(監
査役) 山口誠太郎、吳汝祥、安田
龍八郎。

【生産設備費】 七、六九、五〇〇
【純財産】 總資産 三、三二、二〇〇
内、外部負債 三、三二、二〇〇
差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一〇〇

【近年の成績】 利益率 配當率
再 割 割

【設立】 明治三十三年四月
【營業種目】 綿布捺染及整理加工
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 二、一〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一八五株
【積立及繰越金】 六六、一〇〇
【主要負債】 支拂手形 六〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 二、六〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、二三、八〇〇
内、外部負債 一、七七、七〇〇
差引、純財産 二、四六、一〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 缺損無配。

【工場】 濱松市(船越町)。
【重役】 (社長) 尾尾勇平(常務) 中
條常七(取締役) 山田藤次郎(監査
役) 尾崎三、善場一。
【大株主】 日清紡績 一、四、四八
宮本甚七 一、五〇 小泉重助 一、二〇〇

【生産設備費】 七、六九、五〇〇
【純財産】 總資産 三、三二、二〇〇
内、外部負債 三、三二、二〇〇
差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一〇〇

【近年の成績】 利益率 配當率
再 割 割

【設立】 明治三十三年四月
【營業種目】 綿布捺染及整理加工
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 二、一〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一八五株
【積立及繰越金】 六六、一〇〇
【主要負債】 支拂手形 六〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 二、六〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、二三、八〇〇
内、外部負債 一、七七、七〇〇
差引、純財産 二、四六、一〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 缺損無配。

【工場】 濱松市(船越町)。
【重役】 (社長) 尾尾勇平(常務) 中
條常七(取締役) 山田藤次郎(監査
役) 尾崎三、善場一。
【大株主】 日清紡績 一、四、四八
宮本甚七 一、五〇 小泉重助 一、二〇〇

【生産設備費】 七、六九、五〇〇
【純財産】 總資産 三、三二、二〇〇
内、外部負債 三、三二、二〇〇
差引、純財産 〇、〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合 一〇〇

【近年の成績】 利益率 配當率
再 割 割

【設立】 明治三十三年四月
【營業種目】 綿布捺染及整理加工
【資本金】 公稱 三、〇〇〇、〇〇〇
拂込 二、一〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇) 株
新(五〇〇) 株
【株主】 三〇人 【異動】 一八五株
【積立及繰越金】 六六、一〇〇
【主要負債】 支拂手形 六〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 二、六〇、〇〇〇
【純財産】 總資産 四、二三、八〇〇
内、外部負債 一、七七、七〇〇
差引、純財産 二、四六、一〇〇
對拂込資本割合 一三・三

【近年の成績】 缺損無配。

【工場】 濱松市(船越町)。
【重役】 (社長) 尾尾勇平(常務) 中
條常七(取締役) 山田藤次郎(監査
役) 尾崎三、善場一。
【大株主】 日清紡績 一、四、四八
宮本甚七 一、五〇 小泉重助 一、二〇〇

【紡織加工】 東京帽子

田二郎、日下英一郎(監査役) 横井、諸井宜人。
【大株主】 横井 鑛……………一、三三三
益池清助一、三〇〇 日下英一郎一、〇五五
柴田純三一、〇〇〇 柴田二郎……………八五三
【決算】 一、七月 【總會】 二、八月

東京帽子株式会社

東京市本所區平川橋五ノ四
電話墨田 一一〇、一二四〇
【設立】 明治二十五年十二月
【營業種目】 一般帽子。
【資本金】 公稱……………九〇〇,〇〇〇
拂込……………七二,五〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……………一〇,五〇〇
新(三三〇)……………三,三〇〇
【株主】 ……異動……………一、〇三三株
【積立及繰越金】……………一五三,六〇〇
【主要負債】 支拂手形……………四四七,七〇〇
【生産設備費】……………五九,八〇〇
【純財産】……………一、八七、六〇〇
内、外部負債……………九三〇,〇〇〇
差引、純財産……………九三七,三〇〇
對拂込資本割合……………一、三三〇

【製糖】 臺灣製糖・大日本製糖

【近年の成績】 十四年一月末締切りの十三年度利益金十七萬四千円利益率二割三分九厘。配當舊株六分新株は三千七百五十株に對しては六分、残りの同數株式には一割【工場】 本社工場、大阪市東成區生野田島町。
【重役】 (會長) 益田達(事務) 今村信吉(取締役) 渡邊得男、久保田録太郎(監査役) 白石喜太郎
【大株主】 淺澤同族……………五、三三三
徳川慶光一、三〇〇 岩瀬 清……………九〇〇
益田 達……………七〇〇 益田太郎……………六三三
【決算】 ……一月 【總會】 ……二月
【名義書換】 一枚五錢【新券】 二十錢

臺灣製糖株式会社

臺灣高雄州屏東市竹園町六〇
東京出張所 麹町區丸ノ内三丁
目有樂館、電話丸ノ内三六一八
【設立】 明治三十三年十二月
【營業種目】 粗糖、耕地白糖、酒精。
【資本金】 公稱……………三、〇〇〇,〇〇〇
拂込……………三、〇〇〇,〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………五九、〇〇〇
新(三〇〇)……………六六、〇〇〇
【株主】 一〇、四九六 【異動】 七三、九三三株
【積立及繰越金】……………六九、四八〇、〇〇〇
【生産設備費】……………七〇、四八〇、〇〇〇
内、土地……………三、四八〇、〇〇〇
機械……………一、四八五、〇〇〇
【生産能力】……………一、八八四
粗糖(米噸)……………一、八八四
精糖(英噸)……………一、四八四
【生産高】 (十三年十四年度)……………四、九三、七〇九
粗糖(擔)……………一、六五、九三六
耕地白糖(擔)……………一、六五、九三六
精糖(自十三年四月)……………一、〇〇七、〇〇三
(至十四年三月)……………一、〇〇七、〇〇三
【投資會社】 森永製菓、南國産業
其他主として公社債。
有價證券投資額……………一、四七三、四〇〇
【純財産】 總資産……………一、五、五、六、〇〇〇
内、外部負債……………一、四、七、六、〇〇〇
差引、純財産……………一、五、〇、九、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、二七〇
【近年の成績】 事變以來産糖高の増加、精糖の昂騰に恵まれ異常な成績を挙げ群を抜いてゐる。十四

大日本製糖株式会社

東京市城東區北砂町三丁目
本社事務所 東京市麹町區丸ノ内昭和田ビル内
電話 丸ノ内 三三二一、三九番
【設立】 明治二十九年一月
【營業種目】 粗糖、耕地白糖、精製糖、酒精、アルミナ採取。
【資本金】 公稱……………七、〇〇〇,〇〇〇
拂込……………六、七、七、七、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……………六八、〇〇〇
新(三〇〇)……………三二、〇〇〇
合併株(五〇〇)……………一、〇〇〇
合併新(三〇〇)……………一、〇〇〇
合併新(三〇〇)……………一、〇〇〇

十四年十二月昭和製糖合併千二百四十五萬円増資、以下四月末決算に據る。
【株主】 二、二六四 【異動】 一、三、七三三株
【積立及繰越金】……………四〇、九三、八〇〇
【生産設備費】……………五〇、四九、二〇〇
内、土地……………六、一五、七〇〇
機械……………一、五三〇,〇〇〇
【生産能力】……………不詳
粗糖(米噸)……………不詳
精糖(英噸)……………一、〇一〇
甜菜糖(噸) 休止中……………六〇〇
【生産高】 (十四年度)……………五、七五、四四〇
大東島粗糖(擔)……………一、六、四三三
【投資會社】 日東化學工業、滿洲製糖、臺灣ヘルプ工業、内外ビルディング、東邦炭礦其他。
右投資額……………一〇、三〇〇,〇〇〇
【擴張計畫】 虎尾製糖所酒精工場に日産三〇〇噸無水酒精工場増設中、完成後は能力五〇〇噸となる。
【純財産】……………一、三〇、八二、六〇〇
内、外部負債……………三九、五六、六〇〇
差引、純財産……………一〇〇、八六、〇〇〇

【製糖】 鹽水港製糖

對拂込資本割合……………一、七六
預金及現金……………三、四、六、三、〇〇〇
【近年の成績】 糖業界の全般的好況により増益顯著。時局前の大借金も皆無となり現在は巨額の蓄積を擁す。増産成功の結果である。
【決算期】 利益金 利益率 配當率
再 割
三年四月……………八、九四 一、〇〇
同 十月……………九、三六 一、〇〇
十三年四月……………八、〇七 一、〇〇
同 十月……………八、九六 一、〇〇
十四年四月……………九、七四 一、〇〇
【特色】 我が國第一の製糖規模を有す。近年酒精の製造に力を注ぎ又別會社を設立して化學工業にも進出した。砂糖會社中多角經營のトップをなす。
【工場】 (粗糖) 虎尾第一第三、斗六、北港、月眉、烏日、龍巖、大東島、大林、彰化、瓜哇ダレン(精糖) 東京、大里、朝鮮(酒精) 虎尾、大東島、彰化。
【重役】 (社長) 藤山愛一郎(事務) 金澤冬三郎、秋山孝之輔(常務) 内山虎雄、月岡一郎、柳澤秀雄、永井清次(取締役) 冬城完一、奏米造、山

鹽水港製糖株式会社

本廠男、山崎英太郎、藤山勝彦、衣斐三郎(監査役) 名取和作、藤見五郎、土井昌逸。
【大株主】 藤山同族……………八、九三三
明治生命六、〇〇〇 東京海上火災……………三、七〇〇
日本生命六、三〇〇 安田貯蓄銀行……………一、〇〇〇
帝國生命三、六〇〇 藤山……………一、七、〇〇〇
【決算】 四月 總會……………六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】 三十錢
【株價】 十四年は九月まで
舊 株 新 株
三年……………一、九、五、一、八九〇 七、九、三、一、五三三
十三年……………一、〇、四、一、八七三 八、八、三、一、六八八
十四年……………一、一、五、一、九一五 九、五、一、七五〇

【株數】 舊(五〇〇)……………五、五、〇〇〇
新(三〇〇)……………六、五、〇〇〇
【株主】 一〇、四五五 【異動】 三、六、一、七三三株
【積立及繰越金】……………六、九三、四〇〇
【主要負債】 社債……………七、〇〇〇,〇〇〇
借入金……………一、四三三、〇〇〇
臺灣事業資金借入金……………三、九八、〇〇〇
及荷替替手形引受……………三、二八、〇〇〇
【生産設備費】……………六、一、七〇、九〇〇
内、土地……………一、八、六、六、〇〇〇
機械……………一、八、六、六、〇〇〇
【生産能力】……………三、〇〇〇
粗糖(英噸)……………三、〇〇〇
精糖(英噸)……………四、〇〇〇
耕地白糖(英噸)……………三、四、五〇〇
【生産高】 (十三年十四年度)……………三、四、五〇〇
粗糖(擔)……………一、七、四、七、九
耕地白糖(擔)……………一、五、九、一、七
精糖(擔)……………七、五、四、八
【投資會社】 鹽水港ヘルプ工業、臺灣生業、新榮産業、臺灣拓殖、滿洲製糖、花蓮港木材其他。
有價證券投資額……………八、四〇〇,〇〇〇
【擴張計畫】 新營に年産五萬石無水酒精工場建設中。

【純財産】 總資産……………一、四、四、四、〇〇〇
内、外部負債……………六、七、四、五、〇〇〇
差引、純財産……………四、九、八、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、一七〇
預金及現金……………四、九、九、〇〇〇
【近年の成績】 内容改善の跡は窺はれるが、他社に比し借金が多。八分配當に止めて餘力を養つてゐるから將來は飛躍せん。
【決算期】 利益金 利益率 配當率
再 割
三年三月……………三、七〇 一、〇〇
同 九月……………三、八〇 一、〇〇
十三年三月……………三、八七 一、〇〇
同 九月……………三、三〇 一、〇〇
十四年三月……………三、七四 一、〇〇
【工場】 (粗糖) 花蓮港(粗糖及耕地白糖) 新營、岸内、溪州、(精糖) 東京、大阪(酒精) 高雄、鹿。
【重役】 (常務) 岡田幸三郎、黒田秀博(取締役) 勝又英、内ヶ崎貞平、沖光次郎、淺野武雄、楠田正雄、楳有恒(監査役) 長谷川貞成、松原徹、阿部耕治郎。
【大株主】 新榮産業……………一、四、〇、五〇〇
明治生命三、〇〇〇 富國徴兵八、〇〇〇

【製糖】 明治製糖・南洋興發

正金銀行一六、五〇〇 岡田 幸三郎一五、五〇〇
百三十九銀行一〇、〇〇〇
【決算】三、九月【總會】五、十一月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【書換停止】五月二日、十一月二
日より總會終了日迄。
【株價】十四年は九月まで
舊株 新株
十一年…五八、八八〇
十二年…九〇、〇〇〇
十三年…七〇、〇〇〇
十四年…八、五〇〇

明治製糖株式會社

臺灣臺南州曾文郡麻豆四二九
本社事務所 東京市京橋區
京橋明葉ビル 電話京橋三三四
【設立】明治三十九年十二月
【營業種目】粗糖、耕地白糖、酒精
酒精、甜菜糖。
【資本金】公稱…五、〇〇〇、〇〇〇
拂込…五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)…五、〇〇〇
新(三〇〇)…三、〇〇〇
【株主】六、四二五 【異動】六、五九〇株

【積立及繰越金】…美、三三、〇〇〇
【生産設備費】…一、八七、〇〇〇
内、土地…一〇、三三、〇〇〇
機械…一〇、〇〇〇、〇〇〇
【生産能力】粗糖(米噸)…九、七〇〇
精糖(英噸)…一、〇〇〇
甜菜糖(米噸)…一、〇〇〇
耕地白糖(米噸)…三、九〇〇
【生産高】十二—十三年(千擔)
粗糖…三、三五
甜菜糖…一、八五
耕地白糖…一、八五
【投資會社】明治商店、明治製菓、
昭和護謨、河西鐵道、朝日牛乳、極
東煉乳、明治食品、北陸製乳、樺太
製糖、明治牛乳、熱帯農産、滿洲明
治牛乳、三田土ゴム、日本再生ゴム
有價證券投資額…五、五九、八〇〇
【純財産】總資産…一三、三三、〇〇〇
内、外部負債…一〇、〇八、五〇〇
差引、純財産…三、二四、五〇〇
對拂込資本割合…三三、〇〇
預金及現金…七、六五、八〇〇
【近年の成績】産糖増加に成功し
成績一段と進歩す。黄金時代の再
現は必定。一割二分配當餘程に
維持。

【生産設備費】…一〇、五〇、〇〇〇
外に未成工事勘定…三、〇〇、〇〇〇
【決算】三、九月【總會】六、十二月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【書換停止】六月一日、十二月一日
より株主總會終了日まで。
【株價】十四年は九月まで
舊株 新株
十二年…一八〇、〇七五
十三年…九、五〇〇
十四年…四、八四五
【設立】明治四十三年十一月
【營業種目】粗糖、耕地白糖、酒精
【資本金】公稱…三、〇〇〇、〇〇〇
拂込…三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(三〇〇)…三、〇〇〇
新(三三五)…三、三三五
【株主】四、八四五 【異動】六、七二株
【積立及繰越金】…一〇、九三、八〇〇
【主要負債】社債…一、七〇、〇〇〇

大正海…一五、三〇〇 渡邊甚吉四、七五
上火災…一〇、〇〇〇
【決算】三、九月【總會】四、十月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【株價】十四年は九月まで
舊株 新株
十年…一九五、一〇三
十一年…一〇五、一〇三
十二年…一〇五、一〇三
十三年…一〇五、一〇三
十四年…一〇五、一〇三
【設立】昭和二年九月
【營業種目】分蜜糖、赤糖。
【資本金】公稱…一五、〇〇〇、〇〇〇
拂込…一五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)…一五、〇〇〇
新(三五〇)…一五、〇〇〇
【株主】三〇、六 【異動】一、五、三〇株
【積立及繰越金】…一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】…一、〇〇〇、〇〇〇
【生産能力】粗糖(英噸)…三、三五
赤糖(英噸)…六、八〇

南洋興發株式會社

南洋サイパン島チヤランカ町
事務所東京市東區内幸町一ノ三
東拓ビル電話銀座二一九一
【設立】大正八年十一月
【營業種目】製糖、拓殖移民、酒精
燒酎、製粉、ニユーギニヤ事業投資
(ガマル樹脂採集事業及棉花栽培)
【資本金】公稱…五、〇〇〇、〇〇〇
拂込…五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)…五、〇〇〇
新(三五〇)…三、〇〇〇
【株主】三〇、六 【異動】一、五、三〇株
【積立及繰越金】…一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】支拂手形六、五、〇〇〇
【生産設備費】…一、〇〇〇、〇〇〇
外に、工事假拂金…二、七四、〇〇〇
興業費…一、九三、七〇〇
【生産能力】粗糖(英噸)…四、〇〇〇
【生産高】(十四年上期)
粗糖(千擔)…六、八
耕地白糖(千擔)…八、一〇〇
製粉(噸)…五、五〇〇
【投資會社】南興水産、南太平洋
貿易、南洋殖産、日葡合辦貿易、南
興合名、南洋石油、鷓南海運、南方
産業、南洋拓殖、南洋油脂、大日本
燒酎。
有價證券及出資金…七、九五、七〇〇
【擴張計畫】新南群島の燒酎石採
掘に着手。ボナ、島製粉事業を無
水酒精業に変更。
【純財産】總資産…五、三三、九〇〇
内、外部負債…一、五、三〇、九〇〇
差引、純財産…三、八〇、〇〇〇
對拂込資本割合…一、五
【近年の成績】砂糖、燒酎、酒精の
三主要事業共盛況を示し、關係諸
會社も亦採算有利で好成绩。一割
二分配當を据置き、餘力を外南洋

開發に向け將來收益の基礎を作り
つゝあり。
【工場】(製糖)サイパン、テナニ
ン、ロタ、(燒酎)サイパン、ペリニ
ン、トコペー、ロタ、フイリツピン、
ボホール、新南群島(酒精)サイパ
ン、テナニアン、ボナベ。
【重役】(社長)松江春次(常務)色
部米作、水野恒路、藤田達一、松浦
諒助(取締役)栗林徳一、布施保次、
錦織三郎(監査役)窪守勤、小椋
長吾。
【大株主】東洋拓殖…四九、七〇〇
水野恒路…八〇 松江春次…八〇

【製糖】 帝國製糖

【生産設備費】…一〇、五〇、〇〇〇
外に未成工事勘定…三、〇〇、〇〇〇
【決算】三、九月【總會】六、十二月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【書換停止】六月一日、十二月一日
より株主總會終了日まで。
【株價】十四年は九月まで
舊株 新株
十二年…一八〇、〇七五
十三年…九、五〇〇
十四年…四、八四五
【設立】明治四十三年十一月
【營業種目】粗糖、耕地白糖、酒精
【資本金】公稱…三、〇〇〇、〇〇〇
拂込…三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(三〇〇)…三、〇〇〇
新(三三五)…三、三三五
【株主】四、八四五 【異動】六、七二株
【積立及繰越金】…一〇、九三、八〇〇
【主要負債】社債…一、七〇、〇〇〇

帝國製糖株式會社

臺中市高砂町一八番地 本
社事務所 東京九ノ内海
上ビル 電話九ノ内三八一
【設立】明治四十三年十一月
【營業種目】粗糖、耕地白糖、酒精
【資本金】公稱…三、〇〇〇、〇〇〇
拂込…三、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(三〇〇)…三、〇〇〇
新(三三五)…三、三三五
【株主】四、八四五 【異動】六、七二株
【積立及繰越金】…一〇、九三、八〇〇
【主要負債】社債…一、七〇、〇〇〇

【生産設備費】…一〇、五〇、〇〇〇
外に未成工事勘定…三、〇〇、〇〇〇
【決算】三、九月【總會】六、十二月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【書換停止】六月一日、十二月一日
より株主總會終了日まで。
【株價】十四年は九月まで
舊株 新株
十二年…一八〇、〇七五
十三年…九、五〇〇
十四年…四、八四五
【設立】昭和二年九月
【營業種目】分蜜糖、赤糖。
【資本金】公稱…一五、〇〇〇、〇〇〇
拂込…一五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)…一五、〇〇〇
新(三五〇)…一五、〇〇〇
【株主】三〇、六 【異動】一、五、三〇株
【積立及繰越金】…一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】…一、〇〇〇、〇〇〇
【生産能力】粗糖(英噸)…三、三五
赤糖(英噸)…六、八〇

舊昭和製糖

新州竹苗栗栗苗栗街維祥字
内麻四〇八 電話苗栗六五六一
【設立】昭和二年九月
【營業種目】分蜜糖、赤糖。
【資本金】公稱…一五、〇〇〇、〇〇〇
拂込…一五、〇〇〇、〇〇〇
【株數】舊(五〇〇)…一五、〇〇〇
新(三五〇)…一五、〇〇〇
【株主】三〇、六 【異動】一、五、三〇株
【積立及繰越金】…一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】…一、〇〇〇、〇〇〇
【生産能力】粗糖(英噸)…三、三五
赤糖(英噸)…六、八〇

【生産設備費】…一、〇〇〇、〇〇〇
外に、工事假拂金…二、七四、〇〇〇
興業費…一、九三、七〇〇
【生産能力】粗糖(英噸)…四、〇〇〇
【生産高】(十四年上期)
粗糖(千擔)…六、八
耕地白糖(千擔)…八、一〇〇
製粉(噸)…五、五〇〇
【投資會社】南興水産、南太平洋
貿易、南洋殖産、日葡合辦貿易、南
興合名、南洋石油、鷓南海運、南方
産業、南洋拓殖、南洋油脂、大日本
燒酎。
有價證券及出資金…七、九五、七〇〇
【擴張計畫】新南群島の燒酎石採
掘に着手。ボナ、島製粉事業を無
水酒精業に変更。
【純財産】總資産…五、三三、九〇〇
内、外部負債…一、五、三〇、九〇〇
差引、純財産…三、八〇、〇〇〇
對拂込資本割合…一、五
【近年の成績】砂糖、燒酎、酒精の
三主要事業共盛況を示し、關係諸
會社も亦採算有利で好成绩。一割
二分配當を据置き、餘力を外南洋

千集合 七、七五 彰化銀行 七、五〇
同銀行 六、七〇 木藤村 二、四三
日本生命 六、七〇 木藤村 二、四三
【決算】 三、九月【總會】五、十一月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【株主】 十四年は九月まで
舊株 新株
十二年…七、五〇
十三年…六、八五
十四年…八、八五

滿洲製糖株式會社

奉天市大和區永代町二番地
事務披所 東京區町丸ノ内
昭和ビル 電話丸ノ内四七
【設立】 昭和十年十二月
【營業種目】 精糖、甜菜糖。
【資本金】 拂込済…10,000,000
【株數】 (五〇〇) ……100,000株
十三年十一月一株に付十二円半及
十四年十一月二十五円拂込徴收、
全額拂込済となる。以下四月末決
算に據る。
【株主】 ……【異動】…六、三三株
【積立及繰越金】 ……七、三〇〇
【主要負債】 借入金…三、八〇〇,〇〇〇

支拂手形…五、六三三、〇〇〇
【生産設備費】 ……六、四四、〇〇〇
外に未成工事勘定…三、六〇〇
新工場建設費勘定…三、三六〇
【擴張計畫】 綏化と吉林に製糖能
力各八〇〇噸の工場新設準備成る
【純財産】 總資産…一四、七七一、九〇〇
内、外部負債…八、六九七、七〇〇
差引、純財産…六、〇七四、二〇〇
對拂込資本割合……一〇〇
【近年の成績】 需要旺盛に具へて
増産設備を完成し八分配當餘裕加
はる。工場新設、増資拂込と未働
資産が殖へても利益率二割を割る
ことはあるまい。従つて八分は當
分据置かれる。
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年四月…三、一七〇
同 十月…四、五二〇
十四年四月…六、七二〇
【特色】 北滿製糖と共に滿洲國の
砂糖需要に應ず。政府の保護獎勵
があるから事業經營は有利。
【工場】 奉天(精糖、甜菜)ノルビ
ン(甜菜)。

沖繩製糖株式會社

那覇市西新町二ノ一六番地
東京事務披所 町丸ノ内
内興ビル電話丸ノ内三〇五
【設立】 大正二年八月
【營業種目】 粗糖。
【資本金】 拂込済…七、五〇〇,〇〇〇
【株數】 普通(五〇〇) ……100,000株
優先(五〇〇) ……50,000株
【株主數】 ……一、一五
【積立及繰越金】 ……三、三〇〇

【重役】 (社長)赤司初太郎(常務)
高橋徳衛(取締役)藤山愛一郎、有
嶋健助、松江春次、後宮信太郎、齋
藤茂一郎、庵谷忱、恩崎(監査役)武
智直道、望月軍四郎、窪恩博。
【大株主】 臺灣製糖…三、七〇〇,〇〇〇
大日本 鹽水港…三、〇〇〇,〇〇〇
製糖…三、〇〇〇,〇〇〇
後宮 初太郎…三、七〇〇
信太郎…二、〇〇〇
【決算】 四、十月【總會】六、十二月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【書換停止】 五月一日、十一月一
日より定時株主總會終了日迄。
【主要負債】 借入金…三、七〇〇,〇〇〇
支拂手形…一、天四、七〇〇
【生産設備費】 ……九、四四、〇〇〇
【生産高】 (十三十四年度)
双目(糖)九三、〇〇〇三温(糖)三六、〇〇〇
【純財産】 總資産…一、七、天七、三〇〇
内、外部負債…九、五四、一〇〇
差引、純財産…七、三三、二〇〇
對拂込資本割合……一〇〇
【近年の成績】 十二年六月決算ま
で優先六分普通三分の配當ありし
も、以後無配に陥る。
【工場】 宮古、本島(西原、高嶺)殘
本島、嘉手納。
【重役】 (社長)加勢清雄(常務)安
井喜三郎、早野參造(取締役)赤司
初太郎、高津久右衛門、牧山熊二郎
(監査役)殿木松造、重田益次。
【決算】 ……六月【總會】…八月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢
【設立】 大正八年六月

北海道製糖株式會社

帯廣市東三條南十丁目二
事務所 東京丸ノ内海上
ビル 電話丸ノ内二八一
【設立】 大正八年六月

【營業種目】 甜菜糖、ビートパルプ
【資本金】 拂込済…五、〇〇〇,〇〇〇
【株數】 (五〇〇) ……100,000株
【株主】 ……【異動】…九、七三株
【積立及繰越金】 ……八、五、九〇〇
【主要負債】 借入金及支拂手形…七、四三、七〇〇
【生産設備費】 ……七、八四、六〇〇
【純財産】 總資産…五、八四、〇〇〇
内、外部負債…九、四三、六〇〇
差引、純財産…六、四〇、四〇〇
對拂込資本割合……一〇〇
【近年の成績】 十三年十二月決算
は決算期を二期に變更したため九
ヶ月營業。
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年三月…一、七六 二、三
十三年三月…一、〇六 二、七
同 三月…六、六 一、七〇
【特色】 製糖開始が臺灣より早
く製品の出廻りもそれだけ早く販
賣に有利。
【工場】 北海道帯廣、同磯分内。
【重役】 (社長)松方正徳(常務)佐
藤龜太郎(取締役)廣瀬徳次郎、窪

川利長、菊池武男、丸山潤三(監査
役)小畑勇吉。
【決算】 六、十二月【總會】八、二月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢

樺太製糖株式會社

樺太豊原市 電話二六二二
東京事務所 京橋區京橋二ノ
八明葉ビル 電話京橋五四三
【設立】 昭和十年七月
【營業種目】 甜菜糖、乳製品、運輸業
【資本金】 公稱…五、〇〇〇,〇〇〇
拂込…三、五〇〇,〇〇〇
【株數】 (五〇〇) ……100,000株
【株主】 ……【異動】…二、二〇株
【積立及繰越金】 ……三、八〇〇
【主要負債】 支拂手形…三、〇〇〇,〇〇〇
【生産設備費】 ……四、五〇〇,〇〇〇
【生産高】 (十三年度)
産糖(糖)…六、四、五三三
ビートパルプ(糖)…三、五、六九七
糖蜜(斤)…四、六、六五
牛酪(封度)…三、七、〇〇〇
乾酪(封度)…四、六、八
【純財産】 總資産…六、〇五、三〇〇

内、外部負債…三、五〇〇,一〇〇
差引、純財産…三、五五三、二〇〇
【近年の成績】 十三年十一月操業
開始、一ヶ月半の營業にて未だ收
益時代に入らず。
【特色】 明治製糖系、製品は明治
商店で一手販賣をなす。
【工場】 (砂糖)豊原(乳製品)留多
加、三郷、知取、敷香、真岡、十和田、
久春内。
【重役】 (社長)藤野幹(常務)久保
田富三(取締役)喜多村貫二、梅澤
源吉、山田貞雄、正見透、山内幾馬、
(監査役)有嶋健助、田中治朗、高橋
彌太郎。
【大株主】 明治製糖…六、三、三〇
王子證券三、〇〇〇 高橋彌太郎一、四〇〇
【決算】 ……三月【總會】…四月
【名義書換】一枚十錢【新券】三十錢

臺東製糖株式會社

臺灣臺東廳臺東街馬蘭 九八
東京出張所 東京市京橋區
銀座西三ノ一 電話京橋三七八
【設立】 大正二年二月

【營業種目】 粗糖。
【資本金】 公稱…三、〇〇〇,〇〇〇
拂込…二、〇六、五〇〇
【株數】 舊(五〇〇) ……五〇,〇〇〇株
新(二二五) ……二二、五〇〇株
【株主】 ……【異動】…七、九七株
【積立及繰越金】 ……一、五八、九〇〇
【主要負債】 借入金…四〇〇,〇〇〇
支拂手形…一、〇六、九〇〇
【生産設備費】 ……二、三九、八〇〇
【生産高】 (十三十四年度)
粗糖(糖)…三、三、二〇〇
内、外部負債…二、〇三、七〇〇
差引、純財産…一、二五、五〇〇
對拂込資本割合……一、八
【近年の成績】 ……一、八
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年六月…四、九 二、八
十三年六月…五、三 二、六
十四年六月…九、二 四、四 一、〇〇

【大株主】 臺灣銀行…六、一、〇〇〇
石川昌次五、〇〇〇 石川ツル三、四八
重森確太三、七九 長谷部石枝二、七〇
【決算】 ……六月【總會】…八月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【設立】 昭和四年三月
東京市町丸ノ内三ノ二
電話丸ノ内三〇七・三〇六番
【營業種目】 精糖、セントラックス
各種化學製品、肥料の製造。
【資本金】 拂込済…三、八〇〇,〇〇〇
【株數】 (五〇〇) ……七、六〇〇株
【株主】 ……【異動】…五、二四株
【積立及繰越金】 ……七、九、五〇〇
【主要負債】 支拂手形…三、〇〇〇,〇〇〇
【生産設備費】 ……三、五四三、六〇〇
【純財産】 總資産…四、七三三、七〇〇
内、外部負債…一、六八、六〇〇
差引、純財産…三、〇四七、一〇〇
對拂込資本割合……一〇〇
【近年の成績】 十二年下期減資整
理以來業績立直り、經營軌道に乗
る。休止中の名古屋工場は機械共

中央製糖株式會社

東京市町丸ノ内三ノ二
電話丸ノ内三〇七・三〇六番
【營業種目】 精糖、セントラックス
各種化學製品、肥料の製造。
【資本金】 拂込済…三、八〇〇,〇〇〇
【株數】 (五〇〇) ……七、六〇〇株
【株主】 ……【異動】…五、二四株
【積立及繰越金】 ……七、九、五〇〇
【主要負債】 支拂手形…三、〇〇〇,〇〇〇
【生産設備費】 ……三、五四三、六〇〇
【純財産】 總資産…四、七三三、七〇〇
内、外部負債…一、六八、六〇〇
差引、純財産…三、〇四七、一〇〇
對拂込資本割合……一〇〇
【近年の成績】 十二年下期減資整
理以來業績立直り、經營軌道に乗
る。休止中の名古屋工場は機械共

新興製糖株式會社

臺灣高雄州鳳山郡大寮庄
山子頂一〇〇 電話鳳山三
【設立】 明治四十一年二月

【麥酒】 大日本麥酒・朝鮮麥酒

【營業種目】 粗糖、農業。
【資本金】 拂込済……………1,100,000
【株数】 (500)……………10,000
【株主数】……………16

大日本麥酒株式會社
東京市目黒區三田二四七番地
事務所 東京市目黒區三田二四七番地
電話 京橋六〇七〇一七九番

【年産能力】 麥酒(石)1,100,000
清涼飲料水(箱)……………1,000,000
【生産高】 (十四年上期)
麥酒(石)……………633,900

【純財産】 總資産……………1,723,100
内、外部負債……………1,555,700
【設立】 明治三十九年四月

朝鮮麥酒株式會社
京城府永登浦町六區 營業所
京城南大門通五 東京出張所
京橋銀座七丁目大日本麥酒會社内

【麥酒】 麒麟麥酒・櫻麥酒

【營業種目】 麥酒、清涼飲料、啤酒類
【資本金】 拂込済……………1,000,000
【株数】 (500)……………10,000
【株主数】……………16

麒麟麥酒株式會社
横濱市鶴見區生麥町明神前
一七 電話 神奈川 三四三番
本店出張所 東京市目黒區京橋

【純財産】 總資産……………1,723,100
内、外部負債……………1,555,700
【設立】 明治四十年二月

櫻麥酒株式會社
門司市大字大里 電門司九七
東京支店 丸ノ内丸ビル内
電話 丸ノ内 一六一四番

【純財産】 總資産……………1,723,100
内、外部負債……………1,555,700
【設立】 明治四十五年五月

【麥酒】 滿洲麥酒・哈爾濱麥酒【釀造】 寶酒造

【名義書換】一枚五錢【新券】二十錢
【株主】十四年は九月まで
十二年・八一五〇〇 十三年・五〇一四〇五
十一年・八一四三〇 十四年・九・五一四四〇

滿洲麥酒株式會社

奉天市鐵西區興工街一段
東京出張所京橋區銀座三ノ三
米井ビル 電話京橋八二五番

【設立】昭和九年四月
【營業種目】麥酒、清涼飲料水。
【資本】拂込済……………三、〇〇〇、〇〇〇
【株主】(五〇〇)……………四〇、〇〇〇
【積立及繰越金】……………一六八、〇〇〇
【主要負債】支拂手形……………三、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】……………三、八四〇、〇〇〇
外に興業未決算勘定……………六〇、〇〇〇
【年産能力】麥酒(箱)……………六〇〇、〇〇〇
清涼飲料(箱)……………五〇〇、〇〇〇
【純財産】總資産……………八、三三、〇〇〇
内、外部負債……………六、〇七、三〇〇
差引、純財産……………二、二五、七〇〇
對拂込資本割合……………一、三三
【近年の成績】十二年上期六分初
配當以來順次に一分づつ増配、十

四年下期は一割の見込み。製場工
場操業開始し、譽自給は増益に寄
與するところ多し。
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割

十三年五月……………一、九一、八〇〇
同 二月……………一、〇一、〇〇〇
十三年五月……………二、八二、八〇〇
【特色】大日本麥酒と麒麟麥酒の
共同子會社。

【工場】奉天(三ヶ所)。
【重役】(專務)磯野長藏、高橋龍
太郎(取締役)永井照八、毛見信治、
淺野敏郎、諏訪藤之助(監査役)大
河原太郎、渡邊得男。
【大株主】麥酒共同販賣……………七、三三〇
高橋眞男……………八、〇〇〇 野村信託……………三、〇〇〇
山二株式……………八〇〇 桂 秀三……………五〇〇
山本爲三郎……………五〇〇 松下商店……………五〇〇
【決算】五、十一月【總會】七、一月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
【書換停止】六月、十二月一日よ
り各翌月末頃催總會日迄。
【株主】十四年は九月まで
十一年・三、三三〇 十三年・三、三三〇
十三年・六、〇一三〇 十四年・五、五一三〇

哈爾濱麥酒株式會社

東京市日本橋區吳服橋一ノ三
三和ビル 電話日本橋六六番

【設立】昭和十一年一月
【營業種目】麥酒、飲料水の釀造
營業は大滿洲忽布麥酒公司及大興
公司へ投資の形式を採る。
【資本】拂込済……………一、〇〇〇、〇〇〇
【株主】(二〇〇)……………六〇、〇〇〇
【積立及繰越金】……………八、四八六株
【主要負債】借入金……………五、五〇〇
【投資會社】大滿洲忽布麥酒、大
興公司。
有價證券投資額……………二、〇五、七〇〇
【擴張計畫】麥酒貯蔵庫擴張中。
【純財産】總資産……………二、一六、三〇〇
内、外部負債……………八、五七〇
差引、純財産……………一、二八、七〇〇
對拂込資本割合……………一、〇五
【近年の成績】十三年度決算の結
果利益金六萬三千六百円を擧げ、
前期繰越損金四千三百三十円を償却
し餘額により四分五厘初配當を行
ふ。

寶酒造株式會社

京都市伏見區竹中町六〇九
電話 伏見 四〇・九〇番

【重役】(代表取締役)高橋眞男、
二宮貞(取締役)木村尚一、河野二
男、光武時晴(監査役)美濃部俊吉
金原金二、林博。
【大株主】高林眞男……………三、八五〇
木村尚一……………二、六〇〇
【決算】十一月【總會】十二月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢
有價證券投資額……………三、七六、〇〇〇
【純財産】總資産……………一、六〇、九七、一〇〇
内、外部負債……………八、九七、五〇〇
差引、純財産……………九、三九、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、七三
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年三月……………七〇 三、五九 一、〇〇
同 九月……………五〇 二、二二 一、〇〇
十四年三月……………七二 二、六八 〇、七五
【特色】特産品は焼酎。
【工場】伏見(三)、鶴、王子、市川。
【重役】(社長)四方三郎(常務)
四方秀三郎、大宮康吉(取締役)林
平助、森英示、堀末治、西林利信、四
方仲藏(監査役)吉本三良兵衛、林
莊治、野口喜一郎、高原照之、平山
興一。

東洋釀造株式會社

静岡県田方郡田中村六三二
電話 大仁 三、三〇 出張所
東京市京橋區越前堀三ノ二

【大株主】松竹梅酒造……………七、九五〇
大宮康吉……………五、〇五〇 四方順三……………三、六〇〇
大宮一良……………三、五〇〇 四方卯三……………三、三六〇
【決算】三、九月【總會】四、十月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

差引、純財産……………三、一〇三、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、一〇
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年六月……………三九 二、二九 一、〇〇
同 三月……………三三 二、二二 一、〇〇
十四年六月……………三三 二、一〇 一、〇〇
【特色】酒は「源氏」の銘品を以て
有名。
【工場】本社工場、滿洲開原。
【重役】(社長)脇田信吾(常務)脇
田信次(取締役)岡野喜太郎、三村
軍藏、湯山一、中村圓一郎、白井蛟
二、小松規一(監査役)矢部庄七、佐
野熊次郎、利根川球介。
【大株主】脇田信吾……………一、四、四三三
昭和酒造……………三、九〇〇 駿河銀行……………三、〇〇〇
わかもと……………三、八〇〇 マルキ……………三、六三三
木村……………三、六三三 運送店……………三、六三三
【決算】六、十二月【總會】八、二月

大日本酒類釀造株式會社

福岡市西中洲八六二 電話
福岡 西 五五〇番 東京
支店 麴町有樂町前川ビル

【設立】大正十四年三月

【營業種目】焼酎、理研酒、味淋其
他酒類。
【資本】拂込済……………四、〇五〇、〇〇〇
【株主】(五〇〇)……………八、〇〇〇
十三年十一月、十四年三月各一株
に付十二円半拂込徴收、全額拂込
済となる。
【大株主】……………三、六六六株
【積立及繰越金】……………一、六七、六〇〇
【主要負債】借入金……………一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】……………二、六〇一、〇〇〇
【年産能力】焼酎(石)……………一、六〇、〇〇〇
味淋(石)……………五、〇〇〇
新清酒(石)……………二〇、〇〇〇
葡萄酒(石)……………一、〇〇〇
ウキスキー(石)……………一、〇〇〇
【大株主】(十三年度) 單位石
焼酎……………一〇四、五三三 味淋……………三、五三三
新清酒……………八、五〇〇 葡萄酒……………五、九〇〇
ウキスキー……………四、〇〇〇 神代酒……………八、七
【投資會社】帝國鹽業、給伊酒造、
理研酒販賣、日本共商、東亞酒精興
業、日本合同酒精原料、關東州興業
厚和洋行、大鮮釀造。
【純財産】總資産……………一〇、九七、三〇〇
右投資額……………三、九〇、七〇〇

内、外部負債……………五、〇四一、〇〇〇
差引、純財産……………五、九三九、〇〇〇
對拂込資本割合……………一、一四
【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年三月……………六四 三、八四 一、〇〇
同 九月……………四八 二、五五 一、〇〇
十四年三月……………四三 二、四一 一、〇〇
【工場】門司、熊本、加治木、羽犬塚
【重役】(社長)森英示(專務)堀末
治(常務)平山興一、森和一(取締役)
野口喜一郎、加藤正二、大宮康吉、
四方秀三郎(監査役)吉田敬太郎、
森英六、石家覺治。
【大株主】森 英示……………二、六三三
丁字屋……………六、五三〇 野口……………三、八三三
釀造……………三、八三三 喜一郎……………三、八三三
野口知思……………三、三三三 共榮會……………三、二九
【決算】三、九月【總會】四、十月
【名義書換】一枚十錢【新券】五十錢

大和釀造株式會社

東京市日本橋區室町二ノ二
電話 日本橋 二五四六番

【設立】大正十二年三月

【營業種目】理研清酒、焼酎、ウキ
スキー、ポルトワイン其他。
【資本】拂込済……………一、〇〇〇、〇〇〇
【株主】(五〇〇)……………六、〇〇〇
【積立及繰越金】……………六、七、〇〇〇
【主要負債】支拂手形……………一、三六、〇〇〇
【生産設備費】……………五、〇七、七
【年産能力】……………六〇、〇〇〇
【投資會社】東亞酒精興業、日本
合同酒精焼酎原料。
右投資額……………五、七、一〇〇
【純財産】總資産……………二、九四、七〇〇
内、外部負債……………八、三〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、一七、七〇〇
對拂込資本割合……………一、一五
【近年の成績】十四年上期利益金
十五萬五千九百円、利益率二割二
分二厘、配當率一割。
【工場】神奈川県藤澤。
【重役】(取締役)小西新右衛門、
鹽原又策、田中榮八郎、元岡滿、川
浪平助(監査役)高橋是賢、植村澄
三郎。
【大株主】伊丹小西本店……………六、六六八
三 共……………四、五〇〇 理化興業……………三、九〇〇

【年産能力】焼酎(石)……………三〇〇、〇〇〇
味淋(石)……………五〇、〇〇〇
【生産高】(十三年度)
焼酎……………一〇四、五三三 味淋……………三、五三三
新清酒……………八、五〇〇 葡萄酒……………五、九〇〇
ウキスキー……………四、〇〇〇 神代酒……………八、七
【投資會社】帝國鹽業、給伊酒造、
理研酒販賣、日本共商、東亞酒精興
業、日本合同酒精原料、關東州興業
厚和洋行、大鮮釀造。
【純財産】總資産……………一〇、九七、三〇〇
右投資額……………三、九〇、七〇〇

【釀造】 東洋釀造・大日本酒類釀造・大和釀造

【製氷】 大連製氷

【設立】 大正六年三月
【資本種目】 製氷、冷蔵、飲料水、倉庫並に家屋賃貸。
【資本金】 公稱 二、五〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 一、五〇〇、〇〇〇
新(一七〇) 一、七〇〇、〇〇〇

大連製氷株式會社

【積立及繰越金】 七、八八、〇〇〇
【主要負債】 社債 九、四〇〇、〇〇〇
支拂手形 三、五八、〇〇〇
【生産設備費】 六、三三、〇〇〇
日産一パーレル當(円) 七、二〇三
【日産能力】 (パーレル) 三、三〇〇
【投資會社】 朝鮮製粉、康徳製粉
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
同 三月 一、五〇〇、〇〇〇
同 六月 一、五〇〇、〇〇〇
同 九月 一、五〇〇、〇〇〇
同 十二月 一、五〇〇、〇〇〇

【製粉】 日清製粉・日本製粉

【積立及繰越金】 七、八八、〇〇〇
【主要負債】 社債 九、四〇〇、〇〇〇
支拂手形 三、五八、〇〇〇
【生産設備費】 六、三三、〇〇〇
日産一パーレル當(円) 七、二〇三
【日産能力】 (パーレル) 三、三〇〇
【投資會社】 朝鮮製粉、康徳製粉
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
同 三月 一、五〇〇、〇〇〇
同 六月 一、五〇〇、〇〇〇
同 九月 一、五〇〇、〇〇〇
同 十二月 一、五〇〇、〇〇〇

日本製粉株式會社

【設立】 明治二十九年十二月
【資本種目】 製粉、冷蔵、飲料水、倉庫並に家屋賃貸。
【資本金】 公稱 一〇、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 一、五〇〇、〇〇〇
新(一七〇) 一、七〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形 一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 一、〇〇〇、〇〇〇
日産一パーレル當(円) 一、〇〇〇
【日産能力】 (パーレル) 一、〇〇〇
【投資會社】 朝鮮製粉、康徳製粉
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
同 三月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 六月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 九月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 十二月 一、〇〇〇、〇〇〇

日清製粉株式會社

【設立】 明治四十年三月
【資本種目】 製粉、冷蔵、飲料水、倉庫並に家屋賃貸。
【資本金】 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 一、五〇〇、〇〇〇
新(一七〇) 一、七〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形 一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 一、〇〇〇、〇〇〇
日産一パーレル當(円) 一、〇〇〇
【日産能力】 (パーレル) 一、〇〇〇
【投資會社】 朝鮮製粉、康徳製粉
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
同 三月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 六月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 九月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 十二月 一、〇〇〇、〇〇〇

【生産設備費】 一、〇〇〇、〇〇〇
日産一パーレル當(円) 一、〇〇〇
【日産能力】 (パーレル) 一、〇〇〇
【投資會社】 東洋製粉、日清製粉、東亞製粉、三興麵粉公司其他。
有價証券投資額 三、六八、〇〇〇
【純財産】 總資産 一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債 一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産 〇、〇〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合 〇、〇〇〇、〇〇〇
【近年の成績】 内地の採算は窮屈になり勝てないが、輸出の有利と在支工場の場合により成績順調増資成り今後の業績は刮目に價す
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年五月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 十月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 三月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 六月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 九月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 十二月 一、〇〇〇、〇〇〇
【特色】 大陸進出は積極的である直系傍系會社を通じて製粉能力の擴充に努め、當社の内地、朝鮮の合計能力より二千八百五十パーレルも凌駕した。三井系。

【製粉】 日東製粉・昭和産業

【工場】 東京、横濱、小山、高崎、名古屋、神戸、門司、久留米、小樽、札幌、仁川、鎮南浦、沙里院。
【重役】 (會長兼専務) 中村藤一(常務) 田中寛、神戶俊次郎(取締役) 向井忠晴、八尋俊介、牧彦次郎、酒美清、高森寛治、竹下清吉、山本芳太郎、中島義治(監査役) 塚田豊敬、根尾克巳。
【大株主】 三井物産 一、九〇〇、〇〇〇
三井生命 一、〇〇〇、〇〇〇
中村藤一 一、〇〇〇、〇〇〇
中島義治 一、〇〇〇、〇〇〇
野田善治 一、〇〇〇、〇〇〇
野田善治 一、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢
【株價】 十四年は九月まで(舊株) 七、五〇
十三年七月一六〇、十三年一〇一七、一〇一七
十三年一七、一七九、十三年九、〇一七、〇一七
【設立】 昭和五年十二月
【資本金】 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
拂込 一、〇〇〇、〇〇〇

日東製粉株式會社

【工場】 東京、横濱、小山、高崎、名古屋、神戸、門司、久留米、小樽、札幌、仁川、鎮南浦、沙里院。
【重役】 (會長兼専務) 中村藤一(常務) 田中寛、神戶俊次郎(取締役) 向井忠晴、八尋俊介、牧彦次郎、酒美清、高森寛治、竹下清吉、山本芳太郎、中島義治(監査役) 塚田豊敬、根尾克巳。
【大株主】 三井物産 一、九〇〇、〇〇〇
三井生命 一、〇〇〇、〇〇〇
中村藤一 一、〇〇〇、〇〇〇
中島義治 一、〇〇〇、〇〇〇
野田善治 一、〇〇〇、〇〇〇
野田善治 一、〇〇〇、〇〇〇
【決算】 五、十一月【總會】 六、十二月
【名義書換】 一枚十錢【新券】五十錢
【株價】 十四年は九月まで(舊株) 七、五〇
十三年七月一六〇、十三年一〇一七、一〇一七
十三年一七、一七九、十三年九、〇一七、〇一七
【設立】 昭和五年十二月
【資本金】 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
拂込 一、〇〇〇、〇〇〇

【設立】 昭和十一年二月
【資本種目】 製粉、肥料、製油、製粉、人造絹毛。
【資本金】 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 一、五〇〇、〇〇〇
新(一七〇) 一、七〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形 一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 一、〇〇〇、〇〇〇
日産一パーレル當(円) 一、〇〇〇
【日産能力】 (パーレル) 一、〇〇〇
【投資會社】 朝鮮製粉、康徳製粉
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
同 三月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 六月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 九月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 十二月 一、〇〇〇、〇〇〇

昭和産業株式會社

【設立】 昭和十一年二月
【資本種目】 製粉、肥料、製油、製粉、人造絹毛。
【資本金】 公稱 一、〇〇〇、〇〇〇
【株数】 舊(五〇〇) 一、五〇〇、〇〇〇
新(一七〇) 一、七〇〇、〇〇〇
【積立及繰越金】 一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 社債 三、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形 一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】 一、〇〇〇、〇〇〇
日産一パーレル當(円) 一、〇〇〇
【日産能力】 (パーレル) 一、〇〇〇
【投資會社】 朝鮮製粉、康徳製粉
【名義書換】 一枚十錢【新券】三十錢
同 三月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 六月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 九月 一、〇〇〇、〇〇〇
同 十二月 一、〇〇〇、〇〇〇

【工場】 鶴見(製油)上總一宮(シ
ルクル) 埼玉縣上尾(紡織)。
【重役】 (社長)伊藤英夫(常務)安
達三雄(取締役)加瀬大助 關義雄
關根三郎 森輝 金澤重 湯淺伸
砂押忠八 碓井榮次郎 山村新治郎
後藤八郎 木村良吉 小野寺勝一郎
(監査役)岩瀬亮 濱野佐一郎 戸田
三郎 岡田藤太郎 飯室秀男。
【大株主】 伊藤英夫……………八、八〇〇
安達三雄……………三、〇〇〇
湯淺商店……………二、〇〇〇
森……………一、〇〇〇
加瀬大助……………一、〇〇〇
上武産業……………一、〇〇〇
柳沼昌治……………一、〇〇〇
今川商店……………一、〇〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)三十錢
【株價】十四年は九月まで(舊株)
十三年七、五〇一五、〇〇 十四年七、五〇一六、二〇三

【工場】 鶴見(製油)上總一宮(シ
ルクル) 埼玉縣上尾(紡織)。
【重役】 (社長)伊藤英夫(常務)安
達三雄(取締役)加瀬大助 關義雄
關根三郎 森輝 金澤重 湯淺伸
砂押忠八 碓井榮次郎 山村新治郎
後藤八郎 木村良吉 小野寺勝一郎
(監査役)岩瀬亮 濱野佐一郎 戸田
三郎 岡田藤太郎 飯室秀男。
【大株主】 伊藤英夫……………八、八〇〇
安達三雄……………三、〇〇〇
湯淺商店……………二、〇〇〇
森……………一、〇〇〇
加瀬大助……………一、〇〇〇
上武産業……………一、〇〇〇
柳沼昌治……………一、〇〇〇
今川商店……………一、〇〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)三十錢
【株價】十四年は九月まで(舊株)
十三年七、五〇一五、〇〇 十四年七、五〇一六、二〇三

【工場】 鶴見(製油)上總一宮(シ
ルクル) 埼玉縣上尾(紡織)。
【重役】 (社長)伊藤英夫(常務)安
達三雄(取締役)加瀬大助 關義雄
關根三郎 森輝 金澤重 湯淺伸
砂押忠八 碓井榮次郎 山村新治郎
後藤八郎 木村良吉 小野寺勝一郎
(監査役)岩瀬亮 濱野佐一郎 戸田
三郎 岡田藤太郎 飯室秀男。
【大株主】 伊藤英夫……………八、八〇〇
安達三雄……………三、〇〇〇
湯淺商店……………二、〇〇〇
森……………一、〇〇〇
加瀬大助……………一、〇〇〇
上武産業……………一、〇〇〇
柳沼昌治……………一、〇〇〇
今川商店……………一、〇〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)三十錢
【株價】十四年は九月まで(舊株)
十三年七、五〇一五、〇〇 十四年七、五〇一六、二〇三

【工場】 鶴見(製油)上總一宮(シ
ルクル) 埼玉縣上尾(紡織)。
【重役】 (社長)伊藤英夫(常務)安
達三雄(取締役)加瀬大助 關義雄
關根三郎 森輝 金澤重 湯淺伸
砂押忠八 碓井榮次郎 山村新治郎
後藤八郎 木村良吉 小野寺勝一郎
(監査役)岩瀬亮 濱野佐一郎 戸田
三郎 岡田藤太郎 飯室秀男。
【大株主】 伊藤英夫……………八、八〇〇
安達三雄……………三、〇〇〇
湯淺商店……………二、〇〇〇
森……………一、〇〇〇
加瀬大助……………一、〇〇〇
上武産業……………一、〇〇〇
柳沼昌治……………一、〇〇〇
今川商店……………一、〇〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)三十錢
【株價】十四年は九月まで(舊株)
十三年七、五〇一五、〇〇 十四年七、五〇一六、二〇三

【工場】 鶴見(製油)上總一宮(シ
ルクル) 埼玉縣上尾(紡織)。
【重役】 (社長)伊藤英夫(常務)安
達三雄(取締役)加瀬大助 關義雄
關根三郎 森輝 金澤重 湯淺伸
砂押忠八 碓井榮次郎 山村新治郎
後藤八郎 木村良吉 小野寺勝一郎
(監査役)岩瀬亮 濱野佐一郎 戸田
三郎 岡田藤太郎 飯室秀男。
【大株主】 伊藤英夫……………八、八〇〇
安達三雄……………三、〇〇〇
湯淺商店……………二、〇〇〇
森……………一、〇〇〇
加瀬大助……………一、〇〇〇
上武産業……………一、〇〇〇
柳沼昌治……………一、〇〇〇
今川商店……………一、〇〇〇
【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十錢(新券)三十錢
【株價】十四年は九月まで(舊株)
十三年七、五〇一五、〇〇 十四年七、五〇一六、二〇三

日滿製粉株式會社

滿洲國哈爾濱市道裡警察街
東京事務所 麹町區内幸町
東拓ビル 電話銀座三七七番
【設立】 昭和九年六月

明治製菓株式會社

東京市京橋區京橋二ノ八
電話京橋 四三三一三番
【設立】 大正五年十月
【資本金】 拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……………二、六、三五〇
新(五〇〇)……………二、七、七五〇
合併株(五〇〇)……………三〇、〇〇〇
十四年一月新一株に付二十五円拂

【工場】 (製菓)川崎、戸畑、兩館(市
乳)兩國、横濱、大阪、栃木、東京(特
乳)大阪(製乳)勝山、龍田、主基、館
山、館岡、上ノ山、岩泉、山口、柏崎、
札幌、豊平、旭川、八雲、伊達、木古
内、神津、三宅島(食品)五日市、三
國、八木、三津濱。
【重役】 (會長)相馬半治(社長)有
嶋健助(事務)植垣彌一郎(常務)福
嶋四一郎、宇塚善司、小出義雄(取
締役)藤野幹、佐々木清吉、石崎芳
吉(監査役)山本留次、古谷辰四郎、
山成高六。
【大株主】
明治製糖……………一〇〇、一六三
古谷辰四郎……………三、〇〇〇
有嶋健助……………三、〇〇〇
第一生命……………三、〇〇〇
今井商店……………一、五〇〇
藤野……………一、三〇〇
【決算】三、九月(總會)四、十月
【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢
【株價】十四年は九月まで
舊株……………一、五〇
新株……………一、五〇
十一年……………七、五〇一五、〇〇
十二年……………七、五〇一七、〇〇
十三年……………七、五〇一六、〇〇
十四年……………七、五〇一七、〇〇

森永製菓株式會社

東京市芝區田町一ノ一二
電話三田 一一二一九番
【設立】 明治四十三年二月
【資本金】 公稱……………一〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………八、五〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……………一、五〇、〇〇〇
新(二〇〇)……………五〇、〇〇〇
【株主】……………一、四、六六株
【積立及繰越金】……………三、六六、七〇〇
【主要負債】 借入金……………一、七〇、六〇〇
支拂手形……………二、五八、三〇〇
【生産設備費】……………七、九三〇、四〇〇
【買上高】 十四年上期(再)……………二、〇〇
【投資會社】 森永煉乳、森永牛乳、
森永食品工業、森永キャンデー
トア、新製菓、山城製菓、森永製
品販賣(全國三〇社)森永關西牛乳
森永三島煉乳、森永東北農産工業、
森永臺灣殖産、其他二社。
森永煉乳(拂込済)……………一、〇〇〇、〇〇〇
十四年上期利益率三割四分、配當
一割据置、利益處分は餘裕含み、引
續き願調。
森永キャンデーストア(拂込済)

東亞煙草株式會社

【工場】 鶴見、塚口、大連、福岡、京城
【重役】 (社長)松崎半三郎(常務)
大串松次、辻清次郎、白川順一(取
締役)益田太郎、中村芳三、渡邊安
雄(監査役)武智直道、櫻井小一。
【大株主】 臺灣製糖……………六、九〇九
鈴木……………九、六九三
森永太平……………六、六六六
帝國生命……………四、〇〇〇
松崎半三郎……………四、〇〇〇
味の素……………三、〇〇〇
三興證券……………三、〇〇〇
【決算】三、九月(總會)四、十月
【名義書換】一枚十錢(新券)五十錢
【株價】十四年は九月まで
舊株……………一、五〇
新株……………一、五〇
十一年……………七、五〇一五、〇〇
十二年……………七、五〇一七、〇〇
十三年……………七、五〇一六、〇〇
十四年……………七、五〇一七、〇〇

東亞煙草株式會社

東京市麹町區丸ノ内九ビル内
電話丸ノ内 二三八一—三番
【設立】 明治三十九年十月
【資本金】 公稱……………三〇、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………二、二五、〇〇〇

【製菓】 森永製菓

【煙草】 東亞煙草

【煙草】 滿洲煙草 【水産其他】 日本水産

定。完成の上は、大連、上海の分を加へて全能力年産六十八億本となす。

【純財産】 總資産……三、四〇〇、〇〇〇
内、外部負債……三、七〇〇、〇〇〇
差引、純財産……三、七〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 滿洲から北支、中支へと事業範圍を擴大し順調に向上してゐる。十四年下期以降は直營工場はフル運轉に入り、投資會社の採算も好調を示すから一割配當に安全味が加はる。

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割

十二年四月……九三・一〇〇
同 十月……八五・一〇〇
同 五月……七三・一〇〇
同 一月……八〇・一〇〇
同 七月……一〇五・一〇〇
同 三月……一〇六・一〇〇
【特色】 製品は英米品に較べて遜色なく且形大なる需要地を有する。極めて將來性に富む。

【工場】 直營(大連、上海、漢口)。
華北東亞煙草(天津、秦皇島、青島)。
【重役】 (事務)金光秀夫(常務)松

尾崎見、岩波藏三郎(取締役)川村桃吾、金光義邦(監査役)秀村得一、山本節次郎。

【決算】 五、十一月(總會)六、十二月(株價) 十四年は九月まで(舊株) 十二年九月……三、七〇〇、〇〇〇
十三年九月……三、七〇〇、〇〇〇
十四年新株……一、〇〇〇、〇〇〇

滿洲煙草株式會社

新京特別市臨河街二一〇一號
東京出張所 豊町區丸ノ内丸ビル内 電話 丸ノ内五〇六九

【設立】 昭和九年十二月
【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 (株)……一〇〇、〇〇〇
【株主】 一、一〇〇 異動……一、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……一、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形……一、〇〇〇、〇〇〇
【生産設備費】……一、〇〇〇、〇〇〇
【投資會社】 北支煙草株式會社。
右投資額……一、〇〇〇、〇〇〇

【擴張計畫】 現在捲上機二十二臺年産能力二十五億を、更に捲上機八臺を増設三十億に擴張實施中。十四年内に完成豫定。

【純財産】 總資産……八、五〇〇、〇〇〇
内、外部負債……三、七〇〇、〇〇〇
差引、純財産……四、八〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 十三年上期初配當五分、左表の利益金は設立費及創業費引き去り済み。今後は投資會社の北支煙草の操業開始で増益の筋合。一割配當は堅持の肚。北支煙草の工場は天津(年産十五億本)と目下建設中の北京工場(年産二十五億本)である。

決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割

十二年十月……三、七〇〇、〇〇〇
同 四月……三、七〇〇、〇〇〇
同 一月……三、七〇〇、〇〇〇
同 七月……三、七〇〇、〇〇〇
同 三月……三、七〇〇、〇〇〇
【工場】 本社工場。
【重役】 (社長)長谷川太郎吉(常務)板谷幸吉、長谷川祐之助(取締役)窪田四郎、古田慶三(監査役)田畑守吉、坂梨繁雄。
【大株主】 長谷川太郎吉……三、〇〇〇、〇〇〇

野村合名……野村信託……野村合名……野村信託……野村合名……野村信託……

【純財産】 總資産……一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……一、〇〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇

日本水産株式會社

東京市芝區田村町一丁目
日産館 電話銀座七(九一)八
大阪營業所 南區長堀橋筋日立信

【設立】 大正十四年十一月
【營業種目】 漁撈、鹽漬業、捕鯨、製氷、冷凍、其他水産工業及倉庫業
【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、〇〇〇、〇〇〇
【株數】 舊(五〇〇)……一、〇〇〇、〇〇〇
新(五〇〇)……一、〇〇〇、〇〇〇
【株主】 一、〇〇〇 異動……一、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……一、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形……一、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】……一、〇〇〇、〇〇〇
【設備能力】
冷藏船(〇隻)……一、〇〇〇、〇〇〇
漁獲高(千尾)……一、〇〇〇、〇〇〇
紅鮭(千尾)……一、〇〇〇、〇〇〇
白鮭(同)……一、〇〇〇、〇〇〇
鰯(千尾)……一、〇〇〇、〇〇〇
【投資會社】 北海製鹽會社、太平洋漁業、太北漁業、桃蓬水産、函館水産、樺太共同漁業、其他。
右投資額……一、〇〇〇、〇〇〇

借入金……九、八〇〇、〇〇〇
支拂手形……三、三〇〇、〇〇〇
【設備費】……一、〇〇〇、〇〇〇
外に船舶新造改造助定……一、三〇〇、〇〇〇
工事假助定……一、三〇〇、〇〇〇

【設備能力】
トロール船(六隻)……一、八〇〇、〇〇〇
底引網船(七隻)……一、六〇〇、〇〇〇
蟹漁船(七隻)……一、四〇〇、〇〇〇
蟹漁船(三隻)……一、〇〇〇、〇〇〇
捕鯨船(二隻)……九〇〇、〇〇〇
捕鯨船(二隻)……九〇〇、〇〇〇
汽船(三隻)……一、五〇〇、〇〇〇
冷藏運搬船(三隻)……一、〇〇〇、〇〇〇
運搬船(七隻)……一、〇〇〇、〇〇〇
小型漁船(六隻)……一、〇〇〇、〇〇〇
【工場日産能力】製氷量(噸)……七、七〇〇
凍結品處理量(噸)……三、〇〇〇
凍卵(噸)……一、〇〇〇、〇〇〇
凍結品(噸)……一、〇〇〇、〇〇〇
竹輪(噸)……一、〇〇〇、〇〇〇
【生産高】(十四年上期)
トロール漁獲高(千噸)……一、〇〇〇、〇〇〇
捕鯨高(頭)……一、〇〇〇、〇〇〇
水販賣高(千噸)……一、〇〇〇、〇〇〇

【水産其他】 日魯漁業

【投資會社】 日之出漁業、日滿漁業、日東漁業、合同漁業、ボルネオ水産、日本製氷、日本漁網船具、日本炭酸工業、南洋水産、日産水産研究所、共立水産工業、高雄製氷、戸畑魚市場其他五十五社。
投資及貸付金……一、〇〇〇、〇〇〇
所有株式證券……一、〇〇〇、〇〇〇
【擴張計畫】 トロール船一千噸級一隻、五百噸級二隻建造中。
【純財産】 總資産……一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……一、〇〇〇、〇〇〇
對拂込資本割合……一〇〇、〇〇〇
預金及現金……一、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 トロール、北洋漁業、近海捕鯨の繁忙で好成績持續。ヨーロッパ戦争勃發で當社には好影響、輸出増加と價格の騰貴及捕鯨部の大活躍が豫想せられるからである。しかし配當は増配不可能だから資産に充實味が加はる。
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十三年一月……九、三〇〇、〇〇〇
同 七月……一、〇〇〇、〇〇〇

【工場】 (製氷冷凍)全國三箇工場、(罐詰)大阪鶴町、鹽釜、釜石、小名濱、白浦(凍卵)豊橋、戸畑、白鳥(下ライアイス)東京築地(銀翅)氣仙沼(戸畑)竹輪(基隆)紙器(戸畑)。
【重役】 (會長)鮎川義介(社長)田村啓三(事務)植木憲吉、井野碩哉、養田靜夫(常務)加藤重治、西村有作、岩本千代馬(取締役)澁谷辰三郎、三浦計、林準二、安倍小治郎、林源太郎、松田繁次、前根壽一、万代増次、白洲次郎、船津貞三、武藤輝雄、今井直城、下河邊健二、芳賀岩治郎(監査役)増井六郎、山田敬亮、

【株數】 舊(五〇〇)……一、〇〇〇、〇〇〇
新(五〇〇)……一、〇〇〇、〇〇〇
【株主】 一、〇〇〇 異動……一、〇〇〇
【積立及繰越金】……一、〇〇〇、〇〇〇
【主要負債】 借入金……一、〇〇〇、〇〇〇
支拂手形……一、〇〇〇、〇〇〇
【設備費】……一、〇〇〇、〇〇〇
【設備能力】
冷藏船(〇隻)……一、〇〇〇、〇〇〇
漁獲高(千尾)……一、〇〇〇、〇〇〇
紅鮭(千尾)……一、〇〇〇、〇〇〇
白鮭(同)……一、〇〇〇、〇〇〇
鰯(千尾)……一、〇〇〇、〇〇〇
【投資會社】 北海製鹽會社、太平洋漁業、太北漁業、桃蓬水産、函館水産、樺太共同漁業、其他。
右投資額……一、〇〇〇、〇〇〇

【設立】 大正十三年三月
【營業種目】 漁撈、罐詰、鹽漬、冷凍品、新巻。
【資本金】 公稱……三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……一、〇〇〇、〇〇〇

山下太郎、大志摩孫四郎、柳瀬篤二郎、堀朝雄、齋藤力(常任監査役)守屋徳夫(監査役)本川藤三郎、坂本作平、有賀養夫。

【大株主】 東洋拓殖... 一七九,〇〇〇 日魯株... 一七,六〇五 三菱商事六,八〇〇 券保全... 一七,六〇五

【設立】 昭和十二年九月 電話 丸の内 二七二番 【資本金】 公稱... 一〇,〇〇〇,〇〇〇 拂込... 一〇,〇〇〇,〇〇〇

極洋捕鯨株式會社

東京市麹町區丸の内丸ビル 電話 丸の内 二七二番

【株數】 (三五〇)..... 四〇〇,〇〇〇 十四年九月一株に付十二圓半拂込徴収、以下拂込前の決算に據る。

【積立及繰越金】..... 九,七〇〇 借入金..... 一,五三三,八〇〇

【設備費】..... 一三,〇〇〇,〇〇〇 【生産高】 (十三年度) 捕鯨高(頭)..... 一,一四〇 油(噸)..... 二,七〇〇

【重役】 (代表取締役)植木徳吉(取締役)折田一二、辻知一、中村俊吉、(監査役)梅溪通弘、井坂秀雄。

【特色】 儲紡と提携成り、資金上の問題が解決されるので積極經營に轉換。

【漁場】 仙臺金華山下鮎川、千島シムトロ、南水洋。

【重役】 (社長)山土地佐太郎(常務)太田康治、石關自助(取締役)真崎正路、中村虎猪、林田惣三郎、山地淳二郎、落合文雄(監査役)小笠原三九郎、奥平昌恭、杉田芳郎。

太平洋漁業株式會社

東京市麹町區丸の内丸ビル内 電話 丸の内 四三一 一一一九

【積立及繰越金】..... 六〇三,七〇〇 【主要負債】 支拂手形..... 五,一〇〇

【設備費】..... 五七九,六〇〇 【設備能力】 母船(噸)..... 三,一〇〇 附屬漁船(隻)..... 一七

【生産高】 (十三年度) 鮎(尾)..... 九,八九,六八 製造高..... 一四,六八八 外に、一四九包、鹽藏..... 二四,六八八 外に、一四九包、及び云、三三尾、罐詰(噸)三三,四九六、筋子(噸)七、四三、冷凍(噸)二七

【設立】 昭和六年十一月 【營業種目】 鮎の捕獲及其罐詰 【資本金】 公稱..... 八,〇〇〇,〇〇〇 拂込..... 八,〇〇〇,〇〇〇

ボルネオ水産株式會社

東京市麹町區内幸町二 幸ビル 電話 銀座 四〇三 五〇六番

【重役】 (社長)平塚常次郎(専務)眞藤慎太郎、原辰二(常務)越田徳兵衛(取締役)外山源吾、窪田四郎、中部謙吉、藤田秀雄、七田今朝一、(監査)坂本作平、渡邊藤作、松下高

大日本鹽業株式會社

東京市麹町區丸の内八重洲ビル 電話 丸の内 二五五六 一六〇

【設立】 明治三十六年九月 【營業種目】 鹽製造、加工、販賣。 【資本金】 公稱..... 八,〇〇〇,〇〇〇 拂込..... 八,〇〇〇,〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)..... 八〇,〇〇〇 新(一五〇)..... 一,一三三

【積立及繰越金】..... 二,六八,一〇〇 【主要負債】 借入金..... 六九七,六〇〇 支拂手形..... 八,一三三,〇〇〇

【生産設備費】..... 七,三〇八,〇〇〇 【設備能力】 鹽田(坪)..... 八,〇八七

【投資會社】 滿洲鹽業、山東鹽業、南日本鹽業、華中鹽業、北支那開發、南樺太鹽業、東洋金屬、北支那開發、中支那振興、新日本運輸、右投資額..... 七,七〇〇,〇〇〇

【擴張計畫】 關東州は十六年度末迄に三千五百町歩の鹽田を開發し、十四五萬噸を増産する。朝鮮清川

鹽田は十六年度末迄に千七百町歩十萬噸を増産を行ふ。新九に新義州にマグネシウム工場を建設中であり、この外に鴨綠江水電を利用して副産物の苦汁を處理する計畫もある。

【純財産】 總資産..... 一,九三六,六〇〇 内、外部負債..... 九,九八八,四〇〇 差引、純財産..... 九,二八八,三〇〇

【近年の成績】 決算期 利益金 利益率 配當率 再 割 割

十三年六月..... 四四 一七四 一〇〇 同 三月..... 四七 一五五 一〇〇

【特色】 本邦最大鹽業會社。工業用鹽需要増加の折柄前途有望。

【鹽田】 關東州双島灣、大連灣子高、善園店、五島、布袋、朝鮮滿洲。

【重役】 (社長)一宮銀生(常務)芝喜代二、岡雅枝(取締役)住田正一、柳悅耳、山下博敏、北西位佐久(常

【設備能力】 漁船..... 八隻 シアール島(日産能力)..... 三〇〇噸

【純財産】 總資産..... 一,四〇一,九〇〇 内、外部負債..... 九〇三,五〇〇

【近年の成績】 決算期 利益金 利益率 配當率 再 割 割

十三年四月..... 六〇 一〇九 六〇 同 十月..... 六〇 一〇七 六〇

【特色】 南洋漁業を殆ど獨占下に置く。

【工場】 英領北ボルネオのタワオ、シヤール島及びパンギー島。

【漁場】 ボルネオ、セレベス、南支那。

任監査役(岩井俊蔵(監査役)三輪喜兵衛、室谷藤七。
 【決算】六、十二月 【總會】八、二月
 【名義書換】一枚五錢 【新券】十錢
 【株價】十四年は九月まで
 舊株 新株
 十三年…八、八七、〇〇 四九七、一八三
 十四年…九、三〇、七五 六三、二一四、三二

臺灣合同鳳梨株式會社

高雄市各雅寮四一東京事務所
 丸ビル 電話丸ノ内三九、四七三
 【設立】昭和十年六月
 【營業種目】鳳梨罐詰の製造販賣
 【資本金】 拂込済…七、一〇〇、〇〇〇
 【株數】(五〇〇) …… 一四〇、〇〇〇
 【株主】…一八〇 【異動】…〇、九七株
 【積立及繰越金】…五、四、九〇〇
 【主要負債】
 借入金…二、五八、四〇〇
 支拂手形…七、五、〇〇〇
 【生産設備費】…五、九七、〇〇〇
 【生産高】(十三年下期)
 鳳梨罐詰(噸)…三、九、四三〇
 牛肉及下ト罐詰(噸)…二、二、四三三

滿洲炭礦株式會社

新京市錦町二丁目一〇
 電話(三)四二二一
 東京事務所 京橋市京橋一ノ山山ビル電京橋四〇五
 【設立】昭和九年五月
 【營業種目】石炭の採掘販賣並に炭礦業に對する投資。
 【資本金】 公稱…一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
 拂込…一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
 【株數】 舊(五〇〇) …… 一、〇〇〇、〇〇〇
 新(一三〇) …… 一、〇〇〇、〇〇〇
 【株主】…六 【異動】…ナシ
 【積立及繰越金】…三、四三、一〇〇
 【主要負債】 社債…三〇、〇〇〇、〇〇〇
 借入金…三、〇〇〇、〇〇〇

支拂手形…九、七七、五〇〇
 【設備費】…一三、八三、〇〇〇
 内、鑛區…三、二五、一〇〇
 土地…三、三九、六〇〇
 探炭所…三、三三、四〇〇
 工場…五、〇七、五〇〇
 電力設備…六、九七、五〇〇
 鐵道…九、三六、七〇〇
 水道…三、九三、七〇〇
 棧房…二、五九、三〇〇
 其他…一、七四、六〇〇

【投資會社】 裕東公司、營城子炭礦、日滿商事、滿洲油化工業、滿洲火藥販賣、阜新製作所、滿洲合成燃料、東邊道開發、杉松崗炭礦
 右投資額…六、七〇三、五〇〇
 【擴張計畫】 滿洲産業五ヶ年計畫の使命を帯び十六年度に於ける出炭目標を一千八百萬噸として開發しつゝ有り。因に現在出炭高は年産八百萬噸に及ぶ。

【大株主】 滿洲重工業開發…三、九三、〇三六
 滿洲國政府關係…四、七六、六四
 滿洲中央銀行關係…三、四六、四
 【決算】…六月 【總會】…九月
 【名義書換】一枚十錢【新券】二十錢

淺野セメント株式會社

東京市深川區清澄町一ノ八
 事務所 麹町區丸ノ内海上ビル 電話丸ノ内三三、一四〇番
 【設立】大正元年十月
 【營業種目】セメント、スレート、電氣製鋼、鍛造品。
 【資本金】 公稱…一、二六、三〇〇、〇〇〇
 拂込…七〇、〇九三、〇〇〇
 【株數】 總株數…二、三三六、三〇〇
 舊(五〇〇) …… 三三〇、〇〇〇
 新(三〇〇) …… 三、〇〇〇、〇〇〇
 新(三三三) …… 一、〇〇〇、〇〇〇
 新(四三三) …… 五、〇〇〇、〇〇〇
 合併株(五〇〇) …… 八、五〇〇、〇〇〇
 合併新(三三〇) …… 一、五〇〇、〇〇〇
 十四年十月日本セメント合併一千萬圓増資以下合併前の決算に據る
 【株主】一八、四四四 【異動】三、四九九株
 【積立及繰越金】…七、九六、一〇〇
 【主要負債】 社債…八、一五〇、〇〇〇
 借入金…一、八七五、〇〇〇
 【生産設備費】…四、八、四三三、五〇〇
 年産能力一適當(円)…一、四七、七六
 【年産能力】(噸)…三、七六、〇〇〇

小野田セメント株式會社

山口縣厚狹郡小野田町三六
 電話小野田一、二、四三三出張所
 東京京橋銀座西三建築會館
 【設立】明治十四年五月
 【營業種目】セメント専門。
 【資本金】 公稱…一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
 拂込…三、〇三、九〇〇
 【株數】 舊(五〇〇) …… 四〇、八八八
 戊新(四〇〇) …… 三〇四、〇〇〇
 壬新(四〇〇) …… 六、三三〇
 癸新(三〇〇) …… 八、〇〇〇
 十四年六月各新株に付七円半拂込徴收、以下拂込前の決算に據る
 【株主】…七、六八八 【異動】…五、三六株
 【積立及繰越金】…二、五三、七〇〇
 【主要負債】 社債…六、六〇、〇〇〇
 借入金…四、六、〇〇〇
 支拂手形…三、八九、〇〇〇
 【生産設備費】…三、七三、四〇〇
 年産能力一適當(円)…一、九七
 【生産能力】(噸)…三、一〇〇、〇〇〇
 内、本社…一、〇〇〇、〇〇〇
 朝鮮小野田社…九〇〇、〇〇〇
 關東州小野田社…四〇〇、〇〇〇
 十四年五月…三、三三、一九四

磐城セメント株式會社

【特色】 外地工場は限産率少く當社の利益に大いに寄與する。他社に比し一番積極的に進出してゐるアウトサイダーの盟主。

【工場】 小野田、八幡、阿哲、由良、名古屋、藤原、津久見、徳浦(二)、平磯、元山、古茂山、大連、鞍山。

【設立】 明治四十年十二月
電話丸ノ内一三六七―七〇

【營業種目】 セメント、合金鐵。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、三七五、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………二、四〇〇、〇〇〇
新(三〇〇)……………二、四〇〇、〇〇〇

【株主】…三、四〇〇 異動(天、八元株) 同 十月…一、三三三 一、〇〇〇
同 十一月…一、三三三 一、〇〇〇
同 十二月…一、三三三 一、〇〇〇

【積立及繰越金】……………二、九六六、〇〇〇

【主要負債】 社債……………六、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、三三三、〇〇〇
差引、純財産……………一、六六六、〇〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十五年五月…一、〇〇〇 二〇・八 〇・〇
同 十月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇
同 十一月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇
同 十二月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇

【特色】 販賣地盤に恵まれて居り成績に波瀾が少い。借入金の利用程度高し。

【工場】 四倉、湊、東京。

【重役】 (社長)岩崎清七(常務)山田肇、岩崎清一郎(取締役)根津嘉一郎、岡野利兵衛、吉永仁藏、南俊二、長瀬菊次郎、小室萬五郎、齋藤次郎(監査役)佐藤照治、安部政次郎、木村清治、泉山岩次郎。

【大株主】 磐城證券……………六、八〇〇、〇〇〇
日本徴兵三、三〇〇 富國徴兵一七三、〇〇〇
赤司……………一〇、〇〇〇 太平生命九、四〇〇
初太郎……………一〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………三、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、三三三、〇〇〇
差引、純財産……………一、六六六、〇〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十五年五月…一、〇〇〇 二〇・八 〇・〇
同 十月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇
同 十一月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇
同 十二月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇

【特色】 販賣地盤に恵まれて居り成績に波瀾が少い。借入金の利用程度高し。

【工場】 四倉、湊、東京。

【重役】 (社長)岩崎清七(常務)山田肇、岩崎清一郎(取締役)根津嘉一郎、岡野利兵衛、吉永仁藏、南俊二、長瀬菊次郎、小室萬五郎、齋藤次郎(監査役)佐藤照治、安部政次郎、木村清治、泉山岩次郎。

【大株主】 磐城證券……………六、八〇〇、〇〇〇
日本徴兵三、三〇〇 富國徴兵一七三、〇〇〇
赤司……………一〇、〇〇〇 太平生命九、四〇〇
初太郎……………一〇、〇〇〇

北村民也 六、六〇〇 水野秀雄 六、九〇〇

【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十銭(新券)五十銭
【株價】 十四年は九月まで

【設立】 大正十二年九月

【營業種目】 セメント専門。

【資本金】 公稱……………一、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇
新(五〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株主】…三、〇〇〇 異動(天、七元株) 同 十月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十一月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十二月…一、〇〇〇 一、〇〇〇

【積立及繰越金】……………一、〇〇〇、〇〇〇

【主要負債】 社債……………六、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十五年五月…一、〇〇〇 一七・九 〇・〇
同 十月…一、〇〇〇 一七・九 〇・〇
同 十一月…一、〇〇〇 一七・九 〇・〇
同 十二月…一、〇〇〇 一七・九 〇・〇

【特色】 固定資産低廉、環境さへ恢復すれば成績は好轉する。燃料炭に不足を告げることはなす。

【工場】 宇部(包装工場)東京、大阪(採石場)福岡縣恒見。

【重役】 (社長)渡邊剛二(専務)藤本賢雄(取締役)高良宗七、岡和、山川庸之助、俵田明、中安閑一、田崎豊策(監査役)庄晋太郎、名和田正、名和田哲郎。

【年産能力】 (應)……………一、〇〇〇、〇〇〇

【生産高】 十四年上期(應)……………一、〇〇〇、〇〇〇

【投資會社】 秩父鐵道、大同セメント。

【株價】 十四年は九月まで

【設立】 大正十二年九月

【營業種目】 普通セメント、ポルトランドセメント、珪酸セメント、スレート、製鉄。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(三〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇
新(三〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株主】…三、〇〇〇 異動(天、四元株) 同 十月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十一月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十二月…一、〇〇〇 一、〇〇〇

【積立及繰越金】……………一、〇〇〇、〇〇〇

【主要負債】 社債……………六、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 近年僅かづ、利益率が低下してゐるが、無論一割三分配當に動搖を來すことはなす。むしろ犠牲事業として製鉄に進んだのは時局柄實するに足る。

【工場】 大阪市大正區南恩加島町

【重役】 (社長)浅田平藏(専務)白杵善三郎(取締役)磯野小次郎、永井清七、橋本太郎(監査役)毛戸勝元、有田邦敏、山口次郎。

【大株主】 大鐵證券……………四、三三九
浅田合資、九六 磯野……………一、六九六
小次郎……………一、六九六

【大株主】 渡邊剛二……………二、六六六
大鐵證券一〇、九三〇 大阪興業九、五九〇
セメント……………一、〇〇〇、〇〇〇
高良宗七、四六〇 前田研次、四、三三〇
西尾……………三、九四〇 浅田合資、三、九三〇
小五郎……………三、九四〇

【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十銭(新券)五十銭
【書換停止】 六月一日、十二月一日より各月二十一日まで。

【株價】 十四年は九月まで

【設立】 昭和元年十二月
電話北一一〇―一四番

【營業種目】 普通セメント、アルミナセメント、珪鐵、合金鐵。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、八〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇
新(五〇〇)……………一〇〇、〇〇〇

【株主】…三、三三三 異動(天、九元株) 同 十月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十一月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十二月…一、〇〇〇 一、〇〇〇

【積立及繰越金】……………四、三三九、〇〇〇

【主要負債】 社債……………四、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………四、三三九、〇〇〇
内、外部負債……………三、三三三、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇六、〇〇〇

【近年の成績】
決算期 利益金 利益率 配當率
再 割 割
十五年五月…一、〇〇〇 二〇・八 〇・〇
同 十月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇
同 十一月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇
同 十二月…一、〇〇〇 一八・九 〇・〇

【特色】 資産内容堅實、工場設備優秀、經營進歩的、セメント會社中最高配當を維持してゐる。回轉盤を利用して製鐵生産に成功せるは當社が世界最初である。

【工場】 大阪市大正區南恩加島町

【重役】 (社長)浅田平藏(専務)白杵善三郎(取締役)磯野小次郎、永井清七、橋本太郎(監査役)毛戸勝元、有田邦敏、山口次郎。

【大株主】 大鐵證券……………四、三三九
浅田合資、九六 磯野……………一、六九六
小次郎……………一、六九六

對拂込資本割合……………一、七〇

【近年の成績】 成績は十四年上期を底として向上する。セメント界の好轉と副業の鉄鐵が利益を生むからである。將來は副業が本業のセメントに代る勢である。

【工場】 大阪市大正區南恩加島町

【重役】 (社長)浅田平藏(専務)白杵善三郎(取締役)磯野小次郎、永井清七、橋本太郎(監査役)毛戸勝元、有田邦敏、山口次郎。

【大株主】 大鐵證券……………四、三三九
浅田合資、九六 磯野……………一、六九六
小次郎……………一、六九六

住友生命 五、六五〇 帝國生命 五、〇〇〇
小西豐太 四、〇〇〇 坂口托平 四、三三八

【決算】五、十一月(總會)六、十二月
【名義書換】一枚十銭(新券)五十銭
【株價】 十四年は九月まで

【設立】 大正十二年九月

【營業種目】 普通セメント、ポルトランドセメント、珪酸セメント、スレート、製鉄。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(三〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇
新(三〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株主】…三、〇〇〇 異動(天、四元株) 同 十月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十一月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十二月…一、〇〇〇 一、〇〇〇

【積立及繰越金】……………一、〇〇〇、〇〇〇

【主要負債】 社債……………六、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 近年僅かづ、利益率が低下してゐるが、無論一割三分配當に動搖を來すことはなす。むしろ犠牲事業として製鉄に進んだのは時局柄實するに足る。

【工場】 大阪市大正區南恩加島町

【重役】 (社長)浅田平藏(専務)白杵善三郎(取締役)磯野小次郎、永井清七、橋本太郎(監査役)毛戸勝元、有田邦敏、山口次郎。

【大株主】 大鐵證券……………四、三三九
浅田合資、九六 磯野……………一、六九六
小次郎……………一、六九六

【年産能力】 (應)……………八七、〇〇〇

【生産高】 十四年上期(應)……………一、〇〇〇、〇〇〇

【投資會社】 秩父鐵道、大同セメント。

【株價】 十四年は九月まで

【設立】 大正十二年九月

【營業種目】 普通セメント、ポルトランドセメント、珪酸セメント、スレート、製鉄。

【資本金】 公稱……………三、〇〇〇、〇〇〇
拂込……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株數】 舊(三〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇
新(三〇〇)……………一、〇〇〇、〇〇〇

【株主】…三、〇〇〇 異動(天、四元株) 同 十月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十一月…一、〇〇〇 一、〇〇〇
同 十二月…一、〇〇〇 一、〇〇〇

【積立及繰越金】……………一、〇〇〇、〇〇〇

【主要負債】 社債……………六、〇〇〇、〇〇〇

【純財産】 總資産……………一、〇〇〇、〇〇〇
内、外部負債……………一、〇〇〇、〇〇〇
差引、純財産……………一、〇〇〇、〇〇〇

【近年の成績】 近年僅かづ、利益率が低下してゐるが、無論一割三分配當に動搖を來すことはなす。むしろ犠牲事業として製鉄に進んだのは時局柄實するに足る。

【工場】 大阪市大正區南恩加島町

【重役】 (社長)浅田平藏(専務)白杵善三郎(取締役)磯野小次郎、永井清七、橋本太郎(監査役)毛戸勝元、有田邦敏、山口次郎。

【大株主】 大鐵證券……………四、三三九
浅田合資、九六 磯野……………一、六九六
小次郎……………一、六九六

